

Yukar
Retar Mokorir

英雄叙事詩
白い巻貝（2）

金成マツ

切替英雄・高橋靖以 訳

英雄叙事詩
白い巻貝（2）

Yukar
Retar Mokorir

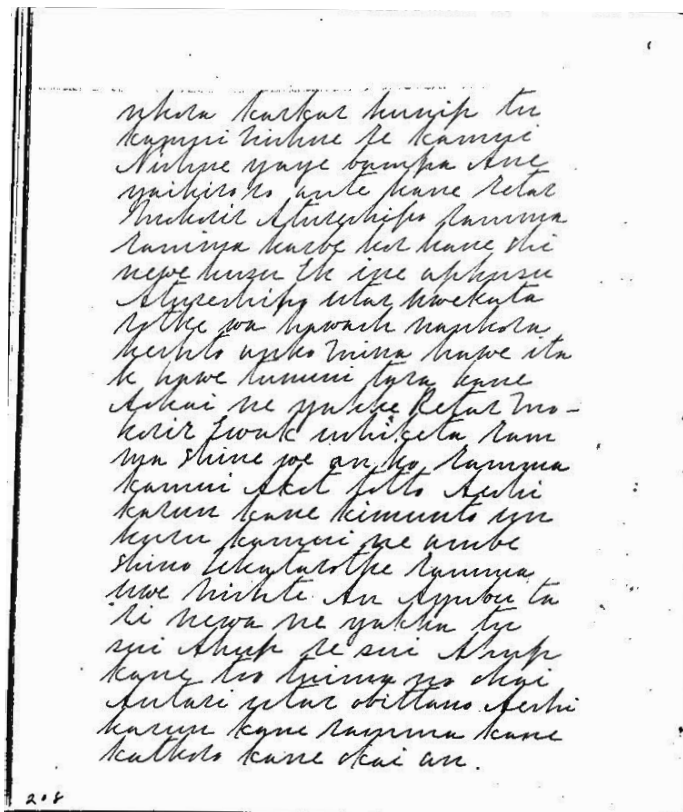
目次

例言	1
原テキスト	1
原テキスト第 1 ページ（影印と翻刻）	1
分担	2
物語 白い巻貝（2）	3
第 4 章 キムント村（承前）	3
4.7 酒宴が始まる	3
第 5 章 キムント村での戦い	3
5.1 戦いが始まる	3
5.2 白い巻貝の参戦	4
5.3 ベテンカ姫の参戦	5
5.4 朱色の松明	7
5.5 年長のキムント彦を斬る	8
5.6 小キムント彦との決闘	8
5.7 シヌタプカへ移動する	9
第 6 章 シヌタプカへの帰還	10
6.1 シヌタプカに到着する	10
6.2 親族との再会	10
6.3 白い巻貝とベテンカ姫の帰還	11
6.4 ポンヤウンベの蘇生	11
6.5 小キムント彦の蘇生	12
6.6 母との再会	12
6.7 母の語り	13
6.8 母との別れ	14
第 7 章 酒宴と婚礼	14
7.1 ポンヤウンベの語り	14
7.2 和解	14
7.3 母への祈り	15
7.4 神の住まい	16
7.5 酒宴が始まる	16
7.6 婚礼がおこなわれる	17
7.7 ベテンカ姫との暮らし	19

白い巻貝 (2)	21
第4章 キムント村 (承前)	21
4.7 酒宴が始まる	21
第5章 キムント村での戦い	23
5.1 戦いが始まる	23
5.2 白い巻貝の参戦	30
5.3 ベテンカ姫の参戦	35
5.4 朱色の松明	47
5.5 年長のキムント彦を斬る	52
5.6 小キムント彦との決闘	54
5.7 シヌタプカへ移動する	62
第6章 シヌタプカへの帰還	65
6.1 シヌタプカに到着する	65
6.2 親族との再会	67
6.3 白い巻貝とベテンカ姫の帰還	69
6.4 ポンヤウンベの蘇生	74
6.5 小キムント彦の蘇生	77
6.6 母との再会	78
6.7 母の語り	80
6.8 母との別れ	85
第7章 酒宴と婚礼	88
7.1 ポンヤウンベの語り	88
7.2 和解	90
7.3 母への祈り	95
7.4 神の住まい	98
7.5 酒宴が始まる	100
7.6 婚礼がおこなわれる	103
7.7 ベテンカ姫との暮らし	114

例言

1. 原テキスト



nkora karkar kunip tu
 kamui nishne re kamui
 Nishne yaye bumpa Ane
 yaikiroro ante kane retar
 mokorir Atureshipo ramma
 ramma karbe kor kane shi
 newe kusu Ek ine apkusu
 Atureshipo utar uwekata
 rotke wa hawash nankora
 keshto anko mina hawe ita
 hawe tununi tara kane
 Aokai ne yakke Retar mo-
 korir Ewak ushiketa ram
 ma shine we an ko ramma
 kamui Akot tutto Aeshi
 karun kane kimunto un
 kuru kamui ne ambe
 shino Iekatarotke ramma
 uwe nishte An Ayubu ta
 ri newa ne yakka tu
 sui Ahup re sui Ahup
 kane too tuima no okai
 Autari utar obittano Aeshi
 karun kane ramma kane
 katkoro kane okai an.

原テキスト「白い巻貝」の最終ページ（影印と翻刻）。II. 9884-9928.

この「白い巻貝（2）」は、令和元年度に公開された「白い巻貝（1）」の続きである。原テキストおよびそれが書かれた手帳の体裁などについては、既に「白い巻貝（1）」で述べたので、ここでは触れない。

「白い巻貝（1）」では、最初のページの影印と翻刻を掲げたので、ここでは最終ページを示す。なお、欄筆した日付は記されていない。

「表題」「編集要綱」「参考文献」については、「白い巻貝（1）」の例言を見ていただきたい。

2. 分担

編集に当たっての分担を示す。

(a) 原テキストの解説・翻訳（数字は「白い巻貝」の行番号）

高橋靖以 II.4932-7530, 9256-9928

切替英雄 II.7531-9255

(b) 片仮名アイヌ語表記

切替英雄・高橋靖以・山下浩一

(c) 逐語訳

切替英雄・高橋靖以

(d) 物語 白い巻貝

高橋靖以 II.4932-7530, 9256-9928

切替英雄 II.7531-9255

(e) レイアウト・組版

切替英雄・高橋靖以・山下浩一

物語 白い巻貝（2）

第4章 キムント村（承前）

4.7 酒宴が始まる

- 4932 滅多にない酒宴が始まった。白い巻貝の無事を祝う声が騒がしい。大勢の村人は飲み残しの酒盃をあげさせずに、酒盃を取ろうとして床に座ることがない。
- 4943 大勢の村人は膝をつき、肘をついて何かを口々に言い、互いに声を出している。そこで、耳を寄せて、耳を近づけて聞いてみると、
- 4955 「ポンヤウンベ、トイヤウンベがここへ来たら、このように成敗してやる。我らと同じように、両腕と両足のあたるただの人間であろう。」
- 4965 と話しているのであった。我は驚きの気持ちを抱いた。
- 4969 白い巻貝、愚かな妹の悪巧みはこのようにあることか。キムントの村人、凡庸な者たちは、笑止千万にも恐れることなく、陰口を叩いているのかと、我は怒りを覚えた。
- 4984 いっそのこと、中に駆け込んで酒宴の座を跳ね飛ばし、滅茶苦茶にしてやろうかと思った。手の甲の節々が鳴ったが、「常日頃から斬り殺そうと思っていた者たちをもう少し見ておこう」と我は思い、我慢することにした。
- 5001 小キムント彦は振り向いて、村人たちを眺め回し、太刀の柄を握りながらこのように言った。
- 5009 「さてさて、人々よ。勇者の陰口を言うことはあってはならないのだ。そのように言うと、みずからの憑神の力を弱めてしまうそうさ。そのように言ってはならない。どうしたことか、先ほどから我が憑神が怯えている。これから何者かが我らを斬り殺そうとしているように思う。
- 5033 もしやポンヤウンベが来たのか。これまで我が治めてきたキムント村、名高い村であるが、ポンヤウンベが来たように思う。気を付けてほしい。」
- 5044 このように言うので、我は嘲りの笑いを浮かべ、驚きの気持ちを抱いた。

第5章 キムント村での戦い

5.1 戦いが始まる

- そこまで聞いて、我は窓の下から村の上手に飛び上がった。頭上では轟音が鳴った。いつものように、我が憑神の鳴らす重々しい音が天空に響いた。いくつもの旋風が村の上に巻き起こった。その風の先端で、大粒の霰が降り注いだ。 5050
- わざとしたことではあるが、我が激しく飛び上がるのと同時に、旋風は激しくなった。そして、壊れそうな家や倉が崩れ落ちる音が轟々と鳴った。キムントの館に当たる風がぱたぱたと鳴った。地面に当たる風が鳴り響いた。 5071
- 館の上で声が響き、村の一带で声が響いた。驚きの声、叫ぶ声が響いた。 5090
- 「何の音であるのか。これは大変だ。先ほどまで何ともなかったのに、何の音であるのか。空が荒れるにしても、あまりにも激しすぎるのではないか。もはや倒れる家の巻き添えになるのか。」 5097
- 村人がこのように騒ぐので、我は飛び上がりながらではあるが、嘲りの笑いを浮かべた。我は村の上空をぐるぐる回り、館の上空をぐるぐる回った。神々の起こす風に我は軽々と持ち上げられた。 5116
- 我が発する怒りの言葉、若々しい言葉が物を突き刺すように響いた。我は喉を動かして、このように言った。 5130
- 「さてさて、キムントの村人よ、話を聞きなさい。どのような理由があるのか。理由も無しに、何代にも渡って我らが治めてきたトミサンベチ、シヌタブカに対して激しい戦いを巻き起こすつもりか。戦いの前に守護神を祭ろうとして、酒を用意したな。我の憑神は力が強いので、全て知っているのだ。キムント村の中へ、今まさにポンヤウンベが攻め寄せてきたぞ。大いに奮戦してほしいものだ。 5138
- お前たちの戦いの理由が正しいものであれば、我はただの子どもであるから、柔らかい草を刈るように我を斬 5172

- り殺すことになるだろう。お前たちの戦いの理由がおかしなものであれば、いかに我が子どもであろうとも、いくらキムント村に勇者が揃っていても、虫けらのように皆殺しにしてやる。お前たちは残らず我が太刀の刃の上に身を横たえることになるだろう。覚えておけ。」
- 5201 我は激しい言葉を浴びせた。そして言い終えると、村の上手を我は激しく荒し、蹴散らした。再び、村の方々から声が響いた。村人たちはざわめきの声を上げ、驚きの声を上げた。
- 5215 「まことであろうか。なるほど、空が荒れたことも不審に思っていたが、ただの人間であるのに、憑神の力のためか。何ということだろうか。このようなただならぬことをするのか。」
- 5228 村人は騒ぎ合った。岩山の上から、大勢の村人が飛び出してきた。キムント彦たちは兄弟で、外にある櫓の上に立ち、村の上手と下手に向かって声を上げた。
- 5242 「さあ、我が一族よ。このような次第で、我らはトミサンベチ、シヌタブカで戦いを巻き起こそうとした。酒もまだほんの少し、半分ほど飲んだところであるが、まさかポンヤウンベがしばらく前からここに来て、家の中を伺い見ていたとは。少しも気付かずにいた。驚いた。
- 5263 我らはみな音で驚かされたのだ。敵であるから、これから取り囲んで斬り殺してしまおう。敵は一人だけなのだ。さあさあ、我が一族よ。戦いの支度、戦闘の支度をしようではないか。」
- 5280 このように声を上げた。村の上手と下手から、鎧の擦れる音が何度も響いた。その間に、この大きな村を我は激しく荒し、蹴散らした。
- 5291 不意打ちをされたので、ある者は妻の手をつかみ、ある者は子どもの手をつかんで逃げ回った。女の叫び声、子どもたちの泣き声が騒がしい。我は荒らし回り、斬り殺した。
- 5303 駆け抜けながらではあるが、可哀想に、何も知らない者たちであろうか。戦いの流儀、戦闘の流儀であるから、可哀想に、弱い者たちは死にたくないのだと、我は憐れみを覚えた。
- 5319 その間に、しばらくすると、誰を攻撃する者たちであろうか。大きな湖のそばに大勢の村人がおり、虫が湧くかのようなのである。数多くの人々が集団となっている。
- 5331 その人々のそばに我は駆け寄り、大勢の村人へ刀を振り回して斬り殺した。今こそは戦いというものを我は覚えた。戦うことで我の心は楽しくなった。
- 人々の背後では、キムント彦たちが肩を並べている。腕を伸ばして怒鳴り声を出し、人々の背後で駆け回っている。 5342
- キムント彦たちは一緒になって、人々の向こう側から我に対して背をかがめ、我に対して背を伸ばした。我を包む靄の中を見定めようとした。我はわざと、強固な靄を幾重にも身の回りにめぐらせた。 5352
- キムント彦はしばらくの間、我を見定めようとしたあげく、今はまさに我の身体を目でとらえた。我を見定めると、あのような神、あのような貴人がみずからを差し置いて、いかなる神、いかなる貴人を見たというのか。顔色が悪くなった。隅々まで我を眺め回した。あたりまえに我に感嘆し、我を称賛するものであるならば、さもあるが、我の手前へ視線を落としている。 5366
- キムント彦たちは一斉に鼻を押さえて、口を押えてこのように言った。 5390
- 「これはまた、このようなものを目にするとは。ポンヤウンベという奴は成長した人間なのか。大層な噂が世の中に広がっていると思っていたのに、このような年端も行かぬ子ども、背負われた赤子のような奴であったのか。まことに、このような奴が奮戦をしているのか。憑神の音によって村を壊されるとは、忌々しいことだ。」 5394
- このように言ったが、我は聞こえないふりをして、相手にしなかった。 5421

5.2 白い巻貝の参戦

その間に、何者かが、どこからか私のそばに近づいてきた。そしてすぐに、大勢の村人が刀の切っ先で斬り殺された。 5426

駆け抜けながらではあるが、その者に顔を向けて眺めると、よもやまた、そのようなこととは思わなかったが、我が愚かな妹、尻の切れた奴が太刀影を閃かせている。間合いに入った者を小さな土の塊、大きな土の塊のように斬り払っている。我は驚きの気持ちを抱いた。 5435

何ということであろうか。しばらくの間に、どのように考えて、まことの思い、心からの思いで私の味方してくれるのであろうか。妹の振る舞いを見て、逆に心から恐ろしく思ったが、よく考えてみると、このような愚かな妹の振る舞いは、我が母が話したことであったのだ。我が母の意志によって、愚かな妹がこのように振る舞うのだと我は思い、まことに心の底から驚きの気持ち 5453

を抱いた。

5490 まことのことか。神である我が母が話した通りであるのだ。憑神の力のためか、何とも妹の戦いぶりは見事なものだと、まことに我は驚いた。

5502 キムント彦たちは不審に思ったものであるから、人々の向こう側で背を伸ばし、背をかがめた。そして、我が愚かな妹の振る舞いを見ると、揃いも揃って美しい顔をしているのに、持ち前の悪い性分を表情に出した。

5519 「何と忌まわしいことか。白い巻貝、貧乏な女、性悪の女は乱心し、狂気に憑かれたとしても、ただならぬ振る舞いをするのか。我々は先に戦いを起こし、戦闘を起こしたいと思ったのだが。同じ家にいる、同じ一族である貧乏な女、性悪の女が先にこのような悪巧みをした。

5545 心の中では承服しかねたのだが、我らは承知してこの戦い、この戦闘の支度をしたのだが、我らを裏切る有様はこのようにあることか。よもやポンヤウンベの妖怪のような顔、妖怪のような姿に、みずからの兄に惚れて、淫らなこと、淫乱なことをしたくてこのように振る舞うのか。」

5567 このように、悪者たちは一斉に罵りの声をあげた。そうではあるが、私の愚かな妹は聞こえないふりをして、息の通るところ、呼吸するところも塞いでいるかのようである。

5578 それから、この戦い、この戦闘に我は立ち向かった。私の憑神たちが、重々しい音を何度も私の頭上で響かせた。

5589 我はわざとしたことであるが、全力で跳び上がると、それと同時に旋風が幾重にも巻き起こり、その先端で、武具の軽い者は風に巻き上げられた。枯葉が吹き上げられるかのように上空へ巻き上げられ、旋回した。その後で、戦場の上に落とされた。

5609 ある者たちは大きな湖の上に落とされた。湖の上で、泳げる者たちは頭を杓文字のように回した。泳げない者たちは、石が沈むかのようなものである。湖の底から、神々の死ぬ音が絶え間なく響いた。冥界で轟音が鳴った。

5627 湖の上で頭を杓文字のように並べた者は、呪いの言葉を何度も発した。

5633 「まことのことか。ポイヤウンベ、憑神の力のためか。驚いたことをする。そのために、濡れることなしに絶命したとしても、腹が立つが、湖で息を詰まらせ、湖で絶命するのか。これは忌々しいことだ。」

5648 このように言いながら、水の中で息を詰まらせ、次々

と石が沈むかのように沈んでいく。今はまさに、戦いというもので、戦闘というもので、国土の底が鳴り響いている。

5.3 ベテンカ姫の参戦

その間に、キムント村の遙か川上で、神の山の頂きで轟音が鳴った。神が降臨する音が響いた。私の戦い、私の戦闘とは異なるところへ降るものであるならば、さもあろうが、私の戦いの現場へ、何者かが降ってくる音が響いた。 5660

弱い勇者であるならば、さもあろうが、まことの勇者であり、神風が幾重もの渦巻きとなって、私の戦いの現場に吹き荒れた。疾走する神は天空におり、先に来る雲は矢が飛ぶように、槍が飛ぶように一直線に押し寄せる。後から来る雲は、幅の広い雲となって押し寄せる。 5681

しばらくすると、人間の乗る雲が私の傍らに降りてきた。あまり大きくない、小さな靄の小山である。濃い靄、その靄の中を我は目で散らした。二度散らしても、三度散らしても、人間の姿を見ることができない。しばらくの間、我は目で散らしていると、靄の中で目の前が暗くなった。 5701

幼い少年がおり、金の鎧で腕と足が蔽われている。金の兜の角が高々と持ち上がっている。神から授かった刀を帯に差し、柄の短い槍を短い杖として身体を支えている。金の鎧の表面は神光で輝いている。装束を身に着けている者は、兜の角の下に、靄の中におり、何者であるのか、神々しい顔が太陽のように我に照り返す。 5720

その者は立ち止まり、立ち尽くして、我の方へ目を向けた。靄の中心を、幾度となく目で散らそうとした。二度散らしても、三度散らしても、人間の姿を見ることができない。しばらくの間、目で散らし、少しは私の姿を見たようである。 5745

槍を突き立て、その上に顎を乗せ、喉を響かせた。よもやまた、そのようであるとは思わなかったが、女の喉、若々しい喉で言うことはこのようであった。 5761

「さてさて、トミサンベチ、シヌタブカの神である者よ、話をしますから、よく聞いてほしいのです。育ての兄が私を使い立てすることはこのようでした。 5775

『さてさて、トミサンベチ、シヌタブカの神である者、話をしますから、よく聞いてくれないか。キムント村の川の上流に、神の如き横山があり、その横山の上に、神々 5786

- のところから降ろされた村があるのだ。その村の名前はベテンカである。我も神であり、神々のところから、ベテンカ村を守護するために降りてきて、さらには、キムント村の浜手の村、山手の村も守護していた。
- 5819 人間の国土、その国土の上で我は仕事をした。何の問題も、悪いこともなく、まことに喜びながら村を構えていたのだが、突然、キムント村の浜手の村、その村の中から、戦いの中でも、激しいものが始まった。
- 5838 まことに我は慌てたので、今はよく見ると、思いがけないことに、このような戦いの理由、戦闘の理由があったのだ。しかし、キムントの村人の頭領たちはもう少し分別のある者だと思っていたが、まことに思慮のない者であった。
- 5857 何の中身もない者であった。相談の経緯はこのようであった。長い間、先祖の代から、我が治めてきた村であり、キムントの村人は残された言葉を知って、このような悪事をなすのだと、まことに驚き呆れた。
- 5875 大昔からその行いが手に余り、怒りを抱くと、神々でも匹敵するものがない者がトミサンベチ、シヌタプカの神である勇者たちである。しかし、神である勇者が怒りを抱き、キムントの村、その村の中に攻め寄せてきたのであるから、キムントは憐れである。
- 5895 頭領が悪人であり、村人たちは悪事を知ることもなく、一人残らず殺されようとしている。神である我はまことに気がかりであるが、今は何を言うことも、何をすることもできない。
- 5911 山手の村は、頭領たちがまことに分別を備えている。戦いを望まず、戦闘を望まず、神々を祭っているのので、戦いの理由、戦闘の理由をまことによく理解しているので、神である勇者よ、戦いの狂気、戦闘の狂気に憑りつかれたとしても、山手の村を壊さないでほしい。
- 5934 その次に、そなたの戦いに駆けつけたいのだが、我は頭領であるから、このように戦いの音、戦闘の音が激しいと、その間に我を妬む者、色々と悪事をなす者が現れるので、ただ一日でも、半日でも、ベテンカ村を留守にすると良くないのだ。
- 5958 そこで、我が妹に装束を与えて、そなたの戦いに駆けつけさせる。我の妹は人間ではあるが、男の勇者よりも勇敢な者であるのだ。味方に加えて戦ってくれないか。』
- 5978 このように私は使いに使われたのです。」
- 5980 このように言った。男であるとはばかり思っていたが、女であり、長い言葉を述べるので、我は胸の中で嘲笑する気持ちを抱いた。
- 憐れなことだ、驚いたことだ。どのような顔つきの者であるのか。まだ美しい姿を見てはいないのだが、まだ赤子のように思われる。
- 伝言を聞いて、『なるほど、その通りだ』と我は思った。このような話を聞くと、ますます、我が母の言った数々の良い言葉を思い出した。心の中で、穏やかな考え、神の如き考えばかりであったと我は思い返した。
- まことに、何も言わないと良くないと我は思い、鎧の女へ、跳躍しながら振り向いた。我の喉が響いた。我が話すことはこのようであった。
- 「これは有難い。我は親族がいない者であり、ただの人間の救援であっても感謝するところであるが、驚いたことに、尊い神の妹が我の戦い、その戦いに駆けつけて、救援や救助をしてくれるのか。まさしく力強く、心の底から感謝し嬉しく思うのだ。早く我を手伝ってくれないか。」
- 我がこのように言うと、まことに嬉しそうにして、まことに喜んだように思われた。
- その間に、我の愚かな妹はまことに喜び、おかしげな言葉を何度も我に返し、喉を響かせた。鎧の女をねぎらい、感謝すると、何とベテンカ姫は喜ぶことか。まことに喜んで手を取り合い、互いに出会いを喜んでいる。
- それから向きを変え、両肩の上を押さえつけた。ベテンカ姫は猛々しい歩みを進めた。その歩く様子は、足を大きく広げている。今はまさに、踏舞して倒れそうな歩みであり、我は密かに笑いを浮かべた。神から授かった刀の鞘を払った。刀を振るい、我が見ると、驚いたことに、ただ刀の影が閃いて見えるばかりである。
- 我の愚かな妹は、あるときには、大勢の村人の上に足を上げ、刀を振るう様子が閃いて見える。白い巻貝が斬る者たちは、一人残らず地下の世界へ、音を低くして沈んでいく。地下の世界は鳴動している。驚きの気持ちを我は抱いた。
- キムントの村人はそれを見たり聞いたりして、舌打ちをした。
- 「忌々しく、碌でもないことだ。ベテンカ姫、貧乏な女、性悪の女はよくもまた、神と呼ばれる者であるのに、何ということか、恥ずかし気もなく、人間に心を奪われ、ポンヤウンベの妖怪のような顔、化け物のような姿に惚れ込んだに違いない。淫らなこと、淫乱なことをしたいに違いない。嘘をつき、伝言を持ってここへ来て、一族

を斬る様子はこのようにあることか。どうかして、ともに生き残るとは思わないよ。」

6169 村人たちは声をあげた。ベテンカ姫はそれを聞いて大いに慌て、我の方へ跳躍しながら、我を盗み見た。当たり前前に我を気の毒に思うものであるならば、さもあるが、激しく後悔して、表情が強張っている。

6187 キムントの村人、馬鹿者の子孫たちが悪口ばかりをいつまでも発する様子に、心の中で我は怪訝に思った。それから、我は何者かを斬り、何者かを殺した。二人の若い女は今まさに、我のそばで刀を振るった。刀の影のみが閃いた。

6206 大勢の村人は気合いの声を出した。「さあ早く、ポンヤウンベを先に斬ってしまえ。殺してしまえ」と励まし合っている。そして、気合いの声、掛け声を出した。

6219 槍を持つ集団は細い隊列となり、刀を持つ集団は広い隊列となって、我に向かってきた。我は槍と共に叩き、刀と共に叩いた。遠くから放たれた矢は薄造りの兜、その兜の表面で綿雪のように落ちた。近くから放たれた矢は粒の大きい雹のように落ちてきた。兜の上でぶつかる音が鳴り響いた。数多くの矢の間で、我は身をかわした。

6241 遠くの者は上体を長く伸ばして斬り、近くの者は脇の下に斬り落とした。我が通るところは伸びた敷物、散らかった敷物のようである。我が右側で斬った者は、上半身が低い靄のように我の刀で持ち上げられる。上半身は切り刻まれた体となって崩れ落ちる。我の左側では拳で殴った者が死んだ魚が落ちるように、木片が落ちるように倒れていく。

6263 小キムント彦は鼻を押さえ、口を押えた。

6266 「まことのことか。ポイヤウンベはただの人間であるが、奮闘する様子、奮戦する様子は驚き呆れたものだ。しばらくの間は手が付けられない様子であろうか。さあ早く、戦いを終わらせ、戦闘を終わらせたなら、我は勇者であるから、二人で決闘をしたいものだ。」

6285 このように言うので、もう少しのことで、敵の集団を飛び越えて攻撃し、いくつもの肉片にしてやろうかと我は思ったが、戦いのおこない、戦闘のおこないはこのようにあるものであると、我はよく心を落ち着けて我慢した。

6301 それから相変わらず、我の憑神の尾の付いた旋風によって、湖で死ぬ者、山に当たり死ぬ者、木に当たり死ぬ者が続く。数多の神々の死ぬ音が続いた。国土の底は

鳴り響いた。しばらくの間、我は奮闘し、今は敵方を少数にした。

5.4 朱色の松明

その間に、キムントの村のずっと上流で轟音が鳴り、神が降る音が響いた。疾走する神が、しばらくすると、我の頭上に現れた。我が見ると、何者であろうか。身体の周囲にいくつもの炎が虹のように広がっている。 6318

そこで、跳躍しながらではあるが、我が見ると、朱色の松明である。その目は星の光のように輝き、二つの大きな星のように並んでいる。口があり、嘴はコルルベの色である。身体の表面は赤い光で輝いている。 6337

我とは別のところへ注意を向けるものであるならば、さもあるが、我に注意を向けており、我によく狙いを定めている。今は我の頭上へ倒れてきそうなときに、鳥のように、槍の末端を我はつかみ、強く抱えた。よもやまた、我が話すとは思わなかったが、我が話すことはこのようであった。 6354

「さてさて、朱色の松明、我一人をおまえが殺して、我が血汐の酒を飲んだとしても、どこにお前が回復し、落ち着くところがあるか。我を殺すよりも、ベテンカ姫、神である女を妻にくれてやる。妻にしてよい思いをしなさい。」 6375

我はこのように言い、ベテンカ姫の上を揺らした。すると、朱色の松明はまことに喜び、ベテンカ姫の身体を貫き、大きな湖の底へ落ちていった。湖の底へ入る音が鳴り響いた。 6391

我は見ただけではあるが、今は我に返った。如何なる神、如何なる貴人に我は惑わされたのか。憐れにも、尊い神の妹を我は褒め称えた。神であっても、成長した少女、成長した娘が戦いの場で、美しいにも関わらず、恥辱を受けたのかと、心の中で可哀想に思い、憐れに思った。 6409

戦いの後で、ただの言葉だけでも、感謝を述べようと思っていたが、如何なる生まれの者、如何なる素性の者であるのか。神の鎧を身に着けているので、まだ美しい姿も見ないうちに、戦いの途中であるので、一言も言葉をかけなかったのだが。今は極悪の神、性悪の神に、口の中で妻に与えろと言い、まことに我は悔やんだ。悪神の意向で我が言ったことである。どれだけベテンカ姫、神である婦人は我を情けなく思ったことであろうか。そ 6431

のように考えても、どのようにすることもできない。

6470 我が愚かな妹は大いに慌て、目を大きく見開き、このように言った。

6475 「なんとまた、年少の兄の言うこと、おこなうことは怪訝に思います。ベテンカ姫、神である婦人を極悪の神に妻として与えるのであれば、この国土にあなたにふさわしい顔、あなたにふさわしい姿を持った女が一人でもいるのでしょうか。このように残酷なことをあなたはするのでしょうか。」

6495 ベテンカ姫、神である女を妻にしようとするまいと、それはどのようであっても構わないのですが、正しい心を持って、私たちの戦い、この戦いに駆けつけて、激しい戦闘の痛みを分かち合ったものであるのに。憐れにも、何か怒りを招いて地下の冥府へ送りこまれることは、このような次第なのですか。

6518 忌々しく、汚らわしい。朱色の松明、性悪の神はただの悪神と結ばれるべきものであるのに、ベテンカ姫を妻にしたいと思い、年少の兄に考えさせたのでしょうか。」

6531 私はこれから地下の冥府へ攻撃をしかけて、朱色の松明と決闘し、斬り殺します。それから、ベテンカ姫、神の婦人の近い魂、遠い魂を追いかけて、連れて来るつもりです。」

6545 妹はこのように言った。よもやまた、そのようにするとは思わなかったが、言い終わると、大きな湖の真中へ潜り、入っていく音が鳴り響いた。まことに、我が愚かな妹は憑神のためか、驚いたことをするので、驚きの気持ちを我は抱いた。

5.5 年長のキムント彦を斬る

6562 今は我はただ一人である。しばらくすると、我は並みの村人を犬の虫、土の虫を削るように殺した。キムント彦たちは兄弟で、ただ二人となって後に残り、天空へ飛び上がった。

6577 我は狂気に憑りつかれた。逃さないようにと我は懸命になり、その後を全力で追いかけた。何度も逃げ道をふさいだ。

6587 いつものように、我の憑神は、遠くの山奥、近くの山奥で他の憑神と音を立てて戦い、国土が鳴動した。人間の国土は揺りかごを揺らしたかのようなのである。

6601 キムント彦たちは雲の間を幾度となく通り抜けた。気合いの声と共に、我は逃げ道を幾度となくふさいだ。我

の憑神の尾の付いた風が、幾重もの旋風となって、天空の中で吹き荒れた。地面はめくり上がり、激しい土煙、激しい塵が吹雪のように吹き荒れた。その中を我は追いかけた。

6624 我が見ると、キムント彦の兄はひどく疲れたものであるらしく、汗が流れている。息をする声、荒い声が響いた。我は知らないふりをして、全力で跳躍し、その後から覆いかぶさった。類稀な勇者はいつものように、これまでのようにしようとしたが、刀の柄の上で手を反らし、手を滑らせた。

6647 弟の方は、疲れてこそ人間であろうが、驚いたことに、全力で我が追いかけても、少しも疲れが見えない。驚きの気持ちを我は抱いた。我は心の底を調べてみると、どうしたことであろうか。あるときには、悲しみの表情、悲しみの顔を浮かべている。

6668 その途中で、キムント彦の兄、類稀な勇者は動きが鈍くなり、我の腕の中に捕えられた。斬られた残骸は汁の中身が散らばるかのようである。死んだ魂が天に昇る音が響いた。

5.6 小キムント彦との決闘

6681 すると、小キムント彦は当たり前驚くものであるならば、さもあろうが、鼻を押さえ、口を押さえこのように言った。

6690 「まことのことか。ポンヤウンベの憑神の力、奮戦する様子は忌々しく、恐ろしいことだ。まことに長い間、奮戦している。年少の我が兄、類稀な勇者が一刀のもとに斬られる様子はこのようにあることか。どのようにおまえが振る舞ったとしても、もし我がおまえに勝ったならば、一生の間、生涯の恥を与えてやるからな。」

6719 このように笑止千万なことを言うので、我は笑い声を響かせた。

6724 「おまえこそ、奮闘し、奮戦を見せてくれ。粗雑なことを言うものだ。もし、我がおまえに勝利したら、一生の間、どこまでも続く生涯の恥を与えることになるのだ。よく覚えておけ。」

6743 我がこのように言うと、敵は当たり前怒るもの、腹を立てるものであるならば、さもあろうが、憤怒の声を上げた。跳躍しながら、我は密かに笑い、密かに嘲笑した。小キムント彦はこのように言った。

6757 「さてさて、ポンヤウンベ、勇者というものは、頭領と

- いうものは同じ戦いばかりするものではない。いつまでもただの追いかけ合い、ただの戦いばかりしていても、全く斬り合いにならないので、これからは片手は素手で、片手は刀を持って、胆力を競い合ってみようではないか。」
- 6780 このように言うので、我は承諾の返事をした。林の上に我らは降りた。
- 6785 その間に、我の愚かな妹は地下の冥府へ潜り、朱色の松明と戦う様子である。地下の冥府で、神と神の激しい戦いがおこなわれ、その音が天空の世界に響いた。
- 6800 我ら二人の憑神の激しい音が幾度となく響き、今はまさに、国土は揺りかごを揺らすかのようなのである。
- 6809 跳躍しながらではあるが、何ということか、何としたことか。我の愚かな妹はまさしく、我に不孝をなし、我は情けなく思っていたのだが、人間であるので、人間の心を取り戻し、激しい戦いであろうと、たやすい戦いであろうと、そのおかげで我は安心できるのだ。見たり聞いたりして、今度は気の毒に思い、憐れに思った。まさに男の勇者を凌ぐ様子であり、驚きの気持ちを我は抱いた。
- 6838 キムント彦が先に我を突くかもしれないと思い、薄い衣を我は身にまとい、飛びかかった。我が見ると、類稀な勇者は何を思うのか、悲しみの表情、悲しみの顔を浮かべている。何を考えてそのようにするのか、心の中で我は不思議に思った。
- 6858 我が見ると、背中に沿った金、胸に沿った金があり、神々しい胸紐が胸の上でほどける様子が輝いて見える。そこで、我は刀を当てて激しく突いた。足をからめて、地面に仰向けに引きずり倒した。下腹を膝で押さえた。左手で胸の上を強く締め上げ、右手で胸の上を、上からも下からも切り裂いた。兜の下の神々しい顔を我が叩く音が響いた。
- 6887 驚いたことに、すぐそばで見ると、まさに人間なのであろうか。まことに帰天する神のようである。ひどく傷ついているものであるから、顔の皺が幾重にも目立っている。
- 6899 その途中で、我は強く抱えていたのに、敵は滑らかな氷のように我の手を抜け出し、地面に我を引きずり倒した。我がしたことのお返しとして、左手で我は押さえられ、下腹を膝で押さえられた。右手で上からも下からも切り裂かれた。
- 6917 我の顔を叩こうとすると、我は上体を起こし、上体を揺らした。それと同時に、敵は我の周囲を叩き、狙いを外した。我の笑い声が響いた。
- 「これはまた、キムント彦、どこに目が付いているのか。我が顔を叩きもしないで、まことに憐れなことだ。何に腹を立てて、叩こうとするのか。」
- 6929
- 我がこのように言うと、敵はなお一層、まことに腹を立て、我を激しく突こうとして、周囲の黒土を突いたり斬ったりした。
- 6942
- 再び、我は全力で飛び上がり、敵を地面へ引きずり倒した。それから、我は激しく叩き、激しく突いた。
- 6952
- その間に、我らの憑神たちは次第に力が無くなるようであり、ある者は、音の先で次第に消えていく。
- 6960
- 我らは幾度となく、何度となく、下になったり上になったりした。今はまさに、痛みというものを我は知った。化け物に激しく斬りつけると、逆に激しく斬りつけられた。我が激しく突くと、我は激しく突かれた。
- 6969
- 今は敵の内臓が飛び出し、我の内臓が飛び出した。内臓が幾重にもねじれている中に、敵は立っていた。我の内臓が幾重にもねじれている中に、我は立っていた。
- 6982
- 怪我も厭わずに、気合いの声と共に、我は敵を傷つけ、傷つけられた。衣もずたずたに切られ、ぼろぼろに裂かれた。敵の細い背骨を我は踏みつけた。同じように、我も踏みつけられた。
- 6995
- いつしか、腰元の力を我は出し、敵の背骨に刀を当てて、激しい太刀影を浴びせた。背骨は切り離され、薄い腹の皮だけが繋がっている。反撃の太刀影が我を襲い、我の背骨は切り離され、薄い腹の皮だけが繋がっている。
- 7008
- 互いの手前に、仰向けに、我らはひっくり返った。我は口元に笑みを浮かべ、刀を口にくわえてキムント彦の方へ這い寄った。同じように、敵も刀を口にくわえて、我の方へ這い寄ってきた。近づいて、それから、刀を擦り合わせて懸命に戦ったが、全く我は倒れないように思った。
- 7025
- 5.7 シヌタプカへ移動する
- その間に、聞いていると、白い巻貝と朱色の松明が、相変わらず決闘をするかすかな音が聞こえた。驚きの気持ちを我は抱いた。
- 7049
- この競い合いを我らがしても、共に倒れることはできない。まことに、キムント彦が言った通りである。まだ
- 7059

軽く考えていたが、勇者であるためか、奮闘のためか、驚いたことをするので、驚きの気持ちを我は抱いた。我は口元に笑みを浮かべこのように言った。

7081 「さてさて、キムント彦よ、話すからよく聞いてほしい。戦いの習い、戦闘の習いであるので、今はこのように、互いに痛めつけられた。いつまで経っても、このように戦っていても、共に倒れることができないのだ。

7099 このように、毎日戦いをして、互いに倒れても、この空き地で、勇者の端くれ、頭領の端くれである我らが、死ぬにしても並大抵ではないことをするのは、まことに恥ずかしい。ここでこのように、我らがいても、誰も蘇生させてくれる者はいないのだ。

7119 そこで、これからトミサンベチ、シヌタブカへ行けば、我の一族がいる。我らは蘇生してから、同じぐらいに力を回復してから、再び新たに決闘をすることにしよう。このような胆力の競い合いをするのだ。

7140 おまえのような者は、一刀のもとに斬り捨てることができるが、戦いの中でも激しいものが、二十日も、三十日も続いた。その間ずっと、おまえは休み、遊んでいた。そこで、今はおまえを斬り、おまえを殺すことができないのだ。どうだ、キムント彦よ、おまえは人を伴うつもりであるのか。そうではないのなら、そのように言え。本物の勇者、まことの勇者であるならば、人を伴うことはしないであろう。」

7171 我がこのように言うと、キムント彦は承諾の返事をした。

7175 「まことによい提案だ。再び自らを回復させて、それからまた、決闘をするのだな。確かに承知した。それが一番良いのだ。」

7186 このように笑い言葉を何度も我に返した。そこで、まことに我は安心した。

7192 それから、トミサンベチの方へ向きを変え、上半身を槍が飛ぶように飛ばした。我が飛ぶと、それとともに、我の下半身は木片が転がるかのようなのである。キムント彦は我のすることを真似して、我のそばで上半身を槍が飛ぶように飛ばした。下半身は木片が転がるかのように連なる。

7215 我らは飛び、何ということか、遊びさえも知らない者が我であるが、我の愚かな妹と小キムント彦の悪い企みがあり、戦いの中でも激しいものが起こった。その上に、キムント彦が我を攻撃し、決闘をしたのだが、このように勇敢であるとは思わなかったのに、勇敢であるこ

とに、まことに心の中で我は驚いた。

我は先頭になって飛んでいった。まことに、恥ずかしく、悔しい思いをした。我らが飛んでいくと、キムント彦は我に負けることを嫌うものであるから、我のそばで疾走した。 7239

第6章 シヌタブカへの帰還

6.1 シヌタブカに到着する

しばらくの間、そのようにしていると、今はまさに、 7254
我の住む土地、頭の折れた岩山の下に到着した。道の上で我は跳躍し、道を上がっていった。我の後から、キムント彦は気合いの声とともに、下半身を木片のようにして、駆ける音が鳴り響いた。

どのように、我の姿を兄や育ての姉が見たら、慌てることだろうかと思はれた。今は頭の折れた岩山の上に我は到着した。しばらくの間、家のそばで身体を休めたが、キムント彦は来る様子がない。我は不思議に思った。 7272

家のそばで、槍が飛ぶように我は飛んだ。我が下半身を木片のようにして、駆ける音が鳴り響いた。玄関の納屋の中へ我は回った。驚いたことに、頭領の気配、勇者の気配、神々の匂い、宝の匂いが立ち込め、激しい風のように我を奥へ後ずさりさせた。 7289

6.2 親族との再会

垂れ下がった簾戸を我は持ち上げ、土間の上へ、激しい血の靄に息を詰まらせながら、飛び込んだ。見るともなしに眺めると、何ということか、何としたことか。我が兄たち、年少の姉がおり、神の腕の中に抱えられた者たちは、ますます神の如き様子で肩を並べている。 7309

ひどく心配したものであるから、一人残らず、悲しみの顔色、悲しみの表情を浮かべ、同じ方向へ顔を向けている。物音がすることを不思議に思い、土間の上で一斉に立ち上がった。我の身体を眺め、当たり前驚くものであるならば、さもあろうが、一人残らず目を見開いた。 7327

育ての姉は危急の声をあげた。左座で槍が飛ぶように我は飛び、下半身を木片のようにした。高床の寝台、その寝台の上に我は上がり、寝台の上で仰向けに身体を伸ばした。死人であるかのように、我は白眼をむいた。 7351

我がそうしていると、我が兄たちは一斉に我の身体を 7370

眺めた。どのようにすればよいのか、私の内臓は縄のように飛び出ている。下半身は木片のようにになっている。我がそのようであるので、どうしてよいか分からないので、一人残らず、どのようにすることもできない。

7393 年少の姉は、泣き叫ぶ声をあげた。そして、このように言った。

7399 「どうしたのか。これは驚いた。傷を負い、痛めつけられ、まだ軽いものならば、どうにかして手当することもできるのだが。まことのこことか。私の弟君、このような者が、どこに心臓があって、このように遠いところからか、近いところからか、やって来たのか。今は、もはや全く、息が切れてしまっているように見える。どのようにすればよいのか。」

7433 姉はこのように言い、泣き声を響かせた。我が兄たちは耳を傾けており、頭を垂れてうつむいている。

6.3 白い巻貝とベテンカ姫の帰還

7442 その間に、遠くから、地下の冥府、その冥府の底が鳴動した。何者かが天空へ浮かび出た。神々がやって来る音が響いた。我とは別のところへ来るものであるならば、さもあるうが、私の住む土地を目指してやって来るものであるらしく、しばらくすると、それに伴う神風、館に当たる風がばたばたと鳴った。地面に当たる風が響いた。

7467 死人ではあるが、その音の中を我が探してみると、何としたことか、白い巻貝とベテンカ姫、神の婦人、その憑神であり、その集団が来る音であることが我には分かった。

7480 外の櫓、その櫓の上に降りた。しばらくすると、何者かの懐の宝物が鳴り響いた。家のそばで歩く音が鳴った。玄関の納屋に回り、簾戸を風で揺らした。

7495 土間の上に光とともに、靄とともに入ってきた者を我は瞼の間から見た。我が見ると、白い巻貝、私の愚かな妹であり、驚いたことに、長い間、地下の冥府で極悪の神と戦っていたのに、爪の傷さえ付いていない。少しも疲れた顔をしていない。今の美しさは例えようもない。神の如き様子であり、敷居を跨いで、土間の上に畏まりながら膝をついて這うようにしながら入ってきた。

7526 その後ろにある小さな靄の小山、濃い靄の小山が膝について、這いながら入ってきた。靄のもと、二つ、靄のもと、三つを払いのけようとしたけれど、いくどやって

も人の形を現わせなかった。そうしている間に靄の中で目の前がくらんだ。

人呼んでベテンカ姫、神なる淑女の、今こそその体を見ると、娘であって、今年、白い巻貝程の年頃になった者が、あの鎧も付けずに、輝かしい養い、またとない教育を受けた者らしく、神々しい刺繍衣、金の刺繍衣をまとっていた。絹の帯を胸に巻いて、片一方の肩の上には日輪の虹が、もう片一方の肩の上には欠けた月輪の虹があしらわれていた。それが頭上で交叉していた。

輝かしい髪は、絹のように頭の上を覆っていた。その下には、おごそかなかんばせが中天の太陽のように照り映えていた。シャマンの力がある者らしく、シャマンの顔だちを備えていた。目に見える憑神は、蝙蝠の群れのように娘の背後で飛び交っていた。姿を隠している憑神は、星のきらめきのように背後で瞬いている。驚いた、白い巻貝と比べ、いずれが美貌とシャマンの力において優劣があることだろう。まったく美しさと濃いシャマンの力に満ちているようだ。

二人とも強く恐れ慄む者であるから、髪を先を床に垂らして体をこわばらせていた。我が兄たち、育ての姉は一斉に白い巻貝の身の上をしげしげと眺めた。

とても驚いたものだから、目を見開いていたが、いくさの原因、争いの元がまるで分らないので、私の話に耳を傾けているのがはっきりと我には分かったけれど、死んでしまった神で我はあるので、どうにしようがなく、育ての姉は相変わらず声をあげて泣いていた。泣きながら言うことには、

「我らは殺されようとも、どうされようとも構わないが、何神が我らを憐れんでくれたので、再びわれらは一度に生き返って、このように神の住まいに戻ってきたのだが、その間に、このように、弟は禍々しくも許しがたいことをされたのだが、神の住まいに到着すると同時に息が切れて、そんな有様とはどうしたことか。

我が弟をこの人間の国から追放するならば、今こそ我はトミサンベツの神の頂きも滅ぼしてしまうと、何をするために我らは生きているというのか」と激しく悔やむ声を聞くと、死に人で我はあるけれど、心の中で泣き崩れた。

6.4 ポンヤウンベの蘇生

白い巻貝は上品に、宝列の我に目を向けた。それから

7542

7571

7600

7612

7634

7660

7678

不審に思ったようで、あれこれと思案していたが、表に出た。広い道をタッタッと駆けて行った。ややしばらくして戻ってきた。

7693 見ると、キムント彦はしばらくの間、広い道の途中までやって来て、それからすぐに死んでしまった。死人は、剥がれ落ちたシリポをオルベポにしてつかみ入ってきて、左座に寝かせた。すると我が兄たちと育ての姉はそれを見て一層激しく驚いて、顔を見合わせていた。

7713 白い巻貝は喉を震わせてこう言った。

7717 「もしもし、ベテンカ姫、気高い婦人よ、これから言うことをよく聞いていただきたい。我は我が小兄を生き返らせてやってもいいのだが、我はおまえに耳を傾け、おまえがしようとしていたこと、と我は考えた。さあ、気高い婦人よ、我が小兄が生き返るよう我にしてくださいな。我が小兄がまずは先に生き返って我らが安堵したら、今度は我らがキムント彦を生き返らせてあげますよ」と白い巻貝が言うと、なんとも聞き分けよくしてくれたことだろうか。

7751 神のような娘は宝列の手前に向かって恭しく我に顔を上げて、よもや目の当たりにするとは思ってもよらないことに、遠くから、もと座っていた場所にもとのとおりに座って、口元がシュウ、シュウと鳴った。

7765 それと同時に、魔を払う激しい息吹が我の体に強い神の息となって降りかかった。それと同時に、我が腰の丸く出ているところがキュッと鳴って閉じた。我が体の損なわれたところに太い血管と細い血管が前に出て、後ろに引いた。

7780 我が内臓が中に入り、我が長い切り傷、短い切り傷、深い傷、浅い傷は膨れて癒えていった。肉がなくなったところに、おびただしい肉の切れ端が元通りに付いて、それと同時に体中の傷が盛り上がり癒えた。

7794 我は神風の先を回すように、息吹の先を回っているうちに、小袖も腰に差す刀ごと元に戻った。我のどこに傷が残っているだろうか。かすり傷さえ消え、元通りの肌、元通りの体に戻っていた。我は驚いた。喝采をあげる思いで寝台の上に、たった今日目覚めたふりをして、我は手を付いて起き上がり、手と足をもみほぐした。

7819 寝台の上に腰を下ろしているのを神の娘は見て、とても安心したので、髪を垂らして、先を床について、畏まっていた。兄たちと育ての姉は一斉に振り返って我を見た。我が生きているのを見ると、涙を流して、喜び過ぎるほど喜んでるのが認められた。

6.5 小キムント彦の蘇生

ここで、白い巻貝はキムント彦に振り向いて、口を構えてシューシュー、シュシュと息吹をかけた。ベテンカ姫、おごそかな淑女が我にほどこしたのとそっくりそのままの癒しをキムント彦に施すと、あっという間にキムント彦も、以前の肌が衣装とともに元に戻った。いつもながら体つきが見えないように、濃い靄の中に身を隠した。その周りには雷光がピカピカしていた。

7865 ポンヤイェピリカなる我が小兄は脂ぎっていて、あたりまえに我の住まいの中に感心し、好ましく思うだけならば何のおかしさもないが、ひどく畏まっているので、顔を上げることも頭をまわすこともまるでしない。炉縁の陰にうなだれている。

7881 我が兄たちも、我が小姉も、こんな出来事にうわの空で、どう思っているのか分からずに、一斉に我の言うことに耳を傾けたので、ひどく恐縮して、皆が首の根元から頭を垂れた。

7895 その間に、白い巻貝は今まさに、身が一度に軽くなりでもしたように、ふいに悔しさが強くつりでもしたように、ポロポロと涙を流して泣いた。それを目にする、ますます、兄たち、育ての姉は不審に思ったらしい。ますます、キムント彦は炉縁木の陰に頭を下げていた。

6.6 母との再会

7917 空窓から、白い靄の尾根がすぐ傍らに伸びてくるかと我は思った。それと同時に、何者かが我に抱き着き、我を抱きしめた。きつく抱きしめた。神の匂い、宝物の匂い、よい匂いが我を癒す風となり、強い風となって我を奥へ押しやった。

7934 我は大変に驚いて、肩を回して振り向いたが、よもや目の当たりにしようとは思ってもしなかったのに、このように、いくさのさなか、争いのあいま、いつも思い出されていた高貴な我が母の、今こそ美しさがいや増し、どうにも讃えようもないのが、「よしよし、いと子よ」と言いながら我を抱きかかえた。いつものように、おさなごにする抱擁を我にしつつ、我が顔に口づけをした。

7963 「大切なお母さん」と言いながら、母の腕の中に身を摺り寄せた。そうすると、母は、幾度も幾度も、我を引き寄せさすってくれた。それからこう語った。

6.7 母の語り

- 7974 「さて、我が子よ、わたしの言うことをよく聞きなさい。今ここで、今の今、神の住まいに入るのはとても恐れ多い気がするが、何か悪いふるまいをしようとして入るわけではありません。ただ、ただおまえに会いたかった。
- 7989 夢で教えてもよかったのだが、これ以上、人間の世界にいたので、天に昇る前に、今一度わたしの言うとおりに、おまえに会っておまえを抱きしめ、話をしたら、これからはいつまでも神なのだから、我は耐えて忍んでいけば、神々が悩むこともないので、その間に、おまえも一人前の男に成長して誰かに心を寄せているに違いない。
- 8014 それで、おまえは可愛がられて、あまりにもはなはだしく思い出もしないだろうから、これには案じることなくいてください。
- 8021 キムント彦と白い巻貝が共謀したのですが、悪たれの娘はまだ幼く、まだ役立たず愚かで足らなかったが、我に憑く霊で元どおりにでもなればよいのに、思い返して、この争い、このいくさに疲れるまで手伝い、魔物でさえ我を妬んで起こしたいいくさであった。
- 8039 それで、朱色の松明、悪神も、凡庸な勇者がかなう者ではなかったが、白い巻貝からひどくやられ、ぶち殺しされてしまった。
- 8050 それからまた、戦いの理由、戦闘の理由、白い巻貝とキムント彦は本当に悪者であるから、我はベテンカ神と語って、浜手の村、滅ぼされた村を哀れんであらたに作り直し、うまく行くようにしてやった。一段落した思いとなった。
- 8065 考えてみるとキムント彦は初めから少しもトミサンベチに悪気はなかったのだ。すべては私の愚かな娘が本当に、実に悪いのだ。今ここに我が来たとき、神も人間も、みんな目の先に靄が立ちこめ、目が見えなくされたのだ。
- 8084 それで、このように話し合っても、分かったものが一人もいなかった。しばらく経ってから、白い巻貝とベテンカ姫の二人が、しかじかと、何でも悪くなるころを、すべてよくなるようにしたのが私なのだ。
- 8101 そこで、白い巻貝が初めに我に太刀を浴びせたが、それは我は認識した。それから、我がなす巫術に比べて白い巻貝の巫術ははるか遠く、我のに及ばなかった。

- キムント彦こそ、胆力の点でも外見からも、白い巻貝、我が悪しき娘に似つかわしい容姿、似つかわしい容貌であった。キムント彦とともにおまえたちがそろって戦うのを我は自分の心に見せて、おまえ程ではないけれど、これほどまでに良く戦える者を婿としておまえたちが迎えるならば、いつまでも固く結ばれるであろう。
- 我が御子よ、どうした訳か、おまえの呪われた妹は初めからまったく悪い心を抱いていたが、今になって嘘ではなく、心の中から心底悔いてずっと遠くに行き泣いていたのだ。まったく一つ腹からおまえたちは生まれた者だ。我が産み落としたのがおまえたちなのだから、おまえたちのいずれかを我は下に置きはしないから、これからは、一つのものとして持つのがおまえたちの妹なのだから、悪い気持ちをすべて投げ捨て、気持ちを穏やかにして、再び可愛がって固く結びつきあいなさい。いくさのもの狂い、争いの狂気かられては何一ついいことはない。
- そして、ベテンカ姫は、その兄が人間の国を治めていると、突然、激しいいくさが持ち上がって、兄は慌てて妹をおまえのいくさに助け赴かせた。本当に心の良い神であった。ベテンカ姫なる気高い淑女と一緒に、同じ一つのいくさにおまえたちは肌で苦しみ抜いた。
- そこで、戦いのさなかであったけれど、若い者の気持ち、若い者の考えることは致し方ないことで、おまえは、気高い淑女に対して恋心を抱いてしまった。それでおまえ以外の者とは連れ添わないと兄にも分かっていたから、山から戻って来たので、おまえは自分の食事の支度をさせようとしたのだ。
- おまえのほかの兄たちも、おまえの小さな姉もおまえたちの一族はたくさんいる。だからおまえの思うがままに連れ添うならば、似つかわしく思える者たちを結びつけるのだ。
- 今少し休んだなら、いささかの酒を醸し、食べ物とイナウとともに、我が天に持参する物を別に作って供えてくれたら、満足して天に昇るつもりだ。神のもとに行き、本当に神々みんなにうんと謝ったなら、神々もおまえの作ったイナウも酒も、どんな食べ物でも喜んで受け取るに違いない。
- それからまた、今や人間の国に、天から持って降りてきた城と家とともに、飯の盛り付けのようにあって、トミサンベチの館のそばに我は降ろすべく、我が娘夫婦に与えるつもりだ。

8248 おまえたちがいつも隣りあっているならば、我が思いを頼りにするように。そう我は言った。おまえたちが仲良くするようにと我は望んでいるのだ」といつものように、高貴な我が母は言葉を尽くして我らに教え諭した。

6.8 母との別れ

8262 高貴な我が母が言った良い言葉を我は、すべて心の中でいつものように、「本当にその通りだ」と心の中で考えた。高貴な我が母は、我が兄ら、育ての姉、キムント彦、ベテンカ姫、白い巻貝なる我が妹、一人一人に目をやって、一度にみんなを抱きしめ、首の骨が見えなくなるほどうなづいて我を愛撫したが、そこにいる者はそれに少しも気づかなかった。

8288 高貴な我が母はとても安心し、さて、家路につくに先立って「坊や、いい子よ」と言いながら、幾度も何度もさすってくれた。我が身の上に濃い涙を、熱い涙を落とした。

8302 我もまた、今までこの国で、我が母に会えるものと思うと、匂い立つ勇者、首領であるけれど、我が心臓のうえ端もしも端もうるおい、息する孔もふさがれ、音も立てずに涙をこぼした。「気高いお母様！」と言いながら、手の上を我はさすった。すると我を強く抱きしめ、激しく抱きしめ、わが顔に接吻した。

8328 我もギュッと抱きつき、数限りなく何度も何度も、高貴な我が母と別れがたく、心を強くした。

8336 空窓の上に、白い靄が山の尾根のように長く伸びていた。母の影が薄れて見えなくなる前に、なんとも言えない寂しさを我は覚えた。高貴な我が母は神であるから、まことにシャマンの力により、何をするにしても我は心の底から驚き呆れた。

8356 キムント彦も白い巻貝も、みんな悪い心を抱いていたが、高貴な我が母の憑依の力のおかげで、今はみんなして謝罪の念を持った。心の底から謝ったのが我には分かった。

8369 高貴な我が母は神であるから、悪いことを嫌い、心が穏やかであることにも、我は驚いた。しばらくすると、我の表情は暗く沈んだ。流す涙も雨のように我は泣きぬれた。我は喉を震わせてこのように語った。

第7章 酒宴と婚礼

7.1 ポンヤウンベの語り

「さてさて、我が兄たちと育ての姉よ、私の言うことに耳を傾けなさい。しかじかのことがあって、高貴な我が母のもとへ我が行き、しかじかと、我らが先祖を同じくする者であることなどをすべて聞いた。 8383

しかじかと、いくさの元がああであって、いくさの中でも実に激しいいくさが、負ぶわれる幼児である我に襲いかかってきたけれど、我が母は神であるから、悪い振る舞いを嫌って、そのために、何でも神のもとの、あるいは人間のもとの良くなるように作りおおせたのだ。 8398

しかじかの次第で、キムント村なども新たに作ってしまった。ベテンカにいる尊い神も気立ての良い神で、助けあって、このような次第で、白い巻貝なる娘などをいつまでもまことにかわいがって、その館は整然としており、我が住いのそばまで降りてきて、キムント彦なる神の勇者の婿を持ち、勇者を我は頼みとし、いつまでも仲よく支え合うようにと、すべて我が母は今日、この住まいに降りて来て、良いことをたくさん言って、語って昇っていったのだ。 8415

それで、白い巻貝はあのように親を悲しませることを我らになした。我らはともに激しく怒り、ものすごく悔しい思いをしたけれど、高貴な我が母は気立てがよくて穏やかな気持ちになれる人なので、ようやく我らは安心できた。そういう次第であるのだよ。これから白い巻貝なる我が妹が犯した悪いこと、いけないところを赦して、穏やかにして、愛して仲よくしてやってくれ。 8448

それから、我が兄たちはたくさん、狩りに出て、狩りの獲物やよい魚をたくさん取ってください。育ての姉はたくさん餅を作って我にください。高貴な我が母が土産として携え昇る物をたくさんほしいのだ。今少し休んだら、残り物でもあるならば、酒を少々醸してください」と丁寧と言うと、兄たちと育ての姉はそれを聞くととても驚いたものだから、みんなそろって、今日一日船泊りしている人のように、大地とともに揺れていた。 8474

7.2 和解

おりしも、白い巻貝が新たに声をあげて泣きだした。 8503
今や泣き疲れて死ぬばかりになって悶えていた。キムント彦もそれを聞くと、なお一層、畏れかしこまり、済

- まなく思ったものだから、次々に炉縁木の陰に頭を垂れた。
- 8520 ベテンカ姫は、形ばかり気の毒があるのであれば、あり
そんなことだが、自分でも同情して、身をこわばらせて、泣いていた。兄たちは一斉に顔をあげた。形どおりにたまげるのなら、何の不思議もないが、さらにまた、白い巻貝とキムント彦に目を向けて子細に眺め、鼻をおさえ、口をおさえて同じ言葉を口々に取りあった。
- 8548 「なるほど、我は不審な気分になったが、驚くべきことに、我が妹はそうしたのだった。だが、しかじかであれば、良くなるうと、神なる叔母が作ってくれた、ということならば、まったく嬉しく、我はただただ喜び、感謝の声をあげる。結構なこと。妹はまだ幼いので、愚かなふるまいは私のものだ。このようにいくさの元、争いの因が分かったのなら、少しの悪意も我は抱かなかった。親族があつて、勇者の婿、勇者の庇護を受けているとのこと、まったくもって喜ばしい」と言った。
- 8580 なんとも、皆そろって心映え美しく、聡明でそう言うのか。数々の良い言葉を言った。育ての姉も驚き喜んで、改めて二粒の涙を、三粒の涙を流し、三粒の涙を流して立ち上がった。白い巻貝のすぐ傍らに来て、「妹よ、愛しいものよ」と言いながら、抱き寄せ愛撫し、その上にもたれて泣いた。
- 8605 白い巻貝はとても済まなく思い、恥をかき気の毒に思ったものだから、体をこわばらせて姉さんよ、と泣き叫びながら抱きしめあい、さすりあった。ベテンカ姫は我が小姉と感謝の礼を交わしあった。
- 8620 すると、キムント彦は炉縁木の陰から顔をもたげた。見ればかわいそうに、比類なき勇者も、今や早や疲れも激しく、生気も失って、顔色も萎えてさえなかった。水に浸かった昆布さながら、宝列に向けて我の方へ二度の礼拝を、三度の礼拝を繰り返し、幾度も手を擦り合わせて一抱えにして、言葉をかけた。育ての兄にも、我が小兄にも、一斉に、今こそ赦しを乞い、詫びる言葉が高く上がった。
- 8652 なんとも驚くべき弁が冴え、賢くも言うことか。まことに心の底から、思いの底から謝っているのが分かった。神のそばで詫びると、心の底から涙を流して言うので、我は逆に気の毒に思った。
- 8665 一言も言わずにいるのは良くないと思ったので、我も良きことを数々言うと、心落ち着き、喜んでいるのが分かった。我も今こそ安心した。
- 育ての姉は柄杓で水滴を垂らして手を洗い、よい煮炊きをかいがいしく行った。しばらくすると、鍋が煮えて、大きく取り分けて、真っ先に高盛の椀を頭の上に掲げて、我に差し出した。
- 8679
- 本当に空腹のあまり死ぬかと思っていたので、腰のまん中で素早くかがんで、大きな高盛を受け取ると、高く、低く上げ下げして礼拝した。我はゆったりとした食事を重ねた。みんなも腹をすかしていたので、大きな高盛を出してあげたら、みんなは盛んに食べた。
- 8693
- 晚餐のあとが片付いた。それから、今こそよく眠れる寝床に横になった。心地よい眠りが我をとらえた。
- 8712
- 翌朝、兄たちは、暗い朝に明るい朝が入れ替わると、起き上がり、山へ駆けて行った。日が傾くと、大きな鹿の肉を背負って降りてきた。それから、新鮮な生肉、新鮮な獲物をたくさん食べた。
- 8720
- 毎日、兄たちは、我が言ったように、狩りをしても魚取りをしても、そのたびに、キムント彦、育ての姉、ベテンカ姫が手を忙しく動かし、肉を裂き、魚を干し、脂身を干し、家の外は黒々と、立ち並ぶ肉の干し竿、脂身の干し竿、魚の干し竿で黒々となった。
- 8734
- そうして、日々過ごしていた。我はとても元気になった。キムント彦も、今ではとても元気で、顔色も良くなった。
- 8752
- ### 7.3 母への祈り
- ある日、育ての姉に酒を醸すよう、我は言った。それからまた、兄たちもとても喜んで、心合わせて、六つの縄の掛かったかますを我らは倉から出した。一族の者らも、えり抜きの長者たち、主だった婦人たちが屋内に入ってきた。助け合って酒を醸した。しばらくすると、六つのシントコが上座に据えられた。
- 8760
- 焚き木集め、イナウの木の切り集めに一族の者らは協力し、育ての姉は大勢の者らに手伝わせて、餅やらヒエ、アワやらをたくさん作った。その間、二日、三日、日が立つと、神が好むものだから、奇しき酒、良き酒のいい香り、うまそうな香りが家の中いっぱい、その酒の気がみなぎった。
- 8779
- それからまた、酒を搾る者、イナウを削る者、一族の者たちが集まり、我も上座に出た。首領たち、我が兄たちに我は加わって、イナウを削った。火の神のイナウのもっとも美しいのが数々の雲となって立ち昇ると、大
- 8801

勢の者らはその壮麗さに驚き、鼻をふさぎ、口をふさいで我の削ったイナウに感心し、誉めそやした。我は嬉しかった。

8825 我が母は神の国に昇るのだと思うと、飾り立て、たくさんイナウを削った。イナウを削る音、酒を漉す音が混じり合って響いた。酒を漉す者はともに箆を動かした。見ていて心が躍った。はや、イナウ削りは終わった。

8843 我らの住まいの中を掃き清めた。多くの子どもが我に手を貸し、古いイナウが外に出された。新しいイナウで中を飾った。神の住まいを凌ぐほど美しくなった。まったく白い靄が中に立ちこめていた。その靄の中で神々しい光が輝いていた。我はうっとりとした。

8864 みずからの手で、幣棚の上手端に、大きな檻と大きな棚を作った。至る所を飾った。その上空は雲に届きそうであった。熊の肉は別々に、鹿の肉は別々に、脂身は別々に、団子の列は別々に、粟の餅は別々に、良い酒を大きなシントコに二樽、三樽、溢れるほどにたくわえられていた。濡れた酒粕は二つのシントコ、三つのシントコから高く盛り上がっていた。

8893 我らが送る母は天に昇るのだと、長い伝言を付けて、まだ語っているうちから、とつてもそんなことになるとは思ひもしなかったのに、このようにたくさん、たくさん山と盛り上げてあったもの、我が送ったものが、すべて無くなっていた。

8908 我は不思議に思った。そのようなことであるならば、高貴な我が母が言ったことだから、今日、今、我の手から我が送ったものが喜んで昇っていくのが分かると、我が目元が涙でうるんだ。心の中から、我は喜んだ。

7.4 神の住まい

8925 まもなくしてまた、我が眼の周囲の肉が震えた。そこで、見てみると、ただ言葉だけで、高貴な我が母が言ったにすぎないと思っていたが、まさしく、その、我が母の住んでいた大きな城、大きな家が並び立っていた。家の東に立つさまは高々としていた。

8943 我はとても驚いて、近づいて行った。恭しく中に入ると、何ということか、何としたことか、高貴な我が母は、今の今までこの神の住まいの、その中にいたのだった。それがはっきり分かった。大きな火が起こっていて、いつものように、神の住まいの中は明々と輝いていた。我が心は泣き死にしそうになった。

神のおこないがこのようであるので、これからは、高貴な我が母にまみえないのは本当に悲しいけれど、我が母の住まいに、いつもそこに、我が母の美しい気持ちがこの家に充満していると、まるでそのようだった。それで、いつでも我が母の住まいに入れると、嬉しく思っ外に出た。

自分の家にもどって、かくかくの次第だ、と伝えると、我が妹とキムント彦はそれを聞くや、外に飛び出して、家の中に向けて、我が妹が高貴な我が母よ、と泣き叫んだ。声を響かせて言った。育ての兄と小さな我が兄たちと、育ての姉は神の住まいを見るために、恐れ慎み、外に出た。

7.5 酒宴が始まる

その間、我は酒宴の用意をした。宴のむしろが長々とのびた。そうこうしていると、遠くに住むトゥニボック彦なる我が小兄と呼ばれる我が兄たちと、同じ一つの装いと太刀を身に添い、まったく兄者たちと同じかんばせの妹を伴って、コタンラ彦なる我が小兄、たった一人の妹と男の席、女の席に、まったく、ことごとく神の如くある者たちと我は挨拶を交わした。こうして親族のまみえを終えた。

それから、トゥニボック彦なる我が小兄の美しい手を我は高く上げ、行器の陰に座らせた。その傍らにキムント彦を座らせ、我は二人に向いて座った。それから、我が兄たちは向き合って座った。育ての兄は右座の火のすぐそばに腰を下ろした。

長く伸びた酒宴の座、その座の上手はかすんでいた。その座の下手はかすんでいた。驚くべきことに、我が兄たちは、勇者ばかり、首領ばかりで肩を並べていた。いずれも、装いにせよ、容姿にせよ、勇者の気概にせよ、優劣がつけられるだろうか。それと同じく、女たちの方にも、我が妹たちであっても、いずれも美しさの点で優劣がつけられるであろうか。

大勢の者が、宴の盛装に身を包んでいた。ますます、神のように美しかった。その中で、ベテンカ姫と白い巻貝なる我が妹、この二人こそまさしく競い合うように美しく、同等に気高く、群を抜いて目立って女たちの中に加わっていた。

育ての姉も宴の礼服に身を装い、気高くもほだりを手を持ち酌するため酒宴の座を静かにまわった。

9101 それから、祭りが始まった。遠くの神、近くの神に我らは盃を捧げ、祭りを終えた。それから、先祖たちを、遠い先祖も、近い先祖も、呼び寄せた。それらをことごとく供養し終えた。それから、我は心落ち着き、うまい酒、神の酒を交わした。今こそ、酒と呼ばれるものを飲んでみた。なんとまた、うまい味であることか。まったく心臓が伸びやかになった。

9126 我々はみんな、今こそ、心から、胸の中から、喜んだ。我が兄たちは何ともはや、喉の動きに長けていることか。みんなが代わる代わりに立ち上がり、上座で数々の舞踏の足踏みを相連れあわせた。皆が歌う宴の声が熊神の天に還る声のように響いた。その後ろで、淑女たちの跳ねて互いに拍子とり、それを交わす声が好ましくて我は心を揺する。

7.6 婚礼がおこなわれる

9152 喜びながら、はや宴はたけなわとなった。我は盃を高く掲げ、コタンラ彦の妹のうち、一番年かきの娘に盃を受けてもらおうと、その娘を呼び寄せた。娘は恐れおののき、膝をすり、這うようにしてやってきた。盃の下に頭を下げていた。

9167 我は盃の上を我は撫でさすりながら、育ての兄に何か作って食べさせるようにと言うと、とても喜んだものだから、密かに笑いを浮かべ、盃を取ると、上へ下へと礼拝して、飲み差しを我に返し、下座に行って笑いを押し殺していた。とても喜んでいて。育ての兄は型どおりに喜ぶのならばおかしくはないが、腰を折って喜んで、求婚の礼をなした。

9194 さらにまた、我は盃を高々と掲げて、育ての姉に我の飲みさしの盃を与えた。我が育ての姉を呼ぶと、恐れ入ったように膝をすり、手をついてやって来て、盃の下に頭を下げていた。我は盃の表をさすりながらこう言った。

9208 「さて、さて、この故に、おまえは淑女の心、気高い精神を持って我を慈しみ、丁重なもてなし、良き養育、立派な教育をしてくれた。そのおかげで、このように我は丈夫に育った。今はもう、一人前の男までに成長した。兎でも狐でも獲ったならば、食事の初めにおまえを敬い、おまえにつくそうと思っていたが、たまたま、この尊い酒で祭りを済ますことができた。

9236 常日頃、是非ともしたいと思っているのは、結婚と寄

り添いであるから、今すぐに分かり合って結婚してしまえば、いっそう良いことと我は思う。まだ少し急ぎすぎだけれど、我は神に次ぐ者であるから、そうならば、もっとも美しい高貴な我が母も、本当に喜ぶと我は思う。我は一番愛しく思った。トゥニボック彦、年少の兄の食事の世話をしてくれないか。まさしく似つかわしい容貌、似つかわしい容姿である」と我が言うと、育ての姉はまことに喜び、自らの陰で密かに笑っている。

盃を受け取り、拝礼して少し飲んだ。それから、下座へ行き、また笑いを堪えている。トゥニボック彦、年少の兄はまことに喜び、嬉しく思うものである。腰の真中を折り曲げて求婚の礼をなした。

再びまた、我は盃を高くかかげて、トゥニボック姫に飲みさしを与えて呼び寄せると、ひどく畏まっているものであるから、膝をついて這うようにしてやって来て、盃の下で頭を下げた。盃の表面を我は撫でながら、良い言葉を何度も言い聞かせた。「カムイオトブシ、年少の兄の食事の世話をしてくれないか」と言う、まことに喜ぶものであり、同じように、自らの陰で密かに笑っている。

盃を受け取って拝礼し、飲みさしの盃を返した。それからまた、下座へ行き、まことに笑いを堪えている。まことに喜んでいて。カムイオトブシ、年少の兄は求婚の拝礼をして、まことに心の底から喜んでるのが我には分かった。

再びまた、我は盃を高くかかげて、コタンラ姫の年少の姉を呼び寄せた。我は飲みさしを与えた。まことに畏まりながら、膝をついて這うようにしてやって来て、盃の下で頭を下げていて。盃の表を我は撫でながら、良い言葉を幾度となく言い聞かせた。「ポンヤイエピリカ、年少の兄の食事の世話をしてくれないか」と我は言った。

まことに喜び、自らの陰で密かに笑っている。盃を受け取り、拝礼をして、飲みさしの盃を我に返した。それからまた、下座へ行き、笑いを堪えている。まことに喜んでいて。ポンヤイエピリカ、年少の兄はまことに喜ぶものであり、腰の真中を折り曲げて、求婚の拝礼をした。

再びまた、我は盃を高くかかげて、女たちの中から、最も美しく、愛らしく、心の底から振る舞いが良い少女に飲みさしを与えた。我が呼び寄せると、まことに畏まりながら、膝をついて這うようにしてやって来て、盃の下で頭を下げていて。盃の表を我は撫でながら、再び言い聞かせた。「コタンラ彦、年少の兄の食事の世話をし

9269

9286

9314

9329

9352

9371

- てくれないか」と我が言うと、まことに喜び、また自らの陰で密かに笑っている。
- 9399 盃を受け取り、飲みさしを、拝礼しながら盃を返した。それから下座へ行き、笑いながら喜んでいる。コタンラ彦、年少の兄は腰の真中を折り曲げて、求婚の拝礼をした。
- 9412 再びまた、我は盃を叩くかかげた。白い巻貝に我は飲みさしを与えた。我が呼び寄せると、当たり前前に喜ぶものであるならば、さもあろうが、すぐに嬉しそうにして、畏まりながら、膝をついて這うようにしてやって来た。いつものように、そばで見ると、ますます、人間であろうか。神の如き様子である。
- 9434 泣くことはないが、表情がこわばっている。何ということか、何としたことか、このような神、このような貴人がはじめから、誤ったおこないをせずに、良い出会いをしたら、今まで、今日まで、どれほど可愛がり、愛おしく思ったであろうか。何を言い、あのように振る舞ったのか。
- 9454 そのために、望んでしたことであるから、争いにしても並大抵ではなかった。半ばは、類稀な霊力を持つ女が痛めつけられたことを我は思い出し、逆に可哀想に思い、憐れに思った。もう少しで、我は抱き寄せ、抱き締めるところであったが、酒宴の座にいる大勢の者の目の前であり、人目を気にした。
- 9478 そこで、ただ盃の表を撫でながら、我は何も言わなかったが、今はもう、互いの気持ち分かるので、
- 9485 「高貴な我が母が話した通り、高貴な我が母、そなたの神が帰天するときに、キムント彦、神である勇者と暮らし、これからは婦人の心、良い心を持ち、食事の世話をし、神の住まいの上流を治め、下流を治めなさい」と我が言うと、とても喜んだ。
- 9503 涙とともに盃を受け取り、拝礼をして少し飲んだ。それから、飲みさしの盃を我に返して、下座へ下がった。我の心を見通したものであるから、その考えや、我が可愛く思うことを全て見通したものであるから、自らの陰で涙を拭う様子を我は見て、我もまた息が詰まりそうになった。我の目からは涙が出そうである。キムント彦は新たに求婚の拝礼をした。
- 9528 一番最後に、ベテンカ姫、神の妹を我は呼び寄せた。大きな盃の上にある奉酒箸が漂いそうなほど酒を注ぎ、高にかかげた。とても畏まっているものであるから、膝をついて這うようにしてやって来た。盃の下で頭を下げ
- ている。盃の表を我は撫で、このように言った。
- 「さてさて、ベテンカ姫よ、話すからよく聞きなさい。 9549
たまたま、そなたは神であっても、このような理由があり、これからはトミサンベチ、シヌタブカの神の住まいで暮らし、食事を整え、世話をしてもらいたい。」
- このように我が言うと、当たり前前に喜ぶものであるならば、さもあろうが、自らの陰で密かに笑っている。今はごく近くで見たが、まさしく神であろうか。どのように形容することもできないほど美しい。もう少しで、今まさに我は抱き寄せて、抱き締めて、可愛がりたと思ったが、無垢である我らであるから、よく我慢して、心を落ち着けた。 9566
- 盃を受け取ると高にかざし、低にかざして拝礼し、少し飲んだ。飲みさしを返し、それから下座へ下がり、笑い合っている。今は、なすべきことを全て終えた。まことに我は安心し、嬉しく思った。 9592
- 我も、人々のすることを真似て、立ち上がり、上座で踏舞を何度もおこなった。我は酒の声で喉を美しくねじった。我の口元は帰天する神のように響いた。我の鐸の音が響いた。 9607
- 我が妹たちは二人、三人と我の背後で踊った。酒宴の座で、我が兄たちも、頭領たちも、勇者たちも、一斉に拍子を取り、合いの手を入れ、掛け声を発し、喜び合った。 9623
- それから、高貴な我が母を我は懐かしく思うので、思いつくので、神酒を、汲みたての酒を大きな行器に満たし、それを二つか三つ、我は運び込んだ。そして、妹が住むように、神の住まいで、兄たちも、選ばれた長者も、選ばれた婦人も一緒になって、神の住まいに集まった。再びまた、神に祈り、食事をした。大いに戯れをした。我は安心した。 9637
- 神の住まいに我らはやって来た。我の村人たちは一人残らず、大いに感謝しながら帰っていった。その後で、ただ一族だけとなり、毎日酒を飲み、美味しい食事をして、食事の最中に四方山話をした。 9662
- 我らは互いに嬉しく思った。育ての兄は妻とともに、別の館、別の家屋に立ち去った。育ての姉は、先祖伝来の長持ちや良い品物、何であれ、女が持つべき物を選び出し、それを詰めて大きな荷物をまとめた。 9675
- 良い言葉を何度も言いながら、トゥニボック彦、年少の兄も、二十の拝礼、三十の拝礼を重ねた。大いに感謝しながら、「すぐにまた会うことになるのだ」と言い、互いの背中を押さえて外に出た。外の櫓、その櫓の上から 9689

天空へ飛び上がった。空を飛んでいく音が響いた。トゥニボック村、その村の中へ音を立てて飛んでいった。その後で周囲は静まり返った。

9717 コタンラ彦、年少の兄も、大いに感謝しながら、妻を連れて飛んでいった。カムイオトブシ、年少の兄も、まことに喜びながら、妻を連れて、別の館へ立ち去った。

9731 ポンヤイエピリカ、年少の兄も、同じように、白い巻貝、我が妹とキムント彦も、神の住まいへ、まことに喜びながら帰っていった。

7.7 ベテンカ姫との暮らし

9742 その後で、今はようやく、ベテンカ姫と二人だけになった。今はまさに、我は抱き寄せ、抱き締めた。腕の中に抱えて、「妹よ」と、「心臓よ」と我は言い、頭上を撫でた。顔の上に接吻をした。今度は逆に「兄よ」と言い、我の着物の裾をたぐり寄せた。我の腕や膝頭を撫でた。

9767 このように、戦いの最中に思ったこと、起こったこともそのまま話すので、ますます我は愛おしく思い、可愛がった。我も愛情を受けた。我らは安心した。

9778 姫は下座へ下がり、そうでなくとも美しいのに、二つの水滴、三つの水滴で手を清めた。美しい小鍋の取手の根元の方から水をかけて洗い、その中に水を入れて、火にかけた。精白した穀物を鍋の中へ注ぎ入れた。少量の御飯を炊いた。

9794 鍋を火からはずすと、薄造りの御膳、薄造り御椀を取り出して並べた。下へ盛りつけたものは小さく、上へ盛りつけたものは大きくなっている。大きな高盛りの飯を我に用意した。畏まりながら、頭の上に御膳を乗せた。

9808 我はそれを受け取って高くかざし、低くかざして拝礼した。我はゆっくりと食事をした。何とまあ、神である妹は煮炊きが上手であることか。まことに味が良く、我は舌鼓を打った。

9823 御膳の半分を我が渡すと、姫は受け取って低くかざし、高くかざして拝礼してから食べた。我は神である妹を妻として奥に座らせた。息のただ中、心臓のただ中に結び付けた。

9835 それから、今はまさに、我は山へ狩りに行った。キムント彦を伴い、数多くの獲物を捕えた。我の獲物、獣でも魚でも、一番良いものを選び出した。

9847 神である妹と白い巻貝は、二人でいつも協力して、団子を沢山こしらえた。精白した穀物も沢山こしらえた。

いつも少量の酒を用意して、高貴な我が母へ捧げた。会話の合間に、私の用意した食物は全てなくなった。それが最も嬉しかった。高貴な我が母を誇らしく思った。

あるときには、我は家の中におり、宝器の彫刻、刀の鞘の彫刻に集中した。我が妹は刺繍に集中した。刺繍をして、我がそれを見ると、何と手先が器用であることか。刺繍した物は幾重もの神雲となって立ち昇った。我は喜びに満たされた。

白い巻貝、我が妹はいつも、刺繍した物を持って訪ねてきた。何とまあ、我が妹たちは仲が良いことか。毎日、笑う声、話す声が響く。

我もまた、白い巻貝の住まいへ、いつも訪ねていくと、いつも高貴な我が母を思い出す。キムント彦、神である者はまことに我と仲が良く、いつも結び付きが強い。我が兄たちも、幾度となく訪ねてくる。ずっと遠くにいる我の村人たちも、一人残らず、我は思い出す。いつも変わりなく、我らは暮らしている。

9870

9891

9904

白い巻貝 (2)

第4章 キムント村 (承前)

4.7 酒宴が始まる

- 4932 Shisak tonoto *p. 105*
シサク トノト
またとない酒
滅多にない酒宴が
- 4933 ukoashiba.
ウコアシバ、
始まる
始まった。
- 4934 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝の
- 4935 a-ukokewehumsu hawe
ア・ウコケウエフムス ハウエ
無事を祝う 声
無事を祝う声
- 4936 roise kane.
ロイセ カネ、
大勢の人の声とする 程度
騒がしい。
- 4937 Inne kuni p
インネ クニ プ
大勢である 必然 もの
大勢の村人は
- 4938 senne bakesh
センネ バケシ
否定 飲みさし
飲み残しの酒盃を
- 4939 esarare
エサラレ
殻に
あげさせずに、
- 4940 bakesh uk kusu
バケシ ウク クス
飲みさし 取る 根拠
酒盃を取ろうとして
- 4941 sem osoro
セム オソロ
否定 尻
床に座る
- 4942 oshirikaun
オシリカウン
地面に尻を乗せる
ことがない。
- 4943 inne kuni p
インネ クニ プ
大勢である 必然 もの
大勢の村人は
- 4944 ukireotke
ウキレオトケ
膝でつつき合う
膝をつき、
- 4945 umoneotke
ウモネオトケ
肘でつつき合う
肘をついて
- 4946 hemanta am be
ヘマンタ アム ベ
何 あるもの
何かを
- 4947 eubaemko-
エウバエムコ・
口の半分
口々に
- 4948 uina kane
ウイナ カネ
手に取る 程度
言い、
- 4949 euwohumse-
エウウォフムセ・
互いの声
互いに声を
- 4950 echiu kane
エチウ カネ
突く 程度
出している。
- 4951 hawash wa kusu
ハワシ ワ クス
言われる 接続 根拠
そこで、
- 4952 kisattarara-an kane
キサッタララ・アン カネ
耳を寄せる・我 程度
耳を寄せて、
- 4953 kisaruheubare-an*¹ kane
キサルヘウバレ・アン カネ
耳を寄せる・我 程度
耳を近づけて
- 4954 ikokanu-an awa
イコカヌ・アン アワ
聞く・我 展開
聞いてみると、
- 4955 "Ponyaumbe
"ポンヤウムベ
小さな本土人
「ポンヤウンベ、
- 4956 Toiyaumbe
トイヤウムベ
汚い本土人
トイヤウンベが
- 4957 teta henta
テタ ヘンタ
ここで 未詳
ここへ
- 4958 ek wa ne yakne
エク ワ ネ ヤクネ
来る 接続 繋 条件
来たら、
- 4959 tapne a-kar
タッネ ア・カラ
このように 我・する
このように
- 4960 anno a-kar
アンノ ア・カラ
ひどく 我・する
成敗してやる。
- 4961 i-nepkoro kane
イ・ネッコロ カネ
我・ように 程度
我らと同じように、
- 4962 tu tek ush ainu
トゥ テク ウシ アイヌ
二つの手 ある 人間
両腕と
- 4963 tu chikir ush kuru
トゥ チキリ ウシ クル
二つの足 ある 人
両足のあるただの人間
- 4964 ne nankoro be."
ネ ナンコロ ベ."
繋 だろう もの
であろう。」
- 4965 ari haweokai
アリ ハウエオカイ
引用 言う
と話して
- 4966 hawe ne rokokai.
ハウエ ネ ロココイ。
声 繋 判明
いるのであった。
- 4967 Shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
我は驚きの気持ちを
- 4968 a-yaikore.
ア・ヤイコレ。
我・もつ
抱いた。
- 4969 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝、
- 4970 a-wentureshi
ア・ウェントウレンシ
我・悪い妹
愚かな妹の
- 4971 wen renkabi
ウェン レンカビ
悪い 意思
悪巧みは
- 4972 okai rok kusu
オカイ ロク クス
ある 完了 根拠
このようにあることか。
- 4973 Kimunto un rup
キムント ウン ルフ
地名 ある 群れ
キムントの村人、
- 4974 semash be
セマシ ベ
凡庸な もの
凡庸な
- 4975 ohanam be utar
オハナム ベ ウタラ
未詳 もの たち
者たちは、
- 4976 koohanepo
コオハネポ
笑止千万にも
笑止千万にも
- 4977 chikosomokur-
チコソモクル・
否定
恐れる

*¹ kisaruhebare an と書かれているが、kisaruheubare an と解釈する。

- 4978 yaikatanu
ヤイカタヌ
畏れはばかる
ことなく、
- 4979 chisembir-
チセムビリ・
陰
陰口を
- 4980 oitak hawe
オイタク ハウエ
話す 声
叩いているの
- 4981 okai chiki
オカイ チキ
ある 条件
かと、
- 4982 irushka keutum
イルシカ ケウトウム
怒る 心
我は怒りを
- 4983 a-yaikore.
ア・ヤイコレ.
我・もつ
覚えた。
- 4984 Chikibo ne wa
チキボ ネ ワ
行為 繋 接続
いっそのこと、
- 4985 awoterke-an wa
アウオテレケ・アン ワ
家に飛び入る・我 接続
中に駆け込んで
- 4986 taban chikupso
タバ ン チクツソ
この 酒宴の座
酒宴の座を
- 4987 a-toikobatubatu *p. 106*
ア・トイコバトゥバトゥ
我・跳ね飛ばす
跳ね飛ばし、
- 4988 a-toikocharichari
ア・トイコチャリチャリ
我・散らす
滅茶苦茶にして
- 4989 anke yainu-an
アンケ ヤイヌ・アン
しようとする 考える・我
やろうかと思った。
- 4990 a-tektuika ta
ア・テクトウイカ タ
我・手の上 場所
手の甲の
- 4991 chibukrototo kane yakka
チブクロット カネ ヤッカ
節々が鳴る 程度 譲歩
節々が鳴ったが、
- 4992 'Ramma tashi
ラムマ タシ
いつも 強調
「常日頃から
- 4993 e-tuiba kush ne p
エ・トゥイバ クシ ネ プ
汝・斬る 根拠 繋 もの
斬り殺そうと
- 4994 e-ronnu kush ne p
エ・ロンヌ クシ ネ プ
汝・殺す 根拠 繋 もの
思っていた者たちを
- 4995 naa ponno
ナア ポンノ
まだ 少し
もう少し
- 4996 inkar-an.
インカラ・アン.
見る・我
見ておこう」
- 4997 ari yainu-an kusu
アリ ヤイヌ・アン クス
引用 考える・我 根拠
と思い、
- 4998 an-eramne
アネラムネ
我・よく考える
我は
- 4999 yainita-an kane
ヤイニタ・アン カネ
我慢する・我 程度
我慢することに
- 5000 an-an
アナン
いる・我
した。
- 5001 Ponkimuntoumbe
ポンキムントウムベ
人名
小キムント彦は、
- 5002 chihosarire
チホサリレ
振り返る
振り向いて
- 5003 inne kunip
インネ クニブ
大勢である 形名
村人たちを
- 5004 kurkashike
クルカシケ
上
眺め
- 5005 uwambare
ウワムバレ
見て調べる
回し、
- 5006 shiemushnipka
シエムシニプカ
自らの太刀
太刀の柄を
- 5007 rarirari
ラリラリ
押さえつける
握りながら
- 5008 ene itak i
エネ イタキ
このように言う 形名
このように言った。
- 5009 "Koninkar kusu
"コンインカラ クス
もしもし 根拠
「さてさて、
- 5010 a-utari utar
ア・ウタリ ウタラ
我・人々 たち
人々よ。
- 5011 somo am be
ソモ アム ベ
否定 ある もの
勇者の陰口を
- 5012 tapne rametok sembir
タプネ ラメトク セムビリ
このように 勇者 陰
言うことは
- 5013 utarpa sembir
ウタラバ セムビリ
首領 陰
あつてはならない
- 5014 a-oitak ne.
ア・オイタク ネ.
我・言う 繋
のだ。
- 5015 Ene hawash ko
エネ ハワシ コ
このように 言われる 条件
そのように言うと、
- 5016 yaikota
ヤイコタ
己で
みずからの
- 5017 a-esermaka-
ア・エセレマカ・
我・憑神
憑神の力を
- 5018 bewam be
ベワム ベ
弱める もの
弱めてしまう
- 5019 ne yak a-ye na.
ネ ヤク ア・イエ ナ.
繋 条件 言われる 文終結
そうだ。
- 5020 Iteki neino
イテキ ネノ
決してするな 繋
そのように
- 5021 haweokai yan.
ハウエオカイ ヤン.
言う 命令
言つてはならない。
- 5022 Nekon ne humi
ネコン ネ フミ
どのように 繋 音
どうした
- 5023 ne nankor a
ネ ナンコラ
繋 だるう 疑問
ことか、
- 5024 eshiri wano
エシリ ワノ
先程 起点
先ほどから
- 5025 a-sermakkonna
ア・セレマクコンナ
我・背後
我が憑神が
- 5026 orai kane
オライ カネ
おどおどする 程度
怯えて
- 5027 kibip kane.
キビブ カネ.
どきどきする 程度
いる。
- 5028 Tane tane
タネ タネ
今 今
これから
- 5029 nep ka
ネブ カ
何も
何者かが
- 5030 i-tuye anke
イ・トゥイエ アンケ
我・切る しようとする
我らを斬り

- 5031 i-raike anke
イ・ライケ アンケ
我・殺す しようとする
殺そうとしている
- 5032 yainu-an na
ヤイス・アン ナ
考える・我 文終結
ように思う。
- 5033 seenne nebeka
セエンネ ネベカ
否定 どこから
もしや
- 5034 Ponyambe
ポンヤウムベ
小さな本土人
ポンヤウムベが来たのか。
- 5035 tane
タネ
今
これまで
- 5036 a-yaikomore p
ア・ヤイコモレ プ
我・みずから治める もの
我が治めてきた
- 5037 Kimunto kotan p. 107
キムント コタン
地名 村
キムント村、
- 5038 base kotan
バセ コタン
重い 村
名高い村
- 5039 ne awa
ネ アワ
繋 展開
であるが、
- 5040 koshireba
コシレバ
到着する
ポンヤウムベが来た
- 5041 korokake
コロカケ
未詳
(未詳)
- 5042 yainu-an humi an.
ヤイス・アン フミ アン.
考える・我 気配 ある
ように思う。
- 5043 Yayitubare yan.”
ヤイトゥバレ ヤン.”
気を付ける 命令
気を付けてほしい。」
- 5044 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
引用 言われる 条件
このように言うので、
- 5045 rauki mina
ラウキ ミナ
密かな 笑う
我は嘲りの
- 5046 rauki sapse
ラウキ サッセ
密かな 笑う
笑いを
- 5047 a-uwesuye
ア・ウウェスイエ
我・揺する
浮かべ、

- 5048 shiyoro keutum
シヨロ ケウトゥム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 5049 a-yaikore kane
ア・ヤイコレ カネ
我・もつ 程度
抱いた。

第5章 キムント村での戦い

5.1 戦いが始まる

- 5050 tap a-nu tek
タッ ア・ヌ テク
これ 我・聞く 接続
そこまで聞いて、
- 5051 burai reubok wa
ブライ レウボク ワ
窓 下 起点
我は窓の下から
- 5052 toyanramsura
トヤンラムスラ
全力で
全力で
- 5053 taban boro kotan
タババン ボロ コタン
この 大きい 村
村の
- 5054 kotan bake*2
コタン バケ
村 頭
上手に
- 5055 a-kohumterkere
ア・コフムテレケレ
我・音を鳴らして飛ぶ
飛び上がった。
- 5056 i-enkashike
イ・エンカシケ
我・上
頭上では
- 5057 yashkosanu.
ヤシコサヌ.
裂ける
轟音が鳴った。
- 5058 Isenram kusu
イセンラム クス
通常 根拠
いつものように
- 5059 a-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・憑く 神
我が憑神の
- 5060 tu base humi
トゥ バセ フミ
二つの 重い 音
鳴らす
- 5061 re base humi
レ バセ フミ
三つの 重い 音
重々しい音が
- 5062 kanto kotoro
カント コトロ
天 曲面
天空に
- 5063 kokeurototke.
コケウロトトケ.
響く
響いた。

- 5064 Tu shupne rera
トゥ シュプネ レラ
二つの 渦になっている 風
いくつもの
- 5065 re shupne rera
レ シュプネ レラ
三つの 渦になっている 風
旋風が
- 5066 kotan kurkashi
コタン クルカシ
村 上
村の上に
- 5067 chiesurure.
チエスルレ.
覆う
巻き起こった。
- 5068 Rera etoko
レラ エトコ
風 行く先
その風の先端で、
- 5069 numushno kaukau
ヌムシノ カウカウ
粒の大きい 霰
大粒の霰が
- 5070 chierankekar.
チエランケカラ.
降りる
降り注いだ。
- 5071 Shiokamkino
シオカムキノ
わざと知らない振りをして
わざと
- 5072 a-ki p ne kusu
ア・キ プ ネ クス
我・する もの 繋 根拠
したことではあるが、
- 5073 ruino terke-an
ルイノ テレケ・アン
甚だしく 跳ねる・我
我が激しく
- 5074 toikoterke-an
トイコテレケ・アン
激しく跳ねる・我
飛び上がる
- 5075 nei korachi
ネ コラチ
繋 同時に
のと同時に、
- 5076 taban rera
タババン レラ
この 風
旋風は
- 5077 toikoyupke
トイコユッケ
激しい
激しくなった。
- 5078 nei korachi
ネ コラチ
繋 同時に
そして、
- 5079 bewan chise hene
ベワン チセ ヘネ
弱い 家 も
壊れそうな家や
- 5080 bewan bu hene
ベワン ブ ヘネ
弱い 倉 も
倉が

*2 この語の前に wano と書かれているが、線で抹消されている。

- 5081 horak humi
ホラク フミ
倒れる音
崩れ落ちる
- 5082 oro neam be
オロ ネアム ベ
所 そのもの
音が
- 5083 chibakrototo
チバクロットト
響く
轟々と
- 5084 chikairototo.
チカイロットト.
折れる音が鳴る
鳴った。
- 5085 Kimunto chashi
キムント チャシ
地名 チャシ
キムントの館に
- 5086 chashi kar be
チャシ カラ ベ
チャシ 打つもの
当たる風が
- 5087 kosebebatke. p. 108
コセベバトケ.
バタバタと鳴る
ばたばたと鳴った。
- 5088 toyan kar be
トヤン カラ ベ
地面 打つもの
地面に当たる風が
- 5089 koturimimse.
コトゥリミムセ.
響き渡る
鳴り響いた。
- 5090 Chashi tapka
チャシ タツカ
チャシ 頂き
館の上で
- 5091 haushitaiki
ハウシタイキ
騒ぎ声があがる
声が響き、
- 5092 kotan kurka
コタン クルカ
村 上
村の一带で
- 5093 haushitaiki.
ハウシタイキ.
騒ぎ声があがる
声が響いた。
- 5094 Wen hokokse hau
ウェン ホコクセ ハウ
悪い 叫び声を出す 声
驚きの声、
- 5095 wen beutanki hau
ウェン ベウタンキ ハウ
悪い 危惧する 声
叫ぶ声か
- 5096 bebunitara.
ベブニタラ.
騒がしい
響いた。
- 5097 “Nekon ne humi
“ネコン ネ フミ
どのように 繋 音
「何の音
- 5098 tapne
タツネ
このように
であるのか。
- 5099 iyoserkere
イヨセレケレ
驚くべし
これは
- 5100 iyainumare
イヤイヌマレ
驚いた
大変だ。
- 5101 sonno
ソンノ
真に
まさしく、
- 5102 tap nahun bakno
タツ ナフン バクノ
これ たった今まで
先ほどまで
- 5103 pirika shiri
ピリカ シリ
よい 様子
何とも
- 5104 pirika-an awa
ピリカ・アン アワ
美しくある 展開
なかったのに、
- 5105 nekon ne humi
ネコン ネ フミ
どのように 繋 音
何の音
- 5106 tapne okai be
タツネ オカイ ベ
このように ある もの
であるのか。
- 5107 shiriwen ne apkusu
シリウェン ネ アプクス
悪天候になる 繋 としても
空が荒れるにしても、
- 5108 ormashkino
オロマシキノ
あまりにも
あまりにも
- 5109 yupke kasui humi
ユツケ カスイ フミ
強い 甚だしい 気配
激しすぎる
- 5110 ene okai i
エネ オカイ イ
このように ある 形名
のでは
- 5111 tam be ne ya.
タム ベ ネ ヤ.
このもの 繋 疑問
ないか。
- 5112 Tane anakne
タネ アナクネ
今 は
もはや
- 5113 chisekohorak-an
チセコホラク・アン
家と共に倒れる・我
倒れる家の
- 5114 chisekoterke-an
チセコテレケ・アン
家と共に跳ねる・我
巻き添えに
- 5115 shiri ta an”
シリ タ アン”
様子 これ ある
なるのか。」
- 5116 ari uhautaroise
アリ ウハウタロイセ
引用 声が騒がしい
村人がこのように
- 5117 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる 条件
騒ぐので、
- 5118 terke tuika ta
テレケ トウイカ タ
跳ねる 上 場所
我は飛び上がりながら
- 5119 hoyubu tuika ta
ホユブ トウイカ タ
走る 上 場所
ではあるが、
- 5120 rauki mina
ラウキ ミナ
密かな 笑う
嘲りの
- 5121 rauki sapse
ラウキ サツセ
密かな 笑う
笑いを
- 5122 a-uwesuye kane.
ア・ウウェスイエ カネ.
我・揺する 程度
浮かべた。
- 5123 Kotan kurka
コタン クルカ
村 上
我は村の上空を
- 5124 an-eshisuye
アネシスイエ
我・旋回する
ぐるぐる回り、
- 5125 chashi tapka
チャシ タツカ
チャシ 頂き
館の上空を
- 5126 a-eshisuye.
ア・エシスイエ.
我・回る
ぐるぐる回った。
- 5127 Kamui mau etok
カムイ マウ エトク
神 風 行く先
神々の起こす風に
- 5128 a-i-y-ekoshne-
ア・イ・イエコシネ・
我・軽々と
我は軽々と
- 5129 buni kane
ブニ カネ
上げる 程度
持ち上げられた。
- 5130 taban hotuiba*³
タバン ホトゥイバ
この 叫ぶ・呼ぶ
我が発する
- 5131 irushka itak
イルシカ イタク
怒る 言葉
怒りの言葉、

*³ hotuba と書かれているが、金田一によって hotuiba に訂正されている。

5132	beure itak ベウレ イタク 若い 言葉 若々しい言葉が	5149	Shinutapka シヌタプカ 地名 シヌタプカ	5166	Ponyaumbe ポンヤウムベ 小さな本土人 ポンヤウンベが
5133	iotke ^{*4} shinne イオトケ シンネ 人を刺すのよう 物を突き刺す	5150	ne awa ネ アワ 繋 展開 に対して	5167	koyaitekani na. コヤイテカニ ナ. 討ちに来る 文終結 攻め寄せてきたぞ。
5134	ituye shinne イトウイエ シンネ 人を斬るのよう ように響いた。	5151	tumi ne yakka トゥミ ネ ヤッカ 戦い 繋 譲歩 激しい	5168	Chikoshimoipa チコシモイパ 奮闘する 大いに
5135	a-ehautumkonna- ア・エハウトゥムコンナ・ 我・声 我は喉を	5152	senne saure センネ サウレ 否定 緩い 戦いを	5169	chikomoimoike チコモイモイケ 動く 奮戦して
5136	tununitara p. 109 トゥヌニタラ 美しい音が響く 動かして、	5153	echi-oomante kusu エチ・オオマンテ クス 汝ら・行かせる 根拠 巻き起こすつもりか。	5170	i-y-ekarkar イ・イエカヲカラ 我・する ほしい
5137	ene okai i エネ オカイ このように ある 形名 このように言った。	5154	nei etoko ネ エトコ 繋 行く先 戦いの前に	5171	kunak ramu yan. クナク ラム ヤン. 引用 思う 命令 ものだ。
5138	“Koninkar kusu “コニンカラ クス もしもし 根拠 「さてさて、	5155	echi-eyaikamui- エチ・エヤイカムイ・ 汝ら・自らの神 守護神を	5172	Ikkewe ta イクケウェ タ 理由 場所 お前たちの
5139	Kimunto un rup キムント ウン ルフ 地名 ある 群れ キムントの村人よ、	5156	shinukare kusu シヌカレ クス 自らを見せる 根拠 祭ろうとして、	5173	echi-koro epirika p エチ・コロ エピリカ プ 汝ら・持つ よい もの 戦いの理由が正しい
5140	itak-an chiki イタク・アン チキ 言う・我 条件 話を	5157	taban sake タバサン サケ この 酒 酒を	5174	ne wa ne yak ne ネ ワ ネ ヤク ネ 繋 接続 繋 条件 繋 ものであれば、
5141	pirikano nu yan. ピリカノ ヌ ヤン. 良く 聞く 命令 聞きなさい。	5158	echi-kar shiri hene エチ・カラ シリ ヘネ 汝ら・作る 様子 も 用意したな。	5175	shine hekachi シネ ヘカチ 一つの子供 我はただの
5142	Konep ikkewe コネプ イクケウェ 何 理由 どのような理由が	5159	sermaka yupke p セレマカ ユッケ プ 背後 強い もの 私の憑神は	5176	shine okkayo シネ オッカヨ 一つの子若者 子ども
5143	eonebare. エオネバレ. ために あるのか。	5160	a-ne kusu ア・ネ クス 我・繋 根拠 力が強いので、	5177	a-ne kusu ア・ネ クス 我・繋 根拠 であるから、
5144	Oikkeusak no オイッケウサク ノ 理由を欠く 接続 理由も	5161	obittano オビットانو 皆 全て	5178	kina tuye ne キナ トウイエ ネ 敷物 斬る 繋 柔らかい草を
5145	omotosak no オモトサク ノ 理由を欠く 接続 無しに、	5162	a-eraman wa kusu ア・エラマン ワ クス 我・知る 接続 根拠 知っているのだ。	5179	habur be tuye ne ハブル ベ トウイエ ネ 柔らかいもの 斬る 繋 刈るように
5146	hushkotoi wano フシコトイ ワノ 以前 起点 何代にも渡って	5163	Kimunto kotan キムント コタン 地名 村 キムント村の	5180	echi-i-kar エチ・イ・カラ 汝ら・我・する 我を斬り殺すことに
5147	a-yaikomore p ア・ヤイコモレ プ 我・みずから治めるもの 我らが治めてきた	5164	kotan upsoro コタン ウッソロ 村 内部 中へ、	5181	nankor koroka ナンコロ コロカ だろう 逆接 なるだろう。
5148	Tomisambechi トミサムベチ 地名 トミサンベチ、	5165	tanepo konna タネポ コンナ たった今は 今まさに	5182	ikkewe ta イクケウェ タ 理由 場所 お前たちの

^{*4} Itke と書かれているが、金田一によって Iotke に訂正されている。

- 5183 echi-koro ewem be
エチ・コロ エウエム ベ
汝ら・持つ 劣る もの
戦いの理由がおかしなもの
- 5184 ne ko anakne
ネ コ アナクネ
繫 条件 は
であれば、
- 5185 shine hekachi
シネ ヘカチ
一つの子供
いかに我が
- 5186 shine okkayo
シネ オッカヨ
一つの若者
子ども
- 5187 a-ne a yakka *p. 110*
ア・ネ ア ヤッカ
我・繫 完了 譲歩
であろうとも、
- 5188 nei bakno
ネ バクノ
どこまで
いくら
- 5189 Kimunto kotan
キムント コタン
地名 村
キムント村に
- 5190 rametok batek
ラメトク バテク
勇者 のみ
勇者が揃って
- 5191 eshik yakka
エシク ヤッカ
いっばいである 譲歩
いようとも、
- 5192 seta kikiri
セタ キキリ
犬 虫
虫けら
- 5193 toi kikiri
トイ キキリ
土 虫
のように
- 5194 a-kokerkeri.
ア・コケレケリ.
我・削る
皆殺しにしてやる。
- 5195 Echi-obittano
エチ・オビタノ
汝ら・全て
お前たちは残らず
- 5196 aramkobashtep
アラムコバシテプ
宝刀
我が太刀の
- 5197 notak kurkashike
ノタク クルカシケ
刃 上
刃の上に
- 5198 koyaitaraye
コヤイタライエ
横たえる
身を横たえることに
- 5199 echi-ki kusu ne.
エチ・キ クス ネ.
汝ら・する 根拠 繫
なるだろう。
- 5200 Eramokai yan
エラモカイ ヤン
知る 命令
覚えておけ。」
- 5201 ari tan rui itak
アリ タン ルイ イタク
引用 この 激しい 言葉
我は激しい言葉を
- 5202 a-ehotuiba.
ア・エホトゥイバ.
我・叫ぶ
浴びせた。
- 5203 Itak kese ta
イタク ケセ タ
言葉 末端 場所
そして言い終えると、
- 5204 kotam ba wano
コタム バ ワノ
村 上 起点
村の上手を
- 5205 a-batubatu
ア・バトゥバトゥ
我・跳ね飛ばす
我は激しく荒し、
- 5206 a-charichari.
ア・チャリチャリ.
我・散らす
蹴散らした。
- 5207 Ashirikinne sui
アシリキンネ スイ
今新たに 再び
再び
- 5208 kotan utur
コタン ウトゥル
村 間
村の方々から
- 5209 haushitaiki.
ハウシタイキ.
騒ぎ声があがる
声が響いた。
- 5210 Inne kuni p
インネ クニ プ
大勢である 必然 もの
村人たちは
- 5211 ukooshserke
ウコオシセレケ
皆でたまげる
ざわめきの
- 5212 haukan kari kane
ハウカン カリ カネ
声 回る 程度
声を上げ、
- 5213 ukoshiyoro
ウコシヨロ
お互いに驚く
驚きの
- 5214 haukan kari kane.
ハウカン カリ カネ.
声 回る 程度
声を上げた。
- 5215 “Sonno hetap ne.
“ソノノ ヘタプ ネ.
真に これ 繫
「まことであろうか。」
- 5216 Eboso kusu
エボソ クス
突き抜ける 根拠
なるほど、
- 5217 shiriwen hene
シリウェン ヘネ
悪天候になる も
空が荒れたことも
- 5218 a-oyamokte humi
ア・オヤモクテ フミ
我・不思議に思う 気配
不審に思っ
- 5219 okai awa
オカイ アワ
ある 展開
いたが、
- 5220 sonno
ソノノ
真に
まことに、
- 5221 atanan ainu
アタナン アイヌ
ただの 人間
ただの人間
- 5222 ari a-borse kuni p
アリ ア・ボロセ クニ プ
引用 よばれる 必然 もの
であるのに、
- 5223 ituren hetap ne.
イトゥレン ヘタプ ネ.
憑く これ
憑神の力のためか。
- 5224 Koneptapteta
コネプタプテタ
何ということ
何ということだろうか。
- 5225 orsaureko
オロサウレコ
とんでもなく
このような
- 5226 ki humi
キ フミ
する 気配
ただならぬことを
- 5227 okai be ne ya.”
オカイ ベ ネ ヤ.”
ある もの 繫 疑問
するのかが。」
- 5228 ari sui
アリ スイ
引用 再び
村人は
- 5229 uhautaroisepa.
ウハウタロイセパ.
騒ぐ
騒ぎ合った。
- 5230 Ekaichish tapka wa
エカイチシ タッカ ワ
頂上の平らな岩山 頂き 起点
岩山の上から
- 5231 inne kuni p
インネ クニ プ
大勢である 必然 もの
大勢の村人が
- 5232 usoyokutatpa.
ウソヨクダトパ.
飛び出る
飛び出してきた。
- 5233 Kimunto un rup *p. 111*
キムント ウン ルプ
地名 ある 群れ
キムント彦たちは、
- 5234 uirwakne
ウイリワクネ
親類である
兄弟で
- 5235 soyun yakura
ソユン ヤクラ
外にある 櫓
外にある櫓の

5236	yakura kurka ヤクラ クルカ 樽 上 上に	5253	a-ku aine ア・ク アイネ 我・飲む 接続 飲んだところであるが、	5269	a-ukosaikar wa ア・ウコサイカラ 我・取り囲む 接続 取り囲んで
5237	chieroshki kane チエロシキ カネ 立っている 程度 立ち、	5254	oroyachiki オロヤチキ 驚いたことに まさか	5270	a-toikoraikae ア・トイコライケ 我・惨殺する 斬り殺して
5238	yaikotampa ヤイコタムパ 自らの村の上手 村の上手と	5255	Ponyaumbe ポンヤウムベ 小さな本土人 ポンヤウンベが	5271	kusu ne. クス ネ. 根拠 繋 しまおう。
5239	yaikotankesh ヤイコタンケシ 自らの村の下手 下手に向かって	5256	hushkotoi wano フシコトイ ワノ 以前 起点 しばらく前から	5272	Ouse shinen オウセ シネン ただ 一人 敵は一人だけ
5240	hawotuire hawe ハウオトウイレ ハウエ 呼ぶ 声 声を	5257	ek wa エク ワ 来る 接続 ここに来て、	5273	tab an na. タバ アン ナ. これ ある 文終結 なのだ。
5241	ene okai i エネ オカイ このように ある 形名 上げた。	5258	awohotanu wa アウオホタヌ ワ 伺い見る 接続 家の中を伺い見て	5274	Hokure hokure ホクレ ホクレ 早く 早く さあさあ、
5242	“Koninkar kusu “コニンカラ クス もしもし 根拠 「さあ、	5259	an awan ko アン アワン コ ある 判明 条件 いたとは。	5275	a-utari utar ア・ウタリ ウタラ 我・人々 たち 我が一族よ。
5243	a-utari utar ア・ウタリ ウタラ 我・人々 たち 我が一族よ。	5260	a-annotaine wa ア・アンノタイネ ワ 我・気付かない 接続 少しも気付かずに	5276	tumi shikarkar トゥミ シカラカラ 戦い 支度する 戦いの支度、
5244	tapne tapne タップネ タップネ このように このように このような	5261	okai-an awan. オカイ・アン アワン. いる・我ら 判明 いた。	5277	rorumbe shikarkar ^{*6} ロルムベ シカラカラ 戦闘 支度する 戦闘の支度を
5245	ne wa ネ ワ 繋 接続 次第で	5262	Iramtuipa. イラムトウイパ. 驚愕する 驚いた。	5278	ki kunak キ クナク する 引用 しようでは
5246	Tomisambechi トミサムベチ 地名 トミサンベチ、	5263	A-obittano ア・オビトタノ 我ら・すべて 我らはみな	5279	ramu yan.” ラム ヤン.” 思う 命令 ないか。」
5247	Shinutapka un シヌタップカ ウン 地名 ある シヌタップカで	5264	chihumekayanu チフメカヤヌ 音で驚かす 音で	5280	ari ibawetenke アリ イバウェテンケ 引用 命令する このように声を上げた。
5248	tumi a-omante トゥミ ア・オマンテ 戦い 我・行かせる 戦いを巻き起こそうと	5265	a-i-y-ekarkar ア・イ・イエカラカラ 我・される 驚かされた	5281	tane eashiri タネ エアシリ 今 強調 今はまさに、
5249	kusu ne awa クス ネ アワ 根拠 繋 展開 した。	5266	humi okai i ne. フミ オカイ イ ネ. 音 ある 形名 繋 のだ。	5282	kotan pa un wa ^{*7} コタン パ ウン ワ 村 上手 方向 起点 村の上手と
5250	a-kor tonoto hene ア・コロ トノト ヘネ 我・もつ 酒 も 酒も	5267	Anno iki p ^{*5} アンノ イキ ひどくするもの 敵であるから、	5283	kotan kesh un wa コタン ケシ ウン ワ 村 末端 方向 起点 下手から、
5251	naa sonno poon ナア ソンノ ポオン まだ 真に 小さい まだほんの少し、	5268	tane tane タネ タネ 今 今 これから	5284	tu hayok sash hum トゥ ハヨク サシ フム 二つの 武装する 雑音を立てる 音 鎧の擦れる音が
5252	emko poka エムコ ポカ 半分 さえ 半分ほど				

^{*5} anno の前に Aan と書かれているが誤記とみなす。

^{*6} shikar と書かれているが、金田一によって shikarkar に訂正されている。

^{*7} kotanpa un と書かれているが、wa を補って解釈する。

- 5285 re hayok sash hum
レ ハヨク サシ フム
三つの武装する 噪音を立てる 音
何度も
- 5286 otukitara.*8 p. 112
オトウキタラ.
音が生じる
響いた。
- 5287 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 5288 tam boro kotan
タム ボロ コタン
この大きい村
この大きな村を
- 5289 a-ruinochari
ア・ルイノチャリ
我・散らす
我は激しく荒し、
- 5290 a-ruinobatu
ア・ルイノバトゥ
我・跳ね飛ばす
蹴散らした。
- 5291 a-nisapushka p
ア・ニサプシカ プ
不意打ちにされるもの
不意打ちをされたので、
- 5292 makan okai be
マカン オカイ ベ
どのようにあるもの
ある者は
- 5293 mat tek ampa
マト テクアムパ
女 手 手に持つ
妻の手をつかみ、
- 5294 makan okai be
マカン オカイ ベ
どのようにあるもの
ある者は
- 5295 po tek ampa kane
ポ テクアムパ カネ
子 手 手に持つ 程度
子どもの手をつかんで
- 5296 aruterkere.
アルテレケレ.
皆で跳ねる
逃げ回った。
- 5297 Mat rimimse hawe
マト リミムセ ハウエ
女 泣き叫ぶ 声
女の叫び声、
- 5298 hekattar pombe
ヘカッタラ ポムベ
子供 赤子
子どもたちの
- 5299 chish hau
チシ ハウ
泣く 声
泣き声が
- 5300 bebunitara.
ベブニタラ.
騒がしい
騒がしい。
- 5301 Oro a-chari
オロ ア・チャリ
所 我・散らす
我は荒らし回り、
- 5302 oro a-tuye.
オロ ア・トゥイエ.
所 我・切る
斬り殺した。
- 5303 Terke ka ta
テレケ カ タ
跳ねる 上 場所
駆け抜けながら
- 5304 ne yakka
ネ ヤッカ
繋 譲歩
ではあるが、
- 5305 inunukashki*9
イヌヌカシキ
可哀想に
可哀想に、
- 5306 konep obittano
コネプ オビタノ
何 皆
何も
- 5307 eiyokamkir be
エイヨカムキリ ベ
知っているもの
知らない人々
- 5308 kone wa kusu
コネ ワ クス
である 接続 根拠
であろうか。
- 5309 tumunchi buri
トゥムンチ ブリ
戦争 行い
戦いの流儀、
- 5310 rorumbe buri
ロルムベ ブリ
戦闘 行い
戦闘の流儀
- 5311 ne manu kusu
ネ マヌ クス
繋 という 根拠
であるから、
- 5312 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
可哀想に、
- 5313 bokin or beka
ボキン オロ ベカ
弱い 所 で
弱い者たちは
- 5314 rai niukesh shiri
ライ ニウケン シリ
死ぬ しかねる 様子
死にたくない
- 5315 okai chiki
オカイ チキ
ある 条件
のだと、
- 5316 chituyashkarap
チトゥヤシカラフ
憐れむこと
憐れみを
- 5317 a-ekarkar kane
ア・エカラカラ カネ
我・する 程度
我は
- 5318 yainu-an.
ヤイヌ・アン.
考える・我
覚えた。
- 5319 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 5320 irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繋 条件
しばらくすると、
- 5321 nei ta am be
ネイ タ アム ベ
どこ 場所 あるもの
誰を
- 5322 koiki kuni p
コイキ クニ プ
攻撃する 必然もの
攻撃する者たちであろうか。
- 5323 tabam boro to
タバム ボロ ト
これ・ある 大きい 沼
大きな湖の
- 5324 to teksama
ト テクサマ
沼 すぐそば
そばに
- 5325 tan inne kuni p
タン インネ クニ プ
この大勢である 必然もの
大勢の村人がおり、
- 5326 kikir basushke
キキリ バスシケ
虫 湧く
虫が湧くかの
- 5327 ekannayukar.
エカンナユカラ.
ようである
ようである。
- 5328 Tu ainu numikir
トゥ アイヌ ヌミキリ
二つの人間 集団
数多くの人々が
- 5329 re ainu numikir
レ アイヌ ヌミキリ
三つの人間 集団
集団となって
- 5330 arusoshkamu.
アルソシカム.
重なる
いる。
- 5331 Num teksama
ヌム テクサマ
集団 すぐそば
その人々のそばに
- 5332 an-i-y-ebashte. p. 113
アニ・イエバシテ.
我・走らせられる
我は駆け寄り、
- 5333 tan inne kuni p
タン インネ クニ プ
この大勢である 必然もの
大勢の村人へ
- 5334 a-etametoko-
ア・エタメトコ・
我・太刀先
刀を振り回して

*8 この語の前に Arukesure と書かれているが、線で抹消されている。

*9 Inukashki と書かれているが、金田一によって Inunukashki に訂正されている。

- 5335 sennatara.
センナタラ.
ズバツとなり続ける
斬り殺した。
- 5336 Tanepo konna
タネポ コンナ
たった今は
今こそは
- 5337 tumi ne kuni p
トゥミ ネ クニ プ
戦い 繋 必然 もの
戦いというものを
- 5338 a-yaiamkire
ア・ヤイアムキレ
我・知る
我は覚えた。
- 5339 tumi ne kuni p
トゥミ ネ クニ プ
戦い 繋 必然 もの
戦うことで
- 5340 an-ekcutumu-
アネケウトゥム・
我・心
私の心は
- 5341 shinochitara.
シノチタラ.
高揚する
楽しくなった。
- 5342 Utar sermak ta
ウタラ セレマツ タ
仲間 背後 場所
人々の背後では
- 5343 Kimunto*¹⁰ un rup
キムント ウン ルプ
地名 ある 群れ
キムント彦たちが
- 5344 arutapkurka-
アルタツクルカ・
互いの肩の上
肩を並べて
- 5345 rarba kane.
ラッバ カネ.
押す 程度
いる。
- 5346 Arukosantek-
アルコサンテック・
互いの腕
腕を
- 5347 turpa kane
トゥルパ カネ
伸ばす 程度
伸ばして
- 5348 aribawekur-
アリバウエクル・
口
怒鳴り声を
- 5349 tenke kane
テンケ カネ
声をあげる 程度
出し、
- 5350 utar sermak
ウタラ セレマツ
仲間 背後
人々の背後で
- 5351 ehorippa.
エホリップパ.
跳躍する
駆け回っている。
- 5352 Kimunto un rup
キムント ウン ルプ
地名 ある 群れ
キムント彦たちは
- 5353 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの列 繋
一緒になって、
- 5354 tu utar kama
トゥ ウタラ カマ
二つの仲間 越える
人々の
- 5355 re utar kama
レ ウタラ カマ
三つの仲間 越える
向こう側から
- 5356 i-koyairamte
イ・コヤイラムテ
我・背を低くする
我に対して背をかがめ、
- 5357 i-koyairiri kane
イ・コヤイリリ カネ
我・背を高くする 程度
我に対して背を伸ばした。
- 5358 tu urar ikkeu
トゥ ウララ イッケウ
二つの霧 中心
我を包む霧の
- 5359 re urar ikkeu
レ ウララ イッケウ
三つの霧 中心
中を
- 5360 i-kocharikarpa.
イ・コチャリカラバ.
我・散らす
見定めようとした。
- 5361 Arshiokamkino
アラシオカムキノ
知らないふりをして
我は
- 5362 a-ki p ne kusu
ア・キ プ ネ クス
我・する もの 繋 根拠
わざと、
- 5363 tu nishte urar
トゥ ニシテ ウララ
二つの かたい 霧
強固な霧を
- 5364 re nishte urar
レ ニシテ ウララ
三つの かたい 霧
幾重にも
- 5365 a-shiokarire.
ア・シオカリレ.
我・己の周りにめぐらせる
身の回りにめぐらせた。
- 5366 Hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 起点
キムント彦はしばらくの間、
- 5367 i-kar rokine
イ・カラ ロキネ
我・する 接続
我を見定めようとしたあげく、
- 5368 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今は
今はまさに
- 5369 a-netobake hene
ア・ネトバケ ヘネ
我・身体 も
私の身体を
- 5370 nukarpa.
ヌカラバ.
見る
目でとらえた。
- 5371 I-koshikraiba p
イ・コシクライバ プ
我・見る もの
我を見定めると、
- 5372 ene okai kamui
エネ オカイ カムイ
このようにある 神
あのような神、
- 5373 ene oka bito
エネ オカ ビト
このようにある人
あのような貴人が
- 5374 hemshiehose
ヘムシエホセ
みずからを差し置いて
みずからを差し置いて、
- 5375 konep kamuye
コネプ カムイェ
何 神
いかなる神、
- 5376 konep bitoho
コネプ ビトホ
何 人
いかなる貴人を
- 5377 koshikraiba kuni p
コシクライバ クニ プ
目撃する 必然 もの
見たというのか。
- 5378 kanibor ka ta
カニボロ カ タ
顔色 上 場所
顔色が
- 5379 koraikosamba.
コライコサムバ.
蒼ざめる
悪くなった。
- 5380 Huihuina wano
フイフイナ ワノ
隅々 起点
隅々まで
- 5381 i-uwambare. *p. 114*
イ・ウワムバレ.
我・調べる
我を眺め回した。
- 5382 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
様子 繋 程度
あたりまえに
- 5383 i-erayap kuni p
イ・エラヤップ クニ プ
我・感心する 必然 もの
我に感嘆し、
- 5384 i-reka kuni p
イ・レカ クニ プ
我・ほめる 必然 もの
我を称賛するもの
- 5385 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば、

*¹⁰ kimuto と書かれているが、金田一によって kimunto に訂正されている。

- 5386 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 5387 i-tukarikepo
イ・トゥカリケポ
我・手前
我的手前へ
- 5388 koshikrana-
コシクラナ
目を下方に
視線を落として
- 5389 rapte kane.
ラプテ カネ.
下ろす 程度
いる。
- 5390 Shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
キムント彦たちは一斉に
- 5391 shietuuina
シエトゥウイナ
鼻を押さえる
鼻を押さえて
- 5392 shibaruina kane
シバルイナ カネ
己の口を抑える 程度
口を押さえて
- 5393 ene haweokai i
エネ ハウエオカイ イ.
このように 言う 形名
このように言った。
- 5394 "Usaine tap sui
"ウサイネ タップ スイ
(呼びかけ) これ 再び
「これはまた、
- 5395 inkar-an humi
インカラ・アン フミ
見る・我 気配
このような
- 5396 shiran ruwe
シラン ルウェ
有様である 跡
ものを
- 5397 a-oyamokte na.
ア・オヤモクテ ナ.
我・不思議に思う 文終結
目にするととは。
- 5398 Ponyaumbe
ポニヤウムベ
小さな本土人
ポニヤウンベという奴は
- 5399 boro kuru hetap ne.
ボロ クル ヘタプ ネ.
大きい人 これ 繋
成長した人間なのか。
- 5400 Orsaureko
オロサウレコ
とんでもなく
大層な
- 5401 tu moshir kama
トゥ モシリ カマ
二つの 国土 越える
噂が
- 5402 re moshir kama
レ モシリ カマ
三つの 国土 越える
世の中に
- 5403 shiasuruashte
シアスルアッシュテ
名高い
広がって
- 5404 hawe ne kuni
ハウエ ネ クニ
声 繋 必然
いると
- 5405 a-ramu rokwa
ア・ラム ロクワ
我・思う 展開
思っていたのに、
- 5406 konekon iki
コネコン イキ
どのように する
このような
- 5407 chikai hekachi
チカイ ヘカチ
背負われる 子供
年端も行かぬ子ども、
- 5408 chikai teinap
チカイ テイネフ
背負われる 赤子
背負われた赤子の
- 5409 nepkoro okai be
ネップコロ オカイ ベ
ように ある もの
ような奴
- 5410 ne rok oka.i
ネ ロク オカイ
繋 完了 ある
であったのか。
- 5411 sonno
ソノンノ
真に
まことに、
- 5412 ene bak okai be hetap ne
エネ バク オカイ ベ ヘタプ ネ
このように まである もの これ 繋
このような奴が
- 5413 shimoipa hetap ne
シモイパ ヘタプ ネ
働き これ 繋
奮戦をして
- 5414 koneptapteta
コネップタプテタ
何ということ
いる
- 5415 ki humi.
キ フミ.
する 気配
のか。
- 5416 Ouse turem be
オウセ トゥレム ベ
ただ 憑依する もの
憑神の
- 5417 humihi ari
フミヒ アリ
音 手段
音によって
- 5418 ikotanwente humi
イコタンウェンテ フミ
村を壊す 音
村を壊されるとは
- 5419 iramkursere
イラムクルセレ
不思議に思わせる
忌々しい
- 5420 ene okai i ta an."
エネ オカイ タ アン."
このように ある 形名 これ ある
ことだ。」
- 5421 ari hawash chiki
アリ ハワッシュ チキ
引用 言われる 条件
このように言ったが、
- 5422 ashpa kisar
アッパ キサラ
響である 耳
我は聞こえないふりを
- 5423 a-itudanure
ア・イトッタヌレ
我・向ける
して
- 5424 senne ponno p. 115
センネ ポンノ
否定 少し
相手に
- 5425 an-ekottanu.
アネコッタヌ.
我・関わる
しなかった。

5.2 白い巻貝の参戦

- 5426 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 5427 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある 必然 もの
何者かが、
- 5428 inehunak wa
イネフナク ワ
どこか 起点
どこからか
- 5429 i-tuisam ta
イ・トゥイサム タ
我・傍 場所
私のそばに
- 5430 teshkosanu
テッシュコサヌ
音もなく移動する
近づいてきた。
- 5431 nani
ナニ
すぐに
そしてすぐに、
- 5432 inne kuni p
インネ クニ プ
大勢である 必然 もの
大勢の村人が
- 5433 etametoko-
エタメトコ
刀の先
刀の切っ先で
- 5434 sennatara
センナタラ
ズバツとなり続ける
斬り殺された。
- 5435 terke tuika ta
テレケ トウイカ タ
跳ねる 上 場所
駆け抜けながら
- 5436 iki korokaiki
イキ コロカイキ
する 逆接
ではあるが、
- 5437 katkoro kuni p
カトコロ クニ プ
振舞う 必然 もの
その者に

- 5438 a-kohosari
ア・コホサリ
我・顔を向ける
顔を向けて
- 5439 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 展開
眺めると、
- 5440 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
否定 も 再び
よもやまた、
- 5441 inkar-an kuni
インカラ・アン クニ
見る・我 必然
そのようなこととは
- 5442 a-ramu roki
ア・ラム ロキ
我・思う 展開
思わなかったが、
- 5443 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
我が愚かな妹、
- 5444 an-otuiike
アノトゥイイケ
我・尻尾切れた奴
尻の切れた奴が
- 5445 heru tamkuri
ヘル タムクリ
ただの 太刀影
太刀影を
- 5446 chishikaibare.
チシカイバレ.
ひらめく
閃かせている。
- 5447 Oro oshma i
オロ オシマ イ
所 ぶつかる 形名
間合いに入った者を
- 5448 pon toi bakno
ポン トイ バクノ
小さい 土 まで
小さな土の塊、
- 5449 boro toi bakno
ボロ トイ バクノ
大きい 土 まで
大きな土の塊のように
- 5450 nanke kane.
ナンケ カネ.
刈る 程度
斬り払っている。
- 5451 Shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
我は驚きの気持ちを
- 5452 a-yaikore.
ア・ヤイコレ.
我・もつ
抱いた。
- 5453 Ene hetap ne
エネ ヘタップ ネ
このように これ 繋
何という
- 5454 katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
ことで
- 5455 okai rok be
オカイ ロク ベ
ある 完了 もの
あろうか。
- 5456 irukai tom ta
イルカイ トム タ
しばらくの間 中 場所
しばらくの間に、
- 5457 nekona yainu wa
ネコナ ヤイヌ ワ
どのように 考える 接続
どのように考えたて
- 5458 sonno chiram
ソンノ チラム
真に 思う
まことの思い、
- 5459 shino chiram
シノ チラム
まことに 思う
心からの思いで
- 5460 chipirikaramu
チピリカラム
いい心を持つこと
私の味方を
- 5461 i-y-ekarkar kuni p
イ・イエカラカラ クニ プ
我・する 必然 もの
してくれるの
- 5462 hetap ne.
ヘタップ ネ.
これ 繋
であろうか。
- 5463 Katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
妹の振る舞いを
- 5464 okai chiki
オカイ チキ
ある 条件
見て、
- 5465 orhetopo
オロヘトポ
もと来た方へ
逆に
- 5466 an-eramuka-
アネラムカ・
我・心の上
心から
- 5467 kittararke kane
キッタララケ カネ
怖れる 程度
恐ろしく
- 5468 yainu-an koroka
ヤイヌ・アン コロカ
考える・我 逆接
思ったが、
- 5469 sui a-yaikotuiima-
スイ ア・ヤイコトウイマ・
再び 我・自ら遠く
よく
- 5470 shiramsuye wa
シラムスイエ ワ
己の心を揺らす 接続
考えて
- 5471 inu-an ko
イヌ・アン コ
聞く・我 条件
みると、
- 5472 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このような
- 5473 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
愚かな妹の
- 5474 katkor kusu ne i
カトコロ クス ネ イ
振舞う 根拠 繋 形名
振る舞いは、
- 5475 a-kor totto
ア・コロ トット
我・もつ 母
我が母が
- 5476 ye hawe ne
イエ ハウエ ネ
言う 声 繋
話したこと
- 5477 rokokai i
ロコカイ イ
判明 形名
であった
- 5478 a-eraman.
ア・エラマン.
我・知る
のだ。
- 5479 A-kor totto
ア・コロ トット
我・もつ 母
我が母の
- 5480 renkaine
レンカイネ
意志に従う
意志によって、
- 5481 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
愚かな妹が
- 5482 katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
このように振る舞う
- 5483 ne kuni
ネ クニ
繋 必然
のだと
- 5484 a-ramu wa
ア・ラム ワ
我・思う 接続
我は思い、
- 5485 sonno
ソンノ
真に
まことに
- 5486 ramoshi wano
ラモシ ワノ
心の底 起点
心から、
- 5487 keutum oshi wano
ケウトウム オシ ワノ
心 中 起点
心の底から
- 5488 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 5489 a-yaikore.
ア・ヤイコレ.
我・もつ
抱いた。
- 5490 Sonno hetap ne.
ソンノ ヘタップ ネ.
真に これ 繋
まことのことか。

- 5491 Kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
神である我が母が
- 5492 eboso kusu
エボソ クス
突き抜ける 根拠
話した
- 5493 itak hawe
イタク ハウエ
言う 声
通り
- 5494 okai be
オカイ ベ
ある もの
である
- 5495 ne kusu
ネ クス
繋 根拠
のだ。
- 5496 ituren hetap ne
イトゥレン ヘタップ ネ
憑く これ 繋
憑神の力のためか、
- 5497 koneptapteta
コネプタップタタ
何ということ
何とも
- 5498 kichi shiri
キチ シリ
する 様子
妹の戦いぶりは
- 5499 okai chiki
オカイ チキ
ある 条件
見事なものだと、
- 5500 sonno
ソンノ
真に
まことに
- 5501 iyokunure-an.
イヨクヌレ・アン.
驚く・我
我は驚いた。
- 5502 Kimunto un rup
キムント ウン ルフ
地名 ある 群れ
キムント彦たちは
- 5503 ioyamokte p
イオヤモクテ プ
不審に思う もの
不審に思ったもの
- 5504 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
である もの 繋 根拠
であるから、
- 5505 tu utar kama
トゥ ウタラ カマ
二つの 仲間 越える
人々の
- 5506 re utar kama
レ ウタラ カマ
三つの 仲間 越える
向こう側で
- 5507 yairiri
ヤイリリ
背を高くする
背を伸ばし、
- 5508 yairamte kane.
ヤイラムテ カネ.
背を低くする 程度
背をかがめた。
- 5509 Ikichi rokine
イキチ ロキネ
する 接続
そして、
- 5510 a-wentureshi
ア・ウェントゥレンシ
我・悪い妹
我が愚かな妹の
- 5511 katkoro shiri ne i
カトコロ シリ ネ イ
振舞う 様子 繋 形名
振る舞いを
- 5512 nukarpa aike
ヌカラパ アイケ
見る すると
見ると、
- 5513 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
揃いも揃って
- 5514 ibor kon ruwe
イボロ コンルウェ
顔色 持つ 跡
美しい顔を
- 5515 pirika rok be
ピリカ ロク ベ
よい 完了もの
しているのに、
- 5516 kor wem buri
コロ ウェム ブリ
持つ 悪い 行い
持ち前の悪い性分を
- 5517 enantuiikashi
エナントゥイイカン
顔面
表情に
- 5518 chibarsere. *p. 117*
チバラセレ.
広がる
出した。
- 5519 "Achikarata
"アチカラタ
忌々しい
「何と
- 5520 ayakannata.
アヤカンナタ.
碌でもない
忌まわしいことか。
- 5521 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝、
- 5522 shirum menoko
シルム メノコ
汚い 女
貧乏な女、
- 5523 wem menoko
ウェム メノコ
悪い 女
性悪の女は
- 5524 chihoiyore.
チホイヨレ.
乱心する
乱心し
- 5525 Chibauchikore shiri
チバウチコレ シリ
乱心する 様子
狂気に憑かれた
- 5526 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
としても、
- 5527 orsaureko
オロサウレコ
とんでもなく
ただならぬ
- 5528 i-y-ekarkar shiri
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
振る舞いを
- 5529 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
する
- 5530 tam be ne ya.
タム ベ ネ ヤ.
このもの 繋 疑問
のか。
- 5531 Aokai utara
アオカイ ウタラ
我 たち
我々は
- 5532 hoshkino hene
ホシキノ ヘネ
先に も
先に
- 5533 tumunchi sapte
トゥムンチ サッテ
戦争 出す
戦いを起こし、
- 5534 rorumbé sapte
ロルムベ サッテ
戦闘 出す
戦闘を起こし
- 5535 a-ki rusui be
ア・キ ルスイ ベ
我・する したいもの
たいと
- 5536 ne wa kusu
ネ ワ クス
繋 接続 根拠
思ったのだが。
- 5537 shine chise ta
シネ チセ タ
一つの 家 場所
同じ家にいる
- 5538 shine irwak ne
シネ イリワク ネ
一つの 兄弟 繋
同じ一族である
- 5539 shirum menoko
シルム メノコ
汚い 女
貧乏な女、
- 5540 wem menoko
ウェム メノコ
悪い 女
性悪の女が
- 5541 hoshkino
ホシキノ
先に
先に
- 5542 ene okai
エネ オカイ
このように ある
このような
- 5543 wen irenka
ウェン イレンカ
悪い 意図
悪巧みを

- 5544 sanke.
サンケ.
出す
した。
- 5545 Keutum ot ta
ケウトゥム オト タ
心 所 場所
心の中では
- 5546 a-koban kane
ア・コバン カネ
我・拒む 程度
承服しかねた
- 5547 yainu-an koroka
ヤイス・アン コロカ
考える・我 逆接
のだが、
- 5548 a-koramuoshma wa
ア・コラムオシマ ワ
我・承諾する 接続
我らは承知して
- 5549 taban tumunchi
タバン トゥムンチ
この 戦争
この戦い、
- 5550 taban rorumbe
タバン ロルムベ
この 戦闘
この戦闘の
- 5551 etoko a-oiki awa
エトコ ア・オイキ アワ
行く先 我・用意する 展開
支度をしたのだが、
- 5552 orhetopo
オロヘトポ
もと来た方へ
我らを
- 5553 chieikasui
チエイカスイ
救援する
裏切る
- 5554 i-y-ekarkar shiri
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
有様は
- 5555 ene okai i
エネ オカイ イ
このように ある 形名
このように
- 5556 tam be ne ya.
タム ベ ネ ヤ.
このもの 繫 疑問
あることか。
- 5557 Seene nebeka*11
セエネ ネベカ
否定 どこから
よもや
- 5558 Ponyaumbe
ポニヤウムベ
小さな本土人
ポニヤウンベの
- 5559 koshimbuk nanka
コシムブク ナンカ
妖精 顔面
妖怪のような顔、
- 5560 koshimbuk shirika
コシムブク シリカ
妖精 表面
妖怪のような姿に、
- 5561 yaikota yubihi
ヤイコタ ユビヒ
己で 兄
みずからの兄に
- 5562 oshikote wa
オシコテ ワ
惚れる 接続
惚れて、
- 5563 koochiubashte*12
コオチウバシテ
淫心を走らせる
淫らなこと、
- 5564 kokininbashte
コキニンバシテ
淫乱を走らす
淫乱なことを
- 5565 rusui kusu
ルスイ クス
したい 根拠
したくて
- 5566 ene katkoro i he okai.”
エネ カトコロ イ ヘ オカイ.”
このように 振舞う 形名 疑問 ある
このように振る舞うのか。」
- 5567 ari tane eashiri p. 118
アリ タネ エアシリ
引用 今 強調
このように
- 5568 tu wemba kamui
トゥ ウェムバ カムイ
二つの 悪い 神
悪者たちは
- 5569 re wemba kamui
レ ウェムバ カムイ
三つの 悪い 神
一斉に
- 5570 oshiroatpa kane.
オシロタトパ カネ.
ぶちまける 程度
罵りの声をあげた。
- 5571 Ki p ne koroka
キ ッ ネ コロカ
するもの 繫 逆接
そうではあるが、
- 5572 a-wentureshi
ア・ウェントゥレシ
我・悪い妹
私の愚かな妹は
- 5573 ashpa kisar
アッパ キサラ
響である 耳
聞こえない
- 5574 itutanure
イトッタヌレ
人に向ける
ふりをして
- 5575 tash kush kuni
タシ クシ クニ
息 通る 必然
息の通るところ、
- 5576 mau kush kuni
マウ クシ クニ
風 通る 必然
呼吸するところも
- 5577 yaikoseshke.
ヤイコセシケ.
息をつめる
塞いでいるかのような。
- 5578 Orowano
オロワノ
始点
それから、
- 5579 taban tumunchi
タバン トゥムンチ
この 戦争
この戦い、
- 5580 taban rorumbe
タバン ロルムベ
この 戦闘
この戦闘に、
- 5581 shirush wem be ne
シルシ ウェム ベ ネ
ひどい 悪い もの 繫
この凶事に
- 5582 a-yaikoashi.
ア・ヤイコアシ.
我・立ち向かう
我は立ち向かった。
- 5583 Tane eashiri
タネ エアシリ
今 強調
今は
- 5584 a-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・憑く 神
私の憑神
- 5585 utar orke
ウタラ オロケ
たち 所
たちが
- 5586 tu base humi
トゥ バセ フミ
二つの 重い 音
重々しい音を
- 5587 re base humi
レ バセ フミ
三つの 重い 音
何度も
- 5588 i-enka otte.
イ・エンカ オトテ.
我・上 あらしめる
私の頭上で響かせた。
- 5589 Arokamkino
アロカムキノ
わざと
我はわざと
- 5590 a-ki p ne kusu
ア・キ ッ ネ クス
我・するもの 繫 根拠
したことであるが、
- 5591 toyanramsura
トヤンラムスラ
全力で
全力で
- 5592 terke-an ko
テレケ・アン コ
跳ねる・我 条件
跳び上がると、
- 5593 shiyupba-an ko
シユッパ・アン コ
引き締める・我 条件
奮い立つと、

*11 beka と書かれているが、金田一によって nebeka に訂正されている。

*12 この語の後に wa と書かれているが、線で抹消されている。

- 5594 nei korachi
ネ コラチ
繫 同時に
それと同時に
- 5595 tu shupne rera
トゥ シュプネ レラ
二つの 渦になっている 風
旋風が幾重にも
- 5596 re shupne rera
レ シュプネ レラ
三つの 渦になっている 風
巻き起こり、
- 5597 etoko
エトコ
行く先
その先端で、
- 5598 hayok wa koshne p
ハヨク ワ コシネ プ
武装する 接続 軽い もの
武具の軽い者は
- 5599 rera etok
レラ エトク
風 行く先
風に
- 5600 ehobumba.
エホブムバ.
起き上がる
巻き上げられた。
- 5601 Komam baru
コマム バル
枯葉 吹き飛ば
枯葉が吹き上げられる
- 5602 ekannayukar
エカンナユカラ
ようである
かのように
- 5603 kanto kotor
カント コトロ
天 曲面
上空へ
- 5604 ehobumba
エホブムバ
起き上がる
巻き上げられ、
- 5605 eshikarimpa.
エシカリムバ.
回る
旋回した。
- 5606 Orhetobo
オロヘトボ
もと来た方へ
その後で
- 5607 uraike tapka
ウライケ タツカ
戦場 頂き
戦場の上に
- 5608 chierapte
チエラツテ
落下する
落とされた。
- 5609 makan okai be
マカン オカイ ベ
どのようにある もの
ある者たちは
- 5610 taban boro to
タブン ボロ ト
この 大きい 沼
大きな湖の
- 5611 to kurkashi
ト クルカシ
沼 上
上に
- 5612 chierapte. p. 119
チエラツテ.
落下する
落とされた。
- 5613 to kurka ta
ト クルカ タ
沼 上 場所
湖の上で、
- 5614 ma eashkai kuni p
マ エアシカイ クニ プ
泳ぐできる 必然 もの
泳げる者たちは
- 5615 ukokashupsaba-
ウコカシュプサバ・
しゃもじの頭
頭を杓文字のように
- 5616 kirukiru.
キルクイル.
振り回す
回した。
- 5617 Ma eaikep be
マ エアイケプ ベ
泳ぐできない もの
泳げない者たちは、
- 5618 shuma ren shiri
シュマ レン シリ
石 三人 様子
石が沈む
- 5619 ekannayukar.
エカンナユカラ.
ようである
かのようにである。
- 5620 To ekot kuni p
ト エコト クニ プ
沼 死ぬ 必然 もの
湖で死ぬ者たち、
- 5621 to asam wa
ト アサム ワ
沼 底 起点
湖の底から
- 5622 tu kamui rai hum
トゥ カムイ ライ フム
二つの 神 死ぬ 音
神々の死ぬ音が
- 5623 re kamui rai hum
レ カムイ ライ フム
三つの 神 死ぬ 音
絶え間なく
- 5624 arukesure.
アルケスレ.
続く
響いた。
- 5625 Bokna moshiri
ボクナ モシリ
下方の 国土
冥界で
- 5626 koturimimse.
コトゥリミムセ.
響き渡る
轟音が鳴った。
- 5627 To ka ta
ト カ タ
沼 上 場所
湖の上で
- 5628 ukokashupsaba-
ウコカシュプサバ・
しゃもじの頭
頭を杓文字のように
- 5629 areare p
アレアレ プ
置く もの
並べた者は、
- 5630 tu wan ibakkar
トゥ ワン イバクカラ
二つの 十の 怒ってどなる
呪いの言葉を
- 5631 re wan ibakkar
レ ワン イバクカラ
三つの 十の 怒ってどなる
何度も
- 5632 oshirotatpa.
オシロタツパ.
そこらにぶちまける
発した。
- 5633 “Sonno hetap ne
“ソノノ ヘタプ ネ
真に これ 繫
「まことのことか。
- 5634 Ponyaumbé
ポンヤウムベ
小さな本土人
ポイヤウンベ、
- 5635 ituren hetap ne
イトゥレン ヘタプ ネ
憑く これ 繫
憑神の力のためか。
- 5636 koneptapteta
コネツタツテタ
何ということ
驚いたことを
- 5637 kiba
キバ
する
する。
- 5638 emkosama
エムコサマ
そのために
そのため、
- 5639 teine sakno
テイネ サクノ
濡れる 無くて
濡れることなしに
- 5640 bochitek sakno
ボチテク サクノ
未詳 無くて
(未詳)
- 5641 rai-an
ライ・アン
死ぬ・我
絶命し、
- 5642 a-ekot yakka
ア・エコト ヤッカ
我・倒れる 譲歩
倒れたとしても
- 5643 a-rushka p ne wa
ア・ルシカ プ ネ ワ
我・怒る もの 繫 接続
腹が立つが、
- 5644 toekot-an
トエコト・アン
湖で絶命する・我
湖で息を詰もらせ、
- 5645 toerai-an kusu
トエライ・アン クス
湖で死ぬ・我 根拠
湖で絶命するののか。
- 5646 ene
エネ
このように
これは

- 5647 yayeramushitne-an i ta an.”
ヤイエラムシトネ・アニ タ アン”
忌々しい・我 形名 これ ある
忌々しいことだ。」
- 5648 ari
アリ
引用
このように
- 5649 haweokai kane
ハウエオカイ カネ
言う 程度
言いながら
- 5650 wakka
ワッカ
水
水の中で
- 5651 eeburburke rokine
エエブルブルケ ロキネ
ゴボゴボする 接続
息を詰まらせ、
- 5652 uoshi uoshi
ウオシ ウオシ
順に 順に
次々と
- 5653 shuma ren shiri
シュマ レン シリ
石 沈む 様子
石が沈む
- 5654 shikobayar
シコバヤ
さながらである
かのように沈んでいく。
- 5655 tane eashiri
タネ エアシリ
今 強調
今はまさに、
- 5656 taban tumunchi
タバントゥムンチ
この 戦争
戦いというもので、
- 5657 taban rorombe
タバノ ロルムベ
この 戦闘
戦闘というもので、
- 5658 moshir kuttom
モシリ クトトム
国土 底
国土の底が
- 5659 koturimimse. p. 120
コトゥリミムセ.
響き渡る
鳴り響いている。
- 5663 toop hoberai
トオフ ホベライ
ずっと遠く 川上から
遥か川上で、
- 5664 kamui nuburi
カムイ ヌブリ
神 山
神の山の
- 5665 nuburi tapka
ヌブリ タツカ
山 頂き
頂きで
- 5666 bushkosanu.
ブシコサヌ.
爆音が鳴る
轟音が鳴った。
- 5667 Kamui san humi
カムイ サン フミ
神 くだる 音
神が降臨する音が
- 5668 keurototke.
ケウロトトケ.
響く
響いた。
- 5669 A-kon tumunchi*13
ア・コン トゥムンチ
我・もつ 戦争
私の戦い、
- 5670 a-kon rorombe
ア・コン ロルムベ
我・もつ 戦闘
私の戦闘とは
- 5671 oyake un wa
オヤケ ウン ワ
よそ 方向 起点
異なるどころへ
- 5672 sam be
サム ベ
くだる もの
降るもの
- 5673 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 5674 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 5675 a-koro uraike
ア・コロ ウライケ
我・もつ 戦場
私の戦いの
- 5676 uraike tapka
ウライケ タツカ
戦場 頂き
現場へ、
- 5677 yaitomushi
ヤイトムシ
未詳
(未詳)
- 5678 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある 必然 もの
何者かが
- 5679 san hum konna
サン フム コンナ
くだる 音 は
降ってくる音が
- 5680 keurototke.
ケウロトトケ.
響く
響いた。
- 5681 Saure rametok
サウレ ラメトク
緩い 勇者
弱い勇者
- 5682 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 5683 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 5684 shino rametok
シノ ラメトク
まことに 勇者
まことの勇者
- 5685 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
であるもの 繋 根拠
であり、
- 5686 tura kamui mau
トゥラ カムイ マウ
連れる 神 風
神風が
- 5687 tu shupne rera
トゥ シュプネ レラ
二つの 渦になっている 風
幾重もの
- 5688 re shupne rera
レ シュプネ レラ
三つの 渦になっている 風
渦巻きとなって、
- 5689 a-koro tumunchi
ア・コロ トゥムンチ
我・もつ 戦争
私の戦いの
- 5690 tumunchi tapka
トゥムンチ タツカ
戦争 頂き
現場に
- 5691 chiesorore.
チエソロレ.
吹き降りる
吹き荒れた。
- 5692 Tunash bash kamui
トゥナシ バシ カムイ
素早い 走る 神
疾走する神は
- 5693 kamui nishka ta
カムイ ニシカ タ
神 上空 場所
天空におり、
- 5694 hoshki nishi
ホシキ ニシ
先に 雲
先に来る雲は
- 5695 ai tune*14 shiri
アイ トゥネ シリ
矢 糸筋のようである 様子
矢が飛ぶように、

5.3 ベテンカ姫の参戦

- 5660 raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 5661 Kimunto kotan
キムント コタン
地名 村
キムント村の
- 5662 bet etoko
ベト エトコ
川 行く先
川の上流で、

*13 次行の Akon rorombe の影響を受けて Akon tumunchi と表記されている可能性がある。

*14 tunne と書かれているのが tune と解釈する。

- 5696 op tune shiri
オプ トゥネ シリ
槍 糸筋のようである 様子
槍が飛ぶように
- 5697 shikobayar
シコバヤラ
さながらである
一直線に押し寄せる。
- 5698 iyoshi nishi
イヨシ ニシ
後からくる 雲
後から来る雲は
- 5699 bara nishkun ne
バラ ニシクン ネ
幅広い 雲 繫
幅の広い雲となって
- 5700 shiokote kane.
シオコテ カネ.
自らを結びつける 程度
押し寄せる。
- 5701 Irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繫 条件
しばらくすると、
- 5702 ainu omani
アイヌ オマン
人間 行くこと
人間の乗る雲が
- 5703 tap tap p. 121
タップ タップ
これ これ
このように、
- 5704 i-teksam ta
イ・テッサム タ
我・傍 場所
私の傍らに
- 5705 horaochiwe.
ホラオチウエ.
落ちて来る
降りてきた。
- 5706 Semor boro no
セモロ ボロ ノ
否定 大きい 接続
あまり大きくない、
- 5707 pon urar tapkop
ボン ウララ タップ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山である。
- 5708 okutchi urar
オグチ ウララ
たちこめる 霧
濃い霧、
- 5709 urar tumu
ウララ トウム
霧 中
その霧の中を
- 5710 a-shikechari
ア・シケチャリ
我・目で散らす
我は目で散らした。
- 5711 naani tu sui
ナアニ トゥ スイ
大方 二つの 回
二度散らしても、
- 5712 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
三度散らしても、
- 5713 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 繫
人間の姿を
- 5714 a-kar eaikap.
ア・カラ エアイカプ.
我・する できない
見ることができない。
- 5715 Hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 中 起点
しばらくの間、
- 5716 a-kourarchari aine
ア・コウラチャリ アイネ
我・霧を散らす 接続
我は目で散らしていると、
- 5717 urar tum ta
ウララ トウム タ
霧 中 場所
霧の中で
- 5718 a-shiketoko
ア・シケトコ
我・目先
目の前が
- 5719 raikosanu.
ライコサヌ.
くらむ
暗くなった。
- 5720 Pon ainu pon kur
ボン アイヌ ボン クル
小さい 人間 小さい 人
幼い少年がおり、
- 5721 kani hayokbe
カニ ハヨクベ
黄金 装束
金の鎧で
- 5722 tek ne oman
テク ネ オマン
手 繫 行く
腕と
- 5723 chikin ne oman.
チキン ネ オマン.
脚 繫 行く
足が蔽われている。
- 5724 Kani kambuto
カニ カムプト
黄金 兜
金の兜の
- 5725 kokiraurikikur-
コキラウリキクル・
角を高く
角が高々と
- 5726 buni kane.
ブニ カネ.
上げる 程度
持ち上がっている。
- 5727 Kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神から授かった刀を
- 5728 kutbokechiu
クトボケチウ
帯に差す
帯に差し、
- 5729 nichu takne op
ニチ タクネ オプ
柄 短い 槍
柄の短い槍を
- 5730 ram kuwa ne
ラム クワ ネ
低い 杖 繫
短い杖として
- 5731 eyaitete kane.
エヤイテテ カネ.
己を支える 程度
身体を支えている。
- 5732 Kani hayokbe
カニ ハヨクベ
黄金 装束
金の鎧の
- 5733 kurkashike
クルカシケ
上
表面は
- 5734 kamui imeru
カムイ イメル
神 きらめき
神光で
- 5735 eshimaka kane.
エシマカ カネ.
輝く 程度
輝いている。
- 5736 Shibopke ruwe
シボッケ ルウェ
着る物 跡
装束を身に着けている
- 5737 okai be
オカイ ベ
ある もの
者は、
- 5738 kambuto kirau
カムプト キラウ
兜 角
兜の角の
- 5739 reubok un
レウボク ウン
下 ある
下に、
- 5740 urar tum un
ウララ トウム ウン
霧 中 ある
霧の中におり、
- 5741 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある 必然 もの
何者であるのか、
- 5742 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔が
- 5743 rikoma chup ne
リコマ チュフ ネ
高所にある 日 繫
太陽のように
- 5744 i-nantasare
イ・ナンタサレ
我が顔に照り返す
我に照り返す。
- 5745 chiashtushtekka
チアシトウシテッカ
沈黙して立つ
その者は立ち止まり、
- 5746 chiashrubushka kane
チアシルブシカ カネ
凍りついたように立ちつくす 程度
立ち尽くして、
- 5747 i-kurkashike p. 122
イ・クルカシケ
我・上
我の方へ
- 5748 shikomare.
シコマレ.
見つめる
目を向けた。

- 5749 Tu urar ikkeu
トゥ ウララ イッケウ
二つの 霧 中心
霧の中心を、
- 5750 re urar ikkeu
レ ウララ イッケウ
三つの 霧 中心
幾度となく
- 5751 i-kocharikar
イ・コチャリカラ
我・払う
目で散らそうとした。
- 5752 naani tu sui
ナアニ トゥ スイ
大方 二つの 回
二度散らしても、
- 5753 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
三度散らしても、
- 5754 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 繋
人間の姿を
- 5755 i-kar eaikap kane
イ・カラ エアイカプ カネ
我・する できない 程度
見ることができない。
- 5756 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 起点
しばらくの間、
- 5757 i-kar aine
イ・カラ アイネ
我・する 接続
目で散らし、
- 5758 ponno
ボンノ
少し
少しは
- 5759 i-nukar kotom ne
イ・ヌカラ コトム ネ
我・見る ようである 繋
私の姿を見たよう
- 5760 ikichi.
イキチ.
する
である。
- 5761 Taban op
タバノ オップ
この 槍
槍を
- 5762 tui shir ne
トゥイ シリ ネ
未詳 様子 繋
(未詳)
- 5763 eashi kane
エアシ カネ
立てる 程度
突き立て、
- 5764 kurkashike
クルカシケ
上
その上に
- 5765 notomare kane
ノトマレ カネ
顎を乗せる 程度
顎を乗せ、
- 5766 kutsam konna
クトサム コンナ
喉元 は
喉を
- 5767 uwetunuisse.
ウウエトウスイセ.
美しく響く
響かせた。
- 5768 Seenne ka sui
セエンネ カ スイ
否定 も 再び
よもやまた、
- 5769 hawash kuni
ハワシ クニ
言われる 必然
そのようであるとは
- 5770 a-ramu roki
ア・ラム ロキ
我・思う 展開
思わなかったが、
- 5771 menoko kutor
メノコ クトロ
女 喉
女の喉、
- 5772 beure kutor ari
ベウレ クトロ アリ
若い 喉 手段
若々しい喉で
- 5773 itak hawe
イタク ハウエ
言う 声
言うことは
- 5774 ene okai i
エネ オカイ
このようにある 形名
このようであった。
- 5775 “Koninkar kusu
“コニンカラ クス
もしもし 根拠
「さてさて、
- 5776 Tomisambechi
トミサムベチ
地名
トミサンベチ、
- 5777 Shinutapka ta
シヌタッパ タ
地名 場所
シヌタプカの
- 5778 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 繋 あるもの
神である者よ、
- 5779 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
話をしますから
- 5780 pirikano nu wa
ピリカノ ヌ ワ
良く 聞く 接続
よく聞いて
- 5781 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
ほしい
- 5782 ramu yan
ラム ヤン
思う 命令
のです。
- 5783 ireesu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄が
- 5784 i-uitek hawe
イ・ウイテック ハウエ
我・使いに出す 声
私を使い立てすることは
- 5785 ene okai i
エネ オカイ
このようにある 形名
このようでした。
- 5786 ‘Koninkar kusu
‘コニンカラ クス
もしもし 根拠
『さてさて、
- 5787 Tomisambechi
トミサムベチ
地名
トミサンベチ、
- 5788 Shinutapka ta
シヌタッパ タ
地名 場所
シヌタプカの
- 5789 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である者、
- 5790 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
話をするから
- 5791 pirikano nu wa
ピリカノ ヌ ワ
良く 聞く 接続
よく聞いて
- 5792 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
くれ
- 5793 ramu yan.
ラム ヤン.
思う 命令
ないか。
- 5794 Taban Kimunto kotan
タバノ キムント コタン
この 地名 村
キムント村の
- 5795 bet etoko p. 123
ベトエトコ
川 行く先
川の上流に、
- 5796 kamui shikuma
カムイ シクマ
神 横山
神の如き横山があり、
- 5797 shikuma kashi
シクマ カシ
横山 上
その横山の上に
- 5798 kamui orowano
カムイ オロワノ
神 始点
神々のところから、
- 5799 kanto orowano
カント オロワノ
天 始点
天空から
- 5800 a-ranke kotan
ア・ランケ コタン
下ろされる 村
降ろされた村が
- 5801 an ruwe ne.
アンルウェネ.
ある 跡 繋
あるのだ。
- 5802 Taban kotan
タバノ コタン
この 村
その村の

- 5803 reikoro katu
レコロ カトッ
名のる 様子
名前は
- 5804 Betenka
ベテンカ
地名
ベテンカ
- 5805 ne ruwe ne.
ネ ルウェ ネ
繋 跡 繋
である。
- 5806 Aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繋 譲歩
我も
- 5807 kamui a-ne wa
カムイ ア・ネ ワ
神 我・繋 接続
神であり、
- 5808 kanto orowano
カント オロワノ
天 始点
天空から、
- 5809 kamui orowano
カムイ オロワノ
神 始点
神々のところから
- 5810 Betenka kotan
ベテンカ コタン
地名 村
ベテンカ村を
- 5811 a-esabane
ア・エサバネ
我・頭領となる
支配し、
- 5812 a-ebunkine kusu
ア・エブンキネ クス
我・保護する 根拠
守護するために降りてきて、
- 5813 naa sama ta
ナア サマ タ
まだ そば 場所
さらには、
- 5814 Kimunto kotan
キムント コタン
地名 村
キムント村の
- 5815 sanke kotan
サンケ コタン
前方の 村
浜手の村、
- 5816 makun kotan
マクン コタン
奥にある 村
山手の村
- 5817 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も、
- 5818 a-ikoebunkine kane.
ア・イコエブンキネ カネ.
我・守護する 程度
守護していた。
- 5819 Ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土、
- 5820 moshiriso kurka
モシリソ クルカ
国土の上 上
その国土の上で
- 5821 a-koiraukituba.
ア・コイラウキトゥバ.
我・働く
我は仕事をした。
- 5822 Konep hokamba p
コネプ ホカムバ プ
何 難しい もの
何の問題も、
- 5823 konep ka wem be ka
コネプ カ ウェム ベ カ
何 も 悪い もの も
悪いことも
- 5824 isam no
イサム ノ
ない 接続
なく、
- 5825 sonno
ソンノ
真に
まことに
- 5826 nuchaktek-an kane^{*15}
ヌチャクテック・アン カネ
我・喜ぶ 程度
喜びながら
- 5827 kotankor-an wa
コタンコロ・アン ワ
我・村を構える 接続
村を構えて
- 5828 okai-an awa
オカイ・アン アワ
いる・我ら 展開
いたのだが、
- 5829 annisapno
アンニサッポ
急に
突然、
- 5830 Kimunto kotan
キムント コタン
地名 村
キムント村の
- 5831 sanke kotan
サンケ コタン
前方の 村
浜手の村、
- 5832 kotan upsoro
コタン ウッソロ
村 内部
その村の中から
- 5833 taban tumunchi
タバン トゥムンチ
この 戦争
戦いの中でも、
- 5834 taban rorumbe
タバン ロルムベ
この 戦闘
戦闘の中でも
- 5835 shino
シノ
まことに
まことに
- 5836 yupke ike
ユッケ イケ
強い こと
激しいものが
- 5837 ukohetuku.
ウコヘトック.
共に起こる
始まった。
- 5838 Sonno
ソンノ
真に
まことに
- 5839 homatu-an
ホマトゥ・アン
驚く・我
我は慌てた
- 5840 kasui wa
カスイ ワ
甚だしい 接続
ので
- 5841 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今は
- 5842 pirikano
ピリカノ
良く
よく
- 5843 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 展開
見ると、
- 5844 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
思いがけないことに、
- 5845 tapne tapne p. 124
タッネ タッネ
このように このように
このように
- 5846 tumunchi ikkeu
トゥムンチ イッケウ
戦争 理由
戦いの理由、
- 5847 rorumbe ikkeu
ロルムベ イッケウ
戦闘 理由
戦闘の理由が
- 5848 okai rokocai yakka
オカイ ロコカイ ヤッカ
ある 判明 譲歩
あったのだ。しかし、
- 5849 Kimunto un rup
キムント ウン ルフ
地名 ある 群れ
キムントの村人の
- 5850 shiyutarkorbe
シユタラコロベ
族長
頭領たちは
- 5851 naa ponno
ナア ポンノ
まだ 少し
もう少し
- 5852 ramuokai be
ラムオカイ ベ
分別がある もの
分別のある者
- 5853 ne kuni
ネ クニ
繋 必然
だと

*15 ka と書かれているが、金田一によって kane に訂正されている。

- 5854 a-ramu awa
ア・ラム アワ
我・思う 展開
思っていたが、
- 5855 sonno sonno
ソノ ソノ
真に 真に
まことに
- 5856 haita p ne rokokai.
ハイタップ ネ ロコカイ。
欠けるもの 繋 判明
思慮のない者であった。
- 5857 Sonno
ソノ
真に
何の
- 5858 raka isam be
ラカ イサム ベ
有益 ないもの
中身もない者であった。
- 5859 eikokeutumkoro
エイコケウトウムコロ
相談する
相談の
- 5860 oman ikiri
オマン イキリ
行く 列
経緯は
- 5861 tapne tapne
タップネ タップネ
このように このように
このよう
- 5862 ne wa
ネ ワ
繋 接続
であった。
- 5863 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 起点
長い間、
- 5864 ainu shinrit utar wano
アイヌ シンリト ウタラ ワノ
人間 先祖 たち 起点
先祖の代から、
- 5865 a-more kotan
ア・モレ コタン
治められる 村
我が治めてきた村
- 5866 ne wa
ネ ワ
繋 接続
であり、
- 5867 Kimunto un rup
キムント ウン ルフ
地名 ある 群れ
キムントの村人は
- 5868 chihoppa itak
チホッパ イタク
残される 言葉
残された言葉を
- 5869 eramokai kane
エラモカイ カネ
知る 程度
知って、
- 5870 taban wem buri
タブン ウェム ブリ
この 悪い 行い
このような悪事を
- 5871 kichi shiri
キチ シリ
する 様子
なすのだと、
- 5872 sonno
ソノ
真に
まことに
- 5873 iyokunure-an
イヨクヌレ・アン
驚く・我
驚き
- 5874 oshserke-an.
オシセレケ・アン。
たまげろ・我
呆れた。
- 5875 Hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 起点
大昔から
- 5876 buri kashi
ブリ カシ
行い 上
その行いが
- 5877 a-eanasap
ア・エアナサップ
人々・持てあます
手に余り、
- 5878 irushka ko
イルシカ コ
怒る 条件
怒りを抱くと
- 5879 kamui hene
カムイ ヘネ
神 も
神々でも
- 5880 ebetturashi p
エベトウラシッ
匹敵するもの
匹敵するものが
- 5881 isam be
イサム ベ
ないもの
いない者が
- 5882 tapne Tomisambechi
タップネ トミサムベチ
このように 地名
トミサンベチ
- 5883 Shinutapka ta
シヌタップカ タ
地名 場所
シヌタップカの
- 5884 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者
- 5885 utar orke
ウタラ オロケ
たち 所
たち
- 5886 ne rok awa
ネ ロク アワ
繋 完了 展開
である。しかし、
- 5887 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者が
- 5888 irushka wa
イルシカ ワ
怒る 接続
怒りを抱き
- 5889 Kimunto kotan
キムント コタン
地名 村
キムントの村、
- 5890 kotan upsoro
コタン ウップロ
村 内部
その村の中に
- 5891 koyaitekani
コヤイテカニ
討ちに来る
攻め寄せて
- 5892 e-ki ko anakne
エ・キ コ アナクネ
汝・する 条件は
きたのであるから、
- 5893 kimunto
キムント
地名
キムントは
- 5894 inunukashki *p. 125*
イヌヌカシキ
可哀想に
憐れである。
- 5895 shiyutarkorbe
シユタラコロベ
族長
頭領が
- 5896 wem manu kusu
ウェム マヌ クス
悪い という 根拠
悪人であり、
- 5897 konep obitta
コネプ オビトタ
何 皆
村人たちは
- 5898 konep wem buri
コネプ ウェム ブリ
何 悪い 行い
悪事を
- 5899 eiyokamkir
エイヨカムキリ
知っている
知ることも
- 5900 somo ki kane
ソモ キ カネ
否定 する 程度
なく、
- 5901 arshitteke
アラシトテケ
かけら
一人残らず
- 5902 a-koisamka
ア・コイサムカ
無くさせられる
殺され
- 5903 etokush shiri
エトクシ シリ
しようとする 様子
ようとしている。
- 5904 kamui a-ne wa
カムイ ア・ネ ワ
神 我・繋 接続
神である我は
- 5905 sonno
ソノ
真に
まことに
- 5906 a-eramusarak koroka
ア・エラムサラク コロカ
我・気がかりだ 逆接
気がかりであるが、

- 5907 tane
タネ
今
今は
- 5908 ene a-ye i
エネ ア・イエ イ
このように我・言う 形名
何を言うことも、
- 5909 ene a-kar i
エネ ア・カラ イ
このように我・する 形名
何をすることも
- 5910 isam ruwe ne.
イサム ルウェ ネ.
ない 跡 繋
できない。
- 5911 Makun kotan anakne
マクン コタン アナクネ
奥にある村 は
山手の村は、
- 5912 shiyutarkorbe
シユタラコロベ
族長
頭領
- 5913 utar hene
ウタラ ヘネ
たち も
たちが
- 5914 shino
シノ
まことに
まことに
- 5915 ramuokai
ラムオカイ
分別がある
分別を備えている。
- 5916 tumunchi niukeshba
トゥムンチ ニウケンバ
戦争 嫌う
戦いを望まず、
- 5917 rorumbe niukeshba wa
ロルムベ ニウケンバ ワ
戦闘 嫌う 接続
戦闘を望まず、
- 5918 kamui
カムイ
神
神々を
- 5919 shikohosarbare koro
シコホサラバレ コロ
自らに振り向かせる 同時
祭って
- 5920 okai ruwe
オカイ ルウェ
ある 跡
いる
- 5921 ne kusu
ネ クス
繋 根拠
ので、
- 5922 tumunchi ikkeu
トゥムンチ イッケウ
戦争 理由
戦いの理由、
- 5923 rorumbe ikkeu
ロルムベ イッケウ
戦闘 理由
戦闘の理由を
- 5924 sonno
ソノン
真に
まことによく
- 5925 a-eraman
ア・エラマン
知られる
理解している
- 5926 ruwe ne kusu
ルウェ ネ クス
跡 繋 根拠
ので、
- 5927 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者よ、
- 5928 tumunchi kinra
トゥムンチ キンラ
戦争 狂気
戦いの狂気
- 5929 rorumbe kinra
ロルムベ キンラ
戦闘 狂気
戦闘の狂気に
- 5930 e-eyaitushtekka yakka
エ・エヤイトゥシテッカ ヤッカ
汝・自ら沈黙する 譲歩
憑りつかれたとしても、
- 5931 makun kotan
マクン コタン
奥にある村
山手の村を
- 5932 itekki wente wa
イテッキ ウエンテ ワ
決して 悪くする 接続
壊さないで
- 5933 i-kore.
イ・コレ.
我・与える
ほしい。
- 5934 Eebaki ta
エエバキ タ
次 場所
その次に、
- 5935 e-kor tumunchi
エ・コロ トゥムンチ
汝・持つ 戦争
そなたの戦い、
- 5936 tumunchi kurka
トゥムンチ クルカ
戦争 上
その戦いに
- 5937 koikaobash
コイカオバシ
救援する
駆けつけ
- 5938 a-ki rusui
ア・キ ルスイ
我・する したい
たい
- 5939 ruwe ne koroka
ルウェ ネ コロカ
跡 繋 逆接
のだが、
- 5940 shiyutarkorbe
シユタラコロベ
族長
我は頭領で
- 5941 a-ne kusu *p. 126*
ア・ネ クス
我・繋 根拠
あるから、
- 5942 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように、
- 5943 tumunchi kan hum
トゥムンチ カン フム
戦争 上 音
戦いの音、
- 5944 rorumbe kan hum
ロルムベ カン フム
戦闘 上 音
戦闘の音が
- 5945 rui ko
ルイ コ
激しい 条件
激しいと、
- 5946 raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に
- 5947 i-keshke kuni p
イ・ケンケ クニ プ
我・嫉む 必然 もの
我を妬む者、
- 5948 i-nonchi kuni p
イ・ノンチ クニ プ
我・嫉む 必然 もの
我を嫉む者、
- 5949 boo usaine
ボオ ウサイネ
なおさら 色々と
色々と
- 5950 irara p hoiyo p
イララ プ ホイヨ プ
悪戯する もの 乱心する もの
悪事をなす者が
- 5951 ne kusu
ネ クス
繋 根拠
現れるので、
- 5952 ouse
オウセ
ただ
ただ
- 5953 shine to hene
シネ ト ヘネ
一つの日も
一日でも、
- 5954 to emko hene
ト エムコ ヘネ
日 半分 も
半日でも、
- 5955 Betenka kotan ot ta
ベテンカ コタン オト タ
地名 村 所 場所
ベテンカ村を
- 5956 isam-an ko
イサム・アン コ
死ぬ・我 条件
留守にすると
- 5957 wen ruwe ne.
ウエン ルウェ ネ.
悪い 跡 繋
良くないのだ。
- 5958 Tam be kusu
タム ベ クス
この もの 根拠
そこで、
- 5959 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹に
- 5960 a-ehayok be
ア・エハヨク ベ
我・武装する もの
装束を

- 5961 a-eshibokere wa
ア・エシボケレ ワ
我・着させる 接続
与えて、
- 5962 ishirihi ne
イシリヒ ネ
未詳 繋
(未詳)
- 5963 e-kot tumunchi
エ・コト トムンチ
汝・持つ 戦争
そなたの戦い、
- 5964 tumunchi tapka
トムンチ タツカ
戦争 頂き
その戦いに
- 5965 a-koikaobashte na.
ア・コイカオバシテ ナ.
我・救援させる 文終結
駆けつけさせる。
- 5966 Tap eashiri
タツ エアシリ
これ 強調
まさしく、
- 5967 a-tureshipo menoko
ア・トゥレシポ メノコ
我・妹 女
私の妹は
- 5968 ainu ne a yakka
アイヌ ネ ア ヤッカ
人間 繋 完了 譲歩
人間ではあるが、
- 5969 sonno
ソノン
真に
まことに、
- 5970 okkai rametok akkari
オッカイ ラメトク アッカリ
男 勇者 まさる
男の勇者よりも、
- 5971 sonno
ソノン
真に
まことに
- 5972 rametokkoro be
ラメトッコロ ベ
勇敢な もの
勇敢な者
- 5973 ne ruwe tab an na.
ネ ルウェ タバン ナ.
繋 跡 これ ある 文終結
であるのだ。
- 5974 Utan ne kor wa
ウタン ネ コロ ワ
人々 繋 持つ 接続
味方に加えて
- 5975 tumikor wa
トゥミッコロ ワ
戦う 接続
戦って
- 5976 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
くれ
- 5977 ramu yan'
ラム ヤン'
思う 命令
ないか。』
- 5978 ari i-uitek-an
アリ イ・ウイテック・アン
引用 汝・使いに出す・我
このように私は使いに
- 5979 ruwe tab an."
ルウェ タバン."
跡 これ ある
出されたのです。』
- 5980 ari
アリ
引用
このように言った。
- 5981 okkai ne ruwe
オッカイ ネ ルウェ
男 繋 跡
男で
- 5982 ne kuni batek
ネ クニ バテック
繋 必然 のみ
あるとばかり
- 5983 a-ramu rok be
ア・ラム ロク ベ
我・思う 完了 もの
思っていたが、
- 5984 menoko ne
メノコ ネ
女 繋
女で
- 5985 rokokai wa
ロココイ ワ
判明 接続
あり、
- 5986 tanne
タンネ
長い
長い
- 5987 yayesonkokor kane
ヤイエソソココロ カネ
自ら伝言する 程度
言葉を述べる
- 5988 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる 条件
ので、
- 5989 rauki sapse *p. 127*
ラウキ サフセ
密かな 笑う
我は胸の中で
- 5990 rauki mina
ラウキ ミナ
密かな 笑う
嘲笑する気持ちを
- 5991 a-uwesuye kane
ア・ウウェスイエ カネ
我・揺する 程度
抱いた。
- 5992 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
憐れなことだ、
- 5993 koneptapteta
コネツタツタ
何ということ
驚いたことだ、
- 5994 nekona shino
ネコナ シノ
どのように まことに
どのような
- 5995 nanuhu am be
ナヌフ アム ベ
顔 ある もの
顔つきの者
- 5996 ne ya.
ネ ヤ.
繋 疑問
であるのか。
- 5997 Naa sonno
ナア ソノン
まだ 真に
まだ
- 5998 pirika noka
ピリカ ノカ
よい 形
美しい姿を
- 5999 a-nukar somo ki p
ア・ヌカラ ソモ キ プ
我・見る 否定 するもの
見てはいない
- 6000 ne korka
ネ コロカ
繋 逆接
ののだが、
- 6001 naa shino
ナア シノ
まだ まことに
まだ
- 6002 pombe ne kotomno
ポムベ ネ コトムノ
赤子 繋 ように
赤子のように
- 6003 iramu-an kane
イラム・アン カネ
思われる 程度
思われる。
- 6004 nei sonko
ネ ソンコ
繋 伝言
伝言を
- 6005 a-nu chiki
ア・ヌ チキ
我・聞く 条件
聞いて、
- 6006 'Ohaine kane
'オハイネ カネ
なるほど 程度
『なるほど、
- 6007 ruwe un.'
ルウェ ウン.'
跡 文終結
その通りだ』
- 6008 ari yainu-an
アリ ヤイヌ・アン
引用 考える・我
と我は思った。
- 6009 tapne okai
タツネ オカイ
このように ある
このような
- 6010 hawash hene
ハワシ ヘネ
言われる も
話を
- 6011 a-nu ko
ア・ヌ コ
我・聞く 条件
聞くと、
- 6012 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら も
ますます、
- 6013 a-kot totto
ア・コト トトト
我・持つ 母
我が母の

- 6014 ye rok
イエ ロク
言う 完了
言った
- 6015 tu pirika itak
トゥ ピリカ イタク
二つの よい 言葉
数々の
- 6016 re pirika itak
レ ピリカ イタク
三つの よい 言葉
良い言葉を
- 6017 a-eshikarun.
ア・エシカルン.
我・思い出す
思い出した。
- 6018 Keutum ot ta
ケウトウム オト タ
心 所 場所
心の中で、
- 6019 ratchi irenka
ラトチ イレンカ
穏やかな 意図
穏やかな考え、
- 6020 kamui irenka
カムイ イレンカ
神 意図
神の如き考え
- 6021 ari am be batek
アリ アム ベ バテク
引用 ある もののみ
ばかりであったと
- 6022 a-eyaiko-
ア・エヤイコ・
我・自ら
我は思い
- 6023 shiramse kane.
シラムセ カネ.
己の心 程度
返した。
- 6024 Sonno
ソンノ
真に
まことに、
- 6025 nep a-ye ko
ネプ ア・イエ コ
何 我・言う 条件
何も言わないと
- 6026 wen kuni
ウェン クニ
悪い 必然
良くないと
- 6027 a-ramu kusu
ア・ラム クス
我・思う 根拠
我は思い、
- 6028 hayokbe menoko
ハヨクベ メノコ
装束 女
鎧の女へ、
- 6029 terke tuika ta
テレケ トウイカ タ
跳ねる 上 場所
跳躍しながら
- 6030 a-kohosari.
ア・コホサリ.
我・顔を向ける
振り向いた。
- 6031 A-kutsamkonna
ア・クトサムコンナ
我・喉元
私の喉が
- 6032 uwetunuisse.
ウウェトゥヌイセ.
美しく響く
響いた。
- 6033 Itak-an hawe
イタク・アン ハウェ
言う・我 声
我が話すことは
- 6034 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
このようであった。
- 6035 "Iyairaikere.
"イヤイライケレ.
ありがとう
「これは有難い。
- 6036 Arabasak kur
アラバサク クル
親族を欠く 人
我は親族がいない者
- 6037 a-ne awa
ア・ネ アワ
我・繋 展開
であり、
- 6038 heru ainu
ヘル アイヌ
ただの 人間
ただの人間の
- 6039 ikaobash i
イカオバシ
救援する 形名
救援
- 6040 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
であっても
- 6041 a-eyairaike p
ア・エヤイライケ プ
我・感謝する もの
感謝するところ
- 6042 ne awa
ネ アワ
繋 展開
であるが、
- 6043 koneptapteta
コネプタプテタ
何ということ
驚いたことに、
- 6044 base kamui *p. 128*
バセ カムイ
重い 神
尊い神の
- 6045 kot turesh
コト トウレシ
持つ 妹
妹が
- 6046 a-kot tumunchi
ア・コト トウムンチ
我・持つ 戦争
私の戦い、
- 6047 tumunchi kurka
トウムンチ クルカ
戦争 上
その戦いに
- 6048 koikaobashte^{*16}
コイカオバシテ
救援させる
駆けつけて、
- 6049 kashi chiobiki
カシ チオビキ
上 救助する
救援や
- 6050 chikeutusare
チケウトウサレ
蘇生する
救助を
- 6051 i-y-ekarkar hawe.
イ・イエカラカラ ハウェ.
我・する 声
してくれるのか。
- 6052 Eashka
エアシカ
頗る
まさしく
- 6053 kiror bakno
キロロ バクノ
力 まで
力強く、
- 6054 keutum oshi wano
ケウトウム オシ ワノ
心 中 起点
心の底から
- 6055 shino
シノ
まことに
まことに
- 6056 yayiraike-an
ヤイライケ・アン
ありがたく思う・我
感謝し
- 6057 nubetne-an
ヌベトネ・アン
喜ぶ・我
嬉しく思う
- 6058 ruwe ne.
ルウェ ネ.
跡 繋
のだ。
- 6059 Hokure hokure
ホクレ ホクレ
早く 早く
早く
- 6060 i-kasui wa
イ・カスイ ワ
我・手伝う 接続
我を手伝って
- 6061 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
くれ
- 6062 ramu yan."
ラム ヤン."
思う 命令
ないか。」
- 6063 ari itak-an chiki
アリ イタク・アン チキ
引用 言う・我 条件
我がこのように言うと、
- 6064 shino
シノ
まことに
まことに

*16 この語の前に koika と書かれているが、誤記とみなす。

- 6065 eramupo-
エラムポ・
心
嬉しそうに
- 6066 bashkosasnu
バシコサシヌ
さっと走る
して、
- 6067 shino
シノ
まことに
まことに
- 6068 enubetne kotomno
エヌベトネ コトムノ
喜ぶ ように
喜んだように
- 6069 a-ramu.
ア・ラム.
我・思う
思われた。
- 6070 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 6071 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
私の愚かな妹は
- 6072 shino
シノ
まことに
まことに
- 6073 nubetne wa
ヌベトネ ワ
喜ぶ 接続
喜び、
- 6074 tu mina itak
トゥ ミナ イタク
二つの 笑う 言葉
おかしげな言葉を
- 6075 re mina itak
レ ミナ イタク
三つの 笑う 言葉
何度も
- 6076 i-tasare hawe
イ・タサレ ハウエ
我・返す 声
我に返し、
- 6077 ehautumkonna-
エハウトゥムコンナ・
声
喉を
- 6078 tununitara.
トゥヌニタラ.
美しい音が響く
響かせた。
- 6079 Hayokbe menoko
ハヨクベ メノコ
装束 女
鎧の女を
- 6080 ramuye
ラムイェ
感謝する
ねぎらひ、
- 6081 koyairaike chiki
コヤイライケ チキ
感謝する 条件
感謝すると、
- 6082 ineap kusu
イネアプ クス
何と 根拠
何と
- 6083 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫は
- 6084 enubetne wa
エヌベトネ ワ
喜ぶ 接続
喜ぶ
- 6085 ikichi nankor a.
イキチ ナンコラ.
する だろう 疑問
ことか。
- 6086 Shino
シノ
まことに
まことに
- 6087 nubetne wa
ヌベトネ ワ
喜ぶ 接続
喜んで
- 6088 utekruiruiba kane
ウテクルイルイバ カネ
手を取り合う 程度
手を取り合い、
- 6089 tanepo
タネポ
たった今
今まさに
- 6090 unukarpa kuni
ウヌカラバ クニ
会見する 必然
互いに出会いを
- 6091 utashpa ye kane.
ウタシパ イェ カネ.
互いに 言う 程度
喜んでいる。
- 6092 Tap orowa
タップ オロワ
これ 始点
それから
- 6093 shine shikirpa
シネ シキリパ
一つの 振り向く
向きを変え、
- 6094 eutapkurka-
エウタップクルカ・
互いの肩の上
両肩の上を
- 6095 eshikirpa
エシキリパ
振り向く
押さえ
- 6096 rarpa kane.
ララバ カネ.
おさえる 程度
つけた。
- 6097 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫は
- 6098 nitne apkash
ニトネ アプカシ
悪い 歩く
猛々しい歩みを
- 6099 konitnatara.
コニトナタラ.
激しくする
進めた。
- 6100 Apkash ne kuni p
アプカシ ネ クニ プ
歩く 繋 必然 もの
歩く様子は
- 6101 kochinkan-
コチンカン・
足の上
足を大きく
- 6102 teyanateyan.
テヤナテヤン.
瞬く
広げている。
- 6103 Tane hene
タネ ヘネ
今 も
今はまさに
- 6104 maka tapkartapkar
マカ タップカラタップカラ
開ける 踏舞をする
踏舞して
- 6105 maka hokush
マカ ホクシ
開ける 倒れる
倒れそうな
- 6106 anke apkash
アンケ アプカシ
しようとする 歩く
歩み
- 6107 kokateun ruwe
コカテウン ルウェ
未詳 跡
であり、
- 6108 rauki mina
ラウキ ミナ
密かな 笑う
私は密かに笑いを
- 6109 a-uwesuye kane.
ア・ウウエスイェ カネ.
我・揺する 程度
浮かべた。
- 6110 Kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神から授かった刀の
- 6111 osautekka.
オサウテッカ.
鞘を払う
鞘を払った。
- 6112 Tamani wa
タマニ ワ
斬る 接続
刀を振るひ、
- 6113 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
我が見ると、
- 6114 iyainumare
イヤイヌマレ
驚いた
驚いたことに、
- 6115 heru tam kuri
ヘル タム クリ
ただの 刀 影
ただ刀の影が
- 6116 chishikaibare.
チシカイバレ.
ひらめく
閃いて見えるばかりである。
- 6117 A-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
私の愚かな妹は、

- 6118 makanneko
マカンネコ
あるときには
あるときには、
- 6119 inne kuni p
インネ クニ プ
大勢である 必然 もの
大勢の
- 6120 utat tapkashi
ウタト タッカシ
たち 頂き
村人の上に
- 6121 echimbuni
エチムブニ
脚をあげる
足を上げ、
- 6122 tamani shiri
タマニ シリ
斬り合い 様子
刀を振るう 様子が
- 6123 kosennatara.
コセンナタラ.
ズバズバッと鳴る
閃いて見える。
- 6124 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝が
- 6125 tuiba kuni p
トゥイバクニ プ
切る 必然 もの
斬る者たちは
- 6126 obittano
オビトタノ
皆
一人残らず
- 6127 areboknashiri
アレボクナシリ
地下の世界
地下の冥府へ、
- 6128 kohumerauta-
コフメラウタ・
音で下方
音を低くして
- 6129 rorpa kane.
ロロパ カネ.
沈む 程度
沈んでいく。
- 6130 Bokna moshiri
ボクナ モシリ
下方の 国土
地下の世界は
- 6131 kokumrak kumrak kane.
コクムラク クムラク カネ.
ゴボゴボ鳴る 泡立つ 程度
鳴動している。
- 6132 Shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 6133 a-yaikore.
ア・ヤイコレ.
我・もつ
我は抱いた。
- 6134 Kimunto un rup
キムント ウン ルプ
地名 ある 群れ
キムントの村人は
- 6135 inkan rok be
インカン ロク ベ
見る 完了もの
それを見たり
- 6136 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く 完了もの
聞いたりして、
- 6137 chakke haukan-
チャクケ ハウカン・
舌打ちする 声
舌打ちを
- 6138 kari kane.
カリ カネ.
回る 程度
した。
- 6139 "Achikarata
"アチカラタ
忌々しい
「忌々しく、
- 6140 ayakannata.
アヤカンナタ.
碌でもない
碌でもないことだ。
- 6141 Betenkaummat p. 130
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫、
- 6142 shirum menoko
シルム メノコ
汚い 女
貧乏な女、
- 6143 wem menoko
ウエム メノコ
悪い 女
性悪の女は
- 6144 kaaikinamsui
カアイキナムスイ
よくも
よくもまた、
- 6145 kamui ari
カムイ アリ
神 引用
神と
- 6146 yaiborose p
ヤイボロセ プ
己で言う もの
呼ばれる者であるのに、
- 6147 koneptapteta
コネツタツテタ
何ということ
何ということか、
- 6148 somo yash toma no
ソモ ヤシトマ ノ
否定 恥ずかしい 接続
恥ずかし気もなく、
- 6149 ainu or un
アイヌ オルン
人間 所 方向
人間に
- 6150 yayeirampirikare
ヤイエイルムピリカレ
良い心を持つ
心を奪われ、
- 6151 ponyaambe
ボンヤムベ
小さな本土人
ボンヤウンベの
- 6152 koshimbuk nanka
コシムブック ナンカ
妖精 顔面
妖怪のような顔、
- 6153 koshimbuk shirika
コシムブック シリカ
妖精 表面
化け物のような姿に
- 6154 koyairamhotari
コヤイルムホタリ
惚れる
惚れ
- 6155 oshikote p nesun.
オシコテ プ ネスン.
惚れる もの こそ
込んだに違いない。
- 6156 Koochiubashte rusui
コオチウバシテ ルスイ
淫心を走らせる したい
淫らなこと、
- 6157 kokininbashte
コキニンバシテ
淫乱を走らす
淫乱なことを
- 6158 rusui be nesun.
ルスイ ベ ネスン.
したいもの こそ
したいに違いない。
- 6159 Yayesunke kane
ヤイエスンケ カネ
自ら嘘をつく 程度
嘘をつき、
- 6160 yayesonkokoro kane
ヤイエソンココロ カネ
自ら伝言する 程度
伝言を持って
- 6161 ek wa
エック ワ
来る 接続
ここへ来て、
- 6162 iutattuye wa
イウタトツイエ ワ
仲間を斬る 接続
一族を斬る
- 6163 ene shiriki i
エネ シリキ イ
このように 見える 形名
様子は
- 6164 tam be ne ya.
タム ベ ネ ヤ.
このもの 繋 疑問
このようにあることか。
- 6165 Nekona namne
ネコナ ナムネ
どのように 強調
どうにかして
- 6166 ukokushishpa
ウコクシシパ
ともに
ともに
- 6167 echi-epirika
エチ・エピリカ
汝ら・よい汝ら得をする
生き残るとは
- 6168 nankor wa."
ナンコロ ワ."
だろう 文終結
思うなよ。」
- 6169 ari inne utar
アリ インネ ウタ
引用 大勢である 人々
村人たちは
- 6170 uhautaroise.
ウハウタロイセ.
声が騒がしい
声をあげた。

- 6171 **Betenkaummat**
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫は
- 6172 **inu rok be**
イヌ ロク ベ
聞く 完了 もの
それを聞いて
- 6173 **sonno**
ソノン
真に
大いに
- 6174 **homatpa rui be**
ホマトパ ルイ ベ
驚く 激しい もの
慌て、
- 6175 **i-kobak un wa**
イ・コバク ウン ワ
我・方向へ 方向 起点
我の方へ
- 6176 **terke tuika ta**
テレケ トウイカ タ
跳ねる 上 場所
跳躍しながら、
- 6177 **i-shiksamerenere.**
イ・シッサムネレネレ.
我・盗み見る
我を盗み見た。
- 6178 **Katu ne kane**
カトゥ ネ カネ
様子 繋 程度
当たり前に
- 6179 **i-or un**
イ・オルン
我・ところ 方向
我を
- 6180 **eyaikataikap be**
エヤイカタイカプ ベ
気の毒に思う もの
気の毒に思うもの
- 6181 **ne wa ne yakne**
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 6182 **kotom korkaiki**
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 6183 **yayikush rui be**
ヤイクシ ルイ ベ
悔しい 激しい もの
激しく後悔
- 6184 **konep ne kusu** *p. 131*
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
して、
- 6185 **kurka konna**
クルカ コンナ
上 は
表情が
- 6186 **uyan kane.**
ウヤン カネ.
硬くなる 程度
強張っている。
- 6187 **Kimunto un rup**
キムント ウン ルプ
地名 ある 群れ
キムントの村人、
- 6188 **wem be^{*17} sani**
ウェム ベ サニ
悪い もの 子孫
悪人ども、
- 6189 **haita p sani**
ハイタ プ サニ
欠ける もの 子孫
馬鹿者の子孫
- 6190 **utar orke**
ウタラ オロケ
たち 所
たちが
- 6191 **wen itak batek**
ウェン イタク バテク
悪い 言葉 のみ
悪口ばかりを
- 6192 **nei ta bakno**
ネイ タ バクノ
どこ 場所 まで
いつまでも
- 6193 **eashkai hawe**
エアシカイ ハウエ
できる 声
発する様子に、
- 6194 **keutum ot ta**
ケウトウム オト タ
心 所 場所
心の中で
- 6195 **a-eoyanini kane.**
ア・エオヤニニ カネ.
我・訝る 程度
我は怪訝に思った。
- 6196 **Orowano**
オロワノ
始点
それから、
- 6197 **konep a-tuye wa**
コネプ ア・トゥイエ ワ
何 我・切る 接続
我は何者かを斬り、
- 6198 **konep a-raike.**
コネプ ア・ライケ.
何 我・殺す
何者かを殺した。
- 6199 **Tapne**
タップネ
このように
それから、
- 6200 **tu pom menoko**
トゥ ポム メノコ
二つの 小さい 女
二人の若い女は
- 6201 **tane eashiri**
タネ エアシリ
今 強調
今はまさに
- 6202 **i-teksamake**
イ・テッサマケ
我・傍
我のそばで
- 6203 **etamani.**
エタマニ.
斬りつける
刀を振った。
- 6204 **Heru tam kuri**
ヘル タム クリ
ただの 刀 影
刀の影のみが
- 6205 **chishikaibare.**
チシカイバレ.
ひらめく
閃いた。
- 6206 **Tan inne kuni p**
タン インネ クニ プ
この 大勢である 必然 もの
大勢の村人は
- 6207 **uwohumse-**
ウウオフムセ・
力み声
気合いの声を
- 6208 **echiu kane.**
エチウ カネ.
突く 程度
出した。
- 6209 **“Hokure hokure**
“ホクレ ホクレ
早く 早く
「さあ早く、
- 6210 **Ponyaumbe**
ポニヤウムベ
小さな本土人
ポニヤウンベを
- 6211 **hoshkino**
ホシキノ
先に
先に
- 6212 **toikotuye yan.**
トイコトウイエ ヤン.
激しく切る 命令
斬ってしまえ。
- 6213 **Toikoraike yan.”**
トイコライケ ヤン.”
激しく殺す 命令
殺してしまえ。」
- 6214 **ari ukoorsutke.**
アリ ウコオロストケ.
引用 皆で励ます
と励まし合っている。
- 6215 **Rapoki ta**
ラポキ タ
その間 場所
そして、
- 6216 **euwohumse-**
エウウオフムセ・
互いの気合いの声
気合いの声、
- 6217 **euwohetche-**
エウウオヘトチェ・
互いの掛け声
掛け声を
- 6218 **echiu kane.**
エチウ カネ.
突く 程度
出した。
- 6219 **Op kor numi**
オプ コロ スミ
槍 持つ 群れ
槍を持つ集団は
- 6220 **eane num ne**
エアネ スム ネ
細い 集団 繋
細い隊列となり、
- 6221 **emush koro numi**
エムシ コロ スミ
刀 持つ 群れ
刀を持つ集団は

*17 we と書かれているが、金田一によって wempe に訂正されている。

- 6222 barase p kunne
バラセ ヲ クンネ
広がる もの ように
広い隊列となって
- 6223 i-koyaisana-
イ・コヤイサナ・
我・手前
我に向かって
- 6224 sapte kane.
サツテ カネ.
出す 程度
きた。
- 6225 A-opkotata
ア・オッコタタ
我・槍と一緒に叩く
我は槍と共に叩き、
- 6226 a-emushkotata.
ア・エムシコタタ。
我・太刀ごとうち叩く
刀と共に叩いた。
- 6227 Tuima ek ai
トゥイマ エク アイ
遠い 来る 矢
遠くから放たれた矢は
- 6228 kabarbe kasa
カバラベ カサ
薄造りの物 笠
薄造りの兜、
- 6229 kasa kurka
カサ クルカ
笠 上
その兜の表面で
- 6230 konush ubash ne
コヌシ ウバシ ネ
大きな雪片 雪 繫
綿雪のように
- 6231 chiranarapte.
チラナラツテ。
下りる
落ちた。
- 6232 Hanke ek ai
ハンケ エク アイ
近い 来る 矢
近くから放たれた矢は
- 6233 numush kaukau ne
ヌムシ カウカウ ネ
大粒の 霰 繫
粒の大きい霰のように
- 6234 chieranke.
チエランケ。
降りる
落ちてきた。
- 6235 Kasaso kashi
カサソ カシ
笠の表面 上
兜の上で
- 6236 toknatara
トゥナタラ
ぶつりぶつりと響く
ぶつかる音が
- 6237 nainatara kane.
ナイナタラ カネ。
ガチャガチャと響く 程度
鳴り響いた。
- 6238 Tu ai uturu
トゥ アイ ウトゥル
二つの 矢 間
数多くの
- 6239 re ai uturu
レ アイ ウトゥル
三つの 矢 間
矢の間で
- 6240 an-eshikuru kane
アネシクル カネ
我・回る 程度
我は身をかわした。
- 6241 a-tuimatuye p^{*18}
ア・トゥイマトウイエ プ
我・遠くを斬る もの
遠くの者は
- 6242 a-koshibenchor-
ア・コシベンチョロ・
我・上体
上体を
- 6243 turi kane p. 132
トゥリ カネ
伸ばす 程度
長く伸ばして斬り、
- 6244 a-hanketuye p
ア・ハンケトウイエ プ
我・近くを斬る もの
近くの者は
- 6245 an-eyaitemkor-
アネヤイテムコロ・
我・腕の中
脇の下に
- 6246 otamani.
オタマニ。
刀で戦う
斬り落とした。
- 6247 Oro a-kush i
オロ ア・クシ
所 我・通る 形名
我が通るところは
- 6248 chituri so ne
チトゥリ ソ ネ
伸びる 平面 繫
伸びた敷物、
- 6249 chirabi so ne.
チラビ ソ ネ。
散らばる 平面 繫
散らかった敷物のようである。
- 6250 Shimonsam ta
シモンサム タ
右手 場所
私の右側で
- 6251 a-emushtuye p
ア・エムシトウイエ プ
我・刀で斬る もの
我が斬った者は、
- 6252 ainu benna
アイヌ ベンナ
人間 上半身
上半身が
- 6253 ram urar kunne
ラム ウララ クンネ
低い 霧 ように
低い霧のように
- 6254 a-emushebuni.
ア・エムシエブニ。
我・刀を上げる
私の刀で持ち上げられる。
- 6255 Banna^{*19}
バンナ
下半身
上半身は
- 6256 chitata keu ne
チタタ ケウ ネ
切り刻む 骸 繫
切り刻まれた体となって
- 6257 horaochiupa.
ホラオチウパ。
落ちてくる
崩れ落ちる。
- 6258 Aikapsam ta
アイカプサム タ
左手 場所
私の左側では
- 6259 a-tekekik be
ア・テケキク ベ
我・手で打つ もの
我が拳で殴った者が
- 6260 rai chep turse
ライ チェップ トウルセ
死ぬ 魚 落ちる
死んだ魚が落ちるように、
- 6261 nihum turse
ニフム トウルセ
木の塊 落ちる
木片が落ちるように
- 6262 ekannayukar.
エカンナユカラ。
ようである
倒れていく。
- 6263 Ponkimuntoumbe
ポンキムントウムベ
人名
小キムント彦は
- 6264 shietuina
シエトゥウイナ
鼻を押さえる
鼻を押さえ、
- 6265 shibaruina kane.
シバルイナ カネ。
己の口を抑える 程度
口を押えた。
- 6266 “Sonno hetap ne
“ソノノ ヘタッ ネ
真に これ 繫
「まことのこことか。
- 6267 Ponyaumbe
ポニヤウムベ
小さな本土人
ポイヤウンベは
- 6268 atanan ainu
アタナン アイヌ
ただの 人間
ただの人間であるが、
- 6269 shimoipa shiri
シモイパ シリ
働き 様子
奮闘する様子、
- 6270 moimoike shiri
モイモイケ シリ
動く 様子
奮戦する様子は
- 6271 iramkursere
イラムクルセレ
不思議に思わせる
驚き

*18 Atuima turip と書かれているが、Atuima tuyep と解釈する。

*19 金田一によって、文字の抹消と panna であるとする訂正がおこなわれている。

- 6272 iramtoinere.
イラムトイネレ。
驚く
呆れたものだ。
- 6273 Sone
ソネ
らしく
まことに
- 6274 ohonno hetap ne
オホノン ヘタッ ネ
しばらく これ 繋
しばらくの間は
- 6275 etumashnu
エトウマシヌ
元気になる
手が付けられない
- 6276 shiri okai ya.
シリ オカイ ヤ。
様子 ある 疑問
様子であらうか。
- 6277 Hetakta usa
ヘタクタ ウサ
早く 譲歩
さあ早く、
- 6278 tumunchi oka
トゥムンチ オカ
戦争 あと
戦いを終わらせ、
- 6279 rorumbe oka
ロルムベ オカ
戦闘 あと
戦闘を終わらせ
- 6280 an wa ne yakne
アン ワ ネ ヤクネ
ある 接続 繋 条件
たら、
- 6281 heru rametok
ヘル ラメトク
ただの 勇者
我は勇者
- 6282 a-ne wa
ア・ネ ワ
我・繋 接続
であるから、
- 6283 utasaroshki
ウタサロシキ
相共に立つ
二人で決闘を
- 6284 a-ki okai.”
ア・キ オカイ.”
我・する ある
したいものだ。」
- 6285 ari hawash chiki^{*20}
アリ ハワシ チキ
引用 言われる 条件
このように言うので、
- 6286 chikipo ne wa
チキポ ネ ワ
もう少し 繋 接続
もう少しのことで、
- 6287 tu utar kama
トゥ ウタラ カマ
二つの 仲間 越える
敵の集団を
- 6288 re utar kama
レ ウタラ カマ
三つの 仲間 越える
飛び越えて
- 6289 a-koatchorauki
ア・コアトチャウキ
我・向かう
攻撃し、
- 6290 tu hum re hum ne
トゥ フム レ フム ネ
二つの 切れ端 三つの 切れ端 繋
いくつもの肉片に
- 6291 a-kar anke
ア・カラ アンケ
我・する しようとする
してやろうかと
- 6292 yainu-an koroka
ヤイヌ・アン コロカ
考える・我 逆接
我は思ったが、
- 6293 tumunchi buri p. 133
トゥムンチ ブリ
戦争 行い
戦いのおこない、
- 6294 rorumbe buri
ロルムベ ブリ
戦闘 行い
戦闘のおこないは
- 6295 ene okai i
エネ オカイ イ
このように ある 形名
このように
- 6296 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
であるもの 繋 根拠
あるものであると、
- 6297 an-eramne
アネラムネ
我・よく考える
我はよく
- 6298 an-eyaikeutum-
アネヤイケウトム・
我・己の気持ち
心を
- 6299 oshitchiure
オシチウレ
落ちつける
落ち着けて
- 6300 yainita-an kane.
ヤイニタ・アン カネ。
我慢する・我 程度
我慢した。
- 6301 Orowano
オロワノ
始点
それから
- 6302 ubakitara
ウバキタラ
以前のように
相変わらず、
- 6303 a-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・悪く 神
私の憑神の
- 6304 sarekot mawe ari
サレコト マウェ アリ
尾が付いている 風 手段
尾の付いた旋風によって、
- 6305 to erai be
ト エライ ベ
沼 死ぬ もの
湖で死ぬ者、
- 6306 iwa erai be
イワ エライ ベ
岩山 死ぬ もの
山に当たり死ぬ者、
- 6307 ni erai be
ニ エライ ベ
木 死ぬ もの
木に当たり死ぬ者が続く。
- 6308 tu kamui rai hum
トゥ カムイ ライ フム
二つの 神 死ぬ 音
数多の神々の
- 6309 re kamui rai hum
レ カムイ ライ フム
三つの 神 死ぬ 音
死ぬ音が
- 6310 arukesure.
アルグスレ。
続く
続いた。
- 6311 Moshiri kuttom
モシリ クトトム
国土 底
国土の底は
- 6312 koturimimse kane.
コトゥリミムセ カネ。
響き渡る 程度
鳴り響いた。
- 6313 Hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 起点
しばらくの間
- 6314 ikoarikiki-an aine
イコアリキキ・アン アイネ
奮闘する・我 接続
我は奮闘し、
- 6315 tane
タネ
今
今は
- 6316 moyo utan ne
モヨ ウタン ネ
わずかの 人々 繋
敵方を少数に
- 6317 a-kar kane.
ア・カラ カネ。
我・する 程度
した。

5.4 朱色の松明

- 6318 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 6319 Kimunto kotan
キムント コタン
地名 村
キムントの村の
- 6320 toop
トオプ
ずっと遠く
ずっと
- 6321 shibetkur etoko
シベトクル エトコ
川 行く先
上流で

*20 hawashki と書かれているが、hawash chiki と解釈する。

- 6322 bushkosanu
ブシコサヌ
爆音が鳴る
轟音が鳴り、
- 6323 kamui san humi
カムイ サン フミ
神 くだる 音
神が降る音が
- 6324 keurototke.
ケウロトトケ.
響く
響いた。
- 6325 Tunash pash^{*21} kamui
トゥナシ パシ カムイ
素早い 走る 神
疾走する神が、
- 6326 irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繋 条件
しばらくすると、
- 6327 i-enkashike
イ・エンカシケ
我・上
私の頭上に
- 6328 chieshisuye.
チエシスイエ.
旋回する
現れた。
- 6329 Inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 展開
私が見ると、
- 6330 konep ne kuni p
コネッ ネ クニ ヲ
何 繋 必然 もの
何者
- 6331 ne nankor a.
ネ ナンコラ.
繋 だろう 疑問
であろうか。
- 6332 Bishkanike
ビシカニケ
周囲
身体の周囲に
- 6333 tu abe mermer
トゥ アベ メレメレ
二つの 火 チカチカ光る
いくつもの
- 6334 re abe mermer
レ アベ メレメレ
三つの 火 チカチカ光る
炎が
- 6335 abe rayochi ne
アベ ラヨチ ネ
火 虹 繋
虹のように
- 6336 koebarse.^{*22}
コエバラバラセ.
広がる
広がっている。
- 6337 Tam be kusu
タム ベ クス
この もの 根拠
そこで、
- 6338 terke tuika ta
テレケ トウイカタ
跳ねる 上 場所
跳躍しながら
- 6339 iki korkaiki
イキ コロカイキ
する 逆接
ではあるが、
- 6340 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
私が見ると、
- 6341 Kemkashuneop
ケムカシユネオプ
神名
朱色の松明であり、
- 6342 einkar shiki
エインカラ シキ
見る 目
その目は
- 6343 nochiu kiyai ne
ノチウ キヤイ ネ
星 光線 繋
星の光のように
- 6344 teuninteunin p. 134
テウニンテウニン
瞬く
輝き、
- 6345 tu boro nochiu ne
トゥ ボロ ノチウ ネ
二つの 大きい 星 繋
二つの大きな星のように
- 6346 uweutuisam-
ウウェウトウイサム・
等間隔に
並んで
- 6347 unte kane.
ウンテ カネ.
あらしめる 程度
いる。
- 6348 Baro kane
バロ カネ
口がついている 程度
口があり、
- 6349 etu kebushbe
エトゥ ケブシベ
嘴 鞘
嘴は
- 6350 korurbe tom ne.
コルルベ トム ネ.
未詳 色 繋
コルルベの色である。
- 6351 Kurkashike
クルカシケ
上
身体の表面は
- 6352 hure imeru
フレ イメル
赤い きらめき
赤い光で
- 6353 eshimaka.
エシマカ.
輝く
輝いている。
- 6354 I-oyabe
イ・オヤベ
我・別の場所
我とは別のところへ
- 6355 eyairamatte p
エヤイラマトテ
注意する もの
注意を向けるもの
- 6356 ne wa ne yak ne
ネ ワ ネ ヤク ネ
繋 接続 繋 条件 繋
であるならば
- 6357 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあるが、
- 6358 i-eyairamatte p
イ・エヤイラマトテ
我・注意する もの
私に注意を向けて
- 6359 kone p ne kusu
コネ ヲ ネ クス
である もの 繋 根拠
おり、
- 6360 i-eyaipirika-
イ・エヤイピリカ・
我・よく
私によく
- 6361 shitokere.
シトトケレ.
狙いを定める
狙いを定めている。
- 6362 Tane
タネ
今
今は
- 6363 i-enkashike
イ・エンカシケ
我・上
私の頭上へ
- 6364 koarembuina kusu
コアレムブイナ クス
全く崩れ落ちる 根拠
倒れてきそうな
- 6365 iki i ta
イキ イ タ
する 形名 場所
ときに、
- 6366 chikap korachi
チカッ コラチ
鳥 ように
鳥のように
- 6367 opsar kese
オッサラ ケセ
槍尻 未端
槍の末端を
- 6368 a-teksaikari
ア・テクサイカリ
我・つかむ
私はつかみ、
- 6369 a-toikokishma.
ア・トイコキシマ.
我・強く抑える
強く抱えた。
- 6370 Seenne ka sui
セエンネ カ スイ
否定 も 再び
よもやまた、
- 6371 hawean-an kuni
ハウエアナン クニ
言う・我 必然
私が話すとは

*21 この語は金田一によって補われている。

*22 koebarsebarse と書かれているが、金田一によって koebarsebarse に訂正されている。

- 6372 a-ramu roki
ア・ラム ロキ
我・思う 展開
思わなかったが、
- 6373 itak-an hawe
イタク・アン ハウェ
言う・我 声
我が話すことは
- 6374 ene okai i
エネ オカイ
このようにある 形名
このようであった。
- 6375 “Koninkar kusu
“コニカラ クス
もしもし 根拠
「さてさて、
- 6376 Kemkashuneop
ケムカシュネオプ
神名
朱色の松明、
- 6377 shinen a-ne wa
シネン ア・ネ ワ
一人 我・繋 接続
我一人を
- 6378 e-i-raike wa
エ・イ・ライケ ワ
汝・我・殺す 接続
おまえが殺して
- 6379 a-kemrirsake
ア・ケムリリサケ
我・血汐の酒
我が血汐の酒を
- 6380 e-ku apkusu
エ・ク アックス
汝・飲む としても
飲んだとしても、
- 6381 koneike uike
コネケ ヲイケ
どこ 隅々
どこに
- 6382 e-ekironnu
エ・エキロンヌ
汝・元気になる
お前が回復し、
- 6383 e-esambeshturi p an
エ・エサムベシトゥリ プ アン
汝・回復する もの ある
落ち着くところがあるうか。
- 6384 aokai
アオカイ
我
我を
- 6385 e-i-raike kasuno
エ・イ・ライケ カスノ
汝・我・殺す 以上
殺すよりも、
- 6386 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫、
- 6387 kamui katkemat^{*23}
カムイ カトケマト
神 婦人
神である女を
- 6388 mat ne e-kore-an na.
マト ネ エ・コレ・アン ナ.
女 繋 汝・与える・我 文終結
妻にくれてやる。
- 6389 Kor wa epirika
コロ ワ エピリカ
持つ 接続 よい
妻にしてよい思いを
- 6390 kunak ramu yan.”
クナク ラム ヤン.”
引用 思う 命令
しなさい。」
- 6391 ari itak-an kane p. 135
アリ イタク・アン カネ
引用 言う・我 程度
我はこのように言い、
- 6392 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫の
- 6393 kurkashike
クルカシケ
上
上を
- 6394 an-esuyekar.
アネスイェカラ.
我・揺らす
揺らした。
- 6395 Iki-an awa
イキ・アン アワ
する・我 展開
すると、
- 6396 Kemkashuneop
ケムカシュネオプ
神名
朱色の松明は
- 6397 sonno
ソンノ
真に
まことに
- 6398 yairenkane
ヤイレンカネ
喜ぶ
喜び、
- 6399 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫の
- 6400 tumam kashike
トゥمام カシケ
胴体 上
身体を
- 6401 chieninninu.
チエニンニス.
貫いている
貫き、
- 6402 Taban boro to
タババン ボロ ト
この 大きい 沼
大きな湖の
- 6403 to asama
ト アサマ
沼 底
底へ
- 6404 koarembuina.
コアレムブイナ.
全く崩れ落ちる
落ちていった。
- 6405 Toop
トオプ
ずっと速く
ずっと
- 6406 to asam un
ト アサム ウン
沼 底 方向
湖の底へ
- 6407 ahun hum konna
アフン フム コンナ
入る 音 は
入る音が
- 6408 kumrak kumrak kane.
クムラク クムラク カネ.
泡立つ 泡立つ 程度
鳴り響いた。
- 6409 Inkar ne wa
インカラ ネ ワ
見る 繋 接続
我は見た
- 6410 a-ki p ne koroka
ア・キ プ ネ コロカ
我・するもの 繋 逆接
だけではあるが、
- 6411 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今は
- 6412 yayokabashte-an.
ヤヨカバシテ・アン.
気付く・我
我に返った。
- 6413 Konep kamuye
コネプ カムイェ
何 神
如何なる神、
- 6414 konep bitoho
コネプ ビトホ
何 人
如何なる貴人に
- 6415 a-shikatkare kusu
ア・シカトカレ クス
我・たぶらかす 根拠
我は惑わされたのか。
- 6416 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
憐れにも、
- 6417 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神の
- 6418 kot tureshi
コト トゥレシ
持つ 妹
妹を
- 6419 a-reka p kusu
ア・レカ プ クス
我・ほめるもの 根拠
我は褒め称えた。
- 6420 kamui ne yakka
カムイ ネ ヤッカ
神 繋 譲歩
神であっても、
- 6421 shukup matkachi
シュクッ マトカチ
成長する 少女
成長した少女、
- 6422 shukup menoko
シュクッ メノコ
成長する 女
成長した娘が

*23 この語の後に Eekokkar an と書かれているが、誤記とみなす。

- 6423 tumi tuika ta
トウミ トウイカ タ
戦い 上 場所
戦いの場で
- 6424 katu pirika ko
カトゥ ビリカ コ
様子 よい 条件
美しいにも関わらず
- 6425 chinuraukotte
チヌラウコトテ
汚名を負わせること
恥辱を
- 6426 a-ekarkar hawe
ア・エカラカワ ハウエ
される 声
受けたのかと、
- 6427 keutum ot ta
ケウトゥム オト タ
心 所 場所
心の中で
- 6428 chituyashkarap
チトゥヤシカラパ
憐れむ
可哀想に思い、
- 6429 chiramboken
チラムボケン
憐れむ
憐れに
- 6430 a-ekarkar humi okai.
ア・エカラカワ フミ オカイ.
我・する 気配 ある
思った。
- 6431 Tumi oka ta
トウミ オカ タ
戦い あと 場所
戦いの後で、
- 6432 ouse
オウセ
ただ
ただの
- 6433 itak ari boka hene
イタク アリ ボカ ヘネ
言葉 手段 だけ も
言葉だけでも、
- 6434 chikoyairaike
チコヤイライケ
感謝する
感謝を
- 6435 a-ekarkar kuni
ア・エカラカワ クニ
我・する 必然
述べようと
- 6436 a-ramu awa
ア・ラム アワ
我・思う 展開
思っていたが、
- 6437 nekona shiko p
ネコナ シコ フ
どのように 目がついている もの
如何なる生まれの者、
- 6438 nekona baro p
ネコナ バロ フ
どのように 口がついている もの
如何なる素性の者
- 6439 ne wa
ネ ワ
繋 接続
であるのか。
- 6440 kamui hayokbe
カムイ ハヨクベ
神 装束
神の鎧を
- 6441 mi p ne kusu p. 136
ミ プ ネ クス
着る もの 繋 根拠
身につけているので、
- 6442 naa somo
ナア ソモ
まだ 否定
まだ
- 6443 pirika noka
ビリカ ノカ
よい 形
美しい姿も
- 6444 a-nukar somo ki
ア・ヌカラ ソモ キ
我・見る 否定 する
見ないうちに、
- 6445 tumi tuika ta
トウミ トウイカ タ
戦い 上 場所
戦いの途中、
- 6446 terke tuika ta
テレケ トウイカ タ
跳ねる 上 場所
跳躍の途中
- 6447 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
である もの 繋 根拠
であるので、
- 6448 aritak chinki
アリタク チンキ
言葉 裾
一言も
- 6449 a-ehaitare kane
ア・エハイタレ カネ
我・欠く 程度
言葉をかけなかった
- 6450 an-an awa
アナン アワ
いる・我 展開
ののだが。
- 6451 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 6452 annitne kamui
アンニトネ カムイ
極悪である 神
極悪の神、
- 6453 arwen kamui
アラウエン カムイ
ひどい 神
性悪の神に、
- 6454 baronna ta
バロンナ タ
パロンナ タ
口の中 場所
口の中で、
- 6455 a-kore hawe
ア・コレ ハウエ
我・与える 声
妻に与えると言い、
- 6456 sonno
ソンノ
真に
まことに
- 6457 an-eyayashish.
アネヤヤシシ.
我・悔やむ
我は悔やんだ。
- 6458 Nitne kamui
ニトネ カムイ
悪い 神
悪神の
- 6459 renkaine nesun
レンカインネ ネスン
意志に従う こそ
意向で
- 6460 hawean-an i
ハウエアナニ
言う・我 形名
我が言ったことである。
- 6461 nekona tapne
ネコナ タプネ
どのように このように
どれだけ
- 6462 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫、
- 6463 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
神である婦人は
- 6464 i-koyayomap
イ・コヤヨマップ
我・悔いる
我を情けなく思った
- 6465 nankor a.
ナンコラ.
だろう 疑問
ことであろうか。
- 6466 Ari yainu-an chiki
アリ ヤイス・アン チキ
引用 考える・我 条件
そのように考えても、
- 6467 ene wa boka
エネ ワ ボカ
このように 接続 だけ
どのように
- 6468 iki-an i ka
イキ・アニ カ
する・我 形名 も
することも
- 6469 isam kane.
イサム カネ.
ない 程度
できない。
- 6470 A-wentureshi
ア・ウェントゥレンシ
我・悪い妹
我が愚かな妹は
- 6471 homatu rui be
ホマトゥ ルイ ベ
驚く 激しい もの
大いに慌て、
- 6472 inkan ruwe konna
インカン ルウエ コンナ
見る 跡 は
目を大きく
- 6473 chainatara
チャイナタラ
目を見開いている
見開き、
- 6474 ene itak i
エネ イタク イ
このように 言う 形名
このように言った。
- 6475 "Usaine tap sui
"ウサイネ タプ スイ
(呼びかけ) これ 再び
「なんとまた、

- 6476 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ兄
年少の兄の
- 6477 katkoro^{*24} hawe
カトコロ ハウエ
振舞う 声
言うこと、
- 6478 katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
おこなうことは
- 6479 an-oyamokte na.
アノヤモクテ ナ.
我・不思議に思う 文終結
怪訝に思います。
- 6480 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫、
- 6481 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
神である婦人を
- 6482 annitne kamui
アンニトネ カムイ
極悪である 神
極悪の神に
- 6483 mat ne e-kore
マト ネ エ・コレ
女 繫 汝・与える
妻として与える
- 6484 hawe ne yakun
ハウエ ネ ヤクン
声 繫 条件
のであれば、
- 6485 tam moshiri ka ta
タム モシリ カ タ
この 国土 上 場所
この国土に
- 6486 e-kotom nanka
エ・コトム ナンカ
汝にふさわしい 顔面
あなたにふさわしい顔、
- 6487 e-kotom shirika
エ・コトム シリカ
汝にふさわしい 表面
あなたにふさわしい姿を
- 6488 nei ta shinen hene *p. 137*
ネイ タ シネン ヘネ
どこ 場所 一人 も
持った女が一人でも
- 6489 am be ne wa kusu
アム ベ ネ ワ クス
あるもの 繫 接続 根拠
いるのでしょうか。
- 6490 ene
エネ
このように
このように
- 6491 chieramunishte
チエラムニッシュ
強情を張ること
薄情なことを
- 6492 e-ekarkar
エ・エカッカ
汝・する
あなたはする
- 6493 shiri okai i
シリ オカイ イ
様子 ある 形名
というの
- 6494 tam be ne ya
タム ベ ネ ヤ
このもの 繫 疑問
ですか。
- 6495 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫、
- 6496 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
神である女を
- 6497 e-kor hene
エ・コロ ヘネ
汝・持つ も
妻にしようと、
- 6498 somo hene
ソモ ヘネ
否定 も
するまいと、
- 6499 tam be anakne
タム ベ アナクネ
このものは
それは
- 6500 nekona hene
ネコナ ヘネ
どのようにも
どのように
- 6501 ne yakka
ネ ヤッカ
繫 譲歩
なつても
- 6502 pirika koroka
ピリカ コロカ
よい 逆接
構わないのですが、
- 6503 pirika keutum
ピリカ ケウトウム
よい 心
正しい心を
- 6504 koro kusu
コロ クス
持つ 根拠
持って、
- 6505 a-kot tumunchi
ア・コト トウムンチ
我・持つ 戦争
私たちの戦い、
- 6506 tumunchi kurka
トウムンチ クルカ
戦争 上
この戦いに
- 6507 koikaobash wa
コイカオバシ ワ
救援する 接続
駆けつけて、
- 6508 shino yupke p
シノ ユクペ プ
まことに強い もの
激しい戦闘の
- 6509 iarkamkashi-
イアラカムカシ・
肉の上・
痛みを
- 6510 otasashke
オタサシケ
苦勞を分かちあう
分かち合った
- 6511 shiri okai rok be
シリ オカイ ロク ベ
様子 ある 完了もの
ものであるのに。
- 6512 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
憐れにも、
- 6513 konep a-korushka kusu
コネプ ア・コルシカ クス
何 怒られる 根拠
何か怒りを招いて
- 6514 arboknashiri
アロボクナシリ
地下の世界
地下の冥府へ
- 6515 a-koahunke shiri
ア・コアフンケ シリ
入れられる 様子
送りこまれることは
- 6516 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
このような次第
- 6517 tam be ne ya.
タム ベ ネ ヤ.
このもの 繫 疑問
なのですか。
- 6518 Achikarata
アチカラタ
忌々しい
忌々しく、
- 6519 ayakannata.
アヤカンナタ.
穢でもない
汚らわしい。
- 6520 Kemkashuneop
ケムカシュネオプ
神名
朱色の松明、
- 6521 nitne kamui anakne
ニトネ カムイ アナクネ
悪い 神 は
性悪の神は
- 6522 heru nitne kamui ne
ヘル ニトネ カムイ ネ
ただの悪い 神 繫
ただの悪神と
- 6523 urameroshki p
ウラメロシキ プ
互いの心を立てるもの
結ばれるべきもの
- 6524 ne awa
ネ アワ
繫 展開
であるのに、
- 6525 Betenkaummat^{*25}
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫を

*24 koro と書かれているが katkoro と解釈する。

*25 Betenka um と書かれているが、mat を補って解釈する。

- 6526 kon rusui wa
コンルススイワ
持つ したい 接続
妻にしたいと
- 6527 renkaine
レンカイン
意志に従う
思い、
- 6528 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄に
- 6529 yainure i
ヤイヌレ イ
考えさせる 形名
考えさせた
- 6530 ne nankoro kusu.
ネ ナンコロ クス.
繋 だろう 根拠
のでしょう。
- 6531 Tan tewano
タン テワノ
この これから
私はこれから
- 6532 bokna moshiri
ボクナ モシリ
下方の 国土
地下の冥府へ
- 6533 a-koatchorauki wa
ア・コアトチャウキ ワ
我・向かう 接続
攻撃をしかけて、
- 6534 Kemkashuneop tura
ケムカシユネオフ トウラ
神名 ともに
朱色の松明と
- 6535 utasaroshki-an *p. 138*
ウタサロシキ・アン
立ち会う・我
決闘し、
- 6536 a-toikoraike.
ア・トイコライケ.
我・惨殺する
斬り殺します。
- 6537 Orowa
オロワ
始点
それから、
- 6538 Betenkaummat
ベテンカウマト
人名
ベテンカ姫、
- 6539 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
神の婦人の
- 6540 tuima ramachi
トゥイマ ラマチ
遠い 魂
近い魂、
- 6541 hanke kamui ramachi
ハンケ カムイ ラマチ
近い 神 魂
遠い魂を
- 6542 a-konoshbakar wa
ア・コノシバカラ ワ
我・追いかける 接続
追いかけて、
- 6543 a-tura wa
ア・トゥラ ワ
我・連れる 接続
連れて
- 6544 ek-an kusu ne na.”
エック・アンス ネ ナ”
来る・我 根拠 繋 文終結
来るつもりです。」
- 6545 ari itak kane.
アリ イタク カネ.
引用 言う 程度
妹はこのように言った。
- 6546 Seenne ka sui
セエンネ カ スイ
否定 も 再び
よもやまた、
- 6547 katkoro kuni
カトコロ クニ
振舞う 必然
そのようにするとは
- 6548 a-ramu roki
ア・ラム ロキ
我・思う 展開
思わなかったが、
- 6549 itak kese ta
イタク ケセ タ
言葉 末端 場所
言い終わると
- 6550 taban boro to
タババン ボロ ト
この 大きい 沼
大きな湖の
- 6551 to noshkike
ト ノシキケ
沼 真中
真中へ
- 6552 korauoshma
コラウオシマ
下方へ入る
潜り、
- 6553 ahun hum konna
アフン フム コンナ
入る 音 は
入っていく音が
- 6554 kumrak kumrak.
クムラク クムラク.
泡立つ 泡立つ
鳴り響いた。
- 6555 Sonno hetap ne
ソンノ ヘタップ ネ
真に これ 繋
まことに、
- 6556 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
我が愚かな妹は
- 6557 ituren hetap ne
イトゥレン ヘタップ ネ
憑く これ 繋
憑神のためか、
- 6558 koneptapteta
コネップタプテタ
何ということ
驚いたことを
- 6559 kichi shiri
キチ シリ
する 様子
するので、
- 6560 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 6561 a-yaikore kane.
ア・ヤイコレ カネ.
我・もつ 程度
我は抱いた。
- 5.5 年長のキムント彦を斬る
- 6562 Tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 6563 ouse
オウセ
ただ
我はただ
- 6564 shinen a-ne kane.
シネン ア・ネ カネ.
一人 我・繋 程度
一人である。
- 6565 Irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繋 条件
しばらくすると、
- 6566 use utari
ウセ ウタリ
並の 村人
我は並みの村人を
- 6567 seta kikiri
セタ キキリ
犬 虫
犬の虫、
- 6568 toi kikiri
トイ キキリ
土 虫
土の虫を
- 6569 a-kokerkeri.
ア・コケレケリ.
我・削る
削るように殺した。
- 6570 Kimunto un rup
キムント ウン ルフ
地名 ある 群れ
キムント彦たちは
- 6571 uirwakne
ウイリワクネ
親類である
兄弟で、
- 6572 ouse
オウセ
ただ
ただ
- 6573 tun ne kane
トゥン ネ カネ
二人 繋 程度
二人となって
- 6574 iyokane
イヨカネ
その後
後に残り、
- 6575 kamui nishka
カムイ ニシカ
神 上空
天空へ
- 6576 kohobumpa.
コホブムパ.
立ち上がる
飛び上がった。
- 6577 Wen kinra ne
ウェン キンラ ネ
悪い 狂気 繋
我は狂気に
- 6578 i-kohetari.
イ・コヘタリ.
我・頭を上げる
憑りつかれた。

- 6579 A-orauki kuni
ア・オラウキ クニ
我・逃す 必然
逃さないようにと
- 6580 tu wen turaisam
トゥ ウェン トゥライサム
二つの 悪い 未詳
我は懸命に
- 6581 an-i-y-ekote
アニ・イエコテ
我・結びつけられる
なり、
- 6582 ikakashi
イカカシ
すぐ後
その後を
- 6583 toyanramsura *p. 139*
トヤンラムスラ
全力で
全力で
- 6584 a-yairarire
ア・ヤイラルレ
我・みずからを押しつける
追いかけた。
- 6585 tu ruwetoko
トゥ ルウェトコ
二つの 行き先
何度も逃げ道を
- 6586 an-ewak kane.
アネワク カネ.
我・立ち回る 程度
ふさいだ。
- 6587 Isenram kusu
イセンラム クス
通常 根拠
いつものように、
- 6588 a-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・憑く 神
私の憑神は、
- 6589 tuima metot
トゥイマ メトト
遠い 山奥
遠くの山奥、
- 6590 hanke metot
ハンケ メトト
近い 山奥
近くの山奥、
- 6591 metot tapka ta
メトト タпка タ
山奥 頂き 場所
その山奥で、
- 6592 anun turembe
アヌン トゥレムベ
よその 憑神
他の憑神
- 6593 turanno
トゥランノ
ともに
と
- 6594 uhumnikoro-
ウフムニコロ・
互いの音・
音を立てて
- 6595 eokkbare humi
エオククバレ フミ
引っかかる 音
戦い、
- 6596 moshiri kuttom
モシリ クトム
国土 底
国土が
- 6597 koturimimse.
コトゥリミムセ.
響き渡る
鳴動した。
- 6598 Taban ainu moshiri
タバン アイヌ モシリ
この 人間 国土
人間の国土は
- 6599 shinta shuye
シンタ シュイエ
揺りかご 揺らす
揺りかごを揺らした
- 6600 shikobayar.
シコバヤラ.
さながらである
かのようなである。
- 6601 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦
- 6602 utar orke
ウタラ オロケ
たち 所
たちは
- 6603 tu shinish utur
トゥ シニシ ウトゥル
二つの 大きな雲 間
雲の間を
- 6604 re shinish utur
レ シニシ ウトゥル
三つの 大きな雲 間
幾度となく
- 6605 echararse.
エチャラッセ.
滑り落ちる
通り抜けた。
- 6606 Humse tura
フムセ トゥラ
声を出す ともに
気合いの声と共に、
- 6607 tu ruwetoko
トゥ ルウェトコ
二つの 行き先
私は逃げ道を
- 6608 re ruwetoko
レ ルウェトコ
三つの 行き先
幾度となく
- 6609 an-ewak kane.
アネワク カネ.
我・立ち回る 程度
ふさいだ。
- 6610 A-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・憑く 神
私の憑神の
- 6611 sarekot mawe
サレコト マウェ
尾が付いている 風
尾の付いた風が
- 6612 tu shupne rera
トゥ シュフネ レラ
二つの 渦になっている 風
幾重もの
- 6613 re shupne rera
レ シュフネ レラ
三つの 渦になっている 風
旋風となって
- 6614 kanto rabok
カント ラボク
天 間
天空の中で
- 6615 chiesorore.
チエソロレ.
吹き降りる
吹き荒れた。
- 6616 Amtoi kurka
アムトイ クルカ
地面 上
地面は
- 6617 soshke baye
ソシケ バイエ
剥がす 行く
めぐり上がり、
- 6618 wen toyera
ウェン トイエラ
悪い 土ぼこり
激しい土煙、
- 6619 wen munera
ウェン ムネラ
悪い 埃
激しい塵が
- 6620 wen ubun chise ne
ウェン ウブン チセ ネ
悪い 吹雪 家 繋
吹雪のように
- 6621 chibatubatu.
チバトゥバトゥ.
吹きあがる
吹き荒れた。
- 6622 Nei tumuke
ネ トウムケ
繋 中
その中を
- 6623 a-uwenoshpa.
ア・ウウェノシパ.
我ら・追いかける
私は追いかけた。
- 6624 Inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
我が見ると、
- 6625 kiyanne ike
キヤンネ イケ
年長である こと
キムント彦の兄は
- 6626 shinki rui be
シンキ ルイ ベ
疲れる 激しいもの
ひどく疲れたもの
- 6627 kone p ne kusu
コネ フ ネ クス
であるもの 繋 根拠
であるらしく、
- 6628 konubopbeta-
コヌボッベタ・
汗で
汗が
- 6629 rikan kane. *p. 140*
リカン カネ.
濡っている 程度
流れている。
- 6630 hese hawe
ヘセ ハウェ
息をする 声
息をする声、
- 6631 shinka hawe
シンカ ハウェ
雄叫び 声
荒い声が

- 6632 utomshitaiki kane
ウトムシタイキ カネ
重なる 程度
響いた。
- 6633 arshiokamkino
アッシオカムキノ
知らないふりをして
我は知らない
- 6634 a-ki p ne kusu
ア・キ プ ネ クス
我・するもの 繋 根拠
ふりをして、
- 6635 toyanramsura
トヤンラムスラ
全力で
全力で
- 6636 toikoterke-an
トイコテレケ・アン
激しく跳ねる・我
跳躍し、
- 6637 ikakashi
イカカシ
すぐ後
その後から
- 6638 a-kamukamu.
ア・カムカム。
我・覆う
覆いかぶさった。
- 6639 Shisak rametok
シサク ラメトク
またとない 勇者
類稀な勇者は
- 6640 hembat tu sui
ヘムバト トウ スイ
いくつの 二つの 回
いつものように、
- 6641 hembat tu sui
ヘムバト トウ スイ
いくつの 二つの 回
これまでのように
- 6642 ikichi roki
イキチ ロキ
する 展開
しようとしたが、
- 6643 ramkobashtep
ラムコバシテブ
宝刀
刀の
- 6644 sannip kashi
サンニッ カシ
刀の柄 上
柄の上で
- 6645 monteshpare
モンテッパレ
手を反らす
手を反らし、
- 6646 tekteshpare kane.
テクテッパレ カネ。
手を反らす 程度
手を滑らせた。
- 6647 Poniune ike
ポニウネ イケ
年下の こと
弟の方は、
- 6648 konep eshinki p
コネッ エシンキ プ
何 疲れるもの
疲れてこそ
- 6649 ainu ne wa
アイヌ ネ ワ
人間 繋 接続
人間であろうが、
- 6650 tapne ene hetap ne
タッネ エネ ヘタップ ネ
このように このように これ 繋
驚いたことに、
- 6651 toyanramsura
トヤンラムスラ
全力で
全力で
- 6652 a-noshpa humi
ア・ノシパ フミ
我・追う 気配
我が追いかけて
- 6653 okai be
オカイ ベ
あるもの
ても、
- 6654 ponno boka
ボンノ ボカ
少し だけ
少しも
- 6655 shinki ruwe
シンキ ルウェ
疲れる 跡
疲れが
- 6656 a-koerambetek kane.
ア・コエラムベテック カネ。
我・知らない 程度
見えない。
- 6657 Shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 6658 a-yaikore kane.
ア・ヤイコレ カネ。
我・もつ 程度
我は抱いた。
- 6659 A-raukikur-
ア・ラウキクル・
我・心の底
我は心の底を
- 6660 uwante wa
ウワンテ ワ
見て調べる 接続
調べて
- 6661 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
みると、
- 6662 orhem kusu
オロヘム クス
(否定) 根拠
どうしたこと
- 6663 okai nankor a.
オカイ ナンコラ。
ある だろう 疑問
であろうか。
- 6664 Makaneko
マカンネコ
あるときには
あるときには
- 6665 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情、
- 6666 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
悲しみの顔色を
- 6667 enuratkire kane.
エヌラトキレ カネ。
顔に浮かべる 程度
浮かべている。
- 6668 Hontomo ta
ホントモ タ
途中 場所
その途中で、
- 6669 kianne ike
キヤンネ イケ
年長である こと
キムント彦の兄、
- 6670 shisak rametok
シサク ラメトク
またとない 勇者
類稀な勇者は
- 6671 ki moimoike
キ モイモイケ
する 動く
動きが
- 6672 echiannore
エチアンノレ
緩慢になる
鈍くなり、
- 6673 a-temkornoshki
ア・テムコノシキ
我・腕の中
私の腕の中に
- 6674 chieshitaiki.
チエシタイキ。
打ちつけられる
捕えられた。
- 6675 Tui rukhumi p. 141
トゥイ ルッフミ
切れる 断片
斬られた残骸が
- 6676 ohaunot charke
オハウノト チャラク
汁の実 散らばる
汁の中身が散らばる
- 6677 ekannayukar
エカンナユカラ
ようである
かのようなのである。
- 6678 inoto orke
イノト オロケ
魂 所
死んだ魂が
- 6679 hobuni humi
ホブニ フミ
飛ぶ 音
天に昇る音が
- 6680 keurototke.
ケウロトトケ。
響く
響いた。

5.6 小キムント彦との決闘

- 6681 Shiriki chiki
シリキ チキ
見える 条件
すると、
- 6682 Ponkimuntoumbe
ポンキムントウムベ
人名
小キムント彦は
- 6683 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
様子 繋 程度
当たり前に

- 6684 eshiyoro kuni p
エシヨロ クニ プ
驚く 必然 もの
驚くもの
- 6685 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 6686 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 6687 shietuina
シエトゥイナ
鼻を押さえる
鼻を押さえ、
- 6688 shibaruina kane
シバルイナ カネ
己の口を抑える 程度
口を押え
- 6689 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う 形名
このように言った。
- 6690 “Sonno hetap ne
“ソノノ ヘタッ ネ
真に これ 繋
「まことの ことか。
- 6691 Ponyaumbe
ポンヤウムベ
小さな本土人
ポンヤウンベの
- 6692 ituren shiri
イトゥレン シリ
憑く 様子
憑神の力、
- 6693 shimoipa shiri
シモイパ シリ
働 き 様子
奮戦する 様子は
- 6694 iramtoinere
イラムトイネレ
驚く
忌々しく
- 6695 iramkursere
イラムクルセレ
不思議に思わせる
恐ろしい
- 6696 kichi shiri.
キチ シリ.
する 様子
ことだ。
- 6697 Sone
ソネ
らしく
まことに
- 6698 ohonno hetap ne
オホンノ ヘタッ ネ
しばらく これ 繋
長い間
- 6699 e-shimoipa
エ・シモイパ
汝・奮戦する
奮戦して
- 6700 shiri okai.
シリ オカイ.
様子 ある
いる。
- 6701 Sonno
ソノノ
真に
まことに、
- 6702 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の我が兄、
- 6703 shisak rametok
シサク ラメトク
またとない 勇者
類稀な勇者が
- 6704 chiattamnere
チアトタムネレ
一刀のもとに斬る
一刀のもとに
- 6705 a-ekarkar shiri
ア・エカラカラ シリ
される 様子
斬られる様子は
- 6706 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
このように
- 6707 tam be ne ya.
タム ベ ネ ヤ.
この もの 繋 疑問
ある ことか。
- 6708 Nekona hene
ネコナ ヘネ
どの ようにも
どの ように
- 6709 katkoro kuni p
カトコロ クニ プ
振舞う 必然 もの
おまえが振る舞ったと
- 6710 e-ne apkusu
エ・ネ アップクス
汝・である としても
しても、
- 6711 ikanebeka
イカネベカ
決して
もし
- 6712 i-anraboki
イ・アンラボキ
我・下
我がおまえに
- 6713 e-kari wa
エ・カリ ワ
汝・まわる 接続
勝った
- 6714 ne a yakne
ネ ア ヤクネ
繋 完了 条件
ならば、
- 6715 shukup tuika ta
シュクッ トウイカ タ
成長する 上 場所
一生の間、
- 6716 shukup nuraukot
シュクッ ヌラウコト
成長する 恥
生涯の恥を
- 6717 e-kore-an
エ・コレ・アン
汝・与える・我
与えてやる
- 6718 kusu ne na.”
クス ネ ナ.”
根拠 繋 文終結
からな。」
- 6719 ari koothanebo
アリ コオハネボ
引用 突止にも
このように
- 6720 hoyatarara
ホヤタララ
笑止千万である
笑止千万なことを
- 6721 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる 条件
言うので、
- 6722 a-emina haukan
ア・エミナ ハウカン
我・笑う 声
我は笑い声を
- 6723 tununitara.
トゥヌニタラ.
美しい音が響く
響かせた。
- 6724 “Eani eashtap p. 142
“エアニ エアシタッ
汝 未詳
「おまえこそ、
- 6725 chikoshiyuppa
チコシユッパ
奮戦する
奮闘し、
- 6726 chikomoimoike
チコモイモイケ
動く
奮戦を
- 6727 i-y-ekarkar
イ・イエカラカラ
我・する
見せて
- 6728 kunak ramu yan.
クナク ラム ヤン.
引用 思う 命令
くれ。
- 6729 Saure kane
サウレ カネ
緩い 程度
粗雑なことを
- 6730 hawean kuni p
ハウエアン クニ プ
言う 必然 もの
言う
- 6731 e-ne a na.
エ・ネ ア ナ.
汝・である 完了 文終結
ものだ。
- 6732 Ikanebeka
イカネベカ
決して
もし
- 6733 i-anraboki
イ・アンラボキ
我・下
我がおまえに
- 6734 e-kari a yakne
エ・カリ ア ヤクネ
汝・まわる 完了 条件
勝利したら、
- 6735 sonno
ソノノ
真に
まことに
- 6736 shukup tuika ta
シュクッ トウイカ タ
成長する 上 場所
一生の間、

- 6737 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ 場所 まで
どこまでも続く
- 6738 shukup nuraukot
シュクッ プ ノラウコト
成長する 恥
生涯の恥を
- 6739 e-kore-an
エ・コレ・アン
汝・与える・我
与える
- 6740 kusu ne
クス ネ
根拠 繋
ことに
- 6741 ruwe tab an na.
ルウェ タバン ナ.
跡 これ ある 文終結
なるのだ。
- 6742 Pirikano eraman.”
ピリカノ エラマン.”
良く 分かる
よく覚えておけ。」
- 6743 ari itak-an chiki
アリ イタク・アン チキ
引用 言う・我 条件
我がこのように言うと、
- 6744 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
様子 繋 程度
敵は当たり前に
- 6745 rushka kunip
ルッカ クニプ
怒る 形名
怒るもの、
- 6746 eramusarak kuni p
エラムサラク クニ プ
忌々しい 必然 もの
腹を立てるもの
- 6747 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 6748 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 6749 ishish hau konna
イシシ ハウ コンナ
怒号する 声 は
憤怒の声を
- 6750 kari kane.
カリ カネ.
回る 程度
上げた。
- 6751 Terke ka ta
テレケ カ タ
跳ねる 上 場所
跳躍しながら、
- 6752 rauki mina
ラウキ ミナ
密かな 笑う
私は密かに笑い、
- 6753 rauki sapse
ラウキ サッセ
密かな 笑う
密かに嘲笑
- 6754 a-uwesuye kane.
ア・ウエスイエ カネ.
我・揺する 程度
した。
- 6755 Ponkimuntoumbe
ポンキムントウムベ
人名
小キムント彦は
- 6756 ene itak i
エネ イタク イ
このように 言う 形名
このように言った。
- 6757 “Koninkar kusu
“コニンカラ クス
もしもし 根拠
「さてさて、
- 6758 Ponyaumbe
ポニヤウムベ
小さな本土人
ポニヤウンベ、
- 6759 rametok anak
ラメトク アナク
勇者 は
勇者というものは、
- 6760 utarpa anakne
ウタラパ アナクネ
首領 は
頭領というものは
- 6761 shine ukoiki batek
シネ ウコイキ バテク
一つの 相争う のみ
同じ戦いばかり
- 6762 somo ki p tab an na.
ソモ キ プ タバン ナ.
否定 するもの これ ある 文終結
するものではない。
- 6763 Hembara bakno
ヘムバラ バクノ
いつ まで
いつまでも
- 6764 ouse unoshpa
オウセ ウノシパ
ただ 追いかける
ただの追いかかり、
- 6765 ukoiki batek
ウコイキ バテク
相争う のみ
ただの戦いばかり
- 6766 a-ki wa ne yakka
ア・キ ワ ネ ヤッカ
我・する 接続 繋 譲歩
していても、
- 6767 oar oar
オアラ オアラ
全く 全く
全く
- 6768 utuipa
ウトゥイパ
斬り合う
斬り合いに
- 6769 a-eaikap
ア・エイカフ
我・できない
ならない
- 6770 ruwe ne kusu
ルウェ ネ クス
跡 繋 根拠
ので、
- 6771 tan tewano p. 143
タン テワノ
この これから
これから
- 6772 arke koshne
アッケ コシネ
半分 軽い
片手は素手で、
- 6773 arke base
アッケ バセ
半分 重い
片手は刀を
- 6774 a-ki wa
ア・キ ワ
我・する 接続
持って、
- 6775 a-usambeka-
ア・ウザムベカ・
我・心臓の上
胆力を
- 6776 uwante wa
ウワンテ ワ
見て調べる 接続
競い合って
- 6777 inkar-an
インカラ・アン
見る・我
みよう
- 6778 kusu ne
クス ネ
根拠 繋
では
- 6779 ruwe tab an.”
ルウェ タバン.”
跡 これ ある
ないか。」
- 6780 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
引用 言われる 条件
このように言うので、
- 6781 a-iyeeese-
ア・イイエエセ・
我・承諾する
我は承諾の
- 6782 echiu kane.
エチウ カネ.
刺す 程度
返事をした。
- 6783 Kenashso kurka
ケナシソ クルカ
木原 上
林の上に
- 6784 a-i-y-erapte.
ア・イ・イエラッテ.
我ら・降ろされる
我らは降りた。
- 6785 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 6786 a-wentureshi
ア・ウェントウレンシ
我・悪い妹
私の愚かな妹は
- 6787 bokna moshiri
ボクナ モシリ
下方の 国土
地下の冥府へ
- 6788 chioahunke i wano
チオアフンケ イ ワノ
入る 形名 起点
潜り、
- 6789 Kemkashuneop tura
ケムカシユネオフ トウラ
神名 ともに
朱色の松明と

- 6790 ukohobumpa
ウコホブムバ
決闘する
戦う
- 6791 humi ne noine.
フミ ネ ノイネ。
音 繁 らしく
様子である。
- 6792 Bokna moshiri un
ボクナ モシリ ウン
下方の 国土 方向
地下の冥府で
- 6793 kamui ukoiki
カムイ ウコイキ
神 相争う
神と神との
- 6794 yupke ike
ユッケ イケ
強い こと
激しい戦いが
- 6795 ukohetuku
ウコヘトウク
共に起こる
おこなわれ、
- 6796 nei humi
ネ フミ
繁 音
その音が
- 6797 kanna moshiri
カンナ モシリ
上にある 国土
天空の世界、
- 6798 moshiri kurkashike
モシリ グルカシケ
国土 上
その世界に
- 6799 eikotuntek.
エイコトウンテク。
響く
響いた。
- 6800 Tun a-ne
トゥン ア・ネ
二人 我・繁
我ら二人の
- 6801 a-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・悪く 神
憑神の
- 6802 tu yupke humi
トゥ ユッケ フミ
二つの 強い 音
激しい音が
- 6803 re yupke humi
レ ユッケ フミ
三つの 強い 音
幾度となく
- 6804 uwobuk^{*26} humi
ウウォブク フミ
連続して音が響く 音
響き、
- 6805 tane eashiri
タネ エアシリ
今 強調
今はまさに、
- 6806 taban moshiri
タバ ン モシリ
この 国土
国土は
- 6807 shinta suye
シンタ スイエ
揺りかご 揺する
揺りかごを揺らす
- 6808 ekannayukar kane.
エカンナユカラ カネ。
ようである 程度
かのような。
- 6809 Terke tuika ta
テレケ トウイカ タ
跳ねる 上 場所
跳躍しながら
- 6810 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繁 接続 繁 譲歩
ではあるが、
- 6811 konepkukata
コネッケウカタ
(無意味な句)
何ということか、
- 6812 konepkashita
コネッカシタ
(無意味な句)
何としたことか、
- 6813 a-wentureshi
ア・ウエントウレシ
我・悪い妹
私の愚かな妹は
- 6814 ene hetap ne
エネ ヘタップ ネ
このように これ 繁
まさしく、
- 6815 chiwenokpare
チウエノクパレ
不孝をする
我に不孝を
- 6816 i-y-ekarkar
イ・イエカラカラ
我・する
なし、
- 6817 a-koyaiomap p. 144
ア・コヤイオマップ
我・情けない
我は情けなく思って
- 6818 humi okai awa
フミ オカイ アワ
気配 ある 展開
いたのだが、
- 6819 ainu ne kusu
アイヌ ネ クス
人間 繁 根拠
人間であるので、
- 6820 ainu keutum
アイヌ ケウトウム
人間 心
人間の心を
- 6821 hetopo kor wa
ヘトポ コロ ワ
逆に 持つ 接続
取り戻し、
- 6822 yupke p hene
ユッケ プ ヘネ
強い ものも
激しい戦いであろうと、
- 6823 saure p hene
サウレ プ ヘネ
緩い ものも
たやすい戦いであろうと、
- 6824 kepbirorke
ケッピロロケ
お蔭で
そのおかげで
- 6825 a-etusa shiri
ア・エトッサ シリ
我・助かる 様子
我は安心できるのだ。
- 6826 a-nukar chiki
ア・ヌカラ チキ
我・見る 条件
見たり
- 6827 a-nu chiki
ア・ヌ チキ
我・聞く 条件
聞いたりして、
- 6828 orhetopo
オロヘトポ
もと来た方へ
今度は
- 6829 a-erammayaise
ア・エラムマヤイセ
我・気の毒に思う
気の毒に思い、
- 6830 a-eramboken.
ア・エラムボケン。
我・憐れむ
憐れに思った。
- 6831 Tap eashiri
タップ エアシリ
これ 強調
今はまさに、
- 6832 sonno sonno
ソノン ソノン
真に 真に
まことに、
- 6833 okkai rametok
オッカイ ラメトク
男 勇者
男の勇者を
- 6834 chiekasure
チエカスレ
凌ぐ
凌ぐ
- 6835 humash chiki
フマシ チキ
気配がする 条件
様子であり、
- 6836 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 6837 a-yaikore kane.
ア・ヤイコレ カネ。
我・もつ 程度
我は抱いた。
- 6838 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦が
- 6839 hoshkiruino
ホシキルイノ
先に
先に
- 6840 i-chiu kuni
イ・チウ クニ
我・刺す 必然
我を突く

*26 この語の前に u yupke と書かれているが、線で抹消されている。

- 6841 wen turaisam
ウェン トウライサム
悪い 未詳
かもしれないと
- 6842 an-i-y-ekote
アニ・イエコテ
我・結びつけられる
思い、
- 6843 ear kabar be
エアラ カバラ ベ
ただ一つ 薄い もの
薄い衣を
- 6844 a-yaikonoye
ア・ヤイコノイエ
我・身に纏う
我は身にまとい、
- 6845 a-kotetterke.
ア・コテテレケ.
我・踏みつける
飛びかかった。
- 6846 Inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
我が見ると、
- 6847 shisak rametok
シサク ラメトク
またとない 勇者
類稀な勇者は
- 6848 makan yainu ko
マカン ヤイヌ コ
どのように 考える 条件
何を思うのか、
- 6849 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情、
- 6850 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
悲しみの顔色を
- 6851 enuratkiire kane.
エヌラトキレ カネ.
顔に浮かべる 程度
浮かべている。
- 6852 Hemanta ambe
ヘマンタ アムベ
何 あること
何を
- 6853 eyaikoshiramse kuni p
エヤイコシラムセ クニ プ
一人で思案する 必然 もの
考えて
- 6854 katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
そのようにするのか、
- 6855 ramma okai chiki
ラムマ オカイ チキ
いつも ある 条件
どのようなのか、
- 6856 keutum ot ta
ケウトゥム オトタ
心 所 場所
心の中で
- 6857 a-oyamokte kane.
ア・オヤモクテ カネ.
我・不思議に思う 程度
我は不思議に思った。
- 6858 Inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
我が見ると、
- 6859 setur besh kani
セトゥル ベシ カニ
背 治う 金
背中に沿った金、
- 6860 rerar besh kani
レララ ベシ カニ
胸 治う 金
胸に沿った金があり、
- 6861 kamui numachi
カムイ ヌマチ
神 胸紐
神々しい胸紐が
- 6862 benram ka ta
ベンラム カ タ
胸 上 場所
胸の上で
- 6863 usara ruwe *p. 145*
ウサラ ルウェ
ほどける 跡
ほどける様子が
- 6864 tonnatara kane.
トンナタラ カネ.
光っている 程度
輝いて見える。
- 6865 Shiran chiki
シラン チキ
有様である 条件
そこで、
- 6866 a-tambekare
ア・タムベカレ
我・刀を当てる
我は刀を当てて
- 6867 a-toikootke.
ア・トイコオトケ.
我・激しく突く
激しく突いた。
- 6868 Bokishir ka ta
ボキシリ カ タ
下肢 上 場所
足を
- 6869 a-chinkonoye
ア・チンコノイエ
我・脚を曲げる
からめて、
- 6870 bokna so ne
ボクナ ソ ネ
下方の 平面 繫
地面に
- 6871 kuttokono
クトトコノ
逆さまに
仰向けに
- 6872 a-shirekatta.
ア・シレカッタ.
我・地面に引き倒す
引きずり倒した。
- 6873 Chupkese
チュプケセ
下腹
下腹を
- 6874 a-kokkaechiu.
ア・コッカエチウ.
我・ひざまづく
膝で押さえた。
- 6875 Aikapsam ta
アイカプサム タ
左手 場所
左手で
- 6876 benram ka ta
ベンラム カ タ
胸 上 場所
胸の上を
- 6877 a-yupkekishma
ア・ユプケキシマ
我・強く抱える
強く締め上げ、
- 6878 shimonsam ta
シモンサム タ
右手 場所
右手で
- 6879 benram^{*27} ka ta
ベンラム カ タ
胸 上 場所
胸の上を、
- 6880 herikashi wa
ヘリカシ ワ
上へ 起点
上からも
- 6881 herashi wa
ヘラシ ワ
下へ 起点
下からも
- 6882 a-senrototo kane.
ア・センロトト カネ.
我・切り裂く 程度
切り裂いた。
- 6883 Kasa reubok un
カサ レウボク ウン
笠 下 ある
兜の下の
- 6884 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔を
- 6885 a-kik hum konna
ア・キク フム コンナ
我・叩く音 は
我が叩く音が
- 6886 toknatara.
トクナタラ.
ぶつりぶつりと響く
響いた。
- 6887 Iyainumare
イヤイヌマレ
驚いた
驚いたことに、
- 6888 tap shisam un
タップ シサム ウン
これ 己の側 ある
すぐそばで
- 6889 a-nukar be
ア・ヌカラ ベ
我・見る もの
見ると、
- 6890 mashkin
マシキン
ますます
まさに
- 6891 ainu hetap an.
アイヌ ヘタップ アン.
人間 これ ある
人間なのであろうか。

*27 benrar と書かれているが、benram と解釈する。

- 6892 Sonno
ソノノ
真に
まことに
- 6893 riwak kamui ne.
リワク カムイ ネ.
帰る 神 繫
帰天する神のようである。
- 6894 Iyunin rui be
イユニン ルイ ベ
傷つく 激しいもの
ひどく傷ついているもの
- 6895 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
であるもの 繫 根拠
であるから、
- 6896 otu sat nangkap
オトゥ サト ナンカプ
二つの 乾いた 顔の皮
顔の皺が
- 6897 ore sat nangkap
オレ サト ナンカプ
三つの 乾いた 顔の皮
幾重にも
- 6898 ukaikire kane.
ウカイキレ カネ.
重なる 程度
目立っている。
- 6899 Hontomo ta
ホントモ タ
途中 場所
その途中で、
- 6900 a-kishma humi
ア・キシマ フミ
我・抑える 気配
我は強く
- 6901 yupke rok be
ユッケ ロク ベ
強い 完了もの
抱えていたのに、
- 6902 rarak konru ne
ララク コンル ネ
滑らかである 水 繫
敵は滑らかな氷のように
- 6903 a-tekbosore
ア・テッボソレ
我・手から抜け落ちる
我の手を抜け出し、
- 6904 bokna so ne
ボクナ ソ ネ
下方の 平面 繫
地面に
- 6905 i-shirekatta.
イ・シレカトタ.
我・引きずり寄せる
我を引きずり倒した。
- 6906 Ene a-kar i
エネ ア・カラ イ
このように 我・する 形名
我がしたこと
- 6907 eimontasa kuni p
エイモンタサ クニ プ
報復する 必然 もの
お返し
- 6908 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
であるもの 繫 根拠
として、
- 6909 aikapsam ta
アイカプ サム タ
左手 場所
左手で
- 6910 i-toikokishma
イ・トイコキシマ
我・きつく抱く
我は押さえられ、
- 6911 chupkesh ka ta
チュプケシ カ タ
下腹 上 場所
下腹を
- 6912 i-kokkaechiu kane. *p. 146*
イ・コッカエチウ カネ.
我・膝で突く 程度
膝で押さえられた。
- 6913 Shimonsam ta
シモンサム タ
右手 場所
右手で、
- 6914 herashi wa
ヘラシ ワ
下へ 起点
上からも
- 6915 horikashi wa
ホリカシ ワ
上方 起点
下からも
- 6916 i-senrototo.
イ・センロトト.
我・切り裂く
切り裂かれた。
- 6917 A-sannanka ta
ア・サンナンカ タ
我・顔 場所
私の顔を
- 6918 i-kik kush ne ko
イ・キク クシ ネ コ
我・叩く 根拠 繫 条件
叩こうとすると、
- 6919 a-okkeukuri
ア・オクケウクリ
我・首
我は上体を
- 6920 chihetarire
チヘタリレ
起こす
起こし、
- 6921 tan rik beka
タン リク ベカ
この 高所で
上体を
- 6922 a-shisyuere.
ア・シスイエレ.
我・自らを揺らす
揺らした。
- 6923 Nei korachi
ネ コラチ
繫 同時に
それと同時に、
- 6924 i-bishkanike
イ・ビシカニケ
我・周囲
敵は私の周囲を
- 6925 kikkik^{*28} kane
キクキク カネ
何度も叩く 程度
叩き、
- 6926 i-haitahaita.
イ・ハイタハイタ.
我・失敗する
狙いを外した。
- 6927 A-emina haukan
ア・エミナ ハウカン
我・笑う 声
私の笑い声が
- 6928 tununitara.
トゥヌニタラ.
美しい音が響く
響いた。
- 6929 "Usaine tap sui
"ウサイネ タプ スイ
(呼びかけ) これ 再び
「これはまた、
- 6930 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦、
- 6931 neike tapne
ネケ タツネ
どこに このように
どこに
- 6932 shik o wa
シク オ ワ
目 ある 接続
目が付いているのか。
- 6933 nep kusu
ネプ クス
何 根拠
なぜか
- 6934 a-nanu kik
ア・ナヌ キク
我・顔 叩く
我が顔を叩きも
- 6935 somo ki no
ソモ キ ノ
否定 する 接続
しないで、
- 6936 toi toi
トイ トイ
土 土
まことに
- 6937 inunukashki.
イヌヌカシキ.
可哀想に
憐れなことだ。
- 6938 Konep tapne
コネプ タツネ
何 このように
何に
- 6939 korushka kusu
コルシカ クス
怒る 根拠
腹を立てて
- 6940 kikkik shiri
キクキク シリ
何度も叩く 様子
叩こうとする
- 6941 okai be ne ya."
オカイ ベ ネ ヤ."
あるもの 繫 疑問
のか。」
- 6942 ari itak-an chiki
アリ イタク・アン チキ
引用 言う・我 条件
我がこのように言うと、

*28 kik koshneko kik と書かれているが、koshneko は線で抹消されている。

- 6943 boo hene
ボオ ヘネ
なおさらも
敵はなお一層、
- 6944 shino
シノ
まことに
まことに
- 6945 irushka hine
イルシカ ヒネ
怒る 接続
腹を立て、
- 6946 i-toikootke
イ・トイコオトケ
我・激しく突く
我を激しく突こうと
- 6947 kusu ne ko
クス ネ コ
根拠 繋 条件
して、
- 6948 i-bishkanike
イ・ビシカニケ
我・周囲
周囲の
- 6949 kunne toi ka
クンネ トイ カ
黒い 土 上
黒土を
- 6950 otke kane
オトケ カネ
突き刺す 程度
突いたり
- 6951 tauki kane.
タウキ カネ.
ぶつ切りにする 程度
斬ったりした。
- 6952 Kannaruino
カンナルイノ
再びまた
再び、
- 6953 toyanramsurā
トヤンラムスラ
全力で
我は全力で
- 6954 a-matkosanu
ア・マトコサヌ
我・パッと立ち上がる
飛び上がり、
- 6955 bokna so ne
ボクナ ソ ネ
下方の 平面 繋
敵を地面へ
- 6956 a-shirekatta.
ア・シレカッタ.
我・地面に引き倒す
引きずり倒した。
- 6957 Orowano
オロワノ
始点
それから、
- 6958 a-toikokikkik
ア・トイコキクキ
我・ひどく叩く
我は激しく叩き、
- 6959 a-toikootke.
ア・トイコオトケ.
我・激しく突く
激しく突いた。
- 6960 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 6961 a-turen kamui
ア・トゥレン カムイ
我・憑く 神
我らの憑神
- 6962 utar orke
ウタラ オロケ
たち 所
たちは
- 6963 uwepaki ta
ウエパキ タ
次 場所
次第に
- 6964 tumsak wa
トゥムサク ワ
元気がない 接続
力が無くなる
- 6965 nei kotom ne
ネ コトム ネ
繋 ようである 繋
ようであり、
- 6966 makan okai ike
マカン オカイ イケ
どのようにある こと
ある者は、
- 6967 hum etoko
フム エトコ
音 行く先
音の先で
- 6968 koeninninke kane.
コエニンニンケ カネ.
消える 程度
次第に消えていく。
- 6969 Otu noiwan sui
オトゥ ノイワン スイ
二つの 六つの 回
我らは幾度となく、
- 6970 re noiwan sui p. 147
レ ノイワン スイ
三つの 六つの 回
何度となく、
- 6971 aruboknare-an
アルボクナレ・アン
下になる・我
下になったり
- 6972 arukannare-an kane.
アルカンナレ・アン カネ.
上になる・我 程度
上になったりした。
- 6973 Tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今はまさに、
- 6974 arka kuni p
アラカ クニ ヲ
痛い 必然 もの
痛みというものを
- 6975 a-yaiamkire.
ア・ヤイアムキレ.
我・知る
我は知った。
- 6976 Arkamiashi
アラカミアシ
化物
化け物に
- 6977 a-toikotauki ko
ア・トイコタウキ コ
我・激しく斬る 条件
激しく斬りつけると、
- 6978 tasa sui
タサ スイ
返す 再び
逆に
- 6979 i-toikotauki.
イ・トイコタウキ.
我・激しく斬る
激しく斬りつけられた。
- 6980 A-toikootke
ア・トイコオトケ
我・激しく突く
我が激しく突くと、
- 6981 i-toikootke kane.
イ・トイコオトケ カネ.
我・激しく突く 程度
我は激しく突かれた。
- 6982 Tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 6983 oshke oma p
オシケ オマ ヲ
中 あるもの
敵の内臓が
- 6984 chisoyokuta
チソヨクタ
外に飛び出る
飛び出し、
- 6985 a-oshke oma p
ア・オシケ オマ ヲ
我・中 あるもの
私の内臓が
- 6986 chisoyokuta.
チソヨクタ.
外に飛び出る
飛び出した。
- 6987 Oshke oma p
オシケ オマ ヲ
中 あるもの
内臓が
- 6988 tu reu nikoro
トゥ レウ ニコロ
二つの 曲がる 襲
幾重にも
- 6989 re reu nikoro
レ レウ ニコロ
三つの 曲がる 襲
ねじれている中に
- 6990 ochimbuni.
オチムブニ.
脚を上げる
敵は立っていた。
- 6991 A-oshke oma p
ア・オシケ オマ ヲ
我・中 あるもの
私の内臓が
- 6992 tu reu nikoro
トゥ レウ ニコロ
二つの 曲がる 襲
幾重にも
- 6993 re reu nikoro
レ レウ ニコロ
三つの 曲がる 襲
ねじれている中に
- 6994 a-ochimbuni kane.
ア・オチムブニ カネ.
我・脚を上げる 程度
我は立っていた。
- 6995 Iyunin boka
イユニン ボカ
苦痛 だけ
怪我也

- | | | | | | |
|------|--|------|---|------|---|
| 6996 | an-etoranne
アネトランネ
我・いやがる
厭わずに、 | 7013 | yupke tamkur
ユッケ タムクル
強い 太刀影
激しい太刀影を | 7030 | mina-an kane
ミナ・アン カネ
笑う・我 程度
笑みを浮かべ、 |
| 6997 | humse tura
フムセ トウラ
声を出す とともに
気合いの声と共に | 7014 | a-koterkere.*29
ア・コテレケレ.
我・とぼす
浴びせた。 | 7031 | aramkobashtep
アラムコバシテッ
宝刀
刀を |
| 6998 | a-keure
ア・ケウレ
我・削る
我は敵を傷つけ、 | 7015 | Ane ikkewe
アネ イッケウエ
細い 腰
背骨は | 7032 | a-ekuba kane
ア・エクバ カネ
我・口にはさむ 程度
口にくわえて |
| 6999 | i-keure.
イ・ケウレ.
我・削る
傷つけられた。 | 7016 | chioattuye
チオアトツイエ
切り離される
切り離され、 | 7033 | Kimuntoumbe hekota
キムントウムベ ヘコタ
人名 向かう
キムント彦の方へ |
| 7000 | Imi or unno
イミ オロ ウンノ
着物 所 未詳
衣も | 7017 | kabar honkabu
カバラ ホンカブ
薄い 腹の皮
薄い腹の皮だけが | 7034 | shinu-an.
シヌ・アン.
いざる・我
這い寄った。 |
| 7001 | a-kobetbetu
ア・コベトベトゥ
我・切り裂く
ずたずたに切られ、 | 7018 | oukor kane.
オウコロ カネ.
繋がる 程度
繋がつている。 | 7035 | Neino sui
ネノ スイ
繋 再び
同じように、 |
| 7002 | a-koyashbayashba.
ア・コヤシバヤシバ.
我・裂く
ぼろぼろに裂かれた。 | 7019 | Tasa tamkuri
タサ タムクリ
返す 太刀影
反撃の太刀影が | 7036 | ramkobashtep
ラムコバシテッ
宝刀
敵も刀を |
| 7003 | Ane ikkewe
アネ イッケウエ
細い 腰
敵の細い背骨を | 7020 | i-koshituri
イ・コシトゥリ
我・伸びる
我を襲い、 | 7037 | ekuba wa
エクバ ワ
くわえる 接続
口にくわえて、 |
| 7004 | a-eashikar.
ア・エアシカラ.
我・立てる
我は踏みつけた。 | 7021 | a-aneikkewe
ア・アネッケウエ
我・細い背骨
我の背骨は | 7038 | i-hekota
イ・ヘコタ
我・向かって
我の方へ |
| 7005 | Nei korachi
ネ コラチ
繋 同時に
同じように、 | 7022 | chioattuye
チオアトツイエ
切り離される
切り離され、 | 7039 | shinushinu.
シヌシヌ.
膝をついて進む
這い寄ってきた。 |
| 7006 | aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繋 譲歩
我も | 7023 | a-kabarhonkabu
ア・カバラホンカブ
我・薄い腹の皮
薄い腹の皮だけが | 7040 | Uoreba-an hine
ウオレバ・アン ヒネ
互いに近寄る・我ら 接続
近づいて、 |
| 7007 | i-kar ruwe okai.
イ・カラ ルウエ オカイ.
我・する 跡 ある
踏みつけられた。 | 7024 | oukor kane.
オウコロ カネ.
繋がる 程度
繋がつている。 | 7041 | orowano
オロワノ
始点
それから、 |
| 7008 | Hunak bak i ta
フナク バク イ タ
どこ まで 形名 場所
いつしか、 | 7025 | Utukarike ta
ウトウカリケ タ
互いの手前 場所
互いの手前に、 | 7042 | utamkoshiru-an
ウタムコシル・アン
互いに刀を擦る・我ら
刀を擦り合わせて |
| 7009 | ikkeu kiror
イッケウ キロロ
腰 力
腰元の力を | 7026 | kuttokonno
クトトコンノ
逆さまに
仰向けに | 7043 | a-koanutushtek
ア・コアストウシテッ
我・懸命に働く
懸命に |
| 7010 | a-yaikosanke
ア・ヤイコサンケ
我・産む
我は出し、 | 7027 | shiturpa-an kane
シトゥルパ・アン カネ
自身を伸ばす・我 程度
我らはひっくり | 7044 | ki p ne koroka
キ プ ネ コロカ
するもの 繋 逆接
戦ったが、 |
| 7011 | ane ikkewe
アネ イッケウエ
細い 腰
敵の背骨に | 7028 | okai-an.
オカイ・アン.
いる・我ら
返った。 | 7045 | oar tunashno
オアラ トウナシノ
全く 早く
全く |
| 7012 | a-tambekare
ア・タムベカレ
我・刀を当てる
刀を当てて、 | 7029 | A-sancha ot ta
ア・サンチャ オト タ
我・口元 所 場所
我は口元に | 7046 | a-ekot
ア・エコト
我・倒れる
我は倒れ |

p. 148

*29 Akorkere と書かれているが、Akoterkere と解釈する。

- 7047 **somo ki noine**
ソモ キ ノイネ
否定 する らしく
ないように
- 7048 **yainu-an.**
ヤイス・アン.
考える・我
思った。
- 5.7 シヌタプカへ移動する
- 7049 **Raboki ta**
ラボキ タ
間 場所
その間に、
- 7050 **inu-an ko**
イヌ・アン コ
聞く・我 条件
聞いていると、
- 7051 **Retarmokorir newa**
レタラモコリリ ネワ
白い巻貝 と
白い巻貝と
- 7052 **Kemkashuneeop**
ケムカシュネオプ
神名
朱色の松明が
- 7053 **ramma**
ラムマ
いつも
相変わらず
- 7054 **utasaroshki**
ウタサロシキ
相共に立つ
決闘をする
- 7055 **otor humi**
オトロ フミ
微かである 音
かすかな音が
- 7056 **a-nu kane.**
ア・ヌ カネ.
我・聞く 程度
聞こえた。
- 7057 **Shiyoro keutum**
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 7058 **a-yaikore kane.**
ア・ヤイコレ カネ.
我・持つ 程度
我は抱いた。
- 7059 **Nei ukoanutushtek**
ネ ウコアヌトウシテク
繋 競い合う
この競い合いを
- 7060 **a-ki yakka**
ア・キ ヤッカ
我・する 譲歩
我らがしても、
- 7061 **uwekot ka**
ウウェコト カ
共倒れする も
共に倒れることは
- 7062 **a-koyaikush**
ア・コヤイクシ
我・できない
できない。
- 7063 **sonno hetap ne**
ソンノ ヘタプ ネ
真に これ 繋
まことに、
- 7064 **Kimuntoumbe**
キムントウムベ
人名
キムント彦が、
- 7065 **eboso kusu**
エボソ クス
突き抜ける 根拠
道理で、
- 7066 **katkor hawe**
カトコロ ハウェ
振舞う 声
言った
- 7067 **okai rok be**
オカイ ロク ベ
ある 完了 もの
通りである。
- 7068 **naa**
ナア
まだ
まだ
- 7069 **isaureramu-an awa**
イサウレラム・アン アワ
容易だと思ふ・我 展開
軽く考えていたが、
- 7070 **rametok hetap ne**
ラメトク ヘタプ ネ
勇者 これ 繋
勇者であるためか、
- 7071 **shimoiba hetap ne**
シモイバ ヘタプ ネ
働き これ 繋
奮闘のためか、
- 7072 **koneptapteta**
コネプタプテタ
何ということ
驚いたことを
- 7073 **kichi shiri**
キチ シリ
する 様子
する
- 7074 **okai chiki**
オカイ チキ
ある 条件
ので、
- 7075 **shiyoro keutum**
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 7076 **a-yaikore.**
ア・ヤイコレ.
我・もつ
我は抱いた。
- 7077 **A-sancha ot ta**
ア・サンチャ オト タ
我・口元 所 場所
我は口元に
- 7078 **mina-an kane**
ミナ・アン カネ
笑う・我 程度
笑みを浮かべ
- 7079 **itak-an hawe**
イタク・アン ハウェ
言う・我 声
このように
- 7080 **ene okai i**
エネ オカイ
このようにある 形名
言った。
- 7081 **“Koninkar kusu**
“コンインカラ クス
もしもし 根拠
「さてさて、
- 7082 **Kimuntoumbe**
キムントウムベ
人名
キムント彦よ、
- 7083 **itak-an chiki**
イタク・アン チキ
言う・我 条件
話すから
- 7084 **pirikano nu yan.**
ピリカノ ヌ ヤン.
良く 聞く 命令
よく聞いてほしい。
- 7085 **Tumunchi buri** *p. 149*
トゥムンチ ブリ
戦争 行い
戦いの習い、
- 7086 **rorumbe buri**
ロルムベ ブリ
戦闘 行い
戦闘の習い
- 7087 **kone p ne kusu**
コネ プ ネ クス
であるもの 繋 根拠
であるので、
- 7088 **tane anakne**
タネ アナクネ
今 は
今は
- 7089 **tap korachi**
タップ コラチ
これように
このように
- 7090 **uwesamanno**
ウウェサマンノ
いっしょに
互いに
- 7091 **chiwente-an shiri**
チウエンテ・アン シリ
痛めつけられる・我 様子
痛めつけられた。
- 7092 **hembara bakno**
ヘムバラ バクノ
いつ まで
いつまで
- 7093 **ne yakka**
ネ ヤッカ
繋 譲歩
経っても、
- 7094 **tap korachi**
タップ コラチ
これように
このように
- 7095 **iki-an wa**
イキ・アン ワ
する・我 接続
戦って
- 7096 **ne wa ne yakka**
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
いても、
- 7097 **uwekot-an eaikap**
ウウェコト・アン エアイカプ
共倒れする できない
共に倒れることができない
- 7098 **ruwe ne.**
ルウェ ネ.
跡 繋
のだ。

- 7099 Tap korachi
 タッ コラチ
 これ ように
 この ように、
- 7100 keshto
 ケシト
 毎日
 毎日
- 7101 ikichi-an rokine
 イキチ・アン ロキネ
 する・我 接続
 戦いをして、
- 7102 utashba
 ウタシバ
 互いに
 互いに
- 7103 a-ekot yakka
 ア・エコト ヤッカ
 我・倒れる 譲歩
 倒れても、
- 7104 taban ouse shit ta
 タバン オウセ シト タ
 この ただ 地面 場所
 この空き地で、
- 7105 rametok rak be
 ラメトク ラク ベ
 勇者 末裔 もの
 勇者の端くれ、
- 7106 utarpa rak be
 ウタラバ ラク ベ
 首領 末裔 もの
 頭領の端くれである
- 7107 a-ne rok awa
 ア・ネ ロク アワ
 我・繋 完了 展開
 我らが、
- 7108 rai ne yakka
 ライ ネ ヤッカ
 死ぬ 繋 譲歩
 死ぬにしても
- 7109 semkatune
 セムカトゥネ
 並でなく
 並大抵ではないことを
- 7110 a-ki humi
 ア・キ フミ
 我・する 気配
 するのは
- 7111 sonno
 ソンノ
 真に
 まことに
- 7112 a-eyaikatuwen.
 ア・エヤイカトゥウェン.
 我・恥じる
 恥ずかしい。
- 7113 Teta tap korachi
 テタ タッ コラチ
 ここで これ ように
 ここでこのように
- 7114 okai-an yakka
 オカイ・アン ヤッカ
 いる・我ら 譲歩
 我らがいても、
- 7115 nen ka
 ネン カ
 誰 も
 誰も
- 7116 chikeutusare wa
 チケウトゥサレ ワ
 蘇生する 接続
 蘇生させて
- 7117 i-kore kur ka
 イ・コレ クル カ
 我・与える 人 も
 くれる者は
- 7118 isam ruwe ne.
 イサム ルウェ ネ.
 ない 跡 繋
 いないのだ。
- 7119 Tam be kusu
 タム ベ クス
 この もの 根拠
 そこで、
- 7120 tan tewano
 タン テワノ
 この これから
 これから
- 7121 Tomisambechi
 トミサムベチ
 地名
 トミサンベチ、
- 7122 Shinutapka un
 シヌタブカ ウン
 地名 ある
 シヌタブカへ
- 7123 baye-an wa
 バイエ・アン ワ
 行く・我 接続
 行くことに
- 7124 ne yakne
 ネ ヤクネ
 繋 条件
 すれば、
- 7125 a-utarihi
 ア・ウタリヒ
 我・人々
 我の一族が
- 7126 okai ruwe ne.
 オカイ ルウェ ネ.
 ある 跡 繋
 いる。
- 7127 I-shiknure-an
 イ・シクヌレ・アン
 我ら・蘇生させられる
 我らは蘇生して
- 7128 orowa
 オロワ
 始点
 から、
- 7129 ubakno
 ウバクノ
 同じくらいに
 同じぐらいに
- 7130 tumashnu-an
 トゥマシヌ・アン
 元気になる・我
 力を回復して
- 7131 orowa
 オロワ
 始点
 から、
- 7132 kanna
 カンナ
 再び
 再び
- 7133 ashir ikin ne
 アシリ イキン ネ
 新しい 列 繋
 新たに
- 7134 utasaroshki
 ウタサロシキ
 相共に立つ
 決闘をすることに
- 7135 a-ki kusu ne.
 ア・キ クス ネ.
 我・する 根拠 繋
 しよう。
- 7136 Oro ta tapne
 オロ タ タッネ
 所 場所 この ように
 この ような
- 7137 a-usambeka-
 ア・ウサムベカ・
 我・心臓の上
 胆力の
- 7138 uwante kusu ne
 ウワンテ クス ネ
 見て調べる 根拠 繋
 競い合いをする
- 7139 ruwe tab an na.
 ルウェ タバン ナ.
 跡 これ ある 文終結
 のだ。
- 7140 E-nepkor am be anakne
 エ・ネプコロ アム ベ アナクネ
 汝・ように あるものは
 おまえのような者は
- 7141 chiattamnere
 チアトタムネレ
 一刀のもとに斬る
 一刀のもとに
- 7142 e-ekarkar-an
 エ・エカラカラ・アン
 汝・する・我
 斬り捨てることが
- 7143 eashkai a koroka
 エアッシュカイ ア コロカ
 できる 完了 逆接
 できるが、
- 7144 tumunchi hene
 トゥムンチ ヘネ
 戦争 も
 戦いの中でも
- 7145 senne saure
 センネ サウレ
 否定 緩い
 激しいものが、
- 7146 otu wan keshto *p. 150*
 オトゥ ワン ケシト
 二つの 十の 毎日
 二十日も
- 7147 ore wan keshto
 オレ ワン ケシト
 三つの 十の 毎日
 三十日も
- 7148 i-kohobuni.
 イ・コホブニ.
 我・立ち上がる
 続いた。
- 7149 Nei raboki
 ネ ラボキ
 繋 間
 その間
- 7150 ebittano
 エビトタノ
 一面中
 ずっと、
- 7151 e-shimi kane
 エ・シニ カネ
 汝・休む 程度
 おまえは休み、

- 7152 e-shinot kane
エ・シノト カネ
汝・遊ぶ 程度
遊んで
- 7153 e-an.
エ・アン.
汝・ある
いた。
- 7154 Tam be kusu
タム ベ クス
この もの 根拠
そこで、
- 7155 tapne tane
タッネ タネ
このように 今
今は
- 7156 e-tuye-an
エ・トゥイエ・アン
汝・斬る・我
おまえを斬り、
- 7157 e-raike-an
エ・ライケ・アン
汝・殺す・我
おまえを殺すことが
- 7158 eaikap ruwe an ne.
エアイカフルウェ アン ネ.
できない 跡 ある 繫
できないのだ。
- 7159 Nekona ne ya
ネコナ ネ ヤ
どのように 繫 疑問
どうだ、
- 7160 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦よ、
- 7161 e-itura
エ・イトゥラ
汝・連れる
おまえは人を伴う
- 7162 kusu ne
クス ネ
根拠 繫
つもりである
- 7163 ruwe he an.
ルウェ ヘ アン.
跡 疑問 ある
のか。
- 7164 Somo chiki
ソモ チキ
否定 条件
そうではないのなら、
- 7165 korachi ye yan.
コラチ イェ ヤン.
ように 言う 命令
そのように言え。
- 7166 Shino rametok
シノ ラメトク
まことに 勇者
本物の勇者、
- 7167 sonno rametok
ソンノ ラメトク
真に 勇者
まことの勇者
- 7168 e-ne a yakne
エ・ネ ア ヤクネ
汝・である 完了 条件
であるならば、
- 7169 somo e-itura
ソモ エ・イトゥラ
否定 汝・連れる
人を伴うことはしない
- 7170 nankan na.”
ナンコン ナ”
だろう 文終結
であろう。」
- 7171 itak-an awa
イタク・アン アワ
言う・我 展開
我がこのように言うと、
- 7172 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦は
- 7173 eiyeeese-
エイエエエセ・
承諾する
承諾の返事を
- 7174 echiu kane.
エチウ カネ.
突く 程度
した。
- 7175 “Sonno
“ソンノ
真に
「まことに
- 7176 pirika hawe ne.
ピリカ ハウェ ネ.
よい 声 繫
よい提案だ。
- 7177 Kanna
カンナ
上にある
再び
- 7178 yayeashirikar-an
ヤイエアシリカラ・アン
自らを回復させる・我
自らを回復させて、
- 7179 orowa
オロワ
始点
それから
- 7180 kannaruino
カンナルイノ
再びまた
また、
- 7181 utasaroshki-an hawe
ウタサロシキ・アン ハウェ
相共に立つ・我 声
決闘をするのだな。
- 7182 sonno
ソンノ
真に
確かに
- 7183 a-ramuoshma.
ア・ラムオシマ.
我・同意する
承知した。
- 7184 Iyotta pirika
イヨッタ ピリカ
最も よい
それが一番良い
- 7185 hawe ne.”
ハウエ ネ.”
声 繫
のだ。」
- 7186 ari tu mina itak
アリトゥ ミナ イタク
引用 二つの 笑う 言葉
このように笑い言葉を
- 7187 re mina itak
レ ミナ イタク
三つの 笑う 言葉
何度も
- 7188 i-tasare.
イ・タサレ.
我・返す
我に返した。
- 7189 Hawash chiki
ハワシ チキ
言われる 条件
そこで、
- 7190 shino
シノ
まことに
まことに
- 7191 a-eramushinne.
ア・エラムシンネ.
我・心落ち着く
我は安心した。
- 7192 Tap orowano
タッ オロワノ
これ 始点
それから、
- 7193 Tomisambechi
トミサムベチ
地名
トミサンベチの
- 7194 kobak un wa
コバク ウンワ
方向 方向 起点
方へ
- 7195 shikiru-an hine
シキル・アン ヒネ
振り向く・我 接続
向きを変え、
- 7196 a-benahumi
ア・ベナフミ
我・上半身
上半身を
- 7197 op chieatchiu
オッフ チエアトチウ
槍 突き刺さる
槍が飛ぶように
- 7198 a-shikobayar
ア・シコバヤラ
我・見せかける
飛ばした。
- 7199 chieatchiu-an ko
チエアトチウ・アン コ
突き刺さる・我 条件
我が飛ぶと、
- 7200 nei korachi
ネ コラチ
繫 同時に
それとともに、
- 7201 a-banahumi
ア・バナフミ
我・下半身
我の下半身は
- 7202 nihum terke
ニフム テレケ
木片 跳ねる
木片が転がる
- 7203 ekannayukar
エカンナユカラ
ようである
かのようなのである。
- 7204 Kimuntoumbe p. 151
キムントウムベ
人名
キムント彦は

- 7205 ene iki-an i
エネ イキ・アニ
このように する・我 形名
我のすることを
- 7206 eikoisampa
エイコイサムパ
マネする
真似して、
- 7207 i-teksam beka
イ・テッサム ベカ
我・傍 で
我のそばで
- 7208 benahumi
ベナフミ
上半身
上半身を
- 7209 op chieatchiu
オプ チエアトチウ
槍 突き刺さる
槍が飛ぶように
- 7210 shikobayar kane.
シコバヤラ カネ.
さながらである 程度
飛ばした。
- 7211 Banahumi
バナフミ
下半身
下半身は
- 7212 nihum turse
ニフム トウルセ
木片 落ちる
木片が転がる
- 7213 shikobayar
シコバヤラ.
さながらである
かのように
- 7214 shiokote kane
シオコテ カネ
自らを結びつける 程度
連なる。
- 7215 Arki-an aine
アラキ・アン アイネ
来る・我ら 接続
我らは飛び、
- 7216 konepkeukata
コネツケウカタ
(無意味な句)
何ということか、
- 7217 shinot bokaiki
シノト ボカイキ
遊び でも
遊びさえも
- 7218 eramishkare p
エラミシカレ プ
わからない もの
知らない者が
- 7219 a-ne awa
ア・ネ アワ
我・繋 展開
我であるが、
- 7220 a-wentureshi newa
ア・ウェントウレシ ネワ
我・悪い妹 と
我の愚かな妹と
- 7221 Ponkimuntoumbe
ポンキムントウムベ
人名
小キムント彦の
- 7222 wen renkabi
ウェン レンカピ
悪い 意思
悪い企みが
- 7223 oman ikiri
オマン イキリ
行く 列
あり、
- 7224 tumunchi hene
トゥムンチ ヘネ
戦争 も
戦いの中でも
- 7225 senne saure
センネ サウレ
否定 緩い
激しいものが
- 7226 a-i-koashi.
ア・イ・コアシ.
我・起こされる
起こった。
- 7227 Imakake ta
イマカケ タ
その後 場所
その上に、
- 7228 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦が
- 7229 i-kohobuni
イ・コホブニ
我・立ち上がる
我を攻撃し、
- 7230 utasaroshki
ウタサロシキ
相共に立つ
決闘を
- 7231 a-ki yakka
ア・キ ヤッカ
我・する 譲歩
したのだが、
- 7232 tap korachi
タップ コラチ
これのように
このように
- 7233 rametokoro kuni ka
ラメトクコロ クニ カ
勇敢な 必然 も
勇敢であるとは
- 7234 somo a-ramu awa
ソモ ア・ラム アワ
否定 我・思う 展開
思わなかったのに、
- 7235 rametok ne shiri
ラメトク ネ シリ
勇者 繋 様子
勇敢であることに、
- 7236 sonno
ソノン
真に
まことに
- 7237 keutum ot ta
ケウトウム オト タ
心 場所
心の中で
- 7238 iyokunure-an kane.
イヨクヌレ・アン カネ.
驚く・我 程度
我は驚いた。
- 7239 Kotchaot
コトチャオト
前に
我は先頭に
- 7240 hoshkiruino
ホシキルイノ
先に
なって
- 7241 chieatchiu-an.
チエアトチウ・アン.
突き刺さる・我
飛んでいった。
- 7242 Sonno
ソノン
真に
まことに、
- 7243 yaikatwente-an ruwe
ヤイカトウェンテ・アン ルウェ
恥じる・我 跡
恥ずかしく、
- 7244 yayikush keutum
ヤイクシ ケウトウム
悔しい 心
悔しい思いを
- 7245 a-yaikore kane
ア・ヤイコレ カネ
我・もつ 程度
した。
- 7246 baye-an chiki
バイエ・アン チキ
行く・我 条件
我らが飛んでいくと、
- 7247 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦は
- 7248 i-anraboki
イ・アンラボキ
我・下
我に負ける
- 7249 kari kuni
カリ クニ
回る 必然
ことを
- 7250 yaikoniukesh be
ヤイコニウケシ ベ
己に欲しない もの
嫌うもの
- 7251 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
であるもの 繋 根拠
であるから、
- 7252 i-sam ebashebash kane
イ・サム エバシエバシ カネ
我・傍ら そこで走り走る 程度
我のそばで
- 7253 baye-an.
バイエ・アン.
行く・我
疾走した。

第 6 章 シヌタブカへの帰還

6.1 シヌタブカに到着する

- 7254 Hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 起点
しばらくの間、
- 7255 ikichi-an aine
イキチ・アン アイネ
する・我 接続
そのようにしていると、
- 7256 tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
今はまさに

- 7257 an-ewak shiroro
アネワッ シロロ
我・住む 場所
私の住む土地、
- 7258 ekaichish choroboke
エカイチシ チョロボケ
頂上の平らな岩山 下
頭の折れた岩山の下に
- 7259 a-koshireba. p. 152
ア・コシレバ、
我・到着する
到着した。
- 7260 kiroro tuika ta
キロロ トゥイカ タ
広い路 上 場所
道の上で
- 7261 an-eterke
アネテレケ
我・跳躍する
私は跳躍し、
- 7262 a-kohemesu.
ア・コヘメス、
我・上がる
道を上がっていった。
- 7263 I-oshi
イ・オシ
我・後
私の後から、
- 7264 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦は
- 7265 humse tura
フムセ トウラ
声を出す ともに
気合いの声とともに、
- 7266 banahumi
バナフミ
下半身
下半身を
- 7267 nihum kunne
ニフム クンネ
木片 ように
木片のように
- 7268 shitomkote
シトムコテ
自らを結びつける
して、
- 7269 turse humi
トゥルセ フミ
落ちる 気配
駆ける音が
- 7270 rimnatara
リムナタラ
ドスンと響く
鳴り
- 7271 toknatara.
トゥナタラ、
ぶつりぶつりと響く
響いた。
- 7272 Nekona tapne
ネコナ タフネ
どのように このように
どのように、
- 7273 taban a-katu
タバァン ア・カトゥ
この 我・姿
私の姿を
- 7274 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
兄や
- 7275 ireshu sapo
イレシュ サポ
育てる 姉
育ての姉が
- 7276 nukar ko
ヌカラ コ
見る 条件
見たら、
- 7277 ehomatpa shiri
エホマトパ シリ
慌てる 様子
慌てること
- 7278 okai be an
オカイ ベ アン
ある もの ある
だろうかと
- 7279 ari yainu-an kane.
アリ ヤイス・アン カネ。
引用 考える・我 程度
私は思った。
- 7280 Tane
タネ
今
今は
- 7281 ekaichish tapka
エカイチシ タフカ
頂上の平らな岩山 頂上
頭の折れた岩山の上に
- 7282 a-koshirepa
ア・コシレバ
我・到着する
私は到着した。
- 7283 semohonruino
セモホンルイノ
しばらく
しばらくの間、
- 7284 chise teksam ta
チセ テッサム タ
家 そば 場所
家のそばで
- 7285 yaishinire-an koroka
ヤイシニレ・アン コロカ
休む・我 逆接
身体を休めたが、
- 7286 Kimntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦は
- 7287 ek ruwe ka isam.
エック ルウェ カ イサム。
来る 跡 も ない
来る様子がない。
- 7288 A-oyamokte kane.
ア・オヤモクテ カネ。
我・不思議に思う 程度
私は不思議に思った。
- 7289 Chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上 場所
家のそばで
- 7290 op chieatchiu
オッフチエアチウ
槍 突き刺さる
槍が飛ぶように
- 7291 a-shikobayar.
ア・シコバヤラ、
我・見せかける
私は飛んだ。
- 7292 A-banahumi
ア・バナフミ
我・下半身
我が下半身を
- 7293 nihum kunne
ニフム クンネ
木片 ように
木片のように
- 7294 a-shiokote
ア・シオコテ
我・引き連れる
して、
- 7295 turse humi
トゥルセ フミ
落ちる 音
駆ける音が
- 7296 rimnatara kane
リムナタラ カネ
ドスンと響く 程度
鳴り
- 7297 toknatara kane.
トゥナタラ カネ。
ぶつりぶつりと響く 程度
響いた。
- 7298 Mosem tuyor
モセム トウヨロ
入口を兼ねた納屋 中
玄関の納屋の中へ
- 7299 an-oshikuru.
アノシクル、
我・回る
私は回った。
- 7300 Iyainumare
イヤイヌマレ
驚いた
驚いたことに、
- 7301 utarpa kammau
ウタラバ カムマウ
首領 気風
頭領の気配、
- 7302 rametok kammau
ラメトク カムマウ
勇者 気風
勇者の気配、
- 7303 kamui hura
カムイ フラ
神 匂い
神々の匂い、
- 7304 tomi hura
トミ フラ
財宝 匂い
宝の匂いが
- 7305 uwobuk kane
ウウォブク カネ
次々に生じる 程度
立ち込め、
- 7306 rui rera ne
ルイ レラ ネ
激しい 風 繫
激しい風のように
- 7307 i-emaknakur-
イ・エマクナクル・
我・奥
我を奥へ
- 7308 raiba kane.
ライバ カネ。
移動させる 程度
後ずさりさせた。

6.2 親族との再会

- 7309 Ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
垂れ下がった簾戸を
- 7310 a-obumbuni
ア・オムブンニ
我・持ち上げる
我は持ち上げ、
- 7311 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 場所
土間の上へ、
- 7312 wem kem urar *p. 153*
ウエム ケム ウララ
悪い 血 霧
激しい血の霽に
- 7313 a-koekomomse kane
ア・コエコモムセ カネ
我・息を詰まらせる 程度
息を詰まらせながら
- 7314 chieatchiu-an.
チエアトチウ・アン.
突き刺さる・我
飛び込んだ。
- 7315 Shikpo ne kusu
シクポ ネ クス
目 繫 根拠
見るともなしに
- 7316 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
眺めると、
- 7317 konepkeukata
コネツケウカタ
(無意味な句)
何ということか、
- 7318 konepkashita
コネツカシタ
(無意味な句)
何としたことか、
- 7319 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たち、
- 7320 pon a-kor sapo
ボン ア・コロ サポ
小さい 我・もつ 姉
年少の姉がおり、
- 7321 kamui temkor
カムイ テムコロ
神 腕で抱える
神の腕の中に
- 7322 chionerba p
チオネレバ フ
抱えられる もの
抱えられた者たちは
- 7323 mashkinteta
マシキンテタ
ますます
ますます
- 7324 kamui shiri ne
カムイ シリ ネ
神 様子 繫
神の如き様子
- 7325 okai wa
オカイ ワ
ある 接続
であり、
- 7326 utaberarpa.
ウタベララバ.
肩を並べる
肩を並べている。
- 7327 Nisomap ruiba p
ニソマツ ルイバフ
心配する 激しいもの
ひどく心配したもの
- 7328 kone p ne kusu
コネ ツ ネ クス
であるもの 繫 根拠
であるから、
- 7329 arobittano
アロビトタノ
すべて
一人残らず、
- 7330 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの顔色、
- 7331 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情を
- 7332 enuratkire kane
エヌラトキレ カネ
顔に浮かべる 程度
浮かべ、
- 7333 shineanipo
シネアニポ
一箇所
同じ方向へ
- 7334 nantui pare kane
ナントウイパレ カネ
顔を向ける 程度
顔を向けて
- 7335 okai.
オカイ.
ある
いる。
- 7336 Humiash kuni p
フミアシ クニ ツ
音を立てる 必然 もの
物音がすることを
- 7337 oyamoktepa
オヤモクテパ
不思議に思う
不思議に思い、
- 7338 mintar ka un
ミンタラ カ ウン
土間 上 方向
土間の上で
- 7339 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繫
一斉に
- 7340 i-kohobumpa.
イ・コホブムパ.
我・起きる
立ち上がった。
- 7341 I-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の身体を
- 7342 shikomarpa
シコマラバ
見つめる
眺め、
- 7343 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繫
一斉に、
- 7344 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
様子 繫 程度
当たり前
- 7345 i-ehomatpa p
イ・エホマトパ フ
我・驚く もの
驚くもの
- 7346 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繫 接続 繫 条件
であるならば
- 7347 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあるうが、
- 7348 arobittano
アロビトタノ
すべて
一人残らず、
- 7349 inkan ruwe konna
インカン ルウェ コンナ
見る 跡 は
目を
- 7350 chainatara.
チャイナタラ.
目を見開いている
見開いた。
- 7351 Iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 7352 arbeutanki
アラベウタンキ
激しい危急の叫び
危急の声を
- 7353 ekushusuye kane.
エクシュスイエ カネ.
揺らす 程度
あげた。
- 7354 Harkiso beka
ハラキソ ベカ
左座 で
左座で
- 7355 op chieatchiu
オップチエアトチウ
槍 突き刺さる
槍が飛ぶように
- 7356 a-shikobayar
ア・シコバヤラ
我・見せかける
我は飛び、
- 7357 a-banahumi
ア・バナフミ
我・下半身
下半身を
- 7358 nihum kunne
ニフム クンネ
木片 ように
木片のように
- 7359 a-shitomkote kane.
ア・シトムコテ カネ.
我・自らを結びつける 程度
した。
- 7360 Chituye amset
チトゥイエ アムセト
切れる 寝台
高床の寝台、

- 7361 amset kurka
アムセト クルカ
寝台 上
その寝台の上に
- 7362 an-erikin
アネリキン
我・上がる
我は上がり、
- 7363 amset ka ta
アムセト カ タ
寝台 上 場所
寝台の上で
- 7364 kuttokono
クトトコノ
逆さまに
仰向けに
- 7365 shituri-an kane.
シトゥリ・アン カネ.
自身を伸ばす・我 程度
身体を伸ばした。
- 7366 Anrai kuni p *p. 154*
アンライ クニ プ
ひどく死ぬ 必然 もの
死人である
- 7367 a-horkasuye
ア・ホロカスイエ
我・真似る
かのように、
- 7368 a-retarshiknumi^{*30}
ア・レタラシクヌミ
我・白眼
我は白眼を
- 7369 kanna kane.
カンナ カネ.
上にある 程度
むいた。
- 7370 An-an chiki
アナン チキ
いる・我 条件
我がそうしていると、
- 7371 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちは
- 7372 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繫
一斉に
- 7373 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
我の身体を
- 7374 uwambare kane.
ウワムバレ カネ.
見て調べる 程度
眺めた。
- 7375 Nekona i-kar ko
ネコナ イ・カラ コ
どのように 我・する 条件
どのようにすれば
- 7376 pirika ya
ピリカ ヤ
よい 疑問
よいか、
- 7377 a-oshke oma p
ア・オシケ オマ プ
我・中 ある もの
私の内臓は
- 7378 tush sai kunne
トゥシ サイ クンネ
縄 輪 ように
縄のように
- 7379 a-shiokote.
ア・シオコテ.
我・引き連れる
飛び出ている。
- 7380 A-banahumi
ア・バナフミ
我・下半身
下半身は
- 7381 nihum kunne
ニフム クンネ
木片 ように
木片のように
- 7382 a-shitomkote kane
ア・シトムコテ カネ
我・自らを結びつける 程度
なっている。
- 7383 an-am be
アナム ベ
いる・我 もの
我がそのようである
- 7384 ne kusu
ネ クス
繫 根拠
ので、
- 7385 ene wa boka
エネ ワ ボカ
このように 接続 だけ
どうして
- 7386 i-kar kuni ka
イ・カラ クニ カ
我・する 必然 も
よいか
- 7387 erambetekba p
エラムベテクバ プ
分からない もの
分からない
- 7388 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
である もの 繫 根拠
ので、
- 7389 arobitano
アロビタノ
すべて
一人残らず、
- 7390 ene wa boka^{*31}
エネ ワ ボカ
このように 接続 だけ
どのように
- 7391 ikichi i ka
イキチ イ カ
する 形名 も
することも
- 7392 isam kane.
イサム カネ.
ない 程度
できない。
- 7393 Pon a-kor sapo
ポン ア・コロ サポ
小さい 我・もつ 姉
年少の姉は、
- 7394 chish rimimse
チシ リミムセ
泣く 泣き叫び
泣き叫ぶ声を
- 7395 riknabuni.
リクナブニ.
高く上げる
あげた。
- 7396 Kurkashike
クルカシケ
上
そして、
- 7397 itakomare hawe
イタコマレ ハウエ
言う 声
このように
- 7398 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
言った。
- 7399 “Nekon ne ruwe.
“ネコン ネ ルウェ.
どのように 繫 跡
「どうしたのか。
- 7400 Tapne
タプネ
このように
これは
- 7401 iyoserkere.
イヨセレケレ.
驚くべし
驚いた。
- 7402 Biro kurka
ビロ クルカ
傷がつく 上
傷を負い、
- 7403 chiwente kurka
チウエンテ クルカ
痛めつけられる 上
痛めつけられ、
- 7404 naa saure no ka
ナア サウレ ノ カ
まだ 緩い 接続 も
まだ軽いもの
- 7405 okai ko
オカイ コ
ある 条件
ならば、
- 7406 nekona poka
ネコナ ボカ
どのように さえ
どうにか
- 7407 a-kar wa
ア・カラ ワ
我・する 接続
して
- 7408 a-ebotara ka
ア・エボタラ カ
我・治療する も
手当てすることも
- 7409 eashkai be
エアシカイ ベ
できる もの
できるの
- 7410 ne awa
ネ アワ
繫 展開
だが。

*30 Aretar shik num と書かれているが、Aretar shik numi と解釈する。

*31 ewaka と書かれているが、ene wa boka と解釈する。

- 7411 sonno hetap ne
ソノノ ヘタッ ネ
真に これ 繋
まこのことか、
- 7412 a-aktonoke
ア・アットノケ
我・弟君
私の弟君、
- 7413 ene okai be
エネ オカイ ベ
このようにあるもの
このような者が、
- 7414 koneike
コネケ
どこ
どこに
- 7415 sambe o wa
サムベ オ ワ
心臓 ある 接続
心臓があって、
- 7416 tapne
タッネ
このように
このように
- 7417 tuima i wa he
トゥイマイ ワ ヘ
遠い 形名 起点 疑問
遠いところからか、
- 7418 hanke i wa
ハンケ イ ワ
近い 形名 起点
近いところ
- 7419 hetap ne
ヘタッ ネ
これ 繋
からか、
- 7420 ene okai wa
エネ オカイ ワ
このようにある 接続
このように
- 7421 arki shiri
アッキ シリ
来る 様子
やって来た
- 7422 okai be ne ya.
オカイ ベ ネ ヤ.
あるもの 繋 疑問
のか。
- 7423 Tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は、
- 7424 oar oar p. 155
オアラ オアラ
全く 全く
もはや
- 7425 too too
トオ トオ
ずっと ずっと
全く、
- 7426 mawe tui wa
マウェ トゥイ ワ
息 切れる 接続
息が切れて
- 7427 okere kotomno
オケレ コトムノ
終える ように
しまっているように
- 7428 shiran.
シラン.
有様である
見える。
- 7429 Nekona
ネコナ
どのように
どのように
- 7430 a-kar chiki
ア・カラ チキ
我・する 条件
すれば
- 7431 pirika kuni
ピリカ クニ
よい 必然
よい
- 7432 shiran i^{*32} ta an.[”]
シラニ タ アン.”
有様である 形名 これ ある
のか。」
- 7433 ari itak kane^{*33}
アリ イタク カネ
引用 言う 程度
姉はこのように言い、
- 7434 chish hau konna
チシ ハウ コンナ
泣く 声 は
泣き声を
- 7435 tununitara.
トゥヌニタラ.
美しい音が響く
響かせた。
- 7436 A-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちは
- 7437 utomkokanu p
ウトムコカヌ プ
互いによく聞くもの
耳を傾けて
- 7438 ne kusu
ネ クス
繋 根拠
おり、
- 7439 okkeu ka wa
オクケウ カ ワ
首 上 起点
頭を垂れて
- 7440 chininarpare kane
チニナッパレ カネ
うつむく 程度
うつむいて
- 7441 okai.
オカイ.
ある
いる。
- 7442 bokna moshiri
ボクナ モシリ
下方の 国土
地下の冥府、
- 7445 moshir kuttom
モシリ クトム
国土 底
その冥府の底が
- 7446 kokumrak kumrak kane.
コクムラク クムラク カネ.
ゴボゴボ鳴る 泡立つ 程度
鳴動した。
- 7447 Humash aine
フマシ アイネ
音がする 接続
音が鳴り、
- 7448 kanak okai be
カナク オカイ ベ
誰 あるもの
何者かが
- 7449 kanna moshiri
カンナ モシリ
上にある 国土
天空へ
- 7450 chikoshibushpa.
チコシブシパ.
浮かび出る
浮かび出た。
- 7451 Kamui arki hum
カムイ アッキ フム
神 来る 音
神々がやって来る音が
- 7452 keurototke.
ケウロトトケ.
響く
響いた。
- 7453 I-oyake un
イ・オヤケ ウン
我・よそ 方向
我とは別のところへ
- 7454 arki kuni p
アッキ クニ プ
来る 必然もの
来るもの
- 7455 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 7456 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあるうが、
- 7457 an-ewak shiroro
アネワク シロロ
我・住む 場所
私の住む土地を
- 7458 attomsama
アトトムサマ
真中
目指して
- 7459 yayomare p
ヤヨマレ プ
己を入れるもの
やって来るもの
- 7460 ne kotomno
ネ コトムノ
繋 ように
であるらしく、

*32 shiran と書かれているが、shiran i と解釈する。

*33 kani と書かれているが、kane と解釈する。

6.3 白い巻貝とベテンカ姫の帰還

- 7461 irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繋 条件
しばらくすると、
- 7462 tura kamui mau
トゥラ カムイ マウ
ともに 神 風
それに伴う 神風、
- 7463 chashi kar be
チャシ カラ ベ
チャシ 打つもの
館に当たる風が
- 7464 kosebebatki.
コセベバトキ.
鳴る
ばたばたと鳴った。
- 7465 Toyan kar be
トヤン カラ ベ
地面 打つもの
地面に当たる風が
- 7466 koturimimse.
コトゥリミムセ.
響き渡る
響いた。
- 7467 Rai kur ne koroka
ライクル ネ コロカ
死ぬ人 繋 逆接
死人ではあるが、
- 7468 hum tuyorke
フム トゥヨロケ
音 只中
その音の中を
- 7469 a-kouwante wa
ア・コウワンテ ワ
我・調べる 接続
我が探って
- 7470 inu-an ko
イヌ・アン コ
聞く・我 条件
みると、
- 7471 nei ta kusu
ネイ タ クス
どこ 場所 根拠
何としたことか、
- 7472 Retarmokorir newa
レタラモコリリ ネワ
白い巻貝 と
白い巻貝と
- 7473 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫、
- 7474 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
神の婦人、
- 7475 turen kashkamui^{*34}
トゥレン カシカムイ
憑依する 守り神
その憑神であり、
- 7476 usetara p. 156
ウセタラ
はっきり
はっきりと、
- 7477 nerok be arki i
ネロク ベ アラキ イ
そのもの 来る 形名
その集団が来る音
- 7478 nei katu
ネ カトゥ
繋 様子
であることが
- 7479 a-eraman.
ア・エラマン.
我・知る
我には分かった。
- 7480 Soyun yakura
ソユン ヤクラ
外にある 櫓
外の櫓、
- 7481 yakura kurka
ヤクラ クルカ
櫓 上
その櫓の上に
- 7482 chierapte.
チエラッテ.
落下する
降りた。
- 7483 Semohonruino
セモホンルイノ
しばらく
しばらく
- 7484 shirantek ko
シランテック コ
少し時がたつ 条件
すると、
- 7485 kanak okai be
カナク オカイ ベ
誰 あるもの
何者かの
- 7486 uposor ikor
ウボソロ イコロ
懐 宝物
懐の宝物が
- 7487 kotununatkipa kane
コトゥヌナトキパ カネ
響く 程度
鳴り響いた。
- 7488 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上 場所
家のそばで
- 7489 apkash humi
アッカシ フミ
歩く 音
歩く音が
- 7490 tunash tunash
トゥナシ トゥナシ
素早い 素早い
鳴った。
- 7491 mosem tuyor
モセム トゥヨロ
入口を兼ねた納屋 中
玄関の納屋に
- 7492 oshikirpa
オシキリパ
向きを変える
回り、
- 7493 ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
簾戸を
- 7494 omausuibare.
オマウスイバレ.
風で揺れる
風で揺らした。
- 7495 Mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 場所
土間の上に
- 7496 imeru tura
イメル トゥラ
きらめき ともに
光とともに、
- 7497 urar tura
ウララ トゥラ
霧 ともに
靄とともに
- 7498 rutkosampa p
ルトコサムパ プ
すばやく入るもの
入ってきた者を
- 7499 shikrap oboso
シクラフ オボソ
まつげ 貫いて
我は瞼の間から
- 7500 a-ekannukar.
ア・エカンヌカラ.
我・よく見る
見た。
- 7501 Inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
我が見ると、
- 7502 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝、
- 7503 a-wentureshi
ア・ウェントゥレシ
我・悪い妹
我の愚かな妹であり、
- 7504 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ 繋
驚いたことに、
- 7505 orsetakko
オロセタッコ
長い間
長い間、
- 7506 bokna moshiri ta
ボクナ モシリ タ
下方の 国土 場所
地下の冥府で
- 7507 annitne kamui
アンニトネ カムイ
極悪である 神
極悪の神と
- 7508 kohobuni
コホブニ
立ち上がる
戦って
- 7509 humi okai rok awa
フミ オカイ ロク アワ
音 ある 完了 展開
いたのに、
- 7510 ambir boka
アムビリ ボカ
かすり傷 だけ
爪の傷さえ
- 7511 chiearhaita.
チエアラハイタ.
全く欠ける
付いていない。

*34 この語の後に Anerambetak a と書かれているが、誤記とみなす。

- 7512 Ponno poka
ボンノ ポカ
少し さえ
少しも
- 7513 shinki ibor ka
シンキ イボロカ
疲れる 顔色 も
疲れた顔を
- 7514 sak kane.
サク カネ.
欠く 程度
していない。
- 7515 Tane am pirika
タネ アム ビリカ
今 ある よい
今の美しさは
- 7516 shioarwenrui.
シオアヲウェンルイ.
もの凄
例えようもない。
- 7517 Kamui shiri ne
カムイ シリ ネ
神 様子 繫
神の如き様子で
- 7518 okai wa
オカイ ワ
ある 接続
おり、
- 7519 tonchikamani
トンチカマニ
入り口の敷居
敷居を
- 7520 yayoikare
ヤヨイカレ
またぐ
跨いで、
- 7521 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 場所
土間の上に
- 7522 oribak tura
オリバク トウラ
畏まる ともに
畏まりながら
- 7523 shinu kane
シヌ カネ
膝行する 程度
膝について
- 7524 reye kane
レイエ カネ
這う 程度
這うようにしながら
- 7525 shiaworaipa.^{*35}
シアウォライパ.
家の中に入る
入ってきた。
- 7526 Oshi sui
オシ スイ
追いかけて 再び
その後ろにある
- 7527 pon urar tapkop
ボン ウララ タッコフ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山、
- 7528 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
濃い霧の小山が
- 7529 shinu shinu
シヌ シヌ
膝行する 膝行する
膝について
- 7530 reye reye kane
レイエ レイエ カネ
這う 這う 程度
這いながら入ってきた。
- 7531 tu urar ikkeu *p. 157*
トゥ ウララ イッケウ
二つの 霧 中心
霧のもと、二つ
- 7532 re urar ikkeu
レ ウララ イッケウ
三つの 霧 中心
霧のもと、三つを
- 7533 a-kocharikar
ア・コチャリカラ
我・散らす
払いのけようと
- 7534 ki p ne korka
キ ッ ネ コロカ
するもの 繫 逆接
したけれど、
- 7535 naani tu sui
ナアニ トゥ スイ
大方 二つの 回
いくど
- 7536 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
やっても
- 7537 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 繫
人の形を
- 7538 a-kar eaikap aine
ア・カラ エアイカフ アイネ
我・する できない 接続
現わせなかった。そうしている間に
- 7539 urar tum ta
ウララ トム タ
霧 中 場所
霧の中で
- 7540 a-shiketoko
ア・シケトコ
我・目先
目の前が
- 7541 raikosanu.
ライコサヌ.
暗くなる
くらんだ。
- 7542 A-ye rok okai
ア・イエ ロク オカイ
言われる 完了 ある
人呼んで
- 7543 Betenkaummat
ベテンカウムマ
人名
ベテンカ姫、
- 7544 kamui katkemat
カムイ カトケマ
神 婦人
神なる淑女の
- 7545 tanepo tap ne
タネポ タフ ネ
たった今 これ 繫
今こそ
- 7546 pirikano netobake
ピリカノ ネットバケ
良く 身体
その体を
- 7547 a-nukar kusu
ア・ヌカラ クス
我・見る 根拠
見ると、
- 7548 pom menoko
ポム メノコ
小さい女
娘であって、
- 7549 tam pa ne wa
タム パ ネ ワ
この年 繫 接続
今年、
- 7550 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝
- 7551 bakno kane
バクノ カネ
まで 程度
程の年頃に
- 7552 shikup kotomno okai be
シクフ コトムノ オカイ ベ
成長するように ある もの
なった者が
- 7553 nea kamui hayokbe
ネア カムイ ハヨクベ
繫 神 装束
あの鎧も
- 7554 sak kane
サク カネ
欠く 程度
付けずに
- 7555 chitomtereshu p
チトムテレシュ プ
美しく育てられる もの
輝かしい養い、
- 7556 chiarareshu p
チアラレシュ プ
大切に育てられる もの
またとない教育を受けた者
- 7557 sone kusu
ソネ クス
らしく 根拠
らしく、
- 7558 kamui chikirbe
カムイ チキリベ
神 刺繍衣
神々しい刺繍衣、
- 7559 kani chikirbe
カニ チキリベ
黄金 刺繍衣
金の刺繍衣を
- 7560 arutomechiu.
アルトメチウ.
身にまとう
まとっていた。
- 7561 Sarambe kuchi
サラムベ クチ
絹 帯
絹の帯を
- 7562 etumamkokur-
エトゥマムコクル・
胴
胴に

*35 shiaoraipa と書かれているが、shiaworaipa と解釈する。

- 7563 saiba kane
サイバ カネ
巻く 程度
巻いて、
- 7564 attapkashi^{*36}
アトタプカシ
片方の肩の上
片一方の肩の上には
- 7565 shikush rayochi
シクシ ラヨチ
日差し 虹
日輪の虹が、
- 7566 attapkashi
アトタプカシ
片方の肩の上
もう片一方の肩の上には
- 7567 ekai rayochi
エカイ ラヨチ
端の折れた 虹
欠けた月輪の虹が
- 7568 chieomare
チエオマレ
入る
あしらわれていた。
- 7569 kimuikashi ta
キムイカシ タ
頭上 場所
それが頭上で
- 7570 unottasare.
ウノトタサレ.
交叉する
交叉していた。
- 7571 Kamui otobi
カムイ オトビ
神 髪
輝かしい髪は
- 7572 sarambe kunne
サラムベ クンネ
絹 ように
絹のように
- 7573 ekimuikashi
エキムイカシ
頭上
頭の上を
- 7574 chiusurure
チウスルレ
ひろがり蔽っている
覆っていた。
- 7575 reuboki ta
レウボキ タ
下 場所
その下には、
- 7576 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
おごそかなかんばせが
- 7577 rikomachup ne
リコマチュプ ネ
中天の太陽 繫
中天の太陽(月)のように
- 7578 inantasare
イナンタサレ
顔を交わらせる
照り映えていた。
- 7579 nubur be sone
ヌブル ベ ソネ
霊力があるものらしく
シャマンの力がある者らしく、
- 7580 nubur ibor
ヌブル イボロ
霊力がある 顔色
シャマンの顔だちを
- 7581 annoyekar
アンノイエカラ
からみつく
備えていた。
- 7582 sara turem be
サラ トゥレム ベ
姿を現す 憑依するもの
目に見える憑神は
- 7583 kabap sai kunne *p. 158*
カバプ サイ クンネ
蝙蝠 輪 ように
蝙蝠の群れのように
- 7584 esermakkashi
エセレマクカシ
背後
娘の背後で
- 7585 earutasa.
エアルタサ.
交叉する
飛び交っていた。
- 7586 Mukke turem be
ムクケ トゥレム ベ
姿を隠す 憑依するもの
姿を隠している憑神は
- 7587 nochiu kiyai ne
ノチウ キヤイ ネ
星 光線 繫
星のきらめきのように
- 7588 esermakkashi
エセレマクカシ
背後
背後で
- 7589 ekiyaioma kane.
エキヤイオマ カネ.
またたく 程度
瞬いている。
- 7590 Iyainumare,
イヤイヌマレ,
驚いた
驚いた、
- 7591 Retarmokorir tura
レタラモコリリ トウラ
白い巻貝 ともに
白い巻貝と比べ、
- 7592 inki ne be
インキ ネ ベ
どの 繫もの
いずれが
- 7593 shiretok ot ta
シレトク オトタ
容貌 所 場所
美貌と
- 7594 nubur ot ta
ヌブル オトタ
霊力 所 場所
シャマンの力において
- 7595 urabokkari wa
ウラボクカリ ワ
優劣がある 接続
優劣が
- 7596 shiran nankor a!
シラン ナンコラ!
有様である だろう 疑問
あることだろう。
- 7597 sonno ubak shiretok
ソンノ ウバク シレトク
真に 対等である 美貌
まったく美しさと
- 7598 ubak nubur
ウバク ヌブル
対等である 霊力
濃いシャマンの力に満ちて
- 7599 kotomno okai.
コトムノ オカイ.
ように ある
いるようだ。
- 7600 Tun ne wa
トゥン ネ ワ
二人 繫 接続
二人とも
- 7601 oribak ruiba p
オリバク ルイバプ
畏まる 激しいもの
強く恐れ慎む者で
- 7602 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繫 根拠
あるから、
- 7603 otop chinki
オトプ チンキ
髪 裾
髪先の先を
- 7604 eshitchiure kane
エシチウレ カネ
頭を下げる 程度
床に垂らして
- 7605 kurka konna
クルカ コンナ
上 は
体を
- 7606 uyanitara kane.
ウヤニタラ カネ.
こわばっている 程度
こわばらせていた。
- 7607 A-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たち、
- 7608 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 7609 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの列 繫
一斉に
- 7610 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝の
- 7611 kurkashike uwambare.
クルカシケ ウワムバレ.
上 見て調べる
身の上をしげしげと眺めた。
- 7612 Shino homatpa kunip
シノ ホマトパ クニフ
まことに驚く 形名
とても驚いたもの
- 7613 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繫 根拠
だから、

*36 原綴りは atapkashi。

7614	inkan ruwe konna インカン ルウェ コンナ 見る 跡 は 目を	7631	chish hau konna p. 159 チシ ハウ コンナ 泣く 声 は 声をあげて	7648	kone wa tap ne コネ ワ タップ ネ である 接続 これ 繋 このように、
7615	kochainatara yakka コチャイナタラ ヤッカ 目を見開いている 譲歩 見開いていたが、	7632	tununitara. トゥヌニタラ. 美しい音が響く 泣いていた。	7649	a-aktonoke ア・アクトノケ 我・弟君 弟は
7616	tumunchi ikkeu トゥムンチ イッケウ 戦争 理由 いくさの原因、	7633	Chisoroitak ^{*37} チソロイタク 泣き言を言う 泣きながら言うことには	7650	ene chiwente hene エネ チウエンテ ヘネ このように 痛めつけられる も 禍々しくも
7617	rorumbe ikkeu ロルムベ イッケウ 戦闘 理由 争いの元が	7634	“Aokai utara “アオカイ ウタラ 我 たち 「我らは	7651	orsaureko オロサウレコ とんでもなく 許しがたいことを
7618	erambetekba p エラムベテクバ プ 分からない もの まるで分らない	7635	i-ronnu-an hene イ・ロンヌ・アン ヘネ 我・殺される も 殺されようとも	7652	a-ekarkar ア・エカラカラ される された
7619	konep ne kusu コネプ ネ クス 何 繋 根拠 ので、	7636	nekona hene ne yakka ネコナ ヘネ ネ ヤッカ どのようにも 繋 譲歩 どうされようとも	7653	ruwe okai kane ルウェ オカイ カネ 跡 ある 程度 のだが、
7620	chitomkokanu チトムコカヌ よく耳を傾ける 我の話に	7637	pirika ruwe ne awa ピリカ ルウェ ネ アワ よい 跡 繋 展開 構わないが、	7654	kamui ewaki カムイ エワキ 神 住まい 神の住まいに
7621	i-y-ekarkar ruwe イ・イエカラカラ ルウェ 我・する 跡 耳を傾けているのが	7638	konep kamuye コネプ カムイェ 何 神 何神が	7655	yaikota chiepare ヤイコタ チエパレ 己で 到着する 到着すると
7622	usetara ウセタラ はっきり はっきりと	7639	tap ne i-eramboken kusu タップ ネ イ・エラムボケン クス これ 繋 我・憐れむ 根拠 我らを憐れんでくれたので	7656	koeramno コエラムノ 同時に 同時に
7623	a-eraman yakka ア・エラマン ヤッカ 我・知る 譲歩 我には分かったけれど、	7640	hetobo ヘトボ 逆に 再び	7657	mawe tui wa マウエ トウイ ワ 息 切れる 接続 息が切れて (?)
7624	anrai bito アンライ ビト ひどく死ぬ 人 死んでしまった神で	7641	shine ikin ne シネ イキン ネ 一つの列 繋 われらは一度に	7658	ene shiran i エネ シラニ このように 有様である 形名 そんな有様とは
7625	a-ne kusu ア・ネ クス 我・繋 根拠 我はあるので、	7642	i-shiknure-an wa イ・シクヌレ・アン ワ 我ら・蘇生させられる 接続 生き返って、	7659	tambe ne ya. タムベ ネ ヤ これ 繋 疑問 どうしたことか。
7626	ene wa boka エネ ワ ボカ このように 接続 だけ どうにも	7643	tap korachi タップ コラチ このように このように	7660	A-aktonoke ア・アクトノケ 我・弟君 我が弟を
7627	ikichi i ka イキチ イ カ する 形名 も しようが	7644	kamui ewaki カムイ エワキ 神 住まい 神の住まいに	7661	taban ainu moshiri タババン アイヌ モシリ この 人間 国土 この人間の国から
7628	isam kane イサム カネ ない 程度 なく、	7645	a-kohoshippa ア・コホシッパ 我・戻る 戻って	7662	a-obosore yakun ア・オボソレ ヤクン 突き抜けられる 条件 追放するならば、
7629	iresu sapo イレス サポ 育てる 姉 育ての姉は	7646	ruwe okai ko ルウェ オカイ コ 跡 ある 条件 きたのだが、	7663	tane anakne タネ アナクネ 今 は 今こそ
7630	upakitara ウパキタラ 相変わらず 相変わらず	7647	raboki ta ラボキ タ 間 場所 その間に	7664	Tomisambechi トミサムベチ 地名 我はトミサンベツの

*37 おそらく、chish or oitak 「～が泣きのところで言う」がもとの形であろう。

- 7665 kamui tapkashi
カムイ タツカシ
神 頂き
神の頂も
- 7666 chiramatsakka
チラマトサッカ
魂が失われる
滅ぼして
- 7667 a-ekarkar
ア・エカラカ
される
しまう
- 7668 ruwe ne ko
ルウェ ネ コ
跡 繋 条件
と
- 7669 nep a-kar kusu
ネ ア・カラ クス
何 我・する 根拠
何をするために
- 7670 aokai utar
アオカイ ウタラ
我 たち
我らは
- 7671 shiknu-am be
シクヌ・アム ベ
生きる・我 もの
生きていると
- 7672 okai." ari
オカイ." アリ
ある 引用
いうのか」と
- 7673 eashka ioskor hawe
エアシカ イオシコロ ハウェ
顔る 惜しむ 声
激しく悔やむ声を
- 7674 a-nu chiki
ア・ヌ チキ
我・聞く 条件
聞くと、
- 7675 raikuru a-ne koroka
ライクル ア・ネ コロカ
死人 我・繋 逆接
死に人で我はあるけれど、
- 7676 a-keutumkurka
ア・ケウトウムクルカ
我・心
心の中で
- 7677 chishkot kane.
チシコト カネ.
泣く 程度
泣き崩れた。
- 7682 Taporowa
タポロワ
それから
それから
- 7683 shino iyoyamokte kotomno
シノ イヨヤモクテ コトムノ
まことに 不思議に思う ように
不審に思ったようで
- 7684 yaikotuima-
ヤイコトウイマ・
自ら遠く
あれこれと
- 7685 shiramsuye kane
シラムスイエ カネ
己の心を揺らす 程度
思案して
- 7686 okai rok ine
オカイ ロク イネ
ある 完了 接続
いたが、
- 7687 chisoyekatta
チソイエカッタ
飛び出す
表に出た。
- 7688 kiroro kari
キロロ カリ
広い路 から
広い道を
- 7689 hoyubu humi
ホユブ フミ
走る 音
タッタット
- 7690 taknatara
タクナタラ
小刻みに続く
駆けて行った。
- 7691 ponno shirantek ko
ボンノ シラントク コ
少し 少し時がたつ 条件
ややしばらくして
- 7692 shiaworaiba
シアウォライバ
家の中に入る
戻ってきた。
- 7693 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
見ると、
- 7694 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦は
- 7695 hushkotoi wano rai wa
フシコトイ ワノ ライワ
以前 起点 死ぬ 接続
しばらくの間、
- 7696 kiroro hontom bakno ek
キロロ ホントム バクノ エク
広い路 途中 まで 来る
広い道の途中までやって来て、
- 7697 orowa nani rai
オロワ ナニ ライ
始点 すぐに死ぬ
それからすぐに死んで
- 7698 okere awan wa
オケレ アワン ワ
終える 判明 接続
しまった。
- 7699 anraishiri
アンライシリ
死者
死人は、
- 7700 kutatke shiripo
クタトケ シリポ
未詳 様子
剥がれ落ちたシリポを
- 7701 orubepo ne
オルベポ ネ
未詳 繋
オルベポにして
- 7702 ampa kane
アムパ カネ
手に持つ 程度
つかみ
- 7703 ahup wa
アフワ
入る 接続
入ってきて、
- 7704 harkiso ne
ハラキソ ネ
左座 繋
左座に
- 7705 eturikar.
エトゥリカラ
伸ばす
寝かせた。
- 7706 Shirki chiki
シリキ チキ
そうする 条件
すると
- 7707 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちと
- 7708 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 7709 inkan rok be
インカン ロク ベ
見る 完了 もの
それを見て
- 7710 kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
一層激しく
- 7711 shino homatpa kunip
シノ ホマトパ クニフ
まことに 驚く 形名
驚いて、
- 7712 utomohosarpa kane.
ウトモホサラバ カネ.
顔を見合わせる 程度
顔を見合わせていた。
- 7713 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 7714 kutsam konna
クトサム コンナ
喉元 は
喉を
- 7715 uwetunuisse hawe
ウウェトウヌイセ ハウェ
美しく響く 声
震わせて
- 7716 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
こう言った。
- 6.4 ポンヤウンベの蘇生
- 7678 Retarmokorir p. 160
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 7679 moiretara
モイレタラ
緩やかに
上品に
- 7680 ikit tukari un
イキト トツカリ ウン
列 手前 方向
宝列の我に
- 7681 i-kohebuni.
イ・コヘブニ.
我・頭を上げる
目を向けた。

- 7717 “Koninkar kusu
“コニンカラ クス
もしもし 根拠
「もしもし、
- 7718 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫、
- 7719 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
気高い婦人よ、
- 7720 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
これから言うことを
- 7721 pirikano nu wa
ピリカノ ス ワ
良く 聞く 接続
よく聞いて
- 7722 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
いただき
- 7723 ramu yan!
ラム ヤン!
思う 命令
たい。
- 7724 aokai pon a-kor yubi
アオカイ ポン ア・コロ ユビ
我 小さい 我・もつ 兄
我は我が小兄を
- 7725 chikeutusare p. 161
チケウトッサレ
蘇生する
生き返らせて
- 7726 a-ekarkar yakka
ア・エカラカラ ヤッカ
我・する 譲歩
やっても
- 7727 pirika koroka
ピリカ コロカ
よい 逆接
いいのだが、
- 7728 chitomkokanu
チトムココナス
よく耳を傾ける
我はおまえに
- 7729 e-ekarkar-an
エ・エカラカラ・アン
汝・する・我
耳を傾け
- 7730 eani e-ki
エアニ エ・キ
汝 汝・する
おまえがしようと
- 7731 kusune a p ari
クスネ ア ヲ アリ
意志 完了もの 引用
していたこと、と
- 7732 yainu-an na.
ヤイヌ・アン ナ.
考える・我 文終結
我は考えた。
- 7733 Keke hetak
ケケ ヘタク
さあ さあ
さあ、
- 7734 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
気高い婦人よ、
- 7735 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
我が小兄が
- 7736 chikeutusare
チケウトッサレ
蘇生する
生き返るよう
- 7737 i-y-ekarkar wa
イ・イエカラカラ ワ
我・する 接続
我にして
- 7738 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
ください
- 7739 ramu yan!
ラム ヤン!
思う 命令
な。
- 7740 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
我が小兄が
- 7741 hoshkiruino
ホシキルイノ
先に
まずは先に
- 7742 shiknu i
シクス イ
生きている 形名
生き返って
- 7743 a-eramushinne ko anakne
ア・エラムシンネ コ アナクネ
我・心落ち着く 条件 は
我らが安堵したら、
- 7744 aokai Kimuntounkuru
アオカイ キムントウンクル
我 人名
今度私たちがキムント彦を
- 7745 chikeutusare
チケウトッサレ
蘇生する
生き返らせて
- 7746 a-ekarkar kusu ne na.”
ア・エカラカラ クス ネ ナ.
我・する 根拠 繋 文終結
あげますよ。」
- 7747 Ari itak awa
アリ イタク アワ
引用 言う 展開
と白い巻貝が言うと、
- 7748 ineapkus
イネアプクス
何と
なんとも
- 7749 uitaknu wa
ウイタク ス ワ
互いの言葉を聞く 接続
聞き分けよく
- 7750 shiriki nankor a!
シリキ ナンコラ!
見える だろう 疑問
してくれたことだろうか。
- 7751 Kamui pom menoko
カムイ ポム メノコ
神 小さい 女
神のような娘は
- 7752 ikit tukari un
イキト トゥカリ ウン
列 手前 方向
宝列の手前に向かって
- 7753 oribak tura
オリバク トゥラ
畏まる ともに
恭しく
- 7754 i-kohebuni
イ・コヘブニ
我・頭を上げる
我に顔を上げて、
- 7755 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
否定 も 再び
よもや
- 7756 shiriki kuni
シリキ クニ
見える 必然
目の当たりにするとは
- 7757 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う 完了 形名
思いもよらないことに、
- 7758 otuimashiriwa
オトウイマシリワ
遠くから
遠くから
- 7759 eaushike ta
エアウシケ タ
座る場所 場所
もと座っていた場所に
- 7760 neino rok wa
ネノ ロク ワ
繋 完了 接続
もとのとおりに
- 7761 okai kane
オカイ カネ
ある 程度
座って、
- 7762 baror konna
バロロ コンナ
口 は
口元が
- 7763 koshiushiwatki
コシウシワトキ
うなる
シュウ、シュウト
- 7764 koshiunatar
コシウナタラ
うなる
鳴った。
- 7765 nei korachi
ネ コラチ
繋 同時に
それと同時に
- 7766 taban ushsa^{*38}
タバウンサ
この 息吹き
魔を払う激しい息吹が
- 7767 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の体に

*38 hushsa 「魔を払う息吹」のことであろう。

- 7768 yupke kamui mau ne
ユッケ カムイ マウ ネ
強い 神 風 繫
強い神の息となって
- 7769 chiekarbare. p. 162
チエカヲバレ、
取り囲む
降りかかった。
- 7770 nei korachi
ネ コラチ
繫 同時に
それと同時に、
- 7771 a-ikkeunumi
ア・イクケウヌミ
我・腰元
我が腰の丸く出ているところが
- 7772 uruki humi
ウルキ フミ
閉じる 音
キュッと鳴って
- 7773 kitkosanu
キトコサヌ
鳴る
閉じた。
- 7774 a-netobake
ア・ネットバケ
我・身体
我が体の
- 7775 chiwente ushike
チウエンテ ウシケ
痛めつけられる ところ
損なわれたところが
- 7776 ruye richi
ルイエ リチ
太い 筋
太い血管と
- 7777 ane richi
アネ リチ
細い 筋
細い血管が
- 7778 hosaochiupa
ホサオチウパ
前が出る
前に出て、
- 7779 homakochiupa
ホマコチウパ
後に出る
後ろに引いた。
- 7780 a-oshke omap
ア・オシケ オマフ
我・中 あるもの
我が内臓が
- 7781 chioranunu
チオラヌヌ
未詳
中に入り(？)、
- 7782 a-tannebiri
ア・タンネビリ
我・長い傷
我が長い切り傷、
- 7783 a-taknebiri
ア・タクネビリ
我・短い傷
短い切り傷、
- 7784 a-raunebiri
ア・ラウネビリ
我・深い傷
深い傷、
- 7785 a-kashreberi
ア・カシレビリ
我・浅い傷
浅い傷は
- 7786 tuk wa baye.
トゥク ワ バイエ、
生える 接続 行く
膨れて癒えていった。
- 7787 Oro kam sak kuni
オロ カム サク クニ
所 肉 欠く 必然
肉がなくなったところに
- 7788 otu kam nochi
オトゥ カム ノチ
二つの 肉 断片
おびただしい
- 7789 ore kam nochi
オレ カム ノチ
三つの 肉 断片
肉の切れ端が
- 7790 hosaochiupa
ホサオチウパ
前が出る
元通りに
- 7791 homakochiupa
ホマコチウパ
後に出る
付いて
- 7792 nei korachi
ネ コラチ
繫 同時に
それと同時に
- 7793 a-ebittanotuk.
ア・エビトタノトゥク
我・全て傷が治癒する
体中の傷が盛り上がって癒えた。
- 7794 Kamui mau etok
カムイ マウ エトク
神 風 行く先
我は神風の先を
- 7795 an-eshikarimpa
アネシカリムパ
我・回す 接続
回す
- 7796 korachi
コラチ
ように
ように
- 7797 hushsa etok
フッサ エトク
息吹き 行く先
息吹の先を
- 7798 a-eshikarimpa aine
ア・エシカリムパ アイネ
我・回す 接続
回っているうちに
- 7799 kosonte hene
コソント ヘネ
小袖 も
小袖も
- 7800 imut turanno
イムト トウランノ
腰に差す ともに
腰に差す刀ごと
- 7801 a-i-kokarkar
ア・イ・コカカカ
我・される
元に戻った。
- 7802 a-neike tap ne
ア・ネイケ タフ ネ
我・どこ これ 繫
我のどこに
- 7803 biro rok wa
ビロ ロク ワ
傷がつく 完了 接続
傷が残って
- 7804 an-an^{*39} nankor a!
アナン ナンコラ!
いる・我 だろう 疑問
いるだろうか。
- 7805 Ambir boka a-sak
アムビリ ボカ ア・サク
かすり傷 だけ 我・欠く
かすり傷さえ消え、
- 7806 teeta kamka
テエタ カムカ
以前 皮膚
元通りの肌、
- 7807 teeta tumam
テエタ トウマム
以前 胴体
元通りの体に
- 7808 a-i-y-eunu
ア・イ・イエウヌ
我・あらしめる
戻っていた。
- 7809 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
我は
- 7810 a-yaikore.
ア・ヤイコレ。
我・もつ
驚いた。
- 7811 Yairenka ne
ヤイレンカ ネ
喜ぶ 繫
喝采をあげる思いで
- 7812 amset ka ta
アムセト カ タ
寝台 上 場所
寝台の上に
- 7813 tanepo mosh be
タネポ モシ ベ
たった今 目覚める もの
たった今目覚めた
- 7814 a-horkasuye
ア・ホロカスイエ
我・真似る
ふりをして、
- 7815 a-hetemeroshki
ア・ヘテメロシキ
我・手をついて起きる
我手を付けて起き上がり、
- 7816 a-santeke
ア・サンテケ
我・前腕
手と
- 7817 a-sanchikiri p. 163
ア・サンチキリ
我・前足
足を
- 7818 a-riterite.
ア・リテリテ。
我・揉む
もみほぐした。

*39 原綴りは anon としか読めないが、anan の誤記ではないかと強く疑われる。

- 7819 Amset kurka
アムセト クルカ
寝台 上
寝台の上に
- 7820 an-ehorari shiri
アネホラリ シリ
我・居る 様子
腰を下ろしているのを
- 7821 kamui menoko
カムイ メノコ
神 女
神の娘は
- 7822 nukar awa
ヌカラ アワ
見る 展開
見て、
- 7823 shino eramushinne p
シノ エラムシンネ プ
まことに安心する もの
とても安心
- 7824 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
したので、
- 7825 otop chinki
オトプ チンキ
髪 裾
髪を垂らして、先を
- 7826 eshitchiure
エシチウレ
頭を下げる
床について、
- 7827 oribak wa okai.
オリバック オカイ.
畏まる 接続 ある
畏まっていた。
- 7828 A-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
兄たちと
- 7829 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 7830 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
一斉に
- 7831 i-kohosarpa
イ・コホサラパ
我・振り向く
振り返って我を見た。
- 7832 shiknu-an ruwe
シクヌ・アン ルウエ
生きている・我 跡
我が生きているのを
- 7833 nukarpa chiki
ヌカラパ チキ
見る 条件
見ると、
- 7834 sonno nube turanno
ソンノ ヌベ トウランノ
真に 涙 ともに
涙を流して
- 7835 nubetne kashpa i
ヌベトネ カシパ イ
喜ぶ 甚だしい 形名
喜び過ぎるほど喜んでるのが
- 7836 a-eraman kane.
ア・エラマン カネ.
我・知る 程度
認められた。

6.5 小キムント彦の蘇生

- 7837 Tata ot ta
タタ オトタ
ここ 所 場所
ここで、
- 7838 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 7839 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦に
- 7840 koshikiru
コシキル
振り向く
振り向いて
- 7841 baror konna
バロロ コンナ
口 は
口を構えて
- 7842 koshiunatarata,
コシウナタラ,
うなる
シューシュー、
- 7843 koshiushiwatki,
コシウシワトキ,
うなる
シュシュと
- 7844 hushsa ekar.
フシサ エカラ.
息吹き する
息吹をかけた。
- 7845 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫、
- 7846 kamui katkemat
カムイ カトケマト
神 婦人
おごそかな淑女が
- 7847 ene i-kan rok i
エネ イカン ロキ
このように 我・する 完了 形名
我にほどこしたのと
- 7848 arukorachi
アルコラチ
同じように
そっくりそのままの癒しを
- 7849 kar aine
カラ アイネ
する 接続
キムント彦に施すと、
- 7850 irukai tom ta
イルカイ トム タ
しばらくの間 中 場所
あつという間に
- 7851 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦
- 7852 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も
- 7853 teeta kamka
テエタ カムカ
以前 皮膚
以前の肌が

- 7854 shibopke tura
シボッケ トウラ
着る物 ともに
衣装とともに
- 7855 a-kokarkar kane
ア・コカラカラ カネ
される 程度
元に戻った。
- 7856 isenram kusu
イセンラム クス
通常 根拠
いつもながら
- 7857 netoba shiri
ネットバ シリ
身体 様子
体つきが
- 7858 somo a-nukar
ソモ ア・ヌカラ
否定 我・見る
見えないように
- 7859 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
濃い霧の
- 7860 urar tumu
ウララ トウム
霧 中
中に
- 7861 yayomare
ヤヨマレ
己を入れる
身を隠した。
- 7862 bishkanike
ビシカニケ
周囲
その周りには
- 7863 kamui imeru
カムイ イメル
神 きらめき
雷光が
- 7864 eshimaka kane.
エシマカ カネ.
輝く 程度
ピカピカしていた。
- 7865 Ponyayepirika p. 164
ポンヤイエピリカ
人名
ポンヤイエピリカなる
- 7866 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
我が小兄は
- 7867 kirkobiye rok wa
キリコビイエ ロク ワ
脂で太る 完了 接続
脂ぎっていて
- 7868 katu ne kane
カトウネ カネ
様子 繋 程度
あたりまえに
- 7869 an-ewak shiror upsooro
アネワク シロロ ウッソロ
我・住む 場所 内部
私の住まいの中に
- 7870 erayap kunip
エラヤップ クニフ
感心する 形名
感心し、

- 7871 eramasu kunip
エラマス クニプ
気に入る 形名
好ましく思うだけ
- 7872 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
ならば
- 7873 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
何のおかしさもないが、
- 7874 oribak rui be
オリバク ルイ ベ
畏まる 激しいもの
ひどく畏まって
- 7875 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
いるので、
- 7876 hebuni ruwe
ヘブニ ルウェ
顔を上げる 跡
顔を上げることも
- 7877 heki^{*40} ruwe
ヘキ ルウェ
頭を回す 跡
頭をまわすことも
- 7878 oararisam
オアライサム
すっかりなくなる
まるでしない。
- 7879 inumbe oshmak
イヌムベ オシマク
焔縁 陰
焔縁の陰に
- 7880 kohebokiki
コヘボキキ
頭を下げる
うなだれている。
- 7881 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちも、
- 7882 pon a-kor sapo hene
ボン ア・コロ サポ ヘネ
小さい 我・もつ 姉 も
我が小姉も
- 7883 ene ash be ka
エネ アシ ベ カ
このように立つものも
こんな出来事に
- 7884 koikatarai pa,
コイカタライパ、
見過ごす
うわの空で、
- 7885 ene iramu i ka
エネ イラム イ カ
このように思う 形名も
どう思っているのか
- 7886 isamba
イサムバ
無い
分からずに、
- 7887 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
一斉に
- 7888 chitomkokanu
チトムコカヌ
よく耳を傾ける
私の言うことに
- 7889 i-y-ekarkar kunip
イ・イエカラカラ クニプ
我・する 形名
耳を傾けた
- 7890 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
ので、
- 7891 shino oribak rui be
シノ オリバク ルイ ベ
まことに畏まる 激しいもの
ひどく恐縮して
- 7892 arobittano
アロビトタノ
すべて
皆が
- 7893 okkeu ka wa
オクケウ カ ワ
首 上 起点
首の根元から
- 7894 chininbare kane okai
チニナラバレ カネ オカイ
うなだれる 程度 ある
頭を垂れた。
- 7895 raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間に
- 7896 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 7897 tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
今まさに
- 7898 kurka konna
クルカ コンナ
上 は
身が
- 7899 charkosanu
チャラコサヌ
はじける
一度に軽く
- 7900 semkorachi
セムコラチ
まるで (する) ように
なりでもしたように、
- 7901 annisapno
アンニサプノ
急に
ふいに
- 7902 yayikush ruibe
ヤイクシ ルイベ
悔しい 激しいもの
悔しさが強かつのり
- 7903 semkorachi
セムコラチ
まるで (する) ように
でもしたように、
- 7904 otu chish wembe
オトゥ チシ ウェムベ
二つの 泣く 涙のしずく
ボロボロと
- 7905 ore chish wembe
オレ チシ ウェムベ
三つの 泣く 涙のしずく
涙を流して
- 7906 yayekote.
ヤイエコテ.
己に結びつける
泣いた。
- 7907 Shiriki chiki
シリキ チキ
見える 条件
それを目にする、
- 7908 boo hene
ボオ ヘネ
なおさらも
ますます
- 7909 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
兄たち、
- 7910 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 7911 sonno oyamokte
ソンノ オヤモクテ
真に 不思議に思う
不審に思った
- 7912 kotomno okai. *p. 165*
コトムノ オカイ.
ように ある
らしい。
- 7913 boo hene
ボオ ヘネ
なおさらも
ますます
- 7914 Kimuntoumbe
キムントウムベ
人名
キムント彦は
- 7915 inumbe oshmak
イヌムベ オシマク
焔縁 陰
焔縁木の陰に
- 7916 kohebokiki kane okai.
コヘボキキ カネ オカイ.
頭を下げる 程度 ある
頭を下げていた。

6.6 母との再会

- 7917 Rikunsui ka wa
リクンスイ カ ワ
煙出しの穴 上 起点
空窓から
- 7918 retar urar tu
レタラ ウララ トゥ
白い 霧 尾根
白い靄の尾根が
- 7919 i-teksamake
イテッサマケ
私の傍
すぐ傍らに
- 7920 chieshituritek bokor
チエシトゥリテック ボコロ
自らを伸ばす かのよう
伸びてくるかと

*40 hekiru のことであろう。ユーカラ集 VI, p.225 に類例あり。同ページ 脚注 2 参照。

- 7921 yainu-an.
ヤイス・アン
考える・我
我は思った。
- 7922 Koeramno
コエラムノ
同時に
それと同時に
- 7923 kanakakkunip
カナカククニフ
何者
何者かが
- 7924 i-raukotabu
イ・ラウコタブ
我・捉える
我に抱き着き、
- 7925 i-toikokishma
イ・トイコキシマ
我・きつく抱く
我を抱きしめた。
- 7926 i-yupkekishma
イ・ユッケキシマ
我・強く抱える
きつく抱きしめた。
- 7927 kamui hura
カムイ フラ
神 匂い
神の匂い、
- 7928 ikor hura
イコロ フラ
宝物 匂い
宝物の匂い、
- 7929 pirika hura
ピリカ フラ
よい 匂い
よい匂いが
- 7930 i-temka mau ne
イ・テムカ マウ ネ
我・治癒する 風 繫
我を癒す風となり、
- 7931 rui rera ne
ルイ レラ ネ
激しい 風 繫
強い風となって
- 7932 i-emaknakur-
イ・エマクナクル・
我・奥
我を奥へ
- 7933 raipa kane.
ライパ カネ.
移動させる 程度
押しやった。
- 7934 Homatu rui be
ホマトウ ルイ ベ
驚く 激しい もの
我は大変に
- 7935 a-ne p ne kusu
ア・ネフ ネ クス
我・繫 もの 繫 根拠
驚いて、
- 7936 shitapkurka-
シタプクルカ・
自らの肩
肩を回して
- 7937 a-ohosari awa
ア・オホサリ アワ
我・振り向く 展開
振り向いたが、
- 7938 seenne kasui
セエンネ カスイ
否定 甚だしい
よもや
- 7939 inkar-an kuni
インカラ・アン クニ
見る・我 必然
目の当たりにしようとは
- 7940 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う 形名
思いもなかったのに、
- 7941 ene he tap ne
エネ ヘ タップ ネ
このように 疑問 これ 繫
このように、
- 7942 tumi tuika ta
トゥミ トウイカ タ
戦い 上 場所
いくさのさなか、
- 7943 wembe tuika ta
ウェムベ トウイカ タ
悪いもの 上 場所
争いのあいま、
- 7944 ramma a-eshikarun
ラムマ ア・エシカルン
いつも 我・思い出す
いつも思い出されて
- 7945 humi okai rok
フミ オカイ ロク
気配 ある 完了
いた
- 7946 kamui a-kot tutto
カムイ ア・コト トット
神 我・持つ 母
高貴な我が母の
- 7947 tane am pirika
タネ アム ピリカ
今 ある 美しさ
今こそ美しさが
- 7948 shioarwenrui
シオアラウエンルイ
もの 凄
いや増し、
- 7949 ene wa boka
エネ ワ ボカ
このように 接続 だけ
どうにも
- 7950 a-reka i ka
ア・レカ イ カ
我・ほめる 形名 も
讃えようも
- 7951 isam kane
イサム カネ
ない 程度
ないのが、
- 7952 popo ari
ポポ アリ
息子 引用
「よしよし、
- 7953 sambe ari
サムベ アリ
心臓 引用
いとし子よ」と
- 7954 itak kane
イタク カネ
言う 程度
言いながら
- 7955 i-shitemkur-
イ・シテムクル・
我・自らの腕
我を抱き
- 7956 nere kane.
ネレ カネ.
である 程度
かかえた。
- 7957 Isenramkusu
イセンラムクス
いつものように
いつものように、
- 7958 hekachi kishma
ヘカチ キシマ
子供 抱える
おさなごにする
- 7959 teinep kishima
テイネフ キシマ
赤子 抱える
抱擁を
- 7960 i-y-ekarkar kane p. 166
イ・イエカラカラ カネ
我・する 程度
我にしつつ
- 7961 a-sannanka ta
ア・サンナンカ タ
我・顔 場所
我が顔に
- 7962 i-echopnure kane.
イ・エチョップヌレ カネ.
我・接吻する 程度
口づけをした。
- 7963 Kamui a-kor tutto ari
カムイ ア・コロ トット アリ
神 我・もつ 母 引用
「大切なお母さん」と
- 7964 itak-an kane
イタク・アン カネ
言う・我 程度
言いながら、
- 7965 a-kot tutto
ア・コト トット
我・持つ 母
母の
- 7966 temkor kashi
テムコロ カシ
腕で抱える 上
腕の中に
- 7967 a-yayeshirpa.
ア・ヤイエシリパ.
我・自ら擦る
身を摺り寄せた。
- 7968 Iki-an chiki
イキ・アン チキ
する・我 条件
そうすると、
- 7969 otu sui konna
オトウ スイ コンナ
二つの 回 は
母は、幾度も
- 7970 ore sui konna
オレ スイ コンナ
三つの 回 は
幾度も
- 7971 i-shikoruye kane.
イ・シコルイエ カネ.
我・抱き寄せ撫でる 程度
我を引き寄せさすってくれた。
- 7972 Taporowa
タポロワ
それから
それから
- 7973 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う 形名
こう語った。

6.7 母の語り

- 7974 “Koninkar kusu
“コニンカラ クス
もしもし 根拠
「さて、
- 7975 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
我が子よ、
- 7976 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
わたしの言うことを
- 7977 pirikano nu yan.
ピリカノ ス ヤン.
良く 聞く 命令
よく聞きなさい。
- 7978 Tane teta
タネ テタ
今 ここで
今ここで、
- 7979 tebakita
テバキタ
ここまで
今の
- 7980 tabakita
タバキタ
今頃
今、
- 7981 kamui ewak i
カムイ エワク イ
神 住む 形名
神の住まいに
- 7982 a-koahun shiri
ア・コアフン シリ
我・入る 様子
入るのは
- 7983 shino kamui kooribak
シノ カムイ コオリバク
まことに 神 畏まる
とても畏れ多い
- 7984 a-ki ruwe ne koroka
ア・キ ルウェ ネ コロカ
我・する 跡 繋 逆接
気がするが、
- 7985 konep wem buri
コネプ ウェム ブリ
何 悪い 行い
何か悪いふるまいを
- 7986 a-ki kusu
ア・キ クス
我・する 根拠
しようとして
- 7987 ahun-an shiri somone.
アフン・アン シリ ソモネ.
入る・我 様子 ではない
入るわけではありません。
- 7988 Ouse e-nukar-an rusui.*41
オウセ エ・ヌカラ・アン ルスイ.
ただ 汝・見る・我 したい
ただ、ただおまえに会いたかった。
- 7989 Tarap ot ta
タラフ オト タ
夢見る 所 場所
夢で
- 7990 e-nure-an yakka
エ・ヌレ・アン ヤッカ
汝・聞かせる・我 譲歩
教えても
- 7991 pirika p ne koroka
ピリカ プ ネ コロカ
よい もの 繋 逆接
よかったのだが、
- 7992 kasuno ainu moshiri ta
カスノ アイヌ モシリ タ
以上 人間 国土 場所
これ以上、人間の世界に
- 7993 an-an ruwe ne kusu
アナン ルウェ ネ クス
いる・我 跡 繋 根拠
いるので
- 7994 rikin-an etoko ta
リキン・アン エトコ タ
あがる・我 行く先 場所
天に昇る前に
- 7995 naa arshino
ナア アラシノ
まだ 一度
今一度
- 7996 a-ye p korachi
ア・イエ プ コラチ
我・言うもの ように
わたしの言うとおりに、
- 7997 e-nukar-an kane
エ・ヌカラ・アン カネ
汝・見る・我 程度
おまえに会って
- 7998 e-kishma kane
エ・キシマ カネ
汝・抱える 程度
おまえを抱きしめ、
- 7999 e-koitak ko anakne
エ・コイタク コ アナクネ
汝・話をする 条件 は
話をしたら、
- 8000 tan tewano
タン テワノ
この これから
これからは
- 8001 neita bakno
ネイタ バクノ
繋 まで
いつまでも
- 8002 sonno kamui a-ne kusu
ソンノ カムイ ア・ネ クス
真に 神 我・繋 根拠
神なのだから
- 8003 yaishiborore-an
ヤイシボロレ・アン
堪え忍ぶ・我
我は耐えて
- 8004 yainita-an wa
ヤイニタ・アン ワ
我慢する・我 接続
忍んでいれば、
- 8005 kamui utara
カムイ ウタラ
神 たち
神々が
- 8006 ramuabekamama.*42
ラムアベカママ
未詳
悩むことも
- 8007 somoki kusu
ソモキ クス
しない 根拠
ないので、
- 8008 ne raboki ta
ネ ラボキ タ
繋 間 場所
その間に
- 8009 eani ne yakka
エアニ ネ ヤッカ
汝 繋 譲歩
おまえも
- 8010 okkai bakno
オッカイ バクノ
男 まで
一人前の男に
- 8011 e-shikup wa
エ・シクッ ワ
汝・成長する 接続
成長して
- 8012 yairamkote
ヤイラムコテ
自らの心を結びつける
誰かに心を
- 8013 e-ki kusu ne
エ・キ クス ネ
汝・する 根拠 繋
寄せているに違いない。
- 8014 tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
それで
- 8015 e-kotuwashi-an wa
エ・コトゥワシ・アン ワ
汝・可愛がられる 接続
おまえは可愛がられて、
- 8016 mashkino
マシキノ
あまりに
あまりにも
- 8017 e-eshikarun kasui
エ・エシカルン カスイ
汝・思い出す 基だしい
はなはだしく思い出しも
- 8018 somoki nankoro kusu
ソモキ ナンコロ クス
しない だろう 根拠
しないだろうから
- 8019 tambe hene
タムベ ヘネ
これ も
これには
- 8020 eramushinne wa i-kore.
エラムシンネ ワ イ・コレ.
安心する 接続 我・与える
案じることなくいてください。
- 8021 Kimuntounkuru newa
キムントウンクル ネワ
人名 と
キムント彦と
- 8022 Retarmokorir
レタラムコリリ
人名
白い巻貝が
- 8023 ukatkar oman ikiri
ウカトカラ オマン イキリ
共謀する 行く 列
共謀したのですが、

*41 rusui に続いて an と書かれているが、書き誤りとみなして除く。

*42 この句の意味は不明。音形のよく似た ramubekamama の意味を取って解釈する。

- 8024 a-wenmatnepo
ア・ウェンマトネポ
我・悪い娘
悪たれの娘は
- 8025 naa pom be
ナア ポム ベ
まだ小さいもの
まだ幼く、
- 8026 naa rakasak be ne kusu
ナア ラカサク ベ ネ クス
まだ役に立たないもの 繋 根拠
まだ役立たず
- 8027 uhaita wen keutum kor a yakka
ウハイタ ウェン ケウトウム コロ ア ヤッカ
足りない 悪い 心 持つ 完了 譲歩
愚かで足らなかつたが、
- 8028 a-kor ituren ari
ア・コロ イトゥレン アリ
我・持つ 悪く 手段
我に憑く霊で
- 8029 orhetobo ene ne yakne
オロヘトボ エネ ネ ヤクネ
もと来た方へ このように 繋 条件
元どおりにでもなれば
- 8030 pirika kuni ne
ピリカ クニ ネ
よい 必然 繋
よいのに、
- 8031 ramu a-ehorkare wa
ラム ア・エホロカレ ワ
思う 我・逆さにする 接続
思い返して、
- 8032 taban tumunchi
タバントゥムンチ
この 戦争
この争い、
- 8033 taban rorumbé
タバノ ロルムベ
この 戦闘
このいくさに
- 8034 sonno eshinki bakno
ソノノ エシンキ バクノ
真に 疲れる まで
疲れるまで
- 8035 ekasui
エカスイ
過剰である
手伝い、
- 8036 usa wen kamui ne yakka
ウサ ウェン カムイ ネ ヤッカ
譲歩 悪い 神 繋 譲歩
魔物でさえ
- 8037 i-keshke kusu an
イ・ケシケ クス アン
我・嫉む 根拠 ある
我を妬んで起こした
- 8038 tumunchi ne awan.
トゥムンチ ネ アワン.
戦争 繋 判明
いくさであった。
- 8039 tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
それで
- 8040 Kemkashuneop p. 168
ケムカシユネオフ
神名
朱色の松明、
- 8041 annitkamui ne yakka
アンニトカムイ ネ ヤッカ
悪神 繋 譲歩
悪神も、
- 8042 ikabash kane
イカバシ カネ
未詳 程度
(未詳)
- 8043 saure rametok
サウレ ラメトク
緩い 勇者
凡庸な勇者が
- 8044 ebetturashi p
エベトウラシプ
匹敵する もの
かなう者で
- 8045 somone awa
ソモネ アワ
ではない 展開
なかつたが、
- 8046 ne yakka
ネ ヤッカ
繋 譲歩
だけど
- 8047 Retarmokorir oro wa
レタラモコリリ オロ ワ
人名 所 起点
白い巻貝から
- 8048 a-annokar
ア・アンノカラ
酷く殺される
ひどくやられ、
- 8049 a-toikoraike wa isam.
ア・トイコライケ ワ イサム.
惨殺される 接続 ない
ぶち殺しされてしまった。
- 8050 Eebaki ta
エエバキ タ
次 場所
それからまた、
- 8051 tumunchi ikkeu
トゥムンチ イクケウ
戦争 理由
戦いの理由、
- 8052 rorumbé ikkeu
ロルムベ イクケウ
戦闘 理由
戦闘の理由、
- 8053 Retarmokorir newa
レタラモコリリ ネワ
人名 と
白い巻貝と
- 8054 Kimuntounkur
キムントウンクル
人名
キムント彦は
- 8055 sonno wen ruwe ne kusu
ソノノ ウェン ルウェ ネ クス
真に 悪い 跡 繋 根拠
本当に悪者であるから、
- 8056 Betenkaunkamui tura
ベテンカウカムイ トウラ
神名 とともに
我はベテンカ神と
- 8057 ukoramkoro-an wa
ウコラムコロ・アン ワ
相談する 接続
語って、
- 8058 sanke kotan
サンケ コタン
前方の 村
浜手の村、
- 8059 a-wente kotan
ア・ウェンテ コタン
悪くされる 村
滅ぼされた村を
- 8060 a-eramboken wa kusu
ア・エラムボケン ワ クス
我・憐れむ 接続 根拠
哀れんで
- 8061 a-eashirikar
ア・エアシリカラ
我・新しく作る
あらたに作り直し、
- 8062 pirika kuni ne
ピリカ クニ ネ
よい 必然 繋
うまく行くように
- 8063 a-kar okere.
ア・カラ オケレ.
我・する 終える
してやった。
- 8064 Shino a-eramushinne.
シノ ア・エラムシンネ.
まことに 我・心落ち着く
一段落した思いとなった。
- 8065 Inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
考えてみると
- 8066 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦は
- 8067 atbake wano
アトバケ ワノ
先頭 起点
初めから
- 8068 ponno ka
ボンノ カ
少し も
少しも
- 8069 Tomisambechi un
トミサムベチ ウン
地名 ある
トミサンベチに
- 8070 wen yainu
ウェン ヤイス
悪い 考え
悪気は
- 8071 somo kon ruwe ne.
ソモ コン ルウェ ネ.
否定 持つ 跡 繋
なかつたのだ。
- 8072 Obittano
オビタノ
皆
すべては
- 8073 a-wenmatnepo
ア・ウェンマトネポ
我・悪い娘
私の愚かな娘が
- 8074 sonno sonno
ソノノ ソノノ
真に 真に
本当に、実に
- 8075 wen ruwe ne.
ウェン ルウェ ネ.
悪い 跡 繋
悪いのだ。
- 8076 Tane teta
タネ テタ
今 ここまで
今ここに

- 8077 ek-an i anakne
エック・アニ アナクネ
来る・我 形名 は
我が来たとき、
- 8078 kamui hene
カムイ ヘネ
神 も
神も
- 8079 ainu hene
アイヌ ヘネ
人間 も
人間も
- 8080 obittano
オビトタノ
皆
みんな
- 8081 shiketoko
シケトコ
目の先
目の先に
- 8082 a-urarotte
ア・ウラロトテ
霞がかかる
霧が立ちこめ
- 8083 a-shiknakte ruwe ne. p. 169
ア・シクナクテ ルウェ ネ.
見えなくされる 跡 繫
目が見えなくされたのだ。
- 8084 tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
それで、
- 8085 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように
- 8086 ukoitak-an yakka
ウコイタク・アン ヤッカ
話し合う・我ら 譲歩
話し合っても
- 8087 eraman kuru
エラマン クル
分かる 人
分かったものが
- 8088 shinen ka isam.
シネン カ イサム.
一人 も ない
一人もいなかった。
- 8089 Ohonno ohonno
オホンノ オホンノ
しばらく しばらく
しばらく
- 8090 okake ta
オカケ タ
あと 場所
経ってから、
- 8091 Retarmokorir newa
レタラモコリリ ネワ
人名 と
白い巻貝と
- 8092 Betenkaummat*43
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫の
- 8093 tun ne wa
トゥン ネワ
二人 繫 接続
二人が、
- 8094 tap ne tap ne
タップ ネ タップ ネ
これ 繫 これ 繫
しかじかと
- 8095 nep ne ne yakka
ネップ ネ ネ ヤッカ
何 繫 繫 譲歩
何でも
- 8096 wenno baye kusu ne p
ウェンノ バイエ クス ネ プ
悪く 行く 根拠 繫 もの
悪くなる ところを
- 8097 obittano
オビトタノ
皆
すべて
- 8098 sonno pirika kuni ne
ソンノ ピリカ クニ ネ
真に よい 必然 繫
よくなる ように
- 8099 kar be
カラ ベ
する もの
したのが
- 8100 aokai ne ruwe ne.
アオカイ ネ ルウェ ネ.
我 繫 跡 繫
私なのだ。
- 8101 Tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
そこで、
- 8102 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝が
- 8103 atpake ta
アトパケ タ
先頭 場所
初めに
- 8104 chikontama
チコンタマ
太刀
我に
- 8105 i-y-ekarkar a yakka
イ・イエカラカラ ア ヤッカ
我・する 完了 譲歩
太刀を浴びせたが、
- 8106 nei okai be
ネ オカイ ベ
繫 ある もの
それは
- 8107 a-eraman
ア・エラマン
我・知る
我は認識した。
- 8108 orowano
オロワノ
始点
それから、
- 8109 a-ki ituren
ア・キ イトゥレン
我・する 悪く
我がなす巫術 (に比べて)
- 8110 tuimashitta
トゥイマシッタ
遠くに
白い巻貝 (の巫術は)
- 8111 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
はるか遠く
- 8112 i-eirbak
イ・エイリバク
我・並ぶ
我に及ばなか
- 8113 eikap ruwe ne.
エアイカプ ルウェ ネ.
できない 跡 繫
った。
- 8114 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦
- 8115 tap eashiri
タップ エアシリ
これ 強調
こそ
- 8116 rametok tura
ラメトク トウラ
勇者 ともに
胆力の点でも
- 8117 shiretok tura
シレトク トウラ
美貌 ともに
外見からも
- 8118 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝、
- 8119 a-wenmatnepo
ア・ウェンマトネポ
我・悪い娘
我が悪しき娘に
- 8120 ukotom shirika
ウコトム シリカ
ふさわしい 表面
似つかわしい容姿、
- 8121 ukotom nanka
ウコトム ナンカ
ふさわしい 顔面
似つかわしい容貌、
- 8122 ne ruwe ne.
ネ ルウェ ネ.
繫 跡 繫
であった。
- 8123 Kimuntounkur turano
キムントウンクル トウラノ
人名 一緒に
キムント彦とともに
- 8124 echi-ukomoimoike shiri
エチ・ウコモイモイケ シリ
汝ら・互いに動く 様子
おまえたちそろって戦うのを
- 8125 a-ramnukare wa
ア・ラムヌカレ ワ
我・見抜く 接続
我は自分の心に見せて、
- 8126 e-bakno somo ne yakka p. 170
エ・バクノ ソモ ネ ヤッカ
汝・ほど 否定 繫 譲歩
おまえ程ではないけれど
- 8127 tambe bakno
タムベ バクノ
これ まで
これほどまでに

*43 原綴りは Benka um mat. Betenka um mat とみなす。

- 8128 shimoye shiri am be
シモイェ シリ アム ベ
働く 様子 あるもの
良く戦える者を
- 8129 kokou ne
ココウ ネ
婿 繫
婿として
- 8130 echi-koro wa ne yakne
エチ・コロ ワ ネ ヤクネ
汝ら・持つ 接続 繫 条件
おまえたちが迎えるならば、
- 8131 neita bakno ne yakka
ネタ バクノ ネ ヤッカ
繫 まで 繫 譲歩
いつまでも
- 8132 echi-onishte kusu ne
エチ・オニシテ クス ネ
汝ら・強固である 根拠 繫
固く結ばれるで^{*44}
- 8133 ruwe tab an na.
ルウェ タバン ナ.
跡 これ ある 文終結
あろう。
- 8134 A-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
我が御子よ
- 8135 nekona e-wentureshi
ネコナ エ・ウェントウレンシ
どのように 汝・悪い妹
どうした訳かおまえの呪われた妹は
- 8136 atbake ta
アトバケ タ
先頭 場所
初めから
- 8137 shino wem keutum
シノ ウェム ケウトウム
まことに 悪い 心
まったく悪い心を
- 8138 kor a yakka
コロ ア ヤッカ
持つ 完了 譲歩
抱いていたが、
- 8139 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今になって
- 8140 sonno sonno
ソンノ ソンノ
真に 真に
嘘ではなく
- 8141 keutumoshi wano
ケウトモシ ワノ
心の中 起点
心の中から
- 8142 ramoshi wano
ラモシ ワノ
心の底 起点
心底、
- 8143 yaikokatbak wa
ヤイコカトバック ワ
謝る 接続
悔いて
- 8144 too chish shiri
トオ チシ シリ
ずっと 泣く 様子
ずっと遠くに (行って) 泣いて
- 8145 an i tap ta an.
アニ タップ タ アン.
ある 形名 これ ある
いたのだ。
- 8146 Sonno shine tui oro wa
ソンノ シネ トゥイ オロ ワ
真に 一つの 腹の中 所 起点
まったく一つ腹から
- 8147 echi-sap be.
エチ・サップ ベ.
汝ら・川を下るもの
おまえたちは生まれた者だ。^{*45}
- 8148 A-yaikosapte p
ア・ヤイコサップ テ
我・みずから出すもの
我が産み落としたのが
- 8149 echi-ne kusu
エチ・ネ クス
汝ら・である 根拠
おまえたちなのだから、
- 8150 echi-inanike
エチ・イナニケ
汝ら・どちらか
おまえたちのいずれかを
- 8151 a-ibokunu
ア・イボクス
我・下に置く
我は下に置きは
- 8152 somoki kusu
ソモキ クス
しない 根拠
しないから、
- 8153 tante wano
タンテ ワノ
ここ 起点
これから
- 8154 shinep ne e-kor be
シネップ ネ エ・コロ ベ
一つ 繫 汝・持つもの
一つのものとして持つのが
- 8155 e-tureshipo ne kusu
エ・トゥレシポ ネ クス
汝・妹 繫 根拠
おまえ (たち) の妹なのだから、
- 8156 kor wem buri
コロ ウェム ブリ
持つ 悪い 行い
悪い気持ちを
- 8157 obittano osura
オビタノ オスラ
皆 捨てる
すべて投げ捨て、
- 8158 tusare ratchire wa
トゥサレ ラトチレ ワ
蘇生させる 穏やかにする 接続
(気持ちを) 穏やかにして
- 8159 orhetopo
オロヘトポ
もと来た方へ
再び
- 8160 yaikoomap wa
ヤイコオマップ ワ
自ら可愛がる 接続
可愛がって
- 8161 uwenishte yan
ウウェニシテ ヤン
互いに強固である 命令
固く結びつきあいなさい。
- 8162 tumunchi kinra
トゥムンチ キンラ
戦争 狂気
いくさのもの狂い、
- 8163 rorumbe kinra
ロルムベ キンラ
戦闘 狂気
争いの狂気からかれては
- 8164 sonno raka isam be p. 171
ソンノ ラカ イサム ベ
真に 有益 ないもの
何一つ
- 8165 ne ruwe ne.
ネ ルウェ ネ.
繫 跡 繫
いいことはない。
- 8166 Eepaki ta
エエパキ タ
次 場所
そして、
- 8167 Betenkaummat anakne
ベテンカウムマト アナクネ
人名 は
ベテンカ姫は
- 8168 yubi ainu moshiri
ユビ アイヌ モシリ
兄 人間 国土
その兄が人間の国を
- 8169 ebunkine wa okai ko
エブンキネ ワ オカイ コ
守る 接続 ある 条件
治めていると、
- 8170 arekushkonna
アレクシコンナ
突然
突然、
- 8171 tumunchi yupke p
トゥムンチ ユップケ プ
戦争 強いもの
激しいいくさが
- 8172 ukohetuku
ウコヘトゥック
共に起こる
持ち上がって、
- 8173 homatu wa
ホマトウ ワ
驚く 接続
兄は慌てて
- 8174 tureshihi
トゥレシヒ
妹
妹を
- 8175 e-kon rorumbe
エ・コン ロルムベ
汝・持つ 戦闘
おまえのいくさに
- 8176 koikaobashte un.
コイカオバシテ ウン.
救援させる 文終結
助け赴かせた。
- 8177 Sonno keutumumu
ソンノ ケウトウムム
真に 心
本当に心の

^{*44} この解釈は不確か。

^{*45} この行はこのままでは意味がとれないので、sap be echi-ne とみなして解釈した。

- 8178 **pirika kamui**
ピリカ カムイ
よい 神
良い神で
- 8179 **ne ruwe ne.**
ネ ルウェ ネ.
繫 跡 繫
あった。
- 8180 **Betenkaummat**
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫なる
- 8181 **kamui katkemat tura**
カムイ カトケマト トウラ
神 婦人 ともに
気高い淑女と一緒に
- 8182 **shine tumunchi**
シネ トウムンチ
一つの 戦争
同じ
- 8183 **shine rorumbe**^{*46}
シネ ロルムベ
一つの 戦闘
一つのいくさに
- 8184 **echi-arkamkashi-**
エチ・アヨカムカシ・
汝ら・肉の上
おまえたちは肌で
- 8185 **otasashke.**
オタサシケ.
苦しむ
苦しみ抜いた。
- 8186 **Tambe kusu**
タムベ クス
これ 根拠
そこで、
- 8187 **tumi tuika ta**
トゥミ トウイカ タ
戦い 上 場所
戦いのさなかで
- 8188 **iki korokaiki**
イキ コロカイキ
する 逆接
あったけれど、
- 8189 **shukupkur keutum**
シュクフクル ケウトム
若者 心
若い者の気持ち、
- 8190 **shukupkur yainu**
シュクフクル ヤイヌ
若者 考え
若い者の考えることは
- 8191 **ene okai i**
エネ オカイ
このようにある 形名
致し方のない
- 8192 **kone p ne kusu**
コネ ヲ ネ クス
であるもの 繫 根拠
ことで、
- 8193 **kamui katkemat**
カムイ カトケマト
神 婦人
おまえは、気高い淑女に対して
- 8194 **chioshikote**
チオシコテ
恋慕する
恋心を
- 8195 **e-ekarkar.**
エ・エカラカラ.
汝・する
抱いてしまった。
- 8196 **Tambe kusu**
タムベ クス
これ 根拠
それで
- 8197 **e-oyabe anak ne**
エ・オヤベ アナク ネ
汝・他の者は 繫
おまえ以外の者とは
- 8198 **somo hekote kuni**
ソモ ヘコテ クニ
否定 結婚する 必然
連れ添わないと
- 8199 **yubih ne yakka**
ユビヒ ネ ヤッカ
兄 繫 譲歩
兄にも
- 8200 **eraman wa**
エラマン ワ
分かる 接続
分かっていたから、
- 8201 **san ruwe ne kusu**
サン ルウェ ネ クス
くだる 跡 繫 根拠
山から戻って来たので
- 8202 **shibaroshukere**
シバロシユケレ
食事の世話をさせる
おまえは自分の食事の
- 8203 **e-ki kusu**
エ・キ クス
汝・する 根拠
支度をさせようと
- 8204 **ne ruwe tab an**
ネ ルウェ タバン
繫 跡 これ ある
したのだ。
- 8205 **moshma okai** *p. 172*
モシマ オカイ
ほか ある
おまえのほかの
- 8206 **e-yubutari hene**
エ・ユブタリ ヘネ
汝・兄たち も
兄たちも
- 8207 **pon e-kor sapo hene**
ポン エ・コロ サポ ヘネ
小さい 汝・持つ 姉 も
おまえの小さな姉も
- 8208 **echi-utari**
エチ・ウタリ
汝ら・一族
おまえたちの一族は
- 8209 **boronno okai.**
ポロンノ オカイ.
たくさん ある
たくさんいる。
- 8210 **Tambe kusu**
タムベ クス
これ 根拠
だから
- 8211 **e-renkaine**
エ・レンカイネ
汝の思い通りに
おまえの思うがままに
- 8212 **ukokotpa yakne**
ウココトパ ヤクネ
連れ添う 条件
連れ添うならば、
- 8213 **shino ukotom noine**
シノ ウコトム ノイネ
まことに ふさわしい らしく
似つかわしく
- 8214 **okai utara**
オカイ ウタラ
ある 人々
思える者たちを
- 8215 **e-ukore kusu ne na.**
エ・ウコレ クス ネ ナ.
汝・結婚させる 根拠 繫 文終結
結びつけるのだ。
- 8216 **Naa ponno**
ナア ポンノ
まだ 少し
今少し
- 8217 **e-yaishinire chiki**
エ・ヤイシニレ チキ
汝・自ら休む 条件
休んだなら
- 8218 **pon tonoto**
ポン トノト
小さい 酒
いささかの酒を
- 8219 **shikupka wa**
シクフカ ワ
成長させる 接続
醸し、
- 8220 **aep turanno**
アエプトゥランノ
食物 ともに
食べ物と
- 8221 **inau turanno**
イナウ トゥランノ
木幣 ともに
イナウとともに
- 8222 **a-erikin kunip**
ア・エリキン クニフ
我・上がる 形名
我が(天に)持参する物を
- 8223 **shinnai e-kar wa**
シンナイ エ・カラ ワ
違った 汝・作る 接続
別に作って
- 8224 **e-ante ko anakne**
エ・アンテ コ アナクネ
汝・嫁ぐ 条件は
供えてくれたら、
- 8225 **sonno nubetneno**
ソンノ ヌベトネノ
真に 喜んで
満足して
- 8226 **a-erikin kusu ne.**
ア・エリキン クス ネ.
我・に上がる 根拠 繫
(天に)昇るつもりだ。
- 8227 **Kamui ot ta oman-an wa**
カムイ オトタ オマン・アン ワ
神 所 場所 行く・我 接続
神のもとに行って、
- 8228 **sonno kamui**
ソンノ カムイ
真に 神
本当に神々

*46 原綴りは shi rorumbe.

- 8229 obittano ot ta
オビタノ オト タ
皆 所 場所
みんなに
- 8230 boronno yayababu-an yakne
ボロンノ ヤヤバブ・アン ヤクネ
たくさん 謝罪する・我 条件
うんと謝ったなら、
- 8231 kamui utar
カムイ ウタラ
神 たち
神々も
- 8232 e-kar inau hene
エ・カラ イナウ ヘネ
汝・作る 木幣 も
おまえの作ったイナウも
- 8233 tonoto hene
トノト ヘネ
酒 も
酒も
- 8234 nep aep hene
ネプ アエプ ヘネ
何 食物 も
どんな食べ物でも
- 8235 shino enubetne
シノ エヌベトネ
まことに 喜ぶ
喜んで受け取るに
- 8236 kusu ne ruwe tab an.
クス ネ ルウェ タバン.
根拠 繫 跡 これ ある
違いない。
- 8237 Eebakita
エエバキタ
次に
それからまた、
- 8238 tane ainu moshiri ta
タネ アイヌ モシリ タ
今 人間 国土 場所
今や人間の国に
- 8239 tura kanto orowa
トゥラ カント オロワ
ともに 天 始点
天から持って
- 8240 ran-an
ラン・アン
降りる・我
降りてきた
- 8241 chashi chise tura
チャシ チセ トゥラ
チャシ 家 ともに
城と家とともに
- 8242 iyoi neino an wa
イヨイ ネノ アン ワ
盛り付ける 繫 ある 接続
飯の盛り付けのようであって、
- 8243 Tomisambechi
トミサムベチ
地名
トミサンベチの
- 8244 soike un
ソイケ ウン
家の外 方向
館のそばに
- 8245 a-sanke kusu ne
ア・サンケ クス ネ
我・出す 根拠 繫
我は降ろすべく
- 8246 a-matnepo umurek
ア・マトネポ ウムレク
我・娘 夫婦
我が娘夫婦に
- 8247 a-kore kusu ne
ア・コレ クス ネ
我・与える 根拠 繫
与えるつもりだ。
- 8248 ramma usoita
ラムマ ウソイタ
いつも 隣りに
おまえたちがいつも隣りあって
- 8249 echi-okai ko anakne
エチ・オカイ コ アナクネ
汝ら・いる 条件 は
いるならば、
- 8250 sonno a-ramu p. 173
ソンノ ア・ラム
真に 我・思う
我が思いを
- 8251 enishte echi-ki
エニシテ エチ・キ
強固である 汝ら・する
頼りに
- 8252 nankoro na
ナンコロ ナ
だるう 文終結
するように。
- 8253 tambe pirikano a-ye
タムベ ピリカノ ア・イエ
これ 良く 我・言う
そう我は言った。
- 8254 echi-uwekatarotke kuni
エチ・ウウェカタロトケ クニ
汝ら・親しむ 必然
おまえたちが仲良くするようにと
- 8255 sonno a-chibachipa
ソンノ ア・チバチパ
真に 我・望む
我は望んでいる
- 8256 ruwe ne.” ari
ルウェ ネ.” アリ
跡 繫 引用
のだ」と
- 8257 isenram kusu
イセンラム クス
通常 根拠
いつものように
- 8258 kamui a-kor totto
カムイ ア・コロ トトト
神 我・もつ 母
高貴な我が母
- 8259 tu pirika kunip
トゥ ピリカ クニプ
二つの よい 形名
言葉を
- 8260 re pirika kunip
レ ピリカ クニプ
三つの よい 形名
尽くして
- 8261 i-ebakashnu.
イ・エバカシヌ.
我・教える
我らに教え諭した。
- 8262 Kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母が
- 8263 pirika ye p
ピリカ イエッ
よい 言うもの
言った良い言葉を
- 8264 obittano
オビタノ
皆
我は、すべて
- 8265 keutum ot ta
ケウトウム オト タ
心 所 場所
心の中で
- 8266 ramma ukorachi
ラムマ ウコラチ
いつも 同じように
いつものように
- 8267 “Ruwe un ruwe un.”
“ルウェ ウン ルウェ ウン.”
跡 文終結 跡 文終結
「その通りだ」
- 8268 “Sonno ne sonno ne.”
“ソンノ ネ ソンノ ネ.”
真に 繫 真に 繫
「本当にその通りだ」
- 8269 ari yainu-an kane
アリ ヤイス・アン カネ
引用 考える・我 程度
と心の中で考えた。
- 8270 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母は、
- 8271 a-yubutari hene
ア・ユブタリ ヘネ
我・兄たち も
我が兄ら、
- 8272 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉、
- 8273 Kimuntounkuru hene
キムントウンクル ヘネ
人名 も
キムント彦、
- 8274 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫、
- 8275 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝なる
- 8276 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹、
- 8277 shinen shinen
シネン シネン
一人 一人
一人、一人に
- 8278 pirikano kurkashike
ピリカノ クルカシケ
良く 上
目を
- 8279 uwampare
ウワムパレ
見て調べる
やって、
- 8280 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繫
一度に

6.8 母との別れ

- 8281 obittano
オビトタノ
皆
みんなを
- 8282 shino omap awa
シノ オマッ アワ
まことに いとおしむ 展開
抱きしめ、
- 8283 okkeukurkan-
オッケウクルカン・
首の骨
首の骨が見えなくなるほど
- 8284 isam kane
イサム カネ
ない 程度
うなづいて
- 8285 i-henkotpa kane yakka
イ・ヘンコトパ カネ ヤッカ
我・口づけする 程度 譲歩
我を愛撫したが、
- 8286 okai utara anakne
オカイ ウタラ アナクネ
いる 人々 は
そこにいる者は
- 8287 koannotaine wa okai.
コアンノタイネ ワ オカイ.
まったく気づかない 接続 ある
それに少しも気づかなかった。
- 8288 Eashka
エアシカ
頗る
高貴な我が母
- 8289 shino kamui a-kot tutto
シノ カムイ ア・コト トット
まことに 神 我・持つ 母
とても
- 8290 ramushinne,
ラムシンネ、
安心する
安心し、
- 8291 tane hoshibi
タネ ホシビ
今 帰る
さて、家路につくに
- 8292 etoko ta sui p. 174
エトコ タ スイ
行く先 場所 再び
先立って
- 8293 “Popo!” ari “sambe!” ari
“ポポ!” アリ “サムベ!” アリ
息子 引用 心臓 引用
「坊や、いい子よ」と
- 8294 itak kane
イタク カネ
言う 程度
言いながら、
- 8295 otu sui konna
オトゥ スイ コンナ
二つの 回 は
幾度も
- 8296 ore sui konna
オレ スイ コンナ
三つの 回 は
何度も
- 8297 i-shikoruye.
イ・シコロイェ.
我・抱き寄せ撫でる
さすってくれた。
- 8298 I-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
我が身の上に
- 8299 tu nuburbe^{*47}
トゥ ヌブルベ
二つの 濃い涙
濃い涙を
- 8300 re nuburube^{*48}
レ ヌブルベ
三つの 濃い涙
熱い涙を
- 8301 erankekar.
エランケカラ.
流す
落とした。
- 8302 Aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繫 譲歩
我もまた
- 8303 tane bakno
タネ バクノ
今 まで
今まで
- 8304 tam moshiri ka ta
タム モシリ カ タ
この 国土 上 場所
この国で
- 8305 a-kot tutto
ア・コト トット
我・持つ 母
我が母に
- 8306 a-nukar kuni ne ari
ア・ヌカラクニ ネ アリ
我・見る 必然 繫 引用
会えるものと
- 8307 yainu-an chiki
ヤイヌ・アン チキ
考える・我 条件
思うと、
- 8308 rametok rak be
ラメトク ラク ベ
勇者 末裔 もの
匂い立つ
- 8309 utarpa rak be
ウタラパ ラク ベ
首領 末裔 もの
勇者、首領で
- 8310 a-ne a koroka
ア・ネ ア コロカ
我・繫 完了 逆接
あるけれど、
- 8311 a-sambe bake
ア・サムベ バケ
我・心臓 頭
我が心臓のうえ端も
- 8312 a-sambe kese
ア・サムベ ケセ
我・心臓 末端
しも端も
- 8313 ekobuyuse
エコブユイセ
湿る
うるおい、
- 8314 hese buira
ヘセ ブイラ
息をする 孔
息する孔も
- 8315 an-i-koseshe
アニ・コセッケ
我・ふさがれる
ふさがれ、
- 8316 tu kishnu nube
トゥ キシヌ ヌベ
二つの 僅かな 涙
音も立てずに
- 8317 re kishnu nube
レ キシヌ ヌベ
三つの 僅かな 涙
涙を
- 8318 a-yaikoranke kane
ア・ヤイコランケ カネ
我・みずから流す 程度
こぼした。
- 8319 kamui a-kor tutto ari
カムイ アコロ トット アリ
神 我・持つ 母 引用
「気高いお母様！」と
- 8320 itak-an kane
イタク・アン カネ
言う・我 程度
言いながら、
- 8321 santek kashi
サンテック カシ
子孫 上
手の上を
- 8322 a-koruye.
ア・コルイェ.
我・撫でる
我はさすった。
- 8323 lki-an chiki
イキ・アン チキ
する・我 条件
すると
- 8324 i-toikokishma
イ・トイコキシマ
我・きつく抱く
我を強く抱きしめ、
- 8325 i-yupkekishma
イ・ユッケキシマ
我・強く抱える
激しく抱きしめ、
- 8326 a-sannankashi
ア・サンナンカシ
我・顔の上
わが顔に
- 8327 i-echopnure kane
イ・エチヨブヌレ カネ
我・接吻する 程度
接吻した。
- 8328 a-toikokishma kane
ア・トイコキシマ カネ
我・強く抑える 程度
我もギュッと抱きつき、
- 8329 naani tu sui
ナアニ トゥ スイ
大方 二つの 回
数限りなく
- 8330 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
何度も何度も

*47 原綴りは tunu burbe. tu nubur nube ないし tu nubun nube とみなす。

*48 原綴りは re Nubu nube.

- 8331 kamui a-kot tutto tura
カムイ ア・コト トトト トウラ
神 我・持つ 母 ともに
高貴な我が母と
- 8332 uwekoppa boka
ウウェコッパ ボカ
別れ だけ
別れ
- 8333 a-niukesh aine
ア・ニウケン アイネ
我・しかねる 接続
がたく
- 8334 yupke rambo
ユッゲ ラムボ
強い 心
心を強く
- 8335 yaikorbare.
ヤイコロバレ
持つ
した。
- 8336 Rikunsui kurka
リクンスイ クルカ
煙出しの穴 上
空窓の上 (に)
- 8337 retar urat
レタラ ウラト
白い 靄
白い靄が
- 8338 tu ne
トゥ ネ
二つの 繋
山の尾根のように
- 8339 chishiturire. *p. 175*
チシトゥリレ
伸びる
長く伸びていた。
- 8340 Kurihi bambanke wa
クリヒ バムバンケ
ワ
影 薄れる 接続
母の影が薄れて
- 8341 isam okake ta
イサム オカケ タ
ない あと 場所
見えなくなる前に
- 8342 ineapkusu
イネアックス
何と
なんとも言えない
- 8343 nishmu-an wa
ニシム・アン ワ
寂しい・我 接続
寂しさを
- 8344 humash nankor a!
フマシ ナンコラ!
気配がする だろう 疑問
我は覚えた。
- 8345 konepkeukata
コネッケウカタ
(無意味な句)
コネッケウカタ
- 8346 konepkashita
コネッカシタ
(無意味な句)
コネッカシタ
- 8347 kamui a-kor tutto
カムイ ア・コロ トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母は
- 8348 kamui ne kusu
カムイ ネ クス
神 繋 根拠
神であるから、
- 8349 sonno he tap ne
ソンノ ヘ タブ ネ
真に 疑問 これ 繋
まことに
- 8350 nubur he tap ne
ヌブル ヘ タブ ネ
霊力 疑問 これ 繋
シャマンの力により
- 8351 koneptapteta
コネッパッテタ
何ということ
何を
- 8352 kichi shiri
キチ シリ
する 様子
するにしても
- 8353 sonno ramoshi wano
ソンノ ラモシ ワノ
真に 心の底 起点
我は心の底から
- 8354 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚き
- 8355 a-yaikore.
ア・ヤイコレ.
我・自ら持つ
呆れた。
- 8356 Kimuntounkur hene
キムントウンクル ヘネ
人名 も
キムント彦も
- 8357 Retarmokorir hene
レタラモコリリ ヘネ
人名 も
白い巻貝も
- 8358 obittano
オビッタノ
皆
みんな
- 8359 wen keutum
ウェン ケウトウム
悪い 心
悪い心を
- 8360 kor a yakka
コロ ア ヤッカ
持つ 完了 譲歩
抱いていたが、
- 8361 kamui a-kor tutto
カムイ ア・コロ トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母の
- 8362 kor ituren ari
コロ イトゥレン アリ
持つ 憑依 手段
憑依の力のおかげで
- 8363 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 8364 sonno obittano
ソンノ オビッタノ
真に 皆
みんなして
- 8365 yaikokatbak.
ヤイコカトバク
謝る
謝罪の念を持った。
- 8366 Sonno ramuoshi wano
ソンノ ラムオン ワノ
真に 心の底 起点
心の底から
- 8367 yaikokatbak i
ヤイコカトバク イ
謝る 形名
謝ったのが
- 8368 a-eraman.
ア・エラマン
我・知る
我には分かった。
- 8369 Kamui a-kot tutto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母は
- 8370 kamui ne kusu
カムイ ネ クス
神 繋 根拠
神であるから、
- 8371 wem be koban
ウェム ベ コバン
悪い もの 嫌がる
悪いことを嫌い、
- 8372 sonno ramu hauke i hene
ソンノ ラム ハウケ イ ヘネ
真に 心 緩やかになる 形名 も
心が穏やかであることにも、
- 8373 shino a-erayap.
シノ ア・エラヤッ
まことに 我・感心する
我は驚いた。
- 8374 Semohonruino
セモホンルイノ
しばらく
しばらくすると
- 8375 a-nanka konna
ア・ナンカ コンナ
我・顔 は
私の表情は
- 8376 rapnatara.
ラッナタラ.
静まる
暗く沈んだ。
- 8377 A-ranke nube
ア・ランゲ ヌベ
我・下ろす 涙
流す涙も
- 8378 apto shinne
アプト シンネ
雨 のように
雨のように
- 8379 chish-an aine
チシ・アン アイネ
泣く・我 接続
我は泣きぬれた。
- 8380 a-kutsam konna
ア・クトサム コンナ
我・のど奥 は
我は喉を
- 8381 uwetunuise
ウウェトゥヌイセ
美しく響く
震わせて
- 8382 ene okai i
エネ オカイ イ
このように ある 形名
このように語った。

第7章 酒宴と婚礼

7.1 ポンヤウンベの語り

- 8383 “Koninkarkusu
“コニンカルクス
(語り掛けの合図)
「さてさて、
- 8384 a-yubutari newa *p. 176*
ア・ユブタリ ネワ
我・兄たち と
我が兄たちと
- 8385 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉よ、
- 8386 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
私の言うことに
- 8387 pirikano nu yan!
ピリカノ ス ヤン!
良く 聞く 命令
耳を傾けなさい。
- 8388 tap ne tap ne
タップ ネ タップ ネ
これ 繋 繋
しかじかのことが
- 8389 ne aine
ネ アイネ
繋 接続
あって、
- 8390 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トット
神 我・持つ 母
高貴な我が母の
- 8391 ot ta oman-an wa
オト タ オマン・アン ワ
所 場所 行く・我 接続
もとへ我が行き、
- 8392 tap ne tap ne
タップ ネ タップ ネ
これ 繋 繋
しかじかと、
- 8393 shinrit kor be utar
シンリト コロ ベ ウタラ
先祖 持つもの たち
我らが先祖を
- 8394 utar kor be utar
ウタラ コロ ベ ウタラ
仲間 持つもの たち
同じくする者で
- 8395 a-ne i hene
ア・ネ イ ヘネ
我・繋 形名 も
あることなどを
- 8396 obittano
オビットانو
皆
すべて
- 8397 a-nu okere
ア・ヌ オケレ
我・聞く 終える
聞いた。
- 8398 tap ne tap ne
タップ ネ タップ ネ
これ 繋 繋
しかじかと
- 8399 tumunchi ikkeu
トゥムンチ イッケウ
戦争 理由
いくさの元が
- 8400 tap ne ne wa
タップ ネ ネ ワ
これ 繋 繋 接続
あであって、
- 8401 tumi ne yakka
トゥミ ネ ヤッカ
戦い 繋 譲歩
いくさの中でも
- 8402 shino yupke p
シノ ユプケ プ
まことに 強い もの
実に激しいいくさが
- 8403 chikai hekachi
チカイ ヘカチ
背負われる 子ども
負ぶわれる幼児で
- 8404 a-ne wa
ア・ネ ワ
我・繋 接続
ある我に
- 8405 i-kohobuni a koroka
イ・コホブニ ア コロカ
我・立ち上がる 完了 逆接
襲いかかってきたけれど
- 8406 a-kot totto
ア・コト トット
我・持つ 母
我が母は
- 8407 kamui ne kusu
カムイ ネ クス
神 繋 根拠
神であるから
- 8408 wem buri koban
ウェム ブリ コバン
悪い 行い 嫌がる
悪い振る舞いを嫌って、
- 8409 tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
そのために
- 8410 nep ne yakka
ネップ ネ ヤッカ
何 繋 譲歩
何でも
- 8411 kamui ot ta hene
カムイ オト タ ヘネ
神 所 場所 も
神のもので、
- 8412 ainu ot ta hene
アイヌ オト タ ヘネ
人間 所 場所 も
あるいは人間のもので
- 8413 pirika kuni ne
ピリカ クニ ネ
よい 必然 繋
良くなるように
- 8414 kar nisa ruwe ne.
カラ ニサ ルウェ ネ.
作る 完了 跡 繋
作りおおせたのだ。
- 8415 Tap ne tap ne ne wa
タップ ネ タップ ネ ネ ワ
これ 繋 繋 繋 接続
しかじかの次第で、
- 8416 Kimunto kotan hene
キムント コタン ヘネ
地名 村 も
キムント村なども
- 8417 eashirikar okere
エアシリカラ オケレ
新たを作る 終える
新たに作ってしまった。
- 8418 Betenka un
ベテンカ ウン
神名 ある
ベテンカにいる
- 8419 base kamui ne yakka
バセ カムイ ネ ヤッカ
重い 神 繋 譲歩
尊い神も
- 8420 sonno buri pirika
ソンノ ブリ ピリカ
真に 行い よい
氣立ての良い
- 8421 kamui ne wa
カムイ ネ ワ
神 繋 接続
神で、
- 8422 ukasui wa
ウカスイ ワ
手伝い合う 接続
助けあって、
- 8423 tapne ne katu
タップネ ネ カトゥ
このように 繋 様子
このような次第で、
- 8424 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝なる
- 8425 matnepo hene
マトネポ ヘネ
娘 も
娘などを
- 8426 neitabakno ne yakka
ネタバクノ ネ ヤッカ
いつまでも 繋 譲歩
いつまでも
- 8427 sonno omap wa
ソンノ オマップ ワ
真に いとおしむ 接続
まことにかわいがって、
- 8428 chashi chise
チャシ チセ
チャシ 家
その館は
- 8429 iyoma i *p. 177*
イヨマ イ
宝物で飾る 形名
整然と
- 8430 neino an wa
ネノ アン ワ
繋 ある 接続
しており、
- 8431 an-ewak ushike
アネワク ウシケ
我・住む ところ
我が住いの
- 8432 soike un sanke wa
ソイケ ウン サンケ ワ
家の外 方向 出す 接続
そばまで降りてきて、
- 8433 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦なる
- 8434 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神の勇者の

- 8435 kokowe a-kor
ココウェ ア・コロ
婿 我・もつ
婿を持ち、
- 8436 rametok-
ラメトク
勇者
勇者を
- 8437 enishte-an wa
エニシテ・アン ワ
強固である・我 接続
我は頼みとし、
- 8438 neitabakno ne yakka
ネタバクノ ネ ヤッカ
いつまでも 繋 譲歩
いつまでも
- 8439 uwekatarotke-an
ウエカタロトケ・アン
仲がいい・我ら
仲よく
- 8440 uwenishte-an kuni
ウウェニシテ・アン クニ
支え合う・我 必然
支え合うように
- 8441 obittano a-kot totto
オビトタノ ア・コト トット
皆 我・持つ 母親
すべて我が母は
- 8442 tanto taban ushike ta
タント タバン ウシケ タ
今日 この ところ 場所
今日、この住まいに
- 8443 san wa
サン ワ
くだる 接続
降りて来て、
- 8444 tu pirika kunip
トゥ ビリカ クニプ
二つの よい 形名
良いことを
- 8445 re pirika kunip
レ ビリカ クニプ
三つの よい 形名
たくさん
- 8446 ye a ye a
イエア イェア
言う 完了 言う 完了
言って、語って
- 8447 orowa oman ruwe ne.
オロワ オマン ルウェ ネ.
始点 行く 跡 繋
昇っていったのだ。
- 8448 Tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
それで
- 8449 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 8450 tapne chiwenokbare
タップネ チウエノクバレ
このように 悲しませる
あのように親を悲しませることを
- 8451 i-y-ekarkar.
イ・イエカラカラ.
我・する
我らになした。
- 8452 Uwesamanno
ウウェサマンノ
いっしょに
我らはともに
- 8453 wen irushka
ウェン イルシカ
悪い 怒る
激しく怒り、
- 8454 toi yayomap
トイ ヤヨマップ
土 悔しがる
ものすごく悔しい思いを
- 8455 a-ki a koroka
ア・キ ア コロカ
我・する 完了 逆接
したけれど、
- 8456 kamui a-kor totto
カムイ ア・コロ トット
神 我・もつ 母
高貴な我が母は
- 8457 keutum pirika
ケウトウム ビリカ
心 よい
気立てがよくて
- 8458 ratchi irenka
ラチ イレンカ
穏やかな 意図
穏やかな気持ちに
- 8459 eashkai kusu
エアシカイ クス
できる 根拠
なれる人なので、
- 8460 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
ようやく我らは
- 8461 ramushinne-an eashkai
ラムシンネ・アン エアシカイ
我安心する できる
安心できた。
- 8462 tap ne tap ne
タップ ネ タップ ネ
これ 繋 これ 繋
そういう次第で
- 8463 ne ruwe tab an na.
ネ ルウェ タバン ナ.
繋 跡 これ ある 文終結
あるのだよ。
- 8464 Tan tewano
タン テワノ
この これから
これから
- 8465 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝なる
- 8466 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹が
- 8467 ki ewembe
キ エウエムベ
する 悪
犯した悪いこと、
- 8468 kor ewembe
コロ エウエムベ
持つ 悪いもの
いけないところを
- 8469 tusare wa
トゥサレ ワ
蘇生させる 接続
赦して
- 8470 ratchire wa
ラチレ ワ
穏やかにする 接続
穏やかにして、
- 8471 omap
オマップ
いとおしむ
愛して
- 8472 ekatarotke wa
エカタロトケ ワ
仲良くする 接続
仲よくして
- 8473 i-kore yan!
イ・コレ ヤン!
我・与える 命令
やってくれ。
- 8474 Orowa a-yubutari
オロワ ア・ユブタリ
始点 我・兄たち
それからは、我が兄たちは
- 8475 boronno ekimne wa p. 178
ボロンノ エキムネ ワ
たくさん 山に行く 接続
たくさん、狩りに出て、
- 8476 chikoikip hene
チコイキップ ヘネ
獲物 も
狩りの獲物や
- 8477 chep pirika i
チェップ ビリカ イ
魚 よい 形名
よい魚を
- 8478 boronno ronnu wa
ボロンノ ロンヌ ワ
たくさん 殺す 接続
たくさん取って
- 8479 i-kore yan!
イ・コレ ヤン!
我・与える 命令
ください。
- 8480 Iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 8481 boronno shito kar wa
ボロンノ シト カラ ワ
たくさん 団子 作る 接続
たくさん餅を作って
- 8482 i-kore kunak ramu yan!
イ・コレ クナク ラム ヤン!
我・与える 引用 思う 命令
我にください。
- 8483 Kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トット
神 我・持つ 母
高貴な我が母が
- 8484 ehobuni kunip
エホブニ クニプ
起き上がる 形名
土産として携え昇る物を
- 8485 boronno
ボロンノ
たくさん
たくさん
- 8486 a-kon rusui ruwe ne.
ア・コン ルスイ ルウェ ネ.
我・もつ したい 跡 繋
ほしいのだ。
- 8487 Naa ponno
ナア ポンノ
まだ 少し
今少し

- 8488 shini-an chiki
シニ・アン チキ
休む・一人 条件
休んだら、
- 8489 haru kesh boka
ハル ケシ ボカ
食物 末端 だけ
残り物でも
- 8490 okai chiki
オカイ チキ
ある 条件
あるならば
- 8491 pon sakepo
ボン サケポ
小さい 酒
酒を少々
- 8492 kar wa i-kore yan!" ari
カワ イ・コレ ヤン!" アリ
作る 接続 我・与える 命令 引用
醸してください」と
- 8493 senne takneno itak-an awa
センネ タクネノ イタク・アン アワ
否定 短く 言う・我 展開
丁寧に言うと、
- 8494 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
兄たちと
- 8495 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 8496 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く 完了 もの
それを聞くと
- 8497 sonno homatpa ruiba p
ソンノ ホマトパ ルイバ
真に 驚く 激しい もの
とても驚いたもの
- 8498 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
だから、
- 8499 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
みんなそろって
- 8500 tanto tori no
タント トリ ノ
今日 船泊りする 接続
今日一日船泊りしている人のように
- 8501 chimoshiriko-
チモシリコ・
国土とともに
大地とともに
- 8502 suipa kane.
スイパ カネ.
揺する 程度
揺れていた。
- 8503 Rabokita
ラボキタ
間に
おりしも
- 8504 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝が
- 8505 ashir ikin ne
アシリ イキン ネ
新しい 列 繋
新たに
- 8506 chish hau konna
チシ ハウ コンナ
泣く 声 は
声をあげて
- 8507 tununitara.
トゥヌニタラ.
美しい音が響く
泣きだした。
- 8508 Tane chish ekot anke
タネ チシ エコト アンケ
今 泣く 死ぬ しようとする
今や泣き疲れて死ぬばかりになって
- 8509 ikichi.
イキチ.
する
悶えていた。
- 8510 Kimuntounkur
キムントウンクル
人名
キムント彦
- 8511 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も
- 8512 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く 完了 もの
それを聞くと
- 8513 sonno naa naa
ソンノ ナア ナア
真に まだまだ
なお一層
- 8514 oribak kunip
オリバク クニプ
畏まる 形名
畏れかしこまり、
- 8515 yayapabu kunip
ヤヤパブ クニプ
謝る 形名
済まなく思った
- 8516 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
ものだから、
- 8517 uweebakun
ウウェエバクン
徐々に
次々に
- 8518 inumbe oshmak
イヌムベ オシマク
焔縁 陰
焔縁木の陰に
- 8519 kohebokiki.
コヘボキキ.
頭を下げる
頭を垂れた。
- 8520 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫は
- 8521 katune kane
カトゥネ カネ
姿をとる 程度
形ばかり
- 8522 yaikataikap be
ヤイカタイカッペ
気の毒に思う もの
気の毒がるの
- 8523 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤッネ
繋 接続 繋 条件
であれば
- 8524 kotom korkaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
ありそうなことだが、
- 8525 anihi ne yakka
アニヒ ネ ヤッカ
彼 繋 譲歩
自分でも
- 8526 shittubeshnu p
シトウベシヌ プ
気の毒に思う もの
同情し
- 8527 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
て、
- 8528 kurka konna
クルカ コンナ
上 は
身を
- 8529 uyanitara
ウヤニタラ
こわばっている
こわばらせて、
- 8530 chish kor okai.
チシ コロ オカイ.
泣く 同時 ある
泣いていた。
- 8531 A-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
兄たちは
- 8532 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
一斉に
- 8533 ukohetarpa.
ウコヘタラパ.
互いに顔を上げる
顔をあげた。
- 8534 Katu ne kane
カトゥネ カネ
様子 繋 程度
形どおりに
- 8535 ukoiyokunure kunip
ウコイヨクヌレ クニプ
互いに驚く 形名
たまげるの
- 8536 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤッネ
繋 接続 繋 条件
なら
- 8537 kotom korkaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
何の不思議もないが、
- 8538 kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 基だしく
さらにまた
- 8539 Retarmokorir ne wa
レタラモコリリ ネ ワ
人名 繋 接続
白い巻貝と

- 8540 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦
- 8541 kurkashike
クルカシケ
上
に
- 8542 shikomarpa
シコマラパ
見つめる
目を向けて
- 8543 uwambare
ウワムバレ
見て調べる
子細に眺め、
- 8544 shietuuina
シエトゥウイナ
鼻を押さえる
鼻をおさえ、
- 8545 shibaruina kane
シバルイナ カネ
己の口を抑える 程度
口をおさえて
- 8546 shine itak
シネ イタク
一つの言葉
同じ言葉を
- 8547 eubaemkouina kane.
エウバエムコウイナ カネ
互いの口を取り合う 程度
口々に取りあった。
- 8548 eboso kusu
エボソ クス
突き抜ける 根拠
「なるほど」
- 8549 sonno iyoyamokte-an
ソンノ イヨヤモクテ・アン
真に 不思議に思う・我
我は不審な
- 8550 humi okai rok awa
フミ オカイ ロク アワ
気配 ある 完了 展開
気分になったが、
- 8551 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
驚くべきことに
- 8552 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹は
- 8553 ene iki i ne awan.
エネ イキ イ ネ アワン。
このようにする 形名 繋 判明
そうしたのだった。
- 8554 Yakka tap ne tap ne
ヤッカ タブ ネ タブ ネ
譲歩 これ 繋 これ 繋
だが、しかじかであれば
- 8555 pirika kuni ne
ピリカ クニ ネ
よい 必然 繋
良くなろうと
- 8556 kamui unarbe kar wa
カムイ ウナラベ カラ ワ
神 叔母 作る 接続
神なる叔母が作って
- 8557 i-kore hawe ne ko anakne
イ・コレ ハウエ ネ コ アナクネ
我・与える 声 繋 条件は
くれた、ということならば、
- 8558 sonno sonno
ソンノ ソンノ
真に 真に
まったく
- 8559 yaikobuntek
ヤイコブンテック
うれしがる
嬉しく
- 8560 ouse nubetne-an
オウセ スベトネ・アン
ただ 喜ぶ・我
我はただただ喜び、
- 8561 yayiraike-an hawe ne.
ヤイライケ・アン ハウエ ネ。
ありがたく思う・我 声 繋
感謝の声をあげる。
- 8562 Pirika pirika
ピリカ ピリカ
よい よい
結構なこと、
- 8563 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
妹は
- 8564 naa pon kusu
ナア ポン クス
まだ 小さい 根拠
まだ幼いので
- 8565 uhaita buri anakne
ウハイタ ブリ アナクネ
足りない 行い は
愚かなふるまいは
- 8566 a-kor be ne.
ア・コロ ベ ネ。
我・もつ もの 繋
私のものだ。
- 8567 Tap korachi *p. 180*
タップ コラチ
これ ように
このように
- 8568 tumunchi ikkeu
トゥムンチ イッケウ
戦争 理由
いくさの元、
- 8569 rorumbe ikkeu
ロルムベ イッケウ
戦闘 理由
争いの因が
- 8570 a-eraman ko anakne
ア・エラマン コ アナクネ
我・知る 条件は
分かったのなら、
- 8571 ponno ka
ボンノ カ
少し も
少しの
- 8572 sonno wen keutum ka
ソンノ ウエン ケウトウム カ
真に 悪い 心 も
悪意も
- 8573 somo a-kor
ソモ ア・コロ
否定 我・もつ
我は抱かなかった。
- 8574 utarkor-an hawe
ウタラコロ・アン ハウエ
一族を持つ・我 声
親族があつて、
- 8575 rametok kokou
ラメトク ココウ
勇者の 婿
勇者の婿、
- 8576 rametokenishte-an hawe
ラメトケニシテ・アン ハウエ
勇者で強固である・我 声
勇者の庇護を受けているとのこと、
- 8577 shino shino
シノ シノ
まことに まことに
まったくもって
- 8578 a-eyaikobuntek.” ari
ア・エヤイコブンテック.” アリ
我・喜ぶ 引用
喜ばしいと
- 8579 haweokai.
ハウエオカイ
言う
言った。
- 8580 Ineapkus
イネアックス
何と
なんとも
- 8581 obittano
オビタノ
皆
皆そろって
- 8582 irenka pirika
イレンカ ピリカ
意図 よい
心映え美しく
- 8583 wayashnu wa
ワヤッシュ ワ
賢い 接続
聡明で
- 8584 hawokai nankor a!
ハウオカイ ナンコラ!
言う だろう 疑問
そう言うのか。
- 8585 tu pirika kunip
トゥ ピリカ クニップ
二つの よい 形名
数々の良い言葉を
- 8586 re pirika kunip yeba
レ ピリカ クニップ イェバ
三つの よい 形名 言う
言った。
- 8587 iresu sapo ne yakka
イレサ サポ ネ ヤッカ
育てる 姉 繋 譲歩
育ての姉も
- 8588 shino iyokunure hene
シノ イヨクヌレ ヘネ
まことに 驚く も
驚き
- 8589 nubetne wa
ヌベトネ ワ
喜ぶ 接続
喜んで、
- 8590 ashir ikin ne
アシリ イキン ネ
新しい 列 繋
改めて
- 8591 otu chish wembe
オトゥ チシ ウェムベ
二つの 泣く 涙のしずく
二粒の涙を
- 8592 ore chish wembe
オレ チシ ウェムベ
三つの 泣く 涙のしずく
三粒の涙を

- 8593 yayekote,
ヤイエコテ、
己に結びつける
流し、
- 8594 ore chish wembe
オレ チシ ウェムベ
三つの 泣く 涙のしづく
三粒の涙を
- 8595 yayekote kane
ヤイエコテ カネ
己に結びつける 程度
流して
- 8596 chirikibuni
チリキブニ
起き上がる
立ち上がった。
- 8597 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝の
- 8598 tuisama ta
トゥイサマ タ
傍ら 場所
すぐ傍らに
- 8599 arki wa
アラキ ワ
来る 接続
来て、
- 8600 matakpo^{*49} sambe ari
マタクポ サムベ アリ
妹 心臓 引用
「妹よ、愛しいものよ」と
- 8601 itak kane
イタク カネ
言う 程度
言いながら、
- 8602 shikoruye
シコルイエ
抱き締める
抱き寄せ愛無し、
- 8603 kurkashike
クルカシケ
上
その上に
- 8604 onoyoise.
オノヨイセ
もたれて泣く
もたれて泣いた。
- 8605 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 8606 eashka
エアシカ
頗る
とても
- 8607 yaikokatbak kunip
ヤイコカトバク クニプ
謝る 形名
済まなく思い
- 8608 yayekatuwen
ヤイエカトゥウェン
恥をかく
恥をかき
- 8609 yaikataikap kunip
ヤイカタイカク クニプ
気の毒に思う 形名
気の毒に思った
- 8610 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
ものだから
- 8611 kurka konna *p. 181*
クルカ コンナ
上 は
体を
- 8612 uyanitara kane
ウヤニタラ カネ
こわばっている 程度
こわばらせて
- 8613 sapo ohai
サポ オハイ
姉 感嘆
姉さんよ！ と
- 8614 raikotenke^{*50} kane
ライコテンケ カネ
泣き叫ぶ 程度
泣き叫びながら
- 8615 utashpa
ウタッパ
互いに
抱きしめあい、
- 8616 ushikoruiipa.
ウシコルイパ、
互いに撫でる
さすりあった。
- 8617 Betenkaummat hene
ベテンカウムマト ヘネ
人名 も
ベテンカ姫は
- 8618 pon a-kor sapo tura
ポン ア・コロ サポ トゥラ
小さい 我・もつ 姉 ともに
我が小姉と
- 8619 uwepak ukeuhumsu.
ウウェカプ ウケウフムス、
挨拶する 無事を祝う
感謝の礼を交わしあった。
- 8620 Tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
すると
- 8621 Kimuntounkur
キムントウンクル
人名
キムント彦は
- 8622 inumbe oshmak wa
イヌムベ オシマク ワ
焔緑 陰 起点
焔縁木の陰から
- 8623 chihebunire.
チヘブニレ、
頭を上げる
顔をもたげた。
- 8624 Inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
見れば
- 8625 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
かわいそうに、
- 8626 shisak rametok
シサク ラメトク
またとない 勇者
比類なき勇者も
- 8627 tane eashiri
タネ エアシリ
今 強調
今や早や
- 8628 shinki rui be
シンキ ルイ ベ
疲れる 激しい もの
疲れも激しく、
- 8629 tumsak rui be
トゥムサク ルイ ベ
元気がない 激しい もの
生気も
- 8630 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
失って、
- 8631 ibottum konna
イボットウム コンナ
顔色 は
顔色も
- 8632 koshumnatarata
コシユムナタラ
萎れている
萎えてさえなかった。
- 8633 woroma kombu
ウォロマ コムブ
水に長く漬かった 昆布
水に浸かった昆布
- 8634 shikobayar kane
シコバヤラ カネ
さながらである 程度
さながら、
- 8635 ikit tukari un
イキト トゥカリ ウン
列 手前 方向
宝列に向けて
- 8636 i-kohebuni
イ・コヘブニ
我・頭を上げる
我の方へ
- 8637 tu wan onkami
トゥ ワン オンカミ
二つの 十の 礼拝
二度の礼拝を、
- 8638 re wan onkami
レ ワン オンカミ
三つの 十の 礼拝
三度の礼拝を
- 8639 arukakushte
アルカクシテ
重ねる
繰り返す
- 8640 otu sanashke^{*51}
オトゥ サナシケ
二つの 手
幾度も
- 8641 ukaenoiba kane
ウカエノイバ カネ
折り曲げる 程度
手を擦り合わせて

*49 原綴りは matokpo。

*50 原綴りは roiko tenke。

*51 この行に ore sanashke という一行が続くはず。

- 8642 iattemkoro^{*52}
イアテムコロ
一抱えにする
一抱えにして
- 8643 oitakkote kane.
オイトッコテ カネ.
言葉をかける 程度
言葉をかけた。
- 8644 Iresu yubi hene
イレス ユビ ヘネ
育てる 兄 も
育ての兄にも
- 8645 pon a-yubutari hene
ボン ア・ユブタリ ヘネ
小さい 我・兄たち も
我が小兄にも
- 8646 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繫
一斉に
- 8647 ukaeraipa kane
ウカエライバ カネ
未詳 程度
(この行、意味未詳)
- 8648 tane eashiri
タネ エアシリ
今 強調
今こそ
- 8649 yayunashke
ヤユナッケ
謝る
赦しを乞い、
- 8650 yayabapu itak
ヤヤバプ イタク
謝罪する 言葉
詫びる言葉が
- 8651 riknabuni.
リクナブニ.
高く上げる
高く上がった。
- 8652 Ineapkus
イネアックス
何と
なんとも驚くべき
- 8653 bawetokkoro
バウェトッコロ
雄弁である
弁が冴え、
- 8654 wayashnu wa
ワヤシヌ ワ
賢い 接続
賢くも
- 8655 hawash nankor a!
ハワシ ナンゴラ!
言われる だろう 疑問
言うことか。
- 8656 sonno keutumoshi wano
ソノノ ケウトモシ ワノ
真に 心の中 起点
まことに心の底から
- 8657 ramoshi wano
ラモシ ワノ
心の底 起点
思いの底から
- 8658 sonno yaikokatbak i p. 182
ソノノ ヤイコカトバク イ
真に 謝る 形名
謝っているのが (分かった。)
- 8659 kamui teksam ta
カムイ テクサム タ
神 すぐそば 場所
神のそばで
- 8660 eyayapabu ari
エヤヤバプ アリ
謝る 引用
詫びると
- 8661 ramoshi wano
ラモシ ワノ
心の底 起点
心の底から
- 8662 nube tura ye chiki
ヌベ トウラ イエ チキ
涙 ともに言う 条件
涙を流して言うので、
- 8663 orhetopo
オロヘトポ
もと来た方へ
我は逆に
- 8664 an-eramboken.
アネラムボケン.
我・憐れむ
気の毒に思った。
- 8665 Shine itak boka
シネ イタク ボカ
一つの 言葉 だけ
一言も
- 8666 somo a-ye ko
ソモ ア・イエ コ
否定 我・言う 条件
言わずにいるのは
- 8667 wen kuni
ウェン クニ
悪い 必然
良くないと
- 8668 a-ramu kusu
ア・ラム クス
我・思う 根拠
思ったので
- 8669 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繫 譲歩
我も
- 8670 tu pirika kunip
トゥ ビリカ クニプ
二つの よい 形名
良きことを
- 8671 re pirika kunip
レ ビリカ クニプ
三つの よい 形名
数々
- 8672 a-ye chiki
ア・イエ チキ
我・言う 条件
言うのと、
- 8673 shino ramushinne
シノ ラムシンネ
まことに 安心する
心落ち着き、
- 8674 nubetne katu
ヌベトネ カトゥ
喜ぶ 様子
喜んでるのが
- 8675 a-eraman.
ア・エラマン.
我・知る
分かった。
- 8676 Aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繫 譲歩
我も
- 8677 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今こそ
- 8678 sonno ramushinne-an.
ソノノ ラムシンネ・アン.
真に 我安心する
安心した。
- 8679 Iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 8680 otubetchirbe^{*53}
オトゥベトチリベ
二つの滴
(柄杓で) 水滴を垂らして
- 8681 yaikarbare
ヤイカラバレ
清める
手を洗い、
- 8682 pirika shuke
ピリカ シュケ
よい 炊事する
よい煮炊きを
- 8683 koyairikta-
コヤイリクタ・
自らの上に
かいかいしく
- 8684 ante kane.
アンテ カネ.
あらしめる 程度
行った。
- 8685 Irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繫 条件
しばらくすると
- 8686 shu chi wa
シュ チ ワ
鍋 煮える 接続
鍋が煮えて、
- 8687 rupne imek kar wa
ルプネ イメク カラ ワ
大きい ご馳走 作る 接続
大きく取り分けて
- 8688 hoshki ruino
ホシキ ルイノ
先に 甚だしく
真っ先に
- 8689 boro sonabi
ボロ ソナビ
大きい 高盛の飯
高盛の椀を
- 8690 shikankitai
シカンキタイ
己の頭上
頭の上に
- 8691 cimekani
エイメカニ
配膳する
掲げて

*52 原綴りは iattemkoro。

*53 原綴りは otubechirbe。

- 8692 i-koibuni.
イ・コイブニ、
我・食事を出す
我に差し出した。
- 8693 Sonno ibepo mashkin
ソノノ イベポ マシキン
真に 空腹 ますます
本当に空腹のあまり
- 8694 a-ekot noine
ア・エコト ノイネ
我・倒れる らしく
死ぬかと
- 8695 yainu-am be ne kusu
ヤイヌ・アム ベ ネ クス
考える・我もの 繫 根拠
思っていたので、
- 8696 a-ikkeunoshki*⁵⁴
ア・イクケウノシキ
我・腰の真中
腰のまん中で
- 8697 komkosanu,
コムコサヌ、
折れ曲がる
素早くかがんで、
- 8698 taban boro sonabi
タバノ ボロ ソナビ
この 大きい 高盛の腕
大きな高盛を
- 8699 a-uina
ア・ウイナ
我・取る
受け取ると、
- 8700 a-rikunruke
ア・リクンルケ
我・高くさしあげる
高く、低く
- 8701 a-raunruke
ア・ラウンルケ
我・低くかざす
上げ下げして
- 8702 a-koonkami
ア・コオンカミ
我・拝礼する
礼拝した。
- 8703 moire ibe
モイレ イベ
遅い 食事する
我はゆったりとした
- 8704 a-koyaikurka- p. 183
ア・コヤイクルカ・
我・自らの上
食事を
- 8705 oma kane.
オマ カネ、
ある 程度
重ねた。
- 8706 Utar obittano
ウタラ オビタノ
人々 皆
みんなも
- 8707 iberusuiba p
イベルスイバ
空腹である もの
腹をすかして
- 8708 konep ne kusu
コネパ ネ クス
何 繫 根拠
いたので、
- 8709 rupne sonabi
ルッネ ソナビ
大きい 高盛の腕
大きな高盛を
- 8710 a-kobumpa,
ア・コブムパ、
我・差し出す
出してあげたら
- 8711 obittano ibepa.
オビタノ イベパ、
皆 食べる
みんなは盛んに食べた。
- 8712 Ibe ru oka
イベ ル オカ
食事する 跡 後
晚餐のあとが
- 8713 chiobashbare.
チオバシバレ、
片付く
片付いた。
- 8714 Orowano
オロワノ
始点
それから、
- 8715 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今こそ
- 8716 mokonno sotki kurka
モコンノ ソトキ クルカ
よく眠る 寝床 上
よく眠れる寝床に
- 8717 a-koyaitabapa.
ア・コヤイタバパ、
我・横たわる
横になった。
- 8718 Pirika mokor
ピリカ モコロ
よい 眠る
心地よい眠りが
- 8719 i-annoyekar.
イ・アンノイエカラ、
我・全く捻られる
我をとらえた。
- 8720 Ishimne ne
イシムネ ネ
翌朝 繫
翌朝、
- 8721 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
兄たちは
- 8722 kunne nisat
クンネ ニサト
夜 朝
暗い朝に
- 8723 beken nisat
ベケン ニサト
明るい 朝
明るい朝が
- 8724 okutekari kane
オクテカリ カネ
なる 程度
入れ替わると
- 8725 chihobumbare,
チホブムバレ、
起きる
起き上がり、
- 8726 kimoterke.
キモテレケ、
山へ駆ける
山へ駆けて行った。
- 8727 Onuman kane
オヌマン カネ
夕べ 程度
日が傾くと、
- 8728 boro yuk shike
ボロ ユク シケ
大きい 鹿 荷物
大きな鹿の肉を
- 8729 se wa sap.
セ ワ サパ、
背負う 接続 下る
背負って降りてきた。
- 8730 Orowano
オロワノ
始点
それから
- 8731 ashiri huibe
アシリ フイベ
新しい 生肉
新鮮な生肉、
- 8732 ashiri chikoikip
アシリ チコイキップ
新しい 獲物
新鮮な獲物を
- 8733 boronno a-e.
ボロンノ ア・エ、
たくさん 我、食べる
たくさん食べた。
- 8734 Keshto a-yubutari
ケシト ア・ユブタリ
毎日 我・兄たち
毎日兄たちは、
- 8735 a-ye i korachi
ア・イエ イ コラチ
我・言う 形名 ように
我が言ったように
- 8736 usa ekimne
ウサ エキムネ
譲歩 山に行く
狩りをして
- 8737 usa chepkoiki
ウサ チェッコイキ
譲歩 魚を捕る
魚取りをして
- 8738 obokin
オボキン
次第に
そのたびに
- 8739 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦、
- 8740 iresu sapo
イレ ス サポ
育てる 姉
育ての姉、
- 8741 Betenkaummat
ベテンカウムマト
人名
ベテンカ姫が
- 8742 umomboktushmak kane
ウモムボクトウシマク カネ
腕の下を競う 程度
手を忙しく動かし

*⁵⁴ 原綴りは Aikkeu noshke. -e を -i に改める。

- 8743 kam betpa
カム ベトバ
肉 裂ける
肉を裂き、
- 8744 satchep kar
サトチュエフ カラ
干し魚 作る
魚を干し、
- 8745 kirbu satke kane
キリブ サトケ カネ
脂身 干す 程度
脂身を干し、
- 8746 chise soike
チセ ソイケ
家 家の外
家の外は
- 8747 kuttek kane
クトテク カネ
黒い 程度
黒々と、立ち並ぶ
- 8748 kam kuma tai
カム クマ タイ
肉 横棒 林
肉の干し竿、
- 8749 kirbu kuma tai
キリブ クマ タイ
脂身 横棒 林
脂身の干し竿、
- 8750 chep kuma tai
チュエフ クマ タイ
魚 横棒 林
魚の干し竿で
- 8751 eekuttek kane
エエクトテク カネ
黒々とする 程度
黒々となった。
- 8752 tane keshto okai^{*55}
タネ ケシト オカイ
今 毎日 ある
そうして日々
- 8753 okai-an. p. 184
オカイ・アン.
いる・我ら
過ごしていた。
- 8754 shino tumashnu-an.
シノ トウマシヌ・アン.
まことに元気になる・我
我はとても元気になった。
- 8755 Kimuntounkuru hene
キムントウンクル ヘネ
人名 も
キムント彦も
- 8756 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今では
- 8757 shino tumashnu wa
シノ トウマシヌ ワ
まことに元気になる 接続
とても元気で
- 8758 ibottum konna
イボットウム コンナ
顔色 は
顔色も
- 8759 koyuknatara.
コユクナタラ.
快復する
良くなった。
- 7.3 母への祈り
- 8760 Shine an to ta
シネ アン ト タ
一つの ある 日 場所
ある日、
- 8761 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉に
- 8762 sake shuiba
サケ シュイバ
酒 醸す
酒を醸すよう
- 8763 kuni a-ye.
クニ ア・イエ.
必然 我・言う
我は言った。
- 8764 Orowano sui
オロワノ スイ
始点 再び
それからまた、
- 8765 a-yubutari ne yakka
ア・ユブタリ ネ ヤッカ
我・兄たち 繋 譲歩
兄たちも
- 8766 shino nubetne wa
シノ ヌベトネ ワ
まことに喜ぶ 接続
とても喜んで、
- 8767 uramkobashte hine
ウラムコバシテ ヒネ
互いに心を走らせる 接続
心合わせて
- 8768 iwan kutomap
イワン クトマップ
六人 縄のかかったかます
六つの縄の掛かったかますを
- 8769 a-ebuikare.
ア・エブイカレ.
我・倉から出す
我らは倉から出した。
- 8770 A-utari hemem
ア・ウタリ ヘメム
我・人々 も
一族の者らも、
- 8771 nishpa numkeno
ニシパ ヌムケノ
長者 選んで
えり抜きの長者たち、
- 8772 katkemat numke no
カトケマト ヌムケ ノ
婦人 選ぶ 接続
主だった婦人たちが
- 8773 shiaworaipa.
シアウォライパ.
家の中に入る
屋内に入ってきた。
- 8774 Ukasui wa
ウカスイ ワ
手伝い合う 接続
助け合って
- 8775 sakesuiba-an
サクスイバ・アン
酒を醸す・我
酒を醸した。
- 8776 irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 繋 条件
しばらくすると
- 8777 iwan shintoko
イワン シントコ
六人 ほかい
六つのシントコが
- 8778 ror a-oraiba.
ロロ ア・オリイバ.
上座 据えられる
上座に据えられた。
- 8779 Usa nina
ウサ ニナ
譲歩 たき木を集める
焚き木集め、
- 8780 usa inauni tuiba
ウサ イナウニ トゥイバ
譲歩 木幣にする木 切る
イナウの木の切り集めに
- 8781 a-utari utar
ア・ウタリ ウタラ
我・人々 たち
一族の者らは
- 8782 eikasui
エイカスイ
手伝う
協力し、
- 8783 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 8784 inne utar
インネ ウタラ
大勢である 人々
大勢の者らに
- 8785 shikasuire
シカスイレ
手伝わせる
手伝わせて、
- 8786 usa shito hene
ウサ シト ヘネ
譲歩 餅 も
餅やら
- 8787 birkep hene
ビリケフ ヘネ
精白した穀物 も
ヒエ、アワやらを
- 8788 boronno kar.
ボロンノ カラ.
たくさん 作る
たくさん作った。
- 8789 Rabokita
ラボキタ
間に
その間、
- 8790 tutko rerko
トゥトコ レレコ
二日 三日
二日、三日
- 8791 shiran ko
シラン コ
ときがたつ 条件
日が立つと、
- 8792 kamui e rusui be
カムイ エ ルスイ ベ
神 食べる したいもの
神が好む (食べたくなる)

*55 この語は不要。

- 8793 konep ne kusu
コネッ ネ クス
何 繫 根拠
ものだから、
- 8794 kamui tonoto
カムイ トノト
神 酒
奇しき酒、
- 8795 pirika tonoto
ピリカ トノト
よい 酒
良き酒の
- 8796 pirika hura
ピリカ フラ
よい 匂い
いい香り、
- 8797 keran hura
ケラン フラ
おいしい 匂い
うまそうな香りが
- 8798 chise upsono
チセ ウッソロ
家 内部
家の中いっばいに
- 8799 hura mawe *p. 185*
フラ マウエ
匂い 風
その酒の気が
- 8800 eetushnatki.
エエトゥッナトキ.
満ちる
みなぎった。
- 8801 orowano sui
オロワノ スイ
始点 再び
それからまた、
- 8802 inumpa kunip
イヌムバ クニフ
酒を絞る 形名
酒を搾る者、
- 8803 inauke kunip
イナウケ クニフ
木幣を削る 形名
イナウを削る者、
- 8804 a-utari utar
ア・ウタリ ウタラ
我・人々 たち
一族の者たちが
- 8805 uwekarpa
ウウェカラパ
集まる
集まり、
- 8806 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繫 譲歩
我も
- 8807 rorunso kurka
ロルンソ クルカ
上座 上
上座に
- 8808 an-i-y-esanke.
アニ・イエサンケ.
我・出される
出た。
- 8809 Nishpa utar
ニシパ ウタラ
長者 たち
首領たち、
- 8810 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちに
- 8811 a-eutanne kane
ア・エウタンネ カネ
我・参加する 程度
我は加わって
- 8812 inauke-an.
イナウケ・アン.
木幣を削る・我
イナウを削った。
- 8813 Abe inau
アベ イナウ
火 木幣
火の神のイナウの
- 8814 iyotta pirika
イヨッタ ピリカ
最も よい
もっとも美しいのが
- 8815 tu kamui nish ne
トゥ カムイ ニシ ネ
二つの 神 雲 繫
数々の
- 8816 re kamui nish ne
レ カムイ ニシ ネ
三つの 神 雲 繫
雲となって
- 8817 yayebumpa chiki
ヤイエブumpa チキ
立ちのぼる 条件
立ち昇ると、
- 8818 inne utar
インネ ウタラ
大勢である 人々
大勢の者らは
- 8819 shietuuina
シエトゥウイナ
鼻を押さえる
その壮麗さに驚き、
- 8820 shibaruina kane
シバルイナ カネ
己の口を抑える 程度
鼻をふさぎ、口をふさいで
- 8821 sonno a-ke inau
ソンノ ア・ケ イナウ
真に 我・削る 木幣
我の削ったイナウに
- 8822 eramasu
エラマス
気に入る
感心し、
- 8823 anrekakarpa.
アンレカカラパ.
称賛する
誉めそやした。
- 8824 Shino an-enubetne.
シノ アネヌベトネ.
まことに 我・喜ぶ
我は嬉しかった。
- 8825 A-kot totto
ア・コト トトト
我・持つ 母
我が母
- 8826 kamui or un
カムイ オルン
神 所 方向
神の国に
- 8827 erikin kunip
エリキン クニフ
昇る 形名
昇るのだ
- 8828 ari yainu-an chiki
アリ ヤイス・アン チキ
引用 考える・我 条件
と思うと、
- 8829 sonno a-tomte kane
ソンノ ア・トムテ カネ
真に 睡っている 程度
飾り立て、
- 8830 boronno boronno
ボロンノ ボロンノ
たくさん たくさん
たくさん
- 8831 inauke-an.
イナウケ・アン.
木幣を削る・我
イナウを削った。
- 8832 Inauke sash hum
イナウケ サシ フム
木幣を削る 喉音を立てる 音
イナウを削る音、
- 8833 inumpa sash hum
イヌムバ サシ フム
酒を絞る 喉音を立てる 音
酒を漉す音が
- 8834 uwobuk humi
ウウオブク フミ
連続して音が響く 音
混じり合って
- 8835 kosashnatara.
コサシナタラ.
響く
響いた。
- 8836 Inumpa kunip
イヌムバ クニフ
酒を絞る 形名
酒を漉す者は
- 8837 ukoichari-
ウコイチャリ・
酒を漉す
ともに策を
- 8838 bashte kane.
バシテ カネ.
走らせる 程度
動かした。
- 8839 Anramasu
アンラマス
まったく好ましい
見ていて心が
- 8840 a-uwesuye kane.
ア・ウエスイエ カネ.
我・揺る 程度
躍った。
- 8841 Tane inauke
タネ イナウケ
今 木幣を削る
はや、イナウ削りは
- 8842 a-okere.
ア・オケレ.
我・終える
終わった。
- 8843 An-ewak ushike
アネワク ウシケ
我・住む ところ
我らの住まいの
- 8844 upsoroho *p. 186*
ウッソロホ
内部
中を
- 8845 a-chashnure.
ア・チャッシュレ.
我・掃除する
掃き清めた。

- 8846 Inne utar
インネ ウタラ
大勢である 人々
多くの者どもが
- 8847 i-kasui kane
イ・カスイ カネ
我・手伝う 程度
我に手を貸し、
- 8848 hushko inau
フシコ イナウ
以前 木幣
古いイナウが
- 8849 soi a-o.
ソイ ア・オ.
家の外 我・入れる
外に出された。
- 8850 Ashiri inau
アシリ イナウ
新しい 木幣
新しいイナウで
- 8851 chise upSORO
チセ ウッソロ
家 内部
中を
- 8852 an-etomtekar.
アネトムテカラ.
飾られている
飾った。
- 8853 Ekaune^{*56} kusu
エカウネ クス
未詳 根拠
(未詳)
- 8854 kamui ewak i
カムイ エワク イ
神 住む 形名
神の住まいを
- 8855 chiekasure
チエカスレ
凌ぐ
凌ぐほど美しくなった。
- 8856 sonno retar urar
ソノン レタラ ウララ
真に 白い 霧が
まったく白い霧が
- 8857 chise upSORO
チセ ウッソロ
家 内部
中に
- 8858 eetushnatki.
エエトウシナトキ.
立ちこめる
立ちこめていた。
- 8859 Nei tumuke
ネ トゥムケ
繫 中
その霧の中で
- 8860 kamui imeru
カムイ イメル
神 きらめき
神々しい光が
- 8861 uweshimaka.
ウウエシマカ.
盛んに光る
輝いていた。
- 8862 Anramasu
アンラマス
まったく好ましい
我はうっとり
- 8863 a-uwesuye.
ア・ウエスイエ.
我・揺する
した。
- 8864 Yayoteknare korachi
ヤヨテッナレ コラチ
みずから手を下す ように
みずからの手で
- 8865 inausam pa ta
イナウスアム パ タ
幣柵 上手 場所
幣柵の上手端に
- 8866 tam boro set
タム ボロ セト
この 大きい 檻
大きな檻と
- 8867 tam boro san
タム ボロ サン
この 大きい 柵
大きな柵を
- 8868 a-kar.
ア・カラ.
我・する
作った。
- 8869 Bishkanike
ビシカニケ
周囲
至る所を
- 8870 a-tomte kane.
ア・トムテ カネ.
輝いている 程度
飾った。
- 8871 Kurkashike
クルカシケ
上
その上空は
- 8872 kamui nish ka
カムイ ニシ カ
神 空 上
雲に
- 8873 eush anke
エウシ アンケ
顔を付ける しようとする
届きそうであった。
- 8874 usa kamui haru
ウサ カムイ ハル
譲歩 神 食物
熊の肉は
- 8875 shinnai kane
シンナイ カネ
違う 程度
別々に、
- 8876 yuk haru
ユク ハル
鹿 食物
鹿の肉は
- 8877 shinnai kane
シンナイ カネ
違う 程度
別々に、
- 8878 kirbu haru
キリーブ ハル
脂身 食物
脂身は
- 8879 shinnai kane
シンナイ カネ
違った 程度
別々に、
- 8880 shito ikiri
シト イキリ
餅 列
団子の列は
- 8881 shinnai kane
シンナイ カネ
違う 程度
別々に、
- 8882 birikep haru
ビリケフ ハル
粟 食物
粟の餅は
- 8883 shinnai kane
シンナイ カネ
違う 程度
別々に、
- 8884 pirika sake
ピリカ サケ
よい 酒
良い酒を
- 8885 rupne shintoko
ルッネ シントコ
大きい ほかい
大きなシントコに
- 8886 tup rep
トゥフ レフ
二つ 三つ
二樽、三樽、
- 8887 ikakashi
イカカシ
すぐ後
溢れるほどに
- 8888 moinatara kane.
モイナタラ カネ.
静かである 程度
たくわえられていた。
- 8889 Bet shirari hene
ベト シラリ ヘネ
濡れる 麴 も
濡れた酒粕は
- 8890 tu shintoko
トゥ シントコ
二つの ほかい
二つのシントコ、
- 8891 re shintoko
レ シントコ
三つの ほかい
三つのシントコから
- 8892 erikituk kane.
エリキトゥク カネ.
高く盛り上がる 程度
高く盛り上がっていた。
- 8893 A-bumpa a-kot tutto^{*57}
ア・ブムバ ア・コト トトト
我・持ち上げる 我・持つ 母
我らが送る母は
- 8894 erikin kunip ne ari p. 187
エリキン クニフ ネ アリ
昇る 形名 繫 引用
天に昇るのだと
- 8895 tanne sonko
タンネ ソンコ
長い 伝言
長い伝言を
- 8896 a-kote kane
ア・コテ カネ
我・結わえ付ける 程度
付けて、

*56 この語、あるいは ekanne かもしれないが、いずれにせよ意味不明。

*57 原綴りは akot to。

- 8897 naa itak-an koro
ナア イタク・アン コロ
まだ言う・我 同時
まだ語って
- 8898 an-an raboki wano
アナン ラボキ ワノ
いる・我 間 起点
いるうちから、
- 8899 seenne kasui
セエンネ カスイ
否定 甚だしい
とつても
- 8900 shiriki kuni
シリキ クニ
見える 必然
そんなことになるとは
- 8901 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う 完了 形名
思いもしなかったのに、
- 8902 ene he tap ne
エネ ヘ タフ ネ
このように 疑問 これ 繋
このように
- 8903 boronno boronno
ボロンノ ボロンノ
たくさん たくさん
たくさん、たくさん
- 8904 ikiri a-kar humi
イキリ ア・カラ フミ
列 我・する 気配
山と盛り上げて
- 8905 okai rok be^{*58}
オカイ ロク ベ
ある 完了 もの
あったもの、
- 8906 a-bumba p opittano
ア・ブムバ フ オピタノ
我・持ち上げる もの 全て
我が送ったものが、すべて
- 8907 oararisam.
オアラリサム。
すっかりなくなる
無くなっていた。
- 8908 Shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
我は不思議に
- 8909 a-yaikore.
ア・ヤイコレ。
我・もつ
思った。
- 8910 Tap ne ne
タフ ネ ネ
これ 繋 繋
そのような
- 8911 shiri ne yakun
シリ ネ ヤクン
様子 繋 条件
ことであるならば、
- 8912 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母
- 8913 ye p ne kusu^{*59}
イエフ ネ クス
言うもの 繋 根拠
言ったことだから、
- 8914 tanto tane
タント タネ
今日 今
今日、今、
- 8915 a-tekehe wano
ア・テケヘ ワノ
我・手 起点
我的手から
- 8916 a-bumba p
ア・ブムバ フ
我・持ち上げる もの
我が送ったものが
- 8917 nubetneno
ヌベトネノ
喜んで
喜んで
- 8918 erikin shiri
エリキン シリ
昇る 様子
昇っていくのが
- 8919 sonno a-eramam chiki
ソノノ ア・エラマン チキ
真に 我・知る 条件
分かる、
- 8920 a-shikshutkashi
ア・シクシュトカシ
我・目元の上
我が目元が
- 8921 ekobuyuse kane.
エコブユイセ カネ。
湿る 程度
涙でうるんだ。
- 8922 Ramoshi wano
ラモシ ワノ
心の底 起点
心の中から
- 8923 keutumoshi wano
ケウトウモシ ワノ
心の中 起点
心の中から
- 8924 shino nubetne-an.
シノ ヌベトネ・アン。
まことに 喜ぶ・我
我は喜んだ。
- 7.4 神の住まい
- 8925 Raboki ta sui
ラボキ タ スイ
間 場所 再び
まもなくしてまた
- 8926 a-hemshiksama
ア・ヘムシクサマ
我・目の周囲
我が眼の周囲の肉が
- 8927 chiikure.
チイクルレ。
届く
震えた。
- 8928 Tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
そこで
- 8929 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 展開
見てみると、
- 8930 itak he tap ne
イタク ヘ タフ ネ
言葉 疑問 これ 繋
ただ言葉だけで
- 8931 kamui a-kor totto
カムイ ア・コロ トトト
神 我・もつ 母
高貴な我が母
- 8932 ki hawe okai kuni
キ ハウエ オカイ クニ
する 声 ある 必然
言ったにすぎない
- 8933 a-ramu rok wa
ア・ラム ロク ワ
我・思う 完了 接続
思っていたが、
- 8934 soonno boka
ソオンノ ボカ
本当に だけ
まさしく
- 8935 nea a-kot totto
ネア ア・コト トトト
繋 我・持つ 母
その、我が母の
- 8936 ewak a
エワク ア
住む 完了
住んでいた
- 8937 tam boro chashi
タム ボロ チャシ
この 大きい チャシ
大きな城、
- 8938 tam boro chise^{*60} p. 188
タム ボロ チセ
この 大きい 家
大きな家が
- 8939 uworeroshki.
ウウオレロシキ。
重なってそびえる
並び立っていた。
- 8940 Chise mauka ta
チセ マウカ タ
家 東 場所
家の東に
- 8941 ash ruwe konna
アシ ルウエ コンナ
立つ 跡 は
立つさまは
- 8942 rikunitara.
リクニタラ。
高々と立つ
高々としていた。
- 8943 Eashka
エアシカ
顔を
我はとても
- 8944 iyokunnure-an kane
イヨクンスレ・アン カネ
驚嘆する・我 程度
驚いて
- 8945 oman-an.
オマン・アン。
行く・我
近づいて行った。

*58 原綴りは okairobe. k を補う。

*59 yepne に続いて tane anak と書かれたが棒線で抹消されている。

*60 原綴りは tamboro とあるのみであるから、chise を補う。

- 8946 Oribak tura
オリバツ トゥラ
畏まる ともに
恭しく
- 8947 ahun-an wa
アフン・アン ワ
入る・我 接続
中に入って
- 8948 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
見ると
- 8949 konepkeukata
コネツケウカタ
(無意味な句)
何ということか、
- 8950 konepkashita
コネツカシタ
(無意味な句)
何としたことか、
- 8951 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母は
- 8952 ar ar tap nahun bakno
アラ アラ タツ ナフン バクノ
全く 全く これ たった今 まで
今の今まで
- 8953 taban kamui ewak i
タバン カムイ エワク イ
この 神 住む 形名
この神の住まいの
- 8954 uporo ta an awan.
ウッソロ タ アン アワン.
内部 場所 ある 判明
その中にいたのだった。
- 8955 Usetara a-noeraman.
ウセタラ ア・ノエラマン.
はっきり 我・よく分かる
それがはっきり分かった。
- 8956 Boro abe a kane
ボロ アベ ア カネ
大きい 火 燃える 程度
大きな火が起こっていて、
- 8957 isenram kusu
イセンラム クス
通常 根拠
いつものように
- 8958 kamui ewak i
カムイ エワク イ
神 住む 形名
神の住まいの
- 8959 uporo ho
ウッソロホ
内部
中は
- 8960 komaknatara.
コマクナタラ.
離れている
明々と輝いていた。
- 8961 A-keutumkashi
ア・ケウトウムカシ
我・心の上
我が心は
- 8962 chish kot kane.
チシ コト カネ.
泣く 死ぬ 程度
泣き死にしそうになった。
- 8963 Kamui buri
カムイ ブリ
神 行い
神のおこないが
- 8964 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
このよう
- 8965 konep ne kusu
コネツ ネ クス
何 繋 根拠
あるので、
- 8966 tan tewano
タン テワノ
この これから
これからは
- 8967 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母に
- 8968 somo a-nukar ruwe
ソモ ア・ヌカラルウエ
否定 我・見る 跡
まみえないのは
- 8969 sonno oki a-ki yakka
ソンノ オキ ア・キ ヤッカ
真に 悲しみ 我・する 譲歩
本当に悲しいけれど、
- 8970 a-kot totto
ア・コト トトト
我・持つ 母
我が母の
- 8971 ewak ushike
エワク ウシケ
住む ところ
住まいに
- 8972 ramma ot ta
ラムマ オト タ
いつも 所 場所
いつもそこに
- 8973 a-koro totto
ア・コロ トトト
我・もつ 母
我が母の
- 8974 koro pirika keutum
コロ ピリカ ケウトウム
持つ よい 心
美しい気持ち
- 8975 taban ushike
タバン ウシケ
この ところ
この家に
- 8976 eshik wa an kuni
エシク ワ アン クニ
いっぱいである 接続 ある 必然
充滿していると、
- 8977 korachi ne.
コラチ ネ.
ように 繋
まるでそのようだった。
- 8978 Tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
それで、
- 8979 ramma a-kot totto
ラムマ ア・コト トトト
いつも 我・持つ 母
いつでも我が母の
- 8980 ewak ushike ta
エワク ウシケ タ
住む ところ 場所
住まいに
- 8981 ahun-an kuni
アフン・アン クニ
入る・我 必然
入れると
- 8982 shino a-enubetne kane
シノ ア・エヌベツネ カネ
まことに 我・喜ぶ 程度
嬉しく思
- 8983 soine-an
ソイネ・アン
外出する・我
外に出た。
- 8984 an-ewak ushike ta
アネワク ウシケ タ
我・住む ところ 場所
自分の家に
- 8985 ek-an wa
エック・アン ワ
来る・我 接続
もどって、
- 8986 tap ne ne i
タツ ネ ネ イ
これ 繋 繋 形名
かくかくの次第だ、
- 8987 a-ye chiki
ア・イエ チキ
我・言う 条件
と伝えると、
- 8988 a-tureshipo newa
ア・トゥレシポ ネワ
我・妹 と
我が妹と
- 8989 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムントウンクルは
- 8990 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く 完了 もの
それを聞くや、
- 8991 chisoyokuta
チソヨクタ
外に飛び出る
外に飛び出して
- 8992 chise upsor un
チセ ウッソルン
家 内部 方向
家の中に
- 8993 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹が
- 8994 kamui a-kot totto ohai
カムイ ア・コト トトト オハイ
神 我・持つ 母 感嘆
高貴な我が母よ！ と
- 8995 raikotenke
ライコテンケ
泣き叫ぶ
泣き叫んだ。
- 8996 chish hau konna
チシ ハウ コンナ
泣く 声 は
声を響かせて
- 8997 tununitara haweash
トゥヌニタラ ハウエアシ
美しい音が響く 声がする
言った。
- 8998 iresu yubi newa
イレス ユビ ネワ
育てる 兄 と
育ての兄と

- 8999 pon a-yubutari
ボン ア・ユブタリ
小さい我・兄たち
小さな我が兄たちと
- 9000 iresu sapo
イレス サボ
育てる 姉
育ての姉は
- 9001 kamui ewak i
カムイ エワク イ
神 住む 形名
神の住まいを
- 9002 nukar kusu
ヌカラ クス
見る 根拠
見るために
- 9003 oribak tura
オリバク トウラ
畏まる ともに
恐れ慎み
- 9004 soyumpa.
ソユムパ.
外に出る
外に出た。
- 9005 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
その間、
- 9006 iku etoko a-oiki.
イク エトコ ア・オイキ.
酒を飲む 行く先 我・用意する
我は酒宴の用意をした。
- 9007 Tanne chikupso
タンネ チクッソ
長い 酒宴の座
宴のむしろが
- 9008 chishiturire.
チシトゥリレ.
伸びる
長々とのびた。
- 9009 Raboki ta
ラボキ タ
間 場所
そうこうしていると、
- 9010 tuimaokai a-utari
トゥイマオカイ ア・ウタリ
遠くにいる 我・人々
遠くに住む
- 9011 tunibokunkuru
トゥニボクンクル
人名
トゥニボク彦なる
- 9012 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
我が小兄と
- 9013 ne yak a-ye p
ネ ヤク ア・イエフ
繋 条件 言われる もの
呼ばれる
- 9014 sonno a-yubutari tura
ソンノ ア・ユブタリ トウラ
真に 我・兄たち ともに
我が兄たちと
- 9015 shine shibopke
シネ シボッケ
一つの 着る物
同じ一つの
- 9016 shine imut
シネ イムト
一つの 腰に差す
装いと太刀を
- 9017 ukoturpa kane
ウコトゥルパ カネ
長く伸ばし合う 程度
身に添い、
- 9018 sonno a-yubutari
ソンノ ア・ユブタリ
真に 我・兄たち
まったく兄者たちと
- 9019 neino shiretok koro
ネノ シレトク コロ
繋 美貌 持つ
同じかんばせの
- 9020 turesh turanno
トゥレシ トウランノ
妹 ともに
妹を伴って、
- 9021 kotanraunkur
コタンラウンクル
人名
コタンラ彦なる
- 9022 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
我が小兄、
- 9023 yayirwakikoro *p. 190*
ヤイリワキコロ
兄弟がいない
たった一人の
- 9024 tu turesh newa
トゥ トウレシ ネワ
二つの 妹 と
妹と
- 9025 okkayo ot ta
オッカヨ オト タ
若者 所 場所
男の席、
- 9026 menoko ot ta
メノコ オト タ
女 所 場所
女の席に
- 9027 sonno obittano
ソンノ オビトタノ
真に 皆
まったく、ことごとく
- 9028 kamui shinne okai
カムイ シンネ オカイ
神 のようにある
神の如くある (者たち)
- 9029 boronno uwepak-an
ボロンノ ウウエカフ・アン
たくさん 挨拶する・我ら
ことごとくと我は挨拶を交わした。
- 9030 irkur unukar
イリクル ウヌカラ
親族 会見
こうして親族のまみえを
- 9031 a-okere
ア・オケレ
我・終える
終えた。
- 9032 taporowa
タポロワ
それから
それから
- 9033 tunibokunkuru
トゥニボクンクル
人名
トゥニボク彦なる
- 9034 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
我が小兄の
- 9035 pirika ashke
ピリカ アシケ
よい 手
美しい手を
- 9036 a-riknabuni
ア・リクナブニ
我・高くあげる
我は高く上げ、
- 9037 shintoko oshmak
シントコ オシマク
ほかい 陰
行器の陰に
- 9038 an-earekar.
アネアレカラ.
我・座らせる
座らせた。
- 9039 Kirsamake
キリサマケ
膝の傍ら
その傍らに
- 9040 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦を
- 9041 an-earekar
アネアレカラ
我・座らせる
座らせ
- 9042 a-yaibekare.
ア・ヤイベカレ.
我・沿っていく
我は二人に向いて座った。
- 9043 Oro wano
オロ ワノ
所 起点
それから
- 9044 a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちは
- 9045 uyaibekare.
ウヤイベカレ.
互いに向かい合う
向き合って座った。
- 9046 Iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 9047 oshisoun
オシソウン
右座の
右座の
- 9048 abe teksam
アベ テクサム
火 すぐそば
火のすぐそばに
- 9049 ehorari.
エホラリ.
居る
腰を下ろした。
- 9050 Tanne chikupso
タンネ チクッソ
長い 酒宴の座
長く伸びた酒宴の座、

- | | | | | | |
|------|--|------|---|------|--|
| 9051 | chikupso bake
チクッソ バケ
酒宴の座 頭
その座の上手は | 9068 | a-tureshutar
ア・トゥレシユタラ
我・妹たち
我が妹たち | 9085 | tap eashiri
タップ エアシリ
これ 強調
まさしく |
| 9052 | homar kane.
ホマラ カネ.
かすんでいる 程度
かすんでいた。 | 9069 | ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
であっても | 9086 | ubak ^{*61} shiretok ne
ウバク シレトク ネ
対等の 美貌 繋
競い合うように美しく、 |
| 9053 | Chikupso kese
チクッソ ケセ
酒宴の座 末端
その座の下手は | 9070 | inkinebe p. 191
インキネベ
どちら
いずれも | 9087 | ubak kamui ne
ウバク カムイ ネ
対等の 神 繋
同等に気高く、 |
| 9054 | homar kane.
ホマラ カネ.
かすんでいる 程度
かすんでいた。 | 9071 | shiretok ot ta
シレトク オト タ
美貌 所 場所
美しさの点で | 9088 | shinnai chikap ne
シンナイ チカプ ネ
違った 鳥 繋
群を抜いて |
| 9055 | Iyainumare
イヤイヌマレ
驚いた
驚くべきことに、 | 9072 | urabokkari wa
ウラボッカリ ワ
優劣がある 接続
優劣が | 9089 | shinnai tori ne
シンナイ トリ ネ
違った 鳥 繋
目立って |
| 9056 | a-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちは、 | 9073 | shir an nankor a!
シラン ナンコラ!
様子 ある だろう 疑問
つけられるであろうか。 | 9090 | matutar ka ta
マトウタラ カ タ
女達 上 場所
女たちの中に |
| 9057 | rametok batek
ラメトク バテク
勇者 のみ
勇者ばかり、 | 9074 | inne kunip
インネ クニプ
大勢である 形名
大勢の者が | 9091 | iyeutanne.
イェウタンネ.
仲間に加わる
加わっていた。 |
| 9058 | utarpa batek
ウタラバ バテク
首領 のみ
首領ばかりで | 9075 | chikup shiyuk
チクプ シユク
酒宴 装束
宴の盛装に | 9092 | Iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉も |
| 9059 | utaberari
ウタババリ
肩を並べる
肩を並べていた。 | 9076 | uwechiurepa.
ウウエチウレパ.
皆が着衣する
身を包んでいた。 | 9093 | chikup shiyuk
チクプ シユク
酒宴 装束
宴の礼服に |
| 9060 | inkinebe
インキネベ
どちら
いずれも | 9077 | Boo hene
ボオ ヘネ
なおさら も
ますます | 9094 | uwechiure
ウウエチウレ
重なり合う
身を装い、 |
| 9061 | imi ot ta
イミ オト タ
着物 所 場所
装いにせよ | 9078 | kamui shinne
カムイ シンネ
神 のように
神のように | 9095 | kamui shiri ne an wa
カムイ シリ ネ アン ワ
神 様子 繋 ある 接続
気高くも |
| 9062 | shiretok ot ta
シレトク オト タ
美貌 所 場所
容姿にせよ、 | 9079 | pirika ruwe okai.
ピリカル ウエ オカイ.
よい 跡 ある
美しかった。 | 9096 | anipontari
アニポンタリ
酒を注ぐ器
ぼだりを |
| 9063 | rametok ot ta
ラメトク オト タ
勇者 所 場所
勇者の気概にせよ、 | 9080 | Ikittumuke ta
イクイトウムケ タ
列の中 場所
その中で | 9097 | ampa kane
アムパ カネ
手に持つ 程度
手に持ち |
| 9064 | urabokkari wa
ウラボッカリ ワ
優劣がある 接続
優劣が | 9081 | Betenkaummat ne wa
ベテンカウムマト ネ ワ
人名 繋 接続
ベテンカ姫と | 9098 | iyomare kusu
イヨマレ クス
酒を注ぐ 根拠
酌するため |
| 9065 | shir an nankor a!
シラン ナンコラ!
様子 ある だろう 疑問
つけられるだろうか。 | 9082 | Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝なる | 9099 | chikupso utur
チクッソ ウトゥル
酒宴の座 間
酒宴の座を |
| 9066 | nei korachi
ネ コラチ
繋 ように
それと同じく | 9083 | a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹 | 9100 | erututke.
エルトゥトケ.
行き来する
静かにまわった。 |
| 9067 | matutar ka ta
マトウタラ カ タ
女達 上 場所
女たちの方にも | 9084 | taban tumbish
タバタン トウムビシ
この 二人
この二人こそ | 9101 | Orowano
オロワノ
始点
それから |

*61 原綴りは uba. k を補う。

- 9102 kamuinomi-an.
カムイノミ・アン。
神に祈る・我
祭りが始まった。
- 9103 Tuima kamui
トゥイマ カムイ
遠い 神
遠くの神、
- 9104 hanke kamui
ハンケ カムイ
近い 神
近くの神に
- 9105 a-tukiebishte
ア・トゥキエビシテ
我・杯をささげる
我らは盃を捧げ、
- 9106 a-okere.
ア・オケレ。
我・終える
祭りを終えた。
- 9107 Orowano
オロワノ
始点
それから
- 9108 a-ekashutari
ア・エカシュタリ
我・先祖たち
先祖たちを、
- 9109 makun ike
マクン イケ
奥にある こと
遠い先祖も
- 9110 sanke ike
サンケ イケ
近くにある こと
近い先祖も
- 9111 a-ukoraipa.
ア・ウコライパ。
我・寄せ集める
呼び寄せた。
- 9112 Arobittano
アロビタノ
すべて
それらをことごとく
- 9113 a-koshinurappa okere.
ア・コシヌラッパ オケレ。
我・祭る 終える
供養し終えた。
- 9114 Taporowano
タポロワノ
それから
それから、
- 9115 sonno ramushinne-an
ソンノ ラムシンネ・アン
真に 我安心する
我は心落ち着き
- 9116 shisak tonoto
シサク トノト
またとない 酒
うまい酒、
- 9117 kamui tonoto *p. 192*
カムイ トノト
神 酒
神の酒を
- 9118 a-ukoante.
ア・ウコアンテ。
我・とどのえる
交わした。
- 9119 Tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今こそ
- 9120 tonoto^{*62} ari a-borose p
トノト アリア・ボロセ ヲ
酒 引用 よばれる もの
酒と呼ばれるものを
- 9121 a-ku wa inkar-an.
ア・ク ワ インカラ・アン。
我・飲む 接続 見る・我
飲んでみた。
- 9122 Konepnamunsui
コネッナムンスイ
何とまた
なんとまた
- 9123 kera pirika wa
ケラ ビリカ ワ
味 よい 接続
うまい味で
- 9124 humash nankor a!
フマシ ナンコラ!
気配がする だろう 疑問
あることか。
- 9125 sonno a-esambeshituri.^{*63}
ソンノ ア・エサムベシトゥリ。
真に 我・心落ち着く
まったく心臓が伸びやかになった。
- 9126 A-obittano
ア・オビタノ
我・すべて
我々はみんな
- 9127 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今こそ
- 9128 sonno ramoshi wano
ソンノ ラモシ ワノ
真に 心の底 起点
心から
- 9129 keutumoshi wano
ケウトモシ ワノ
心の中 起点
胸の中から
- 9130 nubetne-an.
ヌベトネ・アン。
喜ぶ・我
喜んだ。
- 9131 A-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たちは
- 9132 ineapkus
イネアックス
何と
何ともはや
- 9133 kuchi ashkai wa
クチ アシカイ ワ
喉 上手である 接続
喉の動きに
- 9134 hawash nankor a!
ハワシ ナンコラ!
言われる だろう 疑問
長けていることか。
- 9135 obittano
オビタノ
皆
みんなが
- 9136 uwosakarpa
ウオサカラパ
交代する
代わる
- 9137 uwosakarpa
ウオサカラパ
交代する
代わりに
- 9138 chirikibumpa
チリキブムパ
立ち上がる
立ち上がり、
- 9139 rorunso ka ta
ロルンソ カ タ
上座 上 場所
上座で
- 9140 otu tapkar ru
オトゥ タフカラル
二つの 踏舞 跡
数々の
- 9141 ore tapkan ru
オレ タフカンル
三つの 踏舞 跡
舞踏の足踏みを
- 9142 uturarbare
ウトウララバレ
交互に続ける
相連れあわせた。
- 9143 ki chikup hau
キ チクッ ハウ
する 酒宴 声
皆が歌う宴の声が
- 9144 kamui riwak ne
カムイ リワク ネ
神 帰る 繋
熊神の天に還る声のように
- 9145 uwetunuisse.
ウエトゥヌイセ。
美しく響く
響いた。
- 9146 Oshmake
オシマケ
その後
その後ろで
- 9147 katkemat utar
カトケマト ウタラ
婦人 たち
淑女たちの
- 9148 ehorippa
エホリッパ
跳躍する
跳ねて
- 9149 uorebeushi hawe
ウオレベウシ ハウエ
互いに拍子をとる 声
互いに拍子とり、それを交わす声が
- 9150 anramasu
アンラマス
まったく好ましい
好ましくて
- 9151 a-uwesuye.
ア・ウウェスイエ。
我・揺する
我は心を揺する。

*62 原綴りは tono。

*63 原綴りは aesambesh turi。

7.6 婚礼がおこなわれる

- 9152 **Sonno an-ekiroroan kane**
ソソノ アネキロロアン カネ
真に 我・面白い 程度
喜びながら
- 9153 **tane chikup noshki**
タネ チクッ ノシキ
今 酒宴 真中
はや宴は
- 9154 **oman kane**
オマン カネ
行く 程度
たけなわとなった。
- 9155 **a-tukirikikur-**
ア・トゥキリキクル・
我・盃を高く
我は盃を高く
- 9156 **buni kane**
ブニ カネ
上げる 程度
掲げ、
- 9157 **Kotanraunkuru**
コタンラウンクル
人名
コタンラ彦の
- 9158 **kot tureshi**
コト トウレシ
持つ 妹
妹のうち
- 9159 **kiyanne ike**
キヤンネ イケ
年長である こと
一番年かきの娘に
- 9160 **a-kobakeshgoro kusu**
ア・コバケンコロ クス
我・飲みさしを与える 根拠
盃を受けてもらおうと
- 9161 **a-hotuyekar.**
ア・ホトウイェカラ.
我・呼ぶ
その娘を呼び寄せた。
- 9162 **Oribak rui be^{*64}**
オリバク ルイ ベ
畏まる 激しいもの
娘は恐れおののき
- 9163 **shinu kane** *p. 193*
シヌ カネ
膝行する 程度
膝をすり、
- 9164 **reye kane arki.**
レイエ カネ アッキ.
這う 程度 来る
這うようにしてやってきた。
- 9165 **Tuki kurbok**
トゥキ クルボク
杯 下
盃の下に
- 9166 **kohebokiki kane**
コヘボキキ カネ
頭を下げる 程度
頭を下げていた。
- 9167 **tuki kurka**
トゥキ クルカ
杯 上
我は盃の上を
- 9168 **a-koruye kane**
ア・コルイェ カネ
我・撫でる 程度
我は撫でさすりながら、
- 9169 **iresu yubi**
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄に
- 9170 **barooshuke wa**
バロオシユケ ワ
食べさせる 接続
何か作って
- 9171 **i-kore kuni**
イ・コレ クニ
我・与える 必然
食べさせるようにと
- 9172 **a-ye chiki**
ア・イェ チキ
我・言う 条件
言うど、
- 9173 **shino enubetne kunip**
シノ エヌベトネ クニフ
まことに 喜ぶ 形名
とても喜んだ
- 9174 **konep ne kusu**
コネフ ネ クス
何 繫 根拠
ものだから、
- 9175 **eyaisembir-**
エヤイセムビリ・
己の陰
密かに
- 9176 **omina kane**
オミナ カネ
笑う 程度
笑いを浮かべ、
- 9177 **tuki uina**
トゥキ ウイナ
杯 手に取る
盃を取ると
- 9178 **rikunruke**
リクンルケ
高くかざす
上へ
- 9179 **raunruke**
ラウンルケ
低くかざす
下へと
- 9180 **koonkami**
コオンカミ
拝礼する
礼拝して、
- 9181 **iyemetu tuki**
イイエメトゥ トウキ
飲み残す 杯
飲み差しを
- 9182 **i-korura**
イ・コルラ
我・運ぶ
我に返し、
- 9183 **ututta oman wa**
ウトウトタ オマン ワ
下座に行く 接続
下座に行って
- 9184 **emina p boka isam, isam.**
エミナ フ ボカ イサム, イサム.
それを笑うもの だけ ない ない
笑いを押し殺していた。
- 9185 **Shino nubetne.**
シノ ヌベトネ.
まことに 喜ぶ
とても喜んでいた。
- 9186 **Iresu yubi**
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 9187 **katu ne kane**
カトゥ ネ カネ
様子 繫 程度
型どおりに
- 9188 **nubetne kunip**
ヌベトネ クニフ
喜ぶ 形名
喜ぶの
- 9189 **ne wa ne yakne**
ネ ワ ネ ヤクネ
繫 接続 繫 条件
ならば
- 9190 **kotom korokaiki**
コトム コロカイキ
ようである 逆接
おかしくはないが
- 9191 **ikkeu noshki**
イクケウ ノシキ
腰 真中
腰を
- 9192 **komkosanu,**
コムコサヌ,
折れ曲がる
折って喜んで
- 9193 **mateonkami.**
マテオンカミ.
妻帯の拝礼をする
求婚の礼をなした。
- 9194 **Kanna ruino**
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
さらにまた、
- 9195 **a-tukirikikur-**
ア・トゥキリキクル・
我・盃を高く
我は盃を高々と
- 9196 **buni kane**
ブニ カネ
上げる 程度
掲げて、
- 9197 **iresu sapo**
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉に
- 9198 **a-kobakeshkor.**
ア・コバケンコロ.
我・飲みさしを与える
私の飲みさしの盃を与えた。
- 9199 **A-hotuyekar chiki**
ア・ホトウイェカラ チキ
我・呼ぶ 条件
我が育ての姉を呼ぶど、
- 9200 **oribak kane**
オリバク カネ
畏まる 程度
恐れ入ったように
- 9201 **shinu kane**
シヌ カネ
膝行する 程度
膝をすり、

*64 原綴りは oribak rui-。 rui-を ruibe とみなす。

- 9202 reye kane
レイエ カネ
這う 程度
手について
- 9203 arki wa
アッキ ワ
来る 接続
やって来て、
- 9204 tuki kurbok
トゥキ クルボク
杯 下
盃の下に
- 9205 kohebokiki
コヘボキキ
頭を下げる
頭を下げていた。
- 9206 tuki kurka
トゥキ クルカ
杯 上
我は盃の表を
- 9207 a-koruiruye kane
ア・コルイルイェ カネ
我・撫でさせる 程度
さすりながら(こう言った。)
- 9208 “Koninkarkusu
“コニンカルクス
(語り掛けの合図)
「さて、さて、
- 9209 tambe kushtap
タムベ クシタプ
これ こそ
この故に
- 9210 katkemat keutum
カトケマト ケウトウム
婦人 心
おまえは淑女の心、
- 9211 kamui keutum p. 194
カムイ ケウトウム
伸 心
気高い精神を
- 9212 e-kor wa
エ・コロ ワ
汝・持つ 接続
持って
- 9213 sonno e-i-y-omap wa
ソンノ エ・イ・ヨマップ ワ
真に 汝・我・愛する 接続
我を慈しみ、
- 9214 chiaiunukor
チアイヌコロ
大切に
丁寧なもてなし、
- 9215 chipirikaresu
チピリカレス
よく育てること
良き養育、
- 9216 chitomteresu
チトムテレス
立派に育てられる
立派な教育を
- 9217 e-i-y-ekarkar.
エ・イ・エカラカラ.
汝・我・する
我を育んでくれた。
- 9218 Kushkeraipo
クシケライポ
おかげで
そのおかげで、
- 9219 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように
- 9220 tumashnu-an.
トゥマシヌ・アン.
元気になる・我
我は丈夫に育った。
- 9221 Tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今はもう
- 9222 okkai bakno
オクカイ バクノ
男 まで
一人前の男までに
- 9223 shikup-an kusu
シクアップ・アン クス
育つ・我 根拠
成長した。
- 9224 isepo boka
イセポ ボカ
兎 だけ
兎でも
- 9225 chironnup boka
チロンヌップ ボカ
狐 だけ
狐でも
- 9226 a-tomot wa
ア・トモトワ
我・獲る 接続
獲った
- 9227 ne a yakne
ネ ア ヤクネ
繋 完了 条件
ならば、
- 9228 ibe atbake
イベ アトバケ
食事する 先頭
食事の初めに
- 9229 e-cainukor-an
エ・エイヌコロ・アン
汝・大切に・我
おまえを敬い、
- 9230 e-enunuke-an kuni
エ・エヌヌケ・アン クニ
汝・大事にする・我 必然
おまえにつくそうと
- 9231 a-ramu awa
ア・ラム アワ
我・思う 展開
思っていたが、
- 9232 tane katu renkaine
タネ カトゥ レンカイン
今 様子 意志に従う
たまたま
- 9233 taban a-kor base tonoto
タブン ア・コロ バセ トノト
この 我・もつ 重い 酒
この尊い酒で
- 9234 a-ekamuinomi okere.
ア・エカムイノミ オケレ.
我・祭りを 終える
祭りを済ますことができた。
- 9235 Oush^{*65}
オウシ
座る
(この行の意味は未詳)
- 9236 ramma tashi
ラムマ タシ
いつも 強調
常日頃
- 9237 a-ki kusu ne wa
ア・キ クス ネ ワ
我・する 根拠 繋 接続
是非ともしたいと
- 9238 okai be
オカイ ベ
ある もの
思っているのは、
- 9239 utomnukar
ウトムヌカラ
結婚する
結婚と
- 9240 uhekotpa ne kusu
ウヘコトパ ネ クス
連れ添う 繋 根拠
寄り添いであるから、
- 9241 tane nani a-uweraman
タネ ナニ アウエラマン
今 すぐに 我・分り合う
今すぐに分り合って
- 9242 a-ki okere yakne
ア・キ オケレ ヤクネ
我・する 終える 条件
結婚してしまえば
- 9243 boo pirika kuni a-ramu.
ボオ ビリカ クニ ア・ラム.
なおさら よい 必然 我・思う
いっそう良いことと我は思う。
- 9244 Naa ponno
ナア ポンノ
まだ 少し
まだ少し
- 9245 tunash koroka
トゥナシ コロカ
素早い 逆接
急ぎすぎだけれど、
- 9246 kamui tutanu kuru
カムイ トウタヌ クル
伸 次ぐ 人
我は神に次ぐ者で
- 9247 a-ne kusu
ア・ネ クス
我・繋 根拠
あるから、
- 9248 ene ne yakne
エネ ネ ヤクネ
このように 繋 条件
そうならば
- 9249 iyotta pirika
イヨッタ ビリカ
最も よい
もっとも美しい
- 9250 kamui a-kot totto^{*66}
カムイ ア・コト トット
伸 我・持つ 母
高貴な我が母
- 9251 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も

*65 この語は「～の末端が～に密着する」というのが本来の意味で、そこからグロスにあるように「～が～に座る」という意味が出てくる。

*66 原綴りは akottotto. tt から t を一つ省く。

- 9252 shino nubetne kusu ne
シノ ヌベトネ クス ネ
まことに喜ぶ 根拠 繫
本当に喜ぶと
- 9253 ari yainu-an.
アリ ヤイヌ・アン.
引用 考える・我
我は思う。
- 9254 Aokai iyotta a-oshiknuka.
アオカイ イヨッタ ア・オシクヌカ.
我 最も 我・慕う
我は一番愛しく思った。
- 9255 Tunibokunkur p. 195
トゥニボクンクル
人名
トゥニボック彦、
- 9256 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
年少の兄の
- 9257 chibaroshuke
チバロシュケ
世話をする
食事の世話を
- 9258 e-karkar wa
エ・カラカラワ
汝・する 接続
して
- 9259 i-kore kunak ramu yan!
イ・コレ クナク ラム ヤン!
我・与える 引用 思う 命令
くれないか。
- 9260 tap eashiri
タッ エアシリ
これ 強調
まさしく
- 9261 ekotom nanka
エコトム ナンカ
似つかわしい顔面
似つかわしい容貌、
- 9262 ekotom shirika
エコトム シリカ
似つかわしい表面
似つかわしい容姿
- 9263 ne na." ari
ネ ナ." アリ
繫 文終結 引用
である」と
- 9264 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
我が言うのと、
- 9265 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 9266 shino nubetne wa
シノ ヌベトネ ワ
まことに喜ぶ 接続
まことに喜び、
- 9267 yaisembir-
ヤイセムビリ・
己の陰
自らの陰で
- 9268 omina kane.
オミナ カネ.
笑う 程度
密かに笑っている。
- 9269 tuki uina
トゥッキ ウイナ
杯 手に取る
盃を受け取り
- 9270 koonkami wa
コオンカミ ワ
拝礼する 接続
拝礼して
- 9271 ponno ku.
ボンノ ク.
少し 飲む
少し飲んだ。
- 9272 Orowa
オロワ
始点
それから、
- 9273 emetu utut ta
エメトゥ ウトゥタ
飲み残す 火尻座 場所
下座へ
- 9274 oman wa
オマン ワ
行く 接続
行き、
- 9275 sui eashka
スイ エアッカ
再び 願る
また
- 9276 emina p boka
エミナ プ ボカ
それを笑うもの だけ
笑いを
- 9277 isam kane.
イサム カネ.
ない 程度
堪えている。
- 9278 tunibokunkuru
トゥニボクンクル
人名
トゥニボック彦
- 9279 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
年少の兄は
- 9280 sonno yaikobuntek
ソンノ ヤイコブンテク
真に うれしがる
まことに喜び、
- 9281 nubetne kunip
ヌベトネ クニプ
喜ぶ 形名
嬉しく思うもの
- 9282 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繫 根拠
であるので、
- 9283 ikkeu noshki
イクケウ ノシキ
腰 真中
腰の真中を
- 9284 komkosanu.
コムコサヌ.
折れ曲がる
折り曲げて
- 9285 Mateonkami.
マテオンカミ.
妻帯の拝礼をする
求婚の礼をなした。
- 9286 Kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
再びまた、
- 9287 a-tukiriki-
ア・トゥキリキ・
我・盃を高く
我は盃を高く
- 9288 buni kane
ブニ カネ
上げる 程度
かかげて、
- 9289 Tunibokummat
トゥニボクムマト
人名
トゥニボック姫に
- 9290 a-kobakeshoro
ア・コバケシコロ
我・飲みさしを与える
飲みさしを与えて
- 9291 a-hotuyekar chiki
ア・ホトゥイェカラ チキ
我・呼ぶ 条件
呼び寄せると、
- 9292 oribak rui be
オリバク ルイ ベ
畏まる 激しいもの
ひどく畏まっているもの
- 9293 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繫 根拠
であるから、
- 9294 shinu kane
シヌ カネ
膝行する 程度
膝について
- 9295 reye kane
レイェ カネ
這う 程度
這うようにして
- 9296 arki wa
アッキ ワ
来る 接続
やって来て、
- 9297 tuki kurbok
トゥッキ クルボク
杯 下
盃の下で
- 9298 koheboki kane.
コヘボキ カネ.
頭を下げる 程度
頭を下げた。
- 9299 Tuki kurka
トゥッキ クルカ
杯 上
盃の表面を
- 9300 a-koruiruye kane
ア・コルイルイェ カネ
我・撫でさする 程度
我は撫でながら、
- 9301 tu pirika kunip
トゥ ビリカ クニプ
二つのよい 形名
良い言葉を何度も
- 9302 a-epakashnu.
ア・エバカシヌ.
我・諭す
言い聞かせた。
- 9303 "Kamuiotobush
"カムイオトブシ
人名
「カムイオトブシ、
- 9304 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
年少の兄の

- 9305 chibaroshke
チバロシケ
養い
食事の世話を
- 9306 ekarkar wa
エカラカラワ
する 接続
して
- 9307 i-kore yan.” ari
イ・コレ ヤン.” アリ
我・与える 命令 引用
くれないか」と
- 9308 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
言うと、
- 9309 sonno enubetne
ソンノ エヌベトネ
真に 喜ぶ
まことに喜ぶ
- 9310 kunip ne kusu
クニフ ネ クス
形名 繫 根拠
ものであり、
- 9311 arukorachi
アルコラチ
同じく
同じように
- 9312 koyaisembir-
コヤイセムビリ・
自らの陰
自らの陰で
- 9313 omina kane.*67
オミナ カネ
笑う 程度
密かに笑っている。
- 9314 Tuki uina
トゥキ ウイナ
杯 手に取る
盃を受け取って
- 9315 koonkami
コオンカミ
拝礼する
拝礼し、
- 9316 iyemetu tuki
イイエメトゥ トゥキ
飲み残す 杯
飲みさしの盃を
- 9317 rura.
ルラ.
運ぶ
返した。
- 9318 Orowa sui
オロワ スイ
始点 再び
それからまた、
- 9319 ututta oman
ウトウッタ オマン
下座に 行く
下座へ行き、
- 9320 sonno emina p boka
ソンノ エミナ プ ボカ
真に それを笑う もの だけ
まことに笑いを
- 9321 isam isam.
イサム イサム.
ない ない
堪えている。
- 9322 Shino nubetne.
シノ ヌベトネ.
まことに 喜ぶ
まことに喜んでる。
- 9323 kamuotobush
カムイオトブシ
人名
カムイオトブシ、
- 9324 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄は
- 9325 mateonkami
マテオンカミ
妻帯の拝礼をする
求婚の拝礼をして、
- 9326 sonno ramoshwano
ソンノ ラモシワノ
真に 心の底から
まことに心の底から
- 9327 nubetne kuni
ヌベトネ クニ
喜ぶ 必然
喜んでているのが
- 9328 a-noeraman.
ア・ノエラマン.
我・よく分かる
我には分かった。
- 9329 Kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
再びまた、
- 9330 a-tukirikikur-
ア・トゥキリキクル・
我・盃を高く
我は盃を高く
- 9331 buni kane
ブニ カネ
上げる 程度
かかけて、
- 9332 Kotanraummat
コタンラウムマト
人名
コタンラ姫の
- 9333 poniune ike
ポニウネ イケ
年少である こと
年少の姫を。
- 9334 a-hotuyekar.
ア・ホトゥイエカラ.
我・呼ぶ
呼び寄せた。
- 9335 A-kobakeshgoro.
ア・コバケシコロ.
我・飲みさしを与える
我は飲みさしを与えた。
- 9336 sonno oribak tura
ソンノ オリバク トゥラ
真に 畏まる ともに
まことに畏まりながら、
- 9337 shinu kane
シヌ カネ
膝行する 程度
膝をついて
- 9338 reye kane
レイエ カネ
這う 程度
這うようにして
- 9339 arki wa
アラキ ワ
来る 接続
やって来て、
- 9340 tuki kurbok
トゥキ クルボク
杯 下
盃の下で
- 9341 kohebokiki kane.
コヘボキキ カネ.
頭を下げる 程度
頭を下げてる。
- 9342 tuki kurka
トゥキ クルカ
杯 上
盃の表を
- 9343 a-koruiruye kane
ア・コルイルイェ カネ
我・撫でさする 程度
我は撫でながら、
- 9344 sui tu pirika kunip
スイ トゥ ピリカ クニフ
再び 二つの よい 形名
良い言葉を
- 9345 re pirika kunip
レ ピリカ クニフ
三つの よい 形名
幾度となく
- 9346 a-ebakashnu kane.
ア・エバカシヌ カネ.
我・言い聞かせる 程度
言い聞かせた。
- 9347 “Ponyayepirika
“ポンヤイエピリカ
人名
「ポンヤイエピリカ、
- 9348 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄の
- 9349 barooshuke wa
バロオシケ ワ
食べさせる 接続
食事の世話をして
- 9350 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える 引用
くれ
- 9351 ramu yan.” ari itak-an.
ラム ヤン.” アリ イタク・アン.
思う 命令 引用 言う・我
ないか」と我は言った。
- 9352 Sonno nubetne*68 p. 197
ソンノ ヌベトネ
真に 喜ぶ
まことに喜び、
- 9353 yaisembir-
ヤイセムビリ・
己の陰
自らの陰で
- 9354 omina kane.
オミナ カネ.
笑う 程度
密かに笑っている。

*67 原綴りは kani.

*68 原綴りは nubet.

- 9355 Tuki uina
トゥキ ウイナ
杯 手に取る
盃を受け取り、
- 9356 koonkami
コオンカミ
拝礼する
拝礼をして、
- 9357 iyemetu tuki
イイエメトゥ トゥキ
飲み残す 杯
飲みさしの盃を
- 9358 i-korura.
イ・コルラ.
我・運ぶ
我に返した。
- 9359 Orowa sui
オロワ スイ
始点 再び
それからまた、
- 9360 ututta oman hine
ウトゥッタ オマン ヒネ
下座に 行く 接続
下座へ行き、
- 9361 emina p boka
エミナ プ ボカ
それを笑うもの だけ
笑いを
- 9362 isam isam kane.
イサム イサム カネ.
ない ない 程度
堪えている。
- 9363 Shino nubetne.
シノ ヌベトネ.
まことに喜ぶ
まことに喜んでる。
- 9364 Ponyayepirika
ポンヤイエピリカ
人名
ポンヤイエピリカ、
- 9365 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
年少の兄は
- 9366 shino nubetne kunip
シノ ヌベトネ クニプ
まことに喜ぶ 形名
まことに喜ぶ
- 9367 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 繋 根拠
ものであり、
- 9368 ikkeu noshki
イクケウ ノシキ
腰 真中
腰の真中を
- 9369 komkosampa
コムコサムパ
折り曲げる
折り曲げて、
- 9370 mateonkami.
マテオンカミ.
妻帯の拝礼をする
求婚の拝礼をした。
- 9371 Kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
再びまた、
- 9372 a-tukirikikur-
ア・トゥキリキクル・
我・盃を高く
我は盃を高く
- 9373 buni kane
ブニ カネ
上げる 程度
かかげて、
- 9374 matutar ka wa
マトウタラ カワ
女達 上 起点
女たちの中から、
- 9375 iyotta pirika
イヨッタ ピリカ
最も よい
最も美しく、
- 9376 sonno a-oshiknuka
ソンノ ア・オシクヌカ
真に 我・慕う
愛らしく、
- 9377 keutumoshi wano
ケウトウモシ ワノ
心の中 起点
心の底から
- 9378 buri pirika noine
ブリ ピリカ ノイネ
行い よい らしく
振る舞いが良い
- 9379 pom menoko
ポム メノコ
小さい女
少女に
- 9380 a-kopakeshgoro.
ア・コパケシコロ.
我・飲みさしを与える
飲みさしを与えた。
- 9381 a-hotuyekar chiki
ア・ホトゥイエカラ チキ
我・呼ぶ 条件
我が呼び寄せると、
- 9382 sonno oribak tura
ソンノ オリバツ トウラ
真に 畏まる ともに
まことに畏まりながら
- 9383 shinu kane
シヌ カネ
膝行する 程度
膝について
- 9384 reye kane
レイエ カネ
這う 程度
這うようにして
- 9385 arki wa
アッキワ
来る 接続
やって来て、
- 9386 tuki kurbok
トゥキ クルボク
杯 下
盃の下で
- 9387 kohebokiki kane.
コヘボキキ カネ.
頭を下げる 程度
頭を下げてる。
- 9388 tuki kurka
トゥキ クルカ
杯 上
盃の表を
- 9389 a-koruiruye kane
ア・コルイルイェ カネ
我・撫でさする 程度
我は撫でながら、
- 9390 sui a-bakashnu.
スイ ア・バカシヌ.
再び 我・論ず
再び言い聞かせた。
- 9391 "Kotanraunkuru
"コタンラウンクル
人名
「コタンラ彦、
- 9392 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
年少の兄の
- 9393 barooshuke wa
バロオシケ ワ
食べさせる 接続
食事の世話を
- 9394 i-kore kunak ramu yan!"
イ・コレ クナク ラム ヤン!"
我・与える 引用 思う 命令
してくれないか。」
- 9395 ari itak-an chiki
アリ イタク・アン チキ
引用 言う・我 条件
と我が言うのと、
- 9396 shino nubetne wa
シノ ヌベトネ ワ
まことに喜ぶ 接続
まことに喜び、
- 9397 sui eyaisembir-
スイ エヤイセムビリ・
再び 己の陰
また自らの陰で
- 9398 omina kane. p. 198
オミナ カネ.
笑う 程度
密かに笑っている。
- 9399 Tuki uina
トゥキ ウイナ
杯 手に取る
盃を受け取り、
- 9400 iyemetu
イイエメトゥ
飲み残す
飲みさしを、
- 9401 onkami koro
オンカミ コロ
拝礼する 同時
拝礼しながら
- 9402 tuki i-korura.
トゥキ イ・コルラ.
杯 我・運ぶ
盃を返した。
- 9403 Tap orowa
タップ オロワ
これ 始点
それから
- 9404 ututta oman
ウトゥッタ オマン
下座に 行く
下座へ行き、
- 9405 mina tura
ミナ トウラ
笑う ともに
笑いながら
- 9406 sonno nubetne.
ソンノ ヌベトネ.
真に 喜ぶ
喜んでる。
- 9407 Kotanraunkuru
コタンラウンクル
人名
コタンラ彦、

- 9408 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい我・もつ 兄
年少の兄は
- 9409 ikkeu noshki
イクケウ ノシキ
腰 真中
腰の真中を
- 9410 komkosampa
コムコサムバ
折り曲げる
折り曲げて、
- 9411 mateonkami.
マテオンカミ
妻帯の拝礼をする
求婚の拝礼をした。
- 9412 Kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
再びまた、
- 9413 a-tukirikikur-
ア・トゥキリキクル・
我・盃を高く
我は盃を叩く
- 9414 buni kane.
ブニ カネ.
上げる 程度
かかげた。
- 9415 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝に
- 9416 a-kobakeshgoro.
ア・コバケシコロ.
我・飲みさしを与える
我は飲みさしを与えた。
- 9417 A-hotuyekar
ア・ホトゥイエカラ
我・呼ぶ
我が呼び寄せると、
- 9418 katune kane
カトゥネ カネ
姿をとる 程度
当たり前に
- 9419 enubetne kunip
エヌベトネ クニブ
喜ぶ 形名
喜ぶもの
- 9420 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
繋 接続 繋 条件
であるならば
- 9421 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあろうが、
- 9422 eramupo-
エラムポ・
心
すぐに
- 9423 bashkosanu
バシコサヌ
バツと走る
嬉しそうにして、
- 9424 oribak tura
オリバツ トウラ
畏まる ともに
畏まりながら
- 9425 shinu kane
シヌ カネ
膝行する 程度
膝について
- 9426 reye kane
レイエ カネ
這う 程度
這うようにして
- 9427 arki.
アラキ.
来る
やって来た。
- 9428 Isenram kusu
イセンラム クス
通常 根拠
いつものように、
- 9429 tap shisam un
タッ シサム ウン
これ 己の側 方向
そばで
- 9430 a-nukar be
ア・ヌカラ ベ
我・見る もの
見ると、
- 9431 mashkin
マシキン
ますます
ますます、
- 9432 ainu he tab an.
アイヌ ヘ タバン.
人間 疑問 これ ある
人間であろうか。
- 9433 Kamui shiri ne.
カムイ シリ ネ.
神 様子 繋
神の如き様子である。
- 9434 Somo nube sak
ソモ ヌベ サク
否定 涙 欠く
泣くことはないが、
- 9435 kurka konna
クルカ コンナ
上 は
表情が
- 9436 uyanitara.
ウヤニタラ.
こわばっている
こわばっている。
- 9437 Konepkeukata
コネツケウカタ
(無意味な句)
何ということか、
- 9438 konepkashita
コネプカシタ
(無意味な句)
何としたことか、
- 9439 ene an kamui
エネ アン カムイ
このようにある 神
このような神、
- 9440 ene am bito
エネ アム ビト
このようにある 人
このような貴人が
- 9441 atpake wano
アトパケ ワノ
先頭 起点
はじめから、
- 9442 uhaita buri
ウハイタ ブリ
釣り合いのとれない 行い
誤ったおこないを
- 9443 somoki no
ソモキ ノ
しない 接続
せずに、
- 9444 pirika unukar
ピリカ ウヌカラ
よい 会見
良い出会いを
- 9445 a-ki p ne yakne
ア・キ プ ネ ヤクネ
我・する もの 繋 条件
したら、
- 9446 tane bakno
タネ バクノ
今 まで
今まで、
- 9447 tanto bakno
タント バクノ
今日 まで
今日まで、
- 9448 nekona tap ne
ネコナ タッ ネ
どのように これ 繋
どれほど
- 9449 chiyaikoomap *p. 199*
チヤイコオマッ
みずから可愛がる
可愛がり、
- 9450 chitoikoomap
チトイコオマッ
大いに可愛がる
愛おしく
- 9451 a-ekar noine okai be
ア・エカラ ノイネ オカイ ベ
される らしくある もの
思ったであろうか。
- 9452 hemanta ye p
ヘマンタ イェッ
何 言う もの
何を言い、
- 9453 ene am buri ki.
エネ アム ブリ キ.
このようにある 行い する
あのように振る舞ったのか。
- 9454 Ekosama
エコサマ
そのため
そのために、
- 9455 ki rusui kusu
キ ルスイ クス
する したい 根拠
望んで
- 9456 ikichi p ne kusu
イキチ プ ネ クス
する もの 繋 根拠
したことであるから、
- 9457 chikoiki
チコイキ
いじめ
争い
- 9458 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
にしても
- 9459 orsaureko
オロサウレコ
とんでもなく
並大抵ではなかった。
- 9460 arkehe ta
アラケヘ タ
半分 場所
半ばは、

- 9461 shisak nubur mat
シサク ヌブル マト
またどない 霊力がある 女
類稀な霊力を持つ女が
- 9462 katu chiwente
カトゥ チウエンテ
様子 痛めつけられる
痛め
- 9463 a-ekarkarkar
ア・エカラカラカ
仕打ちを受ける
つけられた
- 9464 shiri okai rok i
シリ オカイ ロキ
様子 ある 完了 形名
ことを
- 9465 a-eshikarun chiki
ア・エシカルン チキ
我・思い出す 条件
我は思い出し、
- 9466 orhetopo
オロヘトポ
もと来た方へ
逆に
- 9467 chituyashkarap
チトゥヤシカラフ
憐れむこと
可哀想に思い、
- 9468 chieramboken
チエラムボケン
憐れに思われる
憐れに
- 9469 a-ekarkar kane.
ア・エカラカラ カネ.
我・する 程度
思った。
- 9470 Chikibo ne wa
チキボ ネ ワ
行為 繋 接続
もう少しで、
- 9471 a-raukotabu
ア・ラウコタブ
我・つかむ
我は抱き寄せ、
- 9472 a-eshikari anke
ア・エシカリ アンケ
我・捉える しようとする
抱き締めるところ
- 9473 yainu-an koroka
ヤイヌ・アン コロカ
考える・我 逆接
であったが、
- 9474 tonoto ka ta
トノト カ タ
酒 上 場所
酒宴の座にいる
- 9475 inne kunip
インネ クニフ
大勢である 形名
大勢の者の
- 9476 shiksama ta
シクサマ タ
目のそば 場所
目の前であり、
- 9477 shikibip-an.
シキビフ・アン.
人目をはばかる
人目を気にした。
- 9478 Tambe kusu
タムベ クス
これ 根拠
そこで、
- 9479 ouse tuki kurka
オウセ トウキ クルカ
ただ 杯 上
ただ盃の表を
- 9480 a-koruye kane
ア・コルイェ カネ
我・撫でる 程度
撫でながら、
- 9481 somo a-ye yakka
ソモ ア・イエ ヤッカ
否定 我・言う 譲歩
我は何も言わなかったが、
- 9482 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今はもう、
- 9483 sonno a-uweramam be
ソンノ ア・ウウエラムム ベ
真に 我・理解し合う もの
互いの気持ちに分かる
- 9484 ne kusu
ネ クス
繋 根拠
ので、
- 9485 “Kamui a-kot totto
“カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
「高貴な我が母が
- 9486 ye i korachi
イエ イ コラチ
言う 形名 ように
話した通り、
- 9487 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母、
- 9488 e-koro kamui ewak i ta
エ・コロ カムイ エワク イ タ
汝・持つ 神 住む 形名 場所
そなたの神が帰天するとき、
- 9489 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦、
- 9490 kamui rametok tura
カムイ ラメトク トウラ
神 勇者 ともに
神である勇者と
- 9491 ehorarpa wa
エホララバ ワ
居る 接続
暮らし、
- 9492 pirikano tan tewano
ピリカノ タン テワノ
良く この これから
これからは
- 9493 katkemat keutum
カトケマト ケウトウム
婦人 心
婦人の心、
- 9494 pirika buri koro wa^{*69}
ピリカ ブリ コロ ワ
よい 行い 持つ 接続
良い心を持ち、
- 9495 chibaroshuke p. 200
チバロシユケ
世話をする
食事の世話を
- 9496 e-karkar wa
エ・カラカラ ワ
汝・する 接続
して、
- 9497 kamui ewaki
カムイ エワキ
神 住まい
神の住まいの
- 9498 benkirechiu
ベンキレチウ
上流を治める
上流を治め、
- 9499 bankirechiu
バンキレチウ
下流を治める
下流を治め
- 9500 echi-ki kush ne na.” ari
エチ・キ クシ ネ ナ.” アリ
汝ら・する 根拠 繋 文終結 引用
なさい」と
- 9501 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
我が言うど、
- 9502 eashka nubetne.
エアシカ ヌベトネ.
頗る 喜ぶ
とても喜んだ。
- 9503 Nube tura
ヌベ トウラ
涙 ともに
涙とともに
- 9504 tuki uina
トゥキ ウイナ
杯 手に取る
盃を受け取り、
- 9505 koomkami
コオムカミ
拝礼する
拝礼をして
- 9506 ponno ku.
ボンノ ク.
少し 飲む
少し飲んだ。
- 9507 Orowa iyemetu tuki
オロワ イイエメトゥ トウキ
始点 飲み残す 杯
それから、飲みさしの盃を
- 9508 i-korura
イ・コルラ
我・運ぶ
我に返して
- 9509 ututta oman.
ウトットタ オマン.
下座に 行く
下座へ下がった。
- 9510 A-keutumkashi
ア・ケウトウムカシ
我・心の上
我的心を
- 9511 chikushnanukar be
チクシナヌカラ ベ
貫き見通す もの
見通したものを

*69 この語の後に pon Ekor と書かれているが、誤記とみなす。

- 9512 konep ne kusu
コネッ ネ クス
何 繫 根拠
であるから、
- 9513 yainu shiri
ヤイヌ シリ
考える 様子
その考えや、
- 9514 a-omap shiri
ア・オマッ シリ
我・可愛がる 様子
我が可愛く思うことを
- 9515 arobittano
アロビトタノ
すべて
全て
- 9516 ramnukare p ne kusu
ラムヌカレ ヲ ネ クス
巫覡する もの 繫 根拠
見通したものであるから、
- 9517 shisembir beka
シセムビリ ベカ
己の後ろ で
自らの陰で
- 9518 yainubehirpa shiri
ヤイヌベヒルパ シリ
自ら涙を拭う 様子
涙を拭う様子を
- 9519 a-nukar chiki
ア・ヌカラ チキ
我・見る 条件
我は見て、
- 9520 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 繫 譲歩
我もまた
- 9521 hese buira
ヘセ ブイラ
息をする 孔
息が
- 9522 a-i-koseshke.
ア・イ・コセシケ.
我・塞がれる
詰まりそうになった。
- 9523 A-shikshuikashi
ア・シクシユイカシ
我・目の穴の上
我の目からは
- 9524 ika kane.
イカ カネ.
越える 程度
涙が出そうである。
- 9525 Kimuntounkur
キムントウンクル
人名
キムント彦は
- 9526 ashir ikin ne
アシリ イキン ネ
新しい 列 繫
新たに
- 9527 mateonkami.
マテオンカミ.
妻帯の拝礼をする
求婚の拝礼をした。
- 9528 Iyotta iyoshino
イヨッタ イヨシノ
最も 最後に
一番最後に、
- 9529 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫、
- 9530 kamui tureshpo
カムイ トゥレシポ
神 妹
神の妹を
- 9531 a-hotuyekar.
ア・ホトゥイエカラ.
我・呼ぶ
我は呼び寄せた。
- 9532 Tam boro tuki
タム ボロ トウキ
この 大きい 杯
大きな盃の上にある
- 9533 kambasui ka
カムバスイ カ
盃に載せたパスイ 上
奉酒箸が
- 9534 moinatara
モイナタラ
静かである
漂いそうなほど、
- 9535 sake o wa
サケ オ ワ
酒 入れる 接続
酒を注ぎ、
- 9536 tan rik beka
タン リク ベカ
この 高所 で
高く
- 9537 a-tura kane.
ア・トゥラ カネ.
我・連れる 程度
かかげた。
- 9538 oribak rui be
オリバクルイ ベ
畏まる 激しい もの
とても畏まっているもの
- 9539 konep ne kusu
コネッ ネ クス
何 繫 根拠
であるから、
- 9540 shinu kane
シヌ カネ
膝行する 程度
膝について
- 9541 reye kane
レイエ カネ
這う 程度
這うようにして
- 9542 arki.
アラキ.
来る
やって来た。
- 9543 Tuki kurbok *p. 201*
トゥキ クルボク
杯 下
盃の下で
- 9544 kohebokiki⁷⁰ kane
コヘボキキ カネ
頭を下げる 程度
頭を下げている。
- 9545 tuki kurka
トゥキ クルカ
杯 上
盃の表を
- 9546 a-koruye kane
ア・コルイエ カネ
我・撫でる 程度
我は撫で、
- 9547 itak-an hawe
イタク・アン ハウエ
言う・我 声
このように
- 9548 ene okai i
エネ オカイ
このように ある 形名
言った。
- 9549 “Koninkar kusu
“コニンカラ クス
もしもし 根拠
「さてさて、
- 9550 Betenkaummat
ベテンカウママト
人名
ベテンカ姫よ、
- 9551 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 条件
話すから
- 9552 pirikano nu yan.
ピリカノ ヌ ヤン.
良く 聞く 命令
よく聞きなさい。
- 9553 Katu renkaine
カトゥ レンカイネ
様子 意志に従う
たまたま、
- 9554 kamui e-ne a yakka
カムイ エ・ネ ア ヤッカ
神 汝・である 完了 譲歩
そなたは神であっても、
- 9555 tapne ikkewe
タプネ イクケウエ
このように 理由
このような理由が
- 9556 okai kusu
オカイ クス
ある 根拠
あり、
- 9557 tan tewano
タン テワノ
この これから
これからは
- 9558 Tomisambechi
トミサムベチ
地名
トミサンベチ、
- 9559 Shinutapka
シヌタプカ
地名
シヌタプカの
- 9560 kamui ewaki
カムイ エワキ
神 住まい
神の住まいで
- 9561 ehorari wa
エホラリ ワ
居る 接続
暮らし、
- 9562 chibaroshuke
チバロシユケ
世話をする
食事を整え、

*70 初め kobobo hebokiki と書かれたが bobo に打消棒線が引かれている。

- 9563 **chiomumbekare**^{*71}
チオムムベカレ
世話を
世話を
- 9564 **i-y-ekarkar wa**
イ・イエカラカラワ
我・する 接続
して
- 9565 **i-kore ki yan.**⁷²
イ・コレ キ ヤン.
我・与える する 命令
もらいたい。」
- 9566 **ari itak-an chiki**
アリ イタク・アン チキ
引用 言う・我 条件
このように我が言うと、
- 9567 **katu ne kane**
カトゥ ネ カネ
様子 繋 程度
当たり前
- 9568 **enubetne kunip**
エヌベトネ クニフ
喜ぶ 形名
喜ぶもの
- 9569 **ne wa ne yak ne**
ネ ワ ネ ヤク ネ
繋 接続 繋 条件 繋
であるならば
- 9570 **kotom korokaiki**
コトム コロカイキ
ようである 逆接
さもあるうが、
- 9571 **koyaisembir-**
コヤイセムビリ・
自らの陰
自らの陰で
- 9572 **omina kane.**
オミナ カネ.
笑う 程度
密かに笑っている。
- 9573 **Tanepo konna**
タネポ コンナ
たった今 は
今は
- 9574 **nohankeno**
ノハンケン
近くに
ごく近くで
- 9575 **a-nukar be**
ア・ヌカラ ベ
我・見る もの
見たが、
- 9576 **mashkin kamui**
マシキン カムイ
ますます 神
まさしく神
- 9577 **hetap an.**
ヘタップ アン.
これ ある
であろうか。
- 9578 **Ene wa boka**
エネ ワ ボカ
このように 接続 だけ
どのように
- 9579 **a-reka i ka**^{*72}
ア・レカ イ カ
我・ほめる 形名 も
形容することも
- 9580 **isam kane**
イサム カネ
ない 程度
できないほど美しい。
- 9581 **chikipo ka un**
チキポ カウン
もう少し も 方向
もう少しで、
- 9582 **tane hene**
タネ ヘネ
今 も
今まさに
- 9583 **a-raukotabu**
ア・ラウコタブ
我・つかむ
我は抱き寄せて、
- 9584 **a-eshikari wa**
ア・エシカリワ
我・捉える 接続
抱き締めて、
- 9585 **a-toikoomap anke**
ア・トイコオマップ アンケ
我・激しく愛する しようとする
可愛がりたいと
- 9586 **yainu-an koroka**
ヤイヌ・アン コロカ
考える・我 逆接
思ったが、
- 9587 **yepnu kunip**
イエプヌ クニフ
無垢な 形名
無垢である
- 9588 **a-ne kusu**
ア・ネ クス
我・繋 根拠
我らであるから、
- 9589 **an-eramne**
アネラムネ
我・よく考える
よく我慢して、
- 9590 **an-eyaikeutum-**
アネヤイケウトム・
我・己の気持ち
心を
- 9591 **oshitchiure kane.**
オシチウレ カネ.
落ちつける 程度
落ち着けた。
- 9592 **Tuki uina** *p. 202*
トゥキ ウイナ
杯 手に取る
盃を受け取ると
- 9593 **rikunruke**
リクンルケ
高くかざす
高くかざし、
- 9594 **raunruke**
ラウンルケ
低くかざす
低くかざして
- 9595 **koonkami**
コオンカミ
拝礼する
拝礼し、
- 9596 **ponno ku.**
ボンノ ク.
少し 飲む
少し飲んだ。
- 9597 **orowa iyemetu**
オロワ イイエメトゥ
始点 飲み残す
飲みさしを返し、
- 9598 **tap orowa**
タップ オロワ
これ 始点
それから
- 9599 **utut ta oman**
ウトウト タ オマン
火尻座 場所 行く
下座へ下がり、
- 9600 **uweminaushi kane.**
ウエミナウシ カネ.
笑い合う 程度
笑い合っている。
- 9601 **Tane anakne**
タネ アナクネ
今 は
今は、
- 9602 **a-ki kusu ne kunip**
ア・キ クス ネ クニフ
我・する 根拠 繋 形名
なすべきことを
- 9603 **obittano**
オビトタノ
皆
全て
- 9604 **a-ki okere.**
ア・キ オケレ.
我・する 終える
終えた。
- 9605 **Sonno a-eramushinne.**
ソンノ ア・エラムシンネ.
真に 我・心落ち着く
まことに我は安心し、
- 9606 **shino nubetne-an.**
シノ スベトネ・アン.
まことに 喜ぶ・我
嬉しく思った。
- 9607 **Aokai ne yakka**
アオカイ ネ ヤッカ
我 繋 譲歩
我も、
- 9608 **ene shiriki i**
エネ シリキ イ
このように 見える 形名
人々のすることを
- 9609 **a-ikoisampa**
ア・イ・コイサムパ
我・真似る
真似て、
- 9610 **chirikibuni-an**
チリキブニ・アン
起き上がる・我
立ち上がり、
- 9611 **rorunso ka ta**
ロルンソ カ タ
上座 上 場所
上座で
- 9612 **otu tapkan ru**
オトゥ タフカン ル
二つの 踏舞 跡
踏舞を

*71 *chiomumbe kari* と書かれているが、*chiomumbekare* と解釈する。

*72 原ノートでは *areka ika ika isam kane* と *ika* が繰り返し書かれているが、1つとする。

- 9613 ore tapkan ru
オレ タッカン ル
三つの 踏舞 跡
何度も
- 9614 a-uturare.
ア・ウトゥラレ.
我・続ける
おこなった。
- 9615 A-ki chikuphau
ア・キ チクッハウ
我・する 酒の声
我は酒の声で
- 9616 a-eraunkuchi-
ア・エラウンクチ・
我・喉元
喉を
- 9617 kamuinoye.
カムイノイエ.
美しくねじる
美しくねじった。
- 9618 A-esambarkashi
ア・エサムバラカシ
我・口の上
我の口元は
- 9619 kamui riwak ne
カムイ リワク ネ
神 帰る 繋
帰天する神のように
- 9620 uwetunuiise.
ウウェトゥスイセ.
美しく響く
響いた。
- 9621 a-tumpa humi
ア・トゥムパ フミ
我・鐸 音
我の鐸の音が
- 9622 tununitara.
トゥヌニタラ.
美しい音が響く
響いた。
- 9623 a-tureshutari
ア・トゥレシユタリ
我・妹たち
我が妹たちは
- 9624 tun ren
トゥン レン
二人 三人
二人、三人と
- 9625 i-oshmake
イ・オシマケ
我の・背後
我の背後で
- 9626 ehorippa.
エホリフパ.
跳躍する
踊った。
- 9627 Chikupso ka ta
チクッソ カ タ
酒宴の座 上 場所
酒宴の座で
- 9628 a-yubutari hene
ア・ユブタリ ヘネ
我・兄たち も
我が兄たちも、
- 9629 utarpa utar
ウタラバ ウタラ
首領 たち
頭領たちも、
- 9630 rametok utar
ラメトク ウタラ
勇者 たち
勇者たちも、
- 9631 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 繋
一斉に
- 9632 i-orepushi
イ・オレプシ
我・拍子をとる
拍子をとる、
- 9633 i-ohetche hau
イ・オヘトチェ ハウ
我・合の手を入れる 声
合の手を入れ、
- 9634 irhumse hau
イリフムセ ハウ
掛け声 声
掛け声を
- 9635 ukoturpa kane.
ウコトゥルパ カネ.
長く伸ばし合う 程度
発し、
- 9636 uwenubetne-an.
ウウェヌベトネ・アン.
喜ぶ・我
喜び合った。
- 9637 Tap orowa
タップ オロワ
これ 始点
それから、
- 9638 kamui a-kor totto
カムイ ア・コロ トトト
神 我・もつ 母
高貴な我が母を
- 9639 a-eshikarun kusu
ア・エシカルンクス
我・思い出す 根拠
我は懐かしく思う
- 9640 kusu p. 203
クス
根拠
ので、
- 9641 a-ramu kusu
ア・ラム クス
我・思う 根拠
思い出すので、
- 9642 kamui tonoto
カムイ トノト
神 酒
神酒を、
- 9643 chinisebaha
チニセバハ
汲まれた酒
汲みたての酒を
- 9644 boro shintoko shikno
ボロ シントコ シクノ
大きい ほかい いっぱいに
大きな行器に満たし、
- 9645 tup rep
トゥプレプ
二つ 三つ
それを二つか三つ、
- 9646 a-ukaerura wa
ア・ウカエルラ ワ
我・重ねて運ぶ 接続
我は運び込んだ。そして、
- 9647 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
妹が
- 9648 ewak kuni
エワク クニ
住む 必然
住むように、
- 9649 kamui ewaki ot ta
カムイ エワキ オト タ
神 住まい 所 場所
神の住まいで、
- 9650 a-yubutari hemem
ア・ユブタリ ヘメム
我・兄たち も
兄たちも、
- 9651 nishpa numkeno
ニシパ ヌムケノ
長者 選んで
選ばれた長者も、
- 9652 katkemat numkeno
カトケマト ヌムケノ
婦人 選んで
選ばれた婦人も
- 9653 uweutanne-an wa
ウウェウタンネ・アン ワ
我ら・仲間になる 接続
一緒になって、
- 9654 kamui ewaki ta
カムイ エワキ タ
神 住まい 場所
神の住まいに
- 9655 uwekarpa-an.
ウウェカラパ・アン.
集まる・我
集まった。
- 9656 Kanna ruino
カンナ ルイノ
再び 甚だしく
再びまた、
- 9657 kamuinomi-an
カムイノミ・アン
神に祈る・我
神に祈り、
- 9658 ibe-an.
イベ・アン.
食事する・我
食事をした。
- 9659 Sonno boronno
ソンノ ボロンノ
真に たくさん
大いに
- 9660 shinot-an.
シノト・アン.
遊ぶ・我
戯れをした。
- 9661 A-eramushinne.
ア・エラムシンネ.
我・心落ち着く
我は安心した。
- 9662 An-ewak ushike ta
アネワク ウシケ タ
我・住む ところ 場所
神の住まいに
- 9663 arki-an.
アッキ・アン.
来る・我ら
我らはやって来た。
- 9664 A-utari utar
ア・ウタリ ウタラ
我・人々 たち
我の村人たちは
- 9665 obittano
オビタノ
皆
一人残らず、

- 9666 boronno yayiraike koro
ボロンノ ヤイライケ コロ
たくさん 感謝する 同時
大いに感謝しながら
- 9667 iwakpa.
イワッパ、
帰る
帰っていった。
- 9668 Okake ta
オカケ タ
後 場所
その後で、
- 9669 heru shine utan ne
ヘル シネ ウタン ネ
ただの 一つの 人々 繋
ただ一族だけとなり、
- 9670 keshto pirika iku
ケシト ピリカ イク
毎日 よい 酒を飲む
毎日酒を飲み、
- 9671 keran ibe
ケラン イベ
おいしい 食事する
美味しい食事をして、
- 9672 ibe tuikata
イベ トウイカタ
食事する 上に
食事の最中に
- 9673 pirika uweneusar
ピリカ ウウェネウサラ
よい お話しをする
四方山話を
- 9674 a-uweneusar kane.
ア・ウウェネウサラ カネ、
我・話し合う 程度
した。
- 9675 Uwenubetne-an aine
ウウェヌベトネ・アン アイネ
喜ぶ・我 接続
我らは互いに嬉しく思った。
- 9676 iresu yubi
イレ ス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 9677 mat turanno
マト トウランノ
女 とともに
妻とともに、
- 9678 shinnai chashi
シンナイ チャシ
違った チャシ
別の館、
- 9679 shinnai chise
シンナイ チセ
違った 家
別の家屋に
- 9680 esoyumpa.
エソユムバ、
外に出る
立ち去った。
- 9681 Iresu sapo
イレ ス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 9682 shutketushi
シュトケトウシ
女物の鞆
先祖伝来の長持ちや
- 9683 usa pirika
ウサ ピリカ
譲歩 よい
良い品物、
- 9684 nep ne yakka
ネッ ネ ヤッカ
何 繋 譲歩
何であれ
- 9685 menoko kor kunip
メノコ コロ クニッ
女 持つ 形名
女が持つべき物を
- 9686 monnumkere
モンヌムケレ
寄り分ける
選び出し、
- 9687 eshikte wa
エシクテ ワ
詰める 接続
それを詰めて
- 9688 boro shike ki. p. 204
ボロ シケ キ、
大きい 荷物 する
大きな荷物をまとめた。
- 9689 Tu pirika kunip
トゥ ピリカ クニッ
二つの よい 形名
良い言葉を何度も
- 9690 ye koro
イエ コロ
言う 同時
言いながら、
- 9691 Tunibokunkuru
トゥニボクンクル
人名
トゥニボック彦、
- 9692 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄
- 9693 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も、
- 9694 tu wan onkami
トゥ ワン オンカミ
二つの 十の 礼拝
二十の拝礼、
- 9695 re wan onkami
レ ワン オンカミ
三つの 十の 礼拝
三十の拝礼を
- 9696 ukakushte.
ウカクシテ、
重ねる
重ねた。
- 9697 Boronno
ボロンノ
たくさん
大いに
- 9698 yayiraike kane
ヤイライケ カネ
感謝 程度
感謝しながら、
- 9699 “Kanna tunashno
“カンナ トゥナシノ
再び 早く
「すぐにまた
- 9700 unukar kunip
ウヌカラ クニッ
会見 形名
会うことに
- 9701 a-ne ruwe tab an.”
ア・ネ ルウェ タバン、”
我・繋 跡 これ ある
なるのだ。」
- 9702 ari itak kane
アリ イタク カネ
引用 言う 程度
と言い、
- 9703 useturkashi
ウセトゥルカシ
互いの背中の上
互いの背中を
- 9704 rarpa kane.
ラッパ カネ、
おさえる 程度
押さえて
- 9705 soyumba.
ソユムバ、
外に出る
外に出た。
- 9706 Soyun yakura
ソユン ヤクラ
外にある 槽
外の槽、
- 9707 yakura ka wa
ヤクラ カ ワ
槽 上 起点
その槽の上から
- 9708 kamui nishka
カムイ ニシカ
神 上空
天空へ
- 9709 kohobumpa.
コホブムバ、
立ち上がる
飛び上がった。
- 9710 toop baye hum konna
トオッ バイエ フム コンナ
ずっと遠く 行く 音 は
空を飛んでいく音が
- 9711 keurototke.
ケウロトトケ、
響く
響いた。
- 9712 Tunibok kotan
トゥニボク コタン
トゥニボク (村の名) 村
トゥニボック村、
- 9713 kotan upSORO
コタン ウッソロ
村 内部
その村の中へ
- 9714 kohumterkere.
コフムテレケレ、
音を走らせる
音を立てて飛んでいった。
- 9715 Kohumokake
コフモカケ
音の後
その後で
- 9716 chakkosampa.
チャッコサムバ、
急に静まり返る
周囲は静まり返った。
- 9717 Kotanraunkuru
コタンラウンクル
人名
コタンラ彦、
- 9718 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄

- 9719 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も、
- 9720 boronno
ボロンノ
たくさん
大いに
- 9721 yayiraike koro
ヤイライケ コロ
感謝する 同時
感謝しながら、
- 9722 mat tura wa
マト トウラ ワ
女 ともに 接続
妻を連れて
- 9723 baye wa isam.
バイエ ワ イサム.
行く 接続 ない
飛んでいった。
- 9724 Kamuiotobush
カムイオトブシ
人名
カムイオトブシ、
- 9725 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄
- 9726 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も、
- 9727 shino nubetne tura
シノ ヌベトネ トウラ
まことに 喜ぶ ともに
まことに喜びながら、
- 9728 mat tura
マト トウラ
女 ともに
妻を連れて
- 9729 shinnai chise
シンナイ チセ
違った 家
別の館へ
- 9730 esoyumba.
エソユムバ.
外に出る
立ち去った。
- 9731 Ponyayepirika
ポンヤイエピリカ
人名
ポンヤイエピリカ、
- 9732 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・もつ 兄
年少の兄
- 9733 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繋 接続 繋 譲歩
も、
- 9734 arukorachi
アルコラチ
同じく
同じように、
- 9735 Retarmokorir *p. 205*
レタラモコリリ
人名
白い巻貝、
- 9736 a-tureshipo newa
ア・トゥレシポ ネワ
我・妹 と
我が妹と
- 9737 Kimuntounkuru tura
キムントウンクル トウラ
人名 ともに
キムント彦も、
- 9738 kamui ewaki un
カムイ エワキ ウン
神 住まい 方向
神の住まいへ、
- 9739 shino shino
シノ シノ
まことに まことに
まことに
- 9740 nubetne tura
ヌベトネ トウラ
喜ぶ ともに
喜びながら
- 9741 chieahupte.
チエアフテ.
入る
帰っていった。
- 7.7 ベテンカ姫との暮らし
- 9742 Okake ta
オカケ タ
後 場所
その後で、
- 9743 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今はようやく、
- 9744 Betenkaummat tura
ベテンカウムマト トウラ
地名 ともに
ベテンカ姫と
- 9745 ouse tun a-ne wa
オウセ トウン ア・ネ ワ
ただ 二人 我・繋 接続
二人だけに
- 9746 batek okai-an.
バテク オカイ・アン.
限定 いる・我ら
なった。
- 9747 Tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今はまさに、
- 9748 a-raukotabu
ア・ラウコタブ
我・つかむ
我は抱き寄せ、
- 9749 a-eshikari.
ア・エシカリ.
我・捉える
抱き締めた。
- 9750 a-shietemkurka-
ア・シエテムクルカ・
我・腕の上
腕の中に
- 9751 nere kane
ネレ カネ
である 程度
抱えて、
- 9752 “Tureshpo” ari
“トゥレシポ” アリ
妹 引用
「妹よ」と
- 9753 “Sambe” ari
“サムベ” アリ
心臓 引用
「心臓よ」と
- 9754 itak-an kane
イタク・アン カネ
言う・我 程度
我は言い、
- 9755 kimuikashike
キムイカシケ
頭の上
頭上を
- 9756 a-shikoruye.
ア・シコルイエ.
我・撫でる
撫でた。
- 9757 Sannanka ta
サンナンカ タ
顔の上 場所
顔の上に
- 9758 an-echopnure.
アネチョプヌレ.
我・接吻する
接吻をした。
- 9759 Itasa bakno
イタサ バクノ
返す まで
今度は逆に
- 9760 “Yuppo” ari
“ユッポ” アリ
兄 引用
「兄よ」と
- 9761 itak kane
イタク カネ
言う 程度
言い、
- 9762 a-chinkikese
ア・チンキケセ
我・着物の裾端
私の着物の裾を
- 9763 oukoraiba.
オウコライバ.
裾をたぐり寄せる
たぐり寄せた。
- 9764 a-santekka ta
ア・サンテッカ タ
我・前腕の上 場所
私の腕や
- 9765 a-sankokkasaba
ア・サンコッカサバ
我・膝頭
膝頭を
- 9766 i-koruiruye kane
イ・コルイルイエ カネ
我・撫でる 程度
撫でた。
- 9767 ene ene
エネ エネ
このように このように
このように
- 9768 tumi tuika ta
トゥミ トウイカ タ
戦い 上 場所
戦いの最中に
- 9769 iramu katu
イラム カトゥ
思う 様子
思ったこと、
- 9770 okai kuni hene
オカイクニ ヘネ
ある 必然 も
起こったことも

- 9771 an korachi
アン コラチ
ある ように
そのまま
- 9772 ye chiki
イエ チキ
言う 条件
話すので、
- 9773 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら も
ますます
- 9774 a-esambehaue
ア・エサムベハウケ
我・心静まる
我は愛おしく思い、
- 9775 a-toikoomap.
ア・トイコオマブ。
我・激しく愛する
可愛がった。
- 9776 I-toikoomap.
イ・トイコオマブ。
我・とても愛する
我も愛情を受けた。
- 9777 A-eramushinne.
ア・エラムシンネ。
我・心落ち着く
我らは安心した。
- 9778 Ututta oman
ウトッタ オマン
下座に 行く
妹は下座へ下がり、
- 9779 monak pirika
モナク ビリカ
そうでなくても よい
そうでなくとも美しい
- 9780 ruwe okai be
ルウェ オカイ ベ
跡 ある もの
のに、
- 9781 sui otu betchiribe
スイ オトゥ ベトチリベ
再び 二つの 水滴
二つの水滴、
- 9782 ore betchiribe
オレ ベトチリベ
三つの 水滴
三つの水滴で
- 9783 yaikar.
ヤイカラ。
自らする
手を清めた。
- 9784 pirika pon shu *p. 206*
ビリカ ボン シュ
よい 小さい 鍋
美しい小鍋の
- 9785 komsutna wano
コムストナ ワノ
根元 起点
取手の根元の方から
- 9786 obekarbare
オベカラバレ
水をかけて洗う
水をかけて洗い、
- 9787 oro wakka o wa
オロ ワッカ オ ワ
所 水 入れる 接続
その中に水を入れて
- 9788 hokaotte.
ホカオトテ。
火にかける
火にかけた。
- 9789 umso birkep
ウムソ ビリケブ
しまっておりある 精白した穀物
精白した穀物を
- 9790 shuonna wano
シュオンナ ワノ
鍋の中 起点
鍋の中へ
- 9791 echobopo.
エチヨポポ。
注ぎ入れる
注ぎ入れた。
- 9792 pirika pom meshi
ビリカ ポム メシ
よい 小さい 飯
少量の御飯を
- 9793 yaikokarkar.
ヤイコカラカラ。
一人でこしらえる
炊いた。
- 9794 yapte wa
ヤッテ ワ
火から下ろす 接続
鍋を火からははずすと、
- 9795 kabarbe^{*73} ochike
カバラベ オチケ
薄造りの物 膳
薄造りの御膳、
- 9796 kabarbe^{*74} itanki
カバラベ イタンキ
薄造りの物 御椀
薄造り御椀を
- 9797 sanasapte
サナサッテ
取り出す
取り出して
- 9798 uworeroshki.
ウウオレロシキ。
重なってそびえる
並べた。
- 9799 Herashi iyoi
ヘラシ イヨイ
下へ 盛り付け
下へ盛りつけたものは
- 9800 pon kane
ボン カネ
小さい 程度
小さく、
- 9801 herikashi iyoi
ヘリカシ イヨイ
上へ 盛り付け
上へ盛りつけたものは
- 9802 boro kane.
ボロ カネ。
大きい 程度
大きくなっている。
- 9803 Rai sonabi
ライ ソナビ
死ぬ 高盛の椀
大きな高盛りの飯を
- 9804 i-kobuni.
イ・コブニ。
我・捧げる
我に用意した。
- 9805 Oribak tura
オリバク トゥラ
畏まる ともに
畏まりながら、
- 9806 shikankitai-
シカンキタイ・
みずからの頭の上
頭の上に
- 9807 eimekani.
エイメカニ。
配膳する
御膳を乗せた。
- 9808 A-uina wa
ア・ウイナ ワ
我・取る 接続
我はそれを受け取って
- 9809 a-rikunruke
ア・リクンルケ
我・高くさしあげる
高くかざし、
- 9810 a-raunruke
ア・ラウンルケ
我・低くかざす
低くかざして
- 9811 a-koonkami.
ア・コオンカミ。
我・拝礼する
拝礼した。
- 9812 Moire ibe
モイレ イベ
遅い 食事する
我はゆっくりと
- 9813 a-koyaiurka-
ア・コヤイクルカ・
我・自らの上
食事を
- 9814 oma kane.
オマ カネ。
ある 程度
した。
- 9815 Ineapkus
イネアプクス
何と
何とまあ、
- 9816 kamui a-tureshi
カムイ ア・トゥレシ
神 我・妹
神である妹は
- 9817 shuke eashkai wa
シュケ エアッカイ ワ
炊事する できる 接続
煮炊きが上手
- 9818 humash nankor a!
フマシ ナンコラ!
気配がする だろう 疑問
であることか。
- 9819 Shino keran
シノ ケラン
まことに おいしい
まことに
- 9820 keran manu
ケラン マヌ
おいしい という
味が良く、

*73 karbe と書かれているが、kabarbe と解釈する。

*74 karbe と書かれているが、kabarbe と解釈する。

- 9821 a-ohapse-
ア・オハッセ・
我・舌鼓を
我は舌鼓を
- 9822 echiu kane.
エチウ カネ.
突く 程度
打った。
- 9823 imek arke
イメク アラケ
分けられた料理 半分
御膳の半分を
- 9824 a-koturiri
ア・コトゥリリ
我・差し出す
我が渡すと、
- 9825 uina wa
ウイナ ワ
手に取る 接続
妹は受け取って
- 9826 raunruke
ラウンルケ
低くかざす
低くかざし、
- 9827 rikunruke
リクンルケ
高くかざす
高くかざして
- 9828 koonkami ibe.
コオンカミ イベ.
拝礼する 食事する
拝礼してから食べた。
- 9829 tane kamui a-tureshi
タネ カムイ ア・トゥレシ
今 神 我・妹
我は神である妹を
- 9830 a-eyaimakna-
ア・エヤイマクナ・
我・後に
妻として奥に
- 9831 horarire.
ホラリレ.
座らせる
座らせた。
- 9832 hese attom
ヘセ アトトム
息をする 中
息のただ中、
- 9833 sambe attom
サムベ アトトム
心臓 中
心臓のただ中に
- 9834 a-ekote kane. p. 207
ア・エコテ カネ.
我・結びつける 程度
結び付けた。
- 9835 Orowano
オロワノ
始点
それから、
- 9836 tanepo konna
タネポ コンナ
たった今 は
今はまさに
- 9837 ekimne-an.
エキムネ・アン.
山に行く・我
我は山へ狩りに行った。
- 9838 Kimuntounkur
キムントウンクル
人名
キムント彦を
- 9839 a-tura wa
ア・トゥラ ワ
我・連れる 接続
伴い、
- 9840 tup shumau a-kor
トゥップ シュマウ ア・コロ
二つ 獲物 我・もつ
数多くの獲物を
- 9841 re shumau a-kor.
レ シュマウ ア・コロ.
三つの 獲物 我・もつ
捕えた。
- 9842 a-pirikakoiki p
ア・ピリカコイキ プ
我・捕獲する もの
私の獲物、
- 9843 chikoikip hene
チコイキプ ヘネ
獲物 も
獣でも、
- 9844 chep hene
チェプ ヘネ
魚 も
魚でも
- 9845 iyotta pirika ike
イヨッタ ピリカ イケ
最も よい こと
一番良いものを
- 9846 a-monnumkere.
ア・モンヌムケレ.
我・寄り分ける
選り出した。
- 9847 kamui a-tureshi newa
カムイ ア・トゥレシ ネワ
神 我・妹 と
神である妹と
- 9848 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝は
- 9849 tun ne wa
トゥン ネ ワ
二人 繋 接続
二人で
- 9850 ramma
ラムマ
いつも
いつも
- 9851 ukaoshma wa
ウカオシマ ワ
力を合わせる 接続
協力して、
- 9852 usa shito
ウサ シト
譲歩 餅
団子を
- 9853 boronno kar.
ボロンノ カラ.
たくさん 作る
沢山こしらえた。
- 9854 Birkep hene
ビリケプ ヘネ
精白した穀物 も
精白した穀物も
- 9855 boronno karpa.
ボロンノ カラバ.
たくさん 作る
沢山こしらえた。
- 9856 Ramma
ラムマ
いつも
いつも
- 9857 pon tonotopo
ポン トノトポ
小さい 酒
少量の酒を
- 9858 a-kar wa
ア・カラ ワ
我・する 接続
用意して、
- 9859 kamui a-kor tutto orun
カムイ ア・コロ トット オルン
神 我・もつ 母 方向
高貴な我が母へ
- 9860 a-buni.
ア・ブニ.
我・持ち上げる
捧げた。
- 9861 Naa itak raboki ta
ナア イタク ラボキ タ
まだ 言葉 間 場所
会話の合間に、
- 9862 a-pirikabumba p
ア・ピリカブムバ プ
我・持ち上げる もの
私の用意した食物は
- 9863 obittano
オビッタノ
皆
全て
- 9864 isam ranke.
イサム ランケ.
ない 回復
なくなった。
- 9865 Tambe iyotta
タムベ イヨッタ
これ 最も
それが最も
- 9866 a-enubetne
ア・エヌベトネ
我・喜ぶ
嬉しかった。
- 9867 Kamui a-kot tutto
カムイ ア・コト トット
神 我・持つ 母
高貴な我が母を
- 9868 a-kotuwashi kane
ア・コトゥワシ カネ
我・頼りにする 程度
誇らしく
- 9869 yainu-an.
ヤイヌ・アン.
考える・我
思った。
- 9870 Makanneko
マカンネコ
あるときには
あるときには、
- 9871 chise ot ta
チセ オッタ
家 所 場所
我は家の中に
- 9872 an-an wa
アナン ワ
いる・我 接続
おり、
- 9873 kebushe nuye
ケブシベ ヌイエ
鞘 彫り刻む
宝器の彫刻、

- 9874 shirika nuye
シリカ スイエ
表面 彫り刻む
刀の鞘の彫刻に
- 9875 a-kokipshirechiu.
ア・コキツシレチウ.
我・集中する
集中した。
- 9876 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹は
- 9877 karkar kunip
カラカラ クニフ
刺繍する 形名
刺繍に
- 9878 attomsama
アトムサマ
真中
集中
- 9879 yayomare kane.
ヤヨマレ カネ.
己を入れる 程度
した。
- 9880 Ikar wa
イカラ ワ
刺繍する 接続
刺繍をして、
- 9881 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 条件
我がそれを見ると、
- 9882 ineapkusū
イネアックス
何と
何と
- 9883 ashkai wa
アシカイ ワ
上手である 接続
手先が器用で
- 9884 ikichi nankor a! p. 208
イキチ ナンコラ!
する だろう 疑問
あることか。
- 9885 Karkar kunip
カラカラ クニフ
刺繍する 形名
刺繍した物は
- 9886 tu kamui nish ne
トゥ カムイ ニシ ネ
二つの 神 雲 繫
幾重もの
- 9887 re kamui nish ne
レ カムイ ニシ ネ
三つの 神 雲 繫
神雲となって
- 9888 yayebumpa.
ヤイエフムバ.
立ちのぼる
立ち昇った。
- 9889 an-eyaikiroro-
アネヤイキロロ・
我・自らの力
我は喜びに
- 9890 ante kane.
アンテ カネ.
あらしめる 程度
満たされた。
- 9891 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝、
- 9892 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
我が妹は
- 9893 ramma ramma
ラムマ ラムマ
いつも いつも
いつも、
- 9894 karbe kor kane
カラベ コロ カネ
するもの 持つ 程度
刺繍した物を持って
- 9895 shinewe kusu ek
シネウェ クス エク
訪れる 根拠 来る
訪ねてきた。
- 9896 ineapkusū
イネアックス
何と
何とまあ、
- 9897 a-tureshipo utar
ア・トゥレシポ ウタラ
我・妹 たち
我が妹たちは
- 9898 uwekatarotke wa
ウウェカタロトケ ワ
互いに親しむ 接続
仲が良い
- 9899 hawash nankor a!
ハワシ ナンコラ!
言われる だろう 疑問
ことか。
- 9900 Keshto an ko
ケシト アン コ
毎日 ある 条件
毎日、
- 9901 mina hawe
ミナ ハウエ
笑う 声
笑う声、
- 9902 itak hawe
イタク ハウエ
言う 声
話す声か
- 9903 tununitara kane.
トゥヌニタラ カネ.
美しい音が響く 程度
響く。
- 9904 Aokai ne yakka^{*75}
アオカイ ネ ヤッカ
我 繫 譲歩
我もまた、
- 9905 Retarmokorir
レタラモコリリ
人名
白い巻貝の
- 9906 ewak ushike ta
エワク ウシケ タ
住む ところ 場所
住まいへ、
- 9907 ramma
ラムマ
いつも
いつも
- 9908 shinewe-an ko
シネウェ・アン コ
訪れる・我 条件
訪ねていくと、
- 9909 ramma
ラムマ
いつも
いつも
- 9910 kamui a-kot totto
カムイ ア・コト トトト
神 我・持つ 母
高貴な我が母を
- 9911 a-eshikarun kane.
ア・エシカルン カネ.
我・思い出す 程度
思い出す。
- 9912 Kimuntounkuru
キムントウンクル
人名
キムント彦、
- 9913 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 繫 あるもの
神である者は
- 9914 shino i-ekatarotke
シノ イ・エカタロトケ
まことに 我・親しい
まことに我と仲が良く、
- 9915 ramma
ラムマ
いつも
いつも
- 9916 uwenishte-an.
ウウェニシテ・アン.
支え合う・我
結び付きが強い。
- 9917 A-yubutari
ア・ユブタリ
我・兄たち
我が兄たち
- 9918 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
繫 接続 繫 譲歩
も、
- 9919 tu sui ahup
トゥ スイ アフフ
二つの 回 入る
幾度となく
- 9920 re sui ahup kane.
レ スイ アフフ カネ.
三つの 回 入る 程度
訪ねてくる。
- 9921 Too tuimano
トオ トウイマノ
ずっと 遠く
ずっと速くに
- 9922 okai
オカイ
ある
いる
- 9923 a-utari utar
ア・ウタリ ウタラ
我・人々 たち
私の村人たちも、
- 9924 obittano
オビタノ
皆
一人残らず、

*75 原綴りは yakke.

- 9925 a-eshikarun kane.
ア・エシカルン カネ.
我・思い出す 程度
我は思い出す。
- 9926 Ramma kane
ラムマ カネ
いつも 程度
いつも
- 9927 katkoro kane
カトコロ カネ
振舞う 程度
変わりなく、
- 9928 okai-an.
オカイ・アン.
いる・我ら
我らは暮らしている。

令和2年度アイヌ民俗文化財調査事業「金成マツノート」翻訳整理

アイヌ民俗文化財・ユークラシリーズ68

金成マツ筆録 アイヌ叙事詩「英雄叙事詩 白い巻貝(2)」

令和3年3月

発行 北海道教育委員会

札幌市中央区北3条西7丁目

委託業務受託者 公益社団法人北海道アイヌ協会

翻訳者 切替英雄（アイヌ語研究者）

高橋靖以（北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員研究員）